北杜市埋蔵文化財調査報告 第８集

山　梨　県　北　杜　市

寺所第２遺跡Ⅰ（石器編）

県営圃場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

２　０　０　５

北　杜　市　教　育　委　員　会

山　梨　県　北　杜　市

寺所第２遺跡Ⅰ（石器編）

県営圃場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

２　０　０　５

北　杜　市　教　育　委　員　会

例　言

1　本書は平成７年度に実施した県営圃場整備事業西井出下第８工区施工に伴う寺所第２遺跡の発掘調査報告書石器編である。

2　寺所第２遺跡は山梨県北杜市大泉町西井出 215 番地他に所在する。調査面積は 8,652 ㎡を測り、これ以外に遺構確認をした上で盛土保存して施工した部分約 1,000 ㎡、表土除去直後に盛土保存して施工した部分 2,000 ㎡がある。

3　本調査は旧峡北土地改良事務所（現峡北地域振興局農務部。以下同。）との負担協定により、旧峡北土地改良事務所から負担金を、文化庁、山梨県教育委員会より補助金を受けて旧大泉村教育委員会（平成16年11月1日合併により北杜市教育委員会。以下同。）が実施した。整理作業についても引き続き平成９年度まで旧峡北土地改良事務所から負担金、文化庁、山梨県から補助金を受けて旧大泉村教育委員会が実施した。

4　本報告書の執筆は１～３章を伊藤が、４章を角張が執筆し、伊藤が編集した。

5　石器に係わる洗浄・注記以外の全ての作業を㈱アルカに委託した。

6　発掘調査及び本書の作成に当たって次の諸氏、諸機関にご助言、指導を賜った。記して謝意を表したい。（敬称略　五十音順）

今福利恵　小野正文　櫛原功一　長沢宏昌　中山誠二　新津　健　保坂康夫

旧峡北土地改良事務所　山梨県教育委員会学術文化財課　山梨県埋蔵文化財センター

7　本報告使用地図は国土地理院発行 1/50,000 八ヶ岳、韮崎をトレースしたもの、1/25,000 谷戸、大泉村役場発行 1/5,000、1/500 地形図である。

8　本調査の出土品、諸記録は北杜市大泉歴史民俗資料館に保管してある。

凡　例

・遺構の名称は調査時のものを原則的に使用し、整理段階に認定したものについてはその末尾に遺構番号を追加し、同じく整理段階で認定をしないと判断したものについては欠番扱いとした。

・遺構の略記号は以下のとおりとした。

住居跡－ SB ○○　　土坑－ SK ○○

・石器属性表中の帰属時期は今後の整理作業により変更があり得る。

目　次

例　言
凡　例
第１章　調査の経過 …… 1
　Ⅰ　調査に至る経緯と経過 …… 1
　Ⅱ　調査の方法 …… 4
　Ⅲ　調査組織 …… 4
第２章　遺跡の立地と環境 …… 6
　Ⅰ　地理的環境 …… 6
　Ⅱ　歴史的環境 …… 8
　Ⅲ　周知の遺跡の範囲と調査の履歴 …… 10
第３章　調査の概要 …… 14
　Ⅰ　層序 …… 14
　Ⅱ　発見された遺構と遺物 …… 14
第４章　寺所第２遺跡出土の石器 …… 17
　　1　石器群の概要と整理の方針 …… 17
　　2　属性表の技術と遺跡の所見 …… 17
　　3　M（前田）地区の石器 …… 18
　　ア　概要 …… 18
　　イ　小形剥片石器 …… 19
　　a　石鏃 …… 19
　　b　石錐 …… 19
　　c　石匙 …… 20
　　d　削器 …… 20
　　ウ　中形剥片石器 …… 21
　　a　削器 …… 21
　　b　打製石斧・磨製石斧 …… 21
　　エ　礫石器 …… 22
　　a　磨石・敲石 …… 22
　　b　石皿・石棒 …… 22
　　4　S（清水）地区の石器 …… 22
　　ア　概要 …… 22
　　イ　小形剥片石器 …… 22
　　a　石鏃 …… 22
　　b　石錐 …… 25
　　ウ　中形剥片石器 …… 27
　　a　石匙 …… 27
　　b　削器類 …… 27
　　c　打製石斧・磨製石斧 …… 28
　　エ　礫石器 …… 28
　　オ　その他の石製品（装身具他） …… 28
　　5　T（寺所）地区の石器 …… 28
　　ア　小形剥片石器 …… 28

a　石鏃 …… 28
b　石錐 …… 32
c　石匙 …… 35
イ　中形剥片石器 …… 35
a　削器・両極石器（楔形石器）・打製石斧 …… 35
b　打製石斧・ヘラ状石斧 …… 36
c　磨製石斧 …… 37
ウ　礫石器 …… 38
エ　その他の石製品（装身具他） …… 38
6　分析とまとめ（主に石器製作技法について） …… 38
ア　石鏃 …… 38
イ　石錐 …… 39
a　石錐の技法と機能 …… 39
b　石錐の編手的指標 …… 40
ウ　削器 …… 40
エ　打製石斧 …… 41
オ　磨製石斧 …… 41
カ　石器石材 …… 41
キ　器種間の親和性 …… 42
ク　礫石器 …… 42
ケ　課題とまとめ …… 42
第５章　引用・参考文献 …… 43

図版目次

第１図　周辺の地形と遺跡の分布 …… 7
第２図　周知の遺跡の範囲と調査の履歴 …… 11
第３図　調査対象範囲と試掘杭の配置 …… 15
第４図　M(前田)地区の石器１(ア)小形剥片石器１ …… 44
第５図　M(前田)地区の石器２(ア)小形剥片石器２ …… 45
第６図　M(前田)地区の石器３(イ)中形剥片石器 …… 46
第７図　M(前田)地区の石器４(ウ)礫石器１ …… 47
第８図　M(前田)地区の石器５(ウ)礫石器２ …… 48
第９図　S(清水)地区の石器１(ア)小形剥片石器１ …… 50
第10図　S(清水)地区の石器２(ア)小形剥片石器２ …… 51
第11図　S(清水)地区の石器３(ア)小形剥片石器３ …… 52
第12図　S(清水)地区の石器４(ア)小形剥片石器４ …… 53
第13図　S(清水)地区の石器５(ア)小形剥片石器５ …… 54
第14図　S(清水)地区の石器６(ア)小形剥片石器６ …… 55
第15図　S(清水)地区の石器７(ア)小形剥片石器７ …… 56
第16図　S(清水)地区の石器８(ア)小形剥片石器８ …… 57
第17図　S(清水)地区の石器９(ア)小形剥片石器９ …… 58
第18図　S(清水)地区の石器10(ア)小形剥片石器10 …… 59
第19図　S(清水)地区の石器11(ア)小形剥片石器11 …… 60

第20図　S（清水）地区の石器12（ア）小形剥片石器12 …… 61
第21図　S（清水）地区の石器13（ア）小形剥片石器13 …… 62
第22図　S（清水）地区の石器14（イ）中形剥片石器１ …… 63
第23図　S（清水）地区の石器15（イ）中形剥片石器２ …… 64
第24図　S（清水）地区の石器16（イ）中形剥片石器３ …… 65
第25図　S（清水）地区の石器17（イ）中形剥片石器４ …… 66
第26図　S（清水）地区の石器18（イ）中形剥片石器５ …… 67
第27図　S（清水）地区の石器19（イ）中形剥片石器６ …… 68
第28図　S（清水）地区の石器20（イ）中形剥片石器７ …… 69
第29図　S（清水）地区の石器21（イ）中形剥片石器８ …… 70
第30図　S（清水）地区の石器22（イ）中形剥片石器９ …… 71
第31図　S（清水）地区の石器23（イ）中形剥片石器10 …… 72
第32図　S（清水）地区の石器24（イ）中形剥片石器11 …… 73
第33図　S（清水）地区の石器25（イ）中形剥片石器12 …… 74
第34図　S（清水）地区の石器26（イ）中形剥片石器13 …… 75
第35図　S（清水）地区の石器27（イ）中形剥片石器14 …… 76
第36図　S（清水）地区の石器28（イ）中形剥片石器15 …… 77
第37図　S（清水）地区の石器29（イ）中形剥片石器16 …… 78
第38図　S（清水）地区の石器30（ウ）礫石器１ …… 79
第39図　S（清水）地区の石器31（ウ）礫石器２ …… 80
第40図　S（清水）地区の石器32（ウ）礫石器３ …… 81
第41図　S（清水）地区の石器33（ウ）礫石器４ …… 82
第42図　S（清水）地区の石器34（ウ）礫石器５ …… 83
第43図　S（清水）地区の石器35（ウ）礫石器６ …… 84
第44図　S（清水）地区の石器36（ウ）礫石器７・（ェ）その他の石製品（装身具他） …… 85
第45図　T（寺所）地区の石器１（ア）小形剥片石器１ …… 97
第46図　T（寺所）地区の石器２（ア）小形剥片石器２ …… 98
第47図　T（寺所）地区の石器３（ア）小形剥片石器３ …… 99
第48図　T（寺所）地区の石器４（ア）小形剥片石器４ …… 100
第49図　T（寺所）地区の石器５（ア）小形剥片石器５ …… 101
第50図　T（寺所）地区の石器６（ア）小形剥片石器６ …… 102
第51図　T（寺所）地区の石器７（イ）中形剥片石器１ …… 103
第52図　T（寺所）地区の石器８（イ）中形剥片石器２ …… 104
第53図　T（寺所）地区の石器９（イ）中形剥片石器３ …… 105
第54図　T（寺所）地区の石器10（イ）中形剥片石器４ …… 106
第55図　T（寺所）地区の石器11（イ）中形剥片石器５ …… 107
第56図　T（寺所）地区の石器12（イ）中形剥片石器６ …… 108
第57図　T（寺所）地区の石器13（イ）中形剥片石器７ …… 109
第58図　T（寺所）地区の石器14（イ）中形剥片石器８ …… 110
第59図　T（寺所）地区の石器15（イ）中形剥片石器９ …… 111
第60図　T（寺所）地区の石器16（イ）中形剥片石器10 …… 112
第61図　T（寺所）地区の石器17（イ）中形剥片石器11 …… 113

第62図　T（寺所）地区の石器18（ィ）中形剥片石器12 …… 114
第63図　T（寺所）地区の石器19（ィ）中形剥片石器13 …… 115
第64図　T（寺所）地区の石器20（ィ）中形剥片石器14 …… 116
第65図　T（寺所）地区の石器21（ィ）中形剥片石器15 …… 117
第66図　T（寺所）地区の石器22（ィ）中形剥片石器16 …… 118
第67図　T（寺所）地区の石器23（ィ）中形剥片石器17 …… 119
第68図　T（寺所）地区の石器24（ィ）中形剥片石器18 …… 120
第69図　T（寺所）地区の石器25（ィ）中形剥片石器19 …… 121
第70図　T（寺所）地区の石器26（ィ）中形剥片石器20 …… 122
第71図　T（寺所）地区の石器27（ィ）中形剥片石器21 …… 123
第72図　T（寺所）地区の石器28（ィ）中形剥片石器22 …… 124
第73図　T（寺所）地区の石器29（ィ）中形剥片石器23 …… 125
第74図　T（寺所）地区の石器30（ィ）中形剥片石器24 …… 126
第75図　T（寺所）地区の石器31（ィ）中形剥片石器25 …… 127
第76図　T（寺所）地区の石器32（ィ）中形剥片石器26 …… 128
第77図　T（寺所）地区の石器33（ィ）中形剥片石器27 …… 129
第78図　T（寺所）地区の石器34（ウ）礫石器１ …… 130
第79図　T（寺所）地区の石器35（ウ）礫石器２ …… 131
第80図　T（寺所）地区の石器36（ウ）礫石器３ …… 132
第81図　T（寺所）地区の石器37（ウ）礫石器４ …… 133
第82図　T（寺所）地区の石器38（ウ）礫石器５ …… 134
第83図　T（寺所）地区の石器39（ウ）礫石器６ …… 135
第84図　T（寺所）地区の石器40（ウ）礫石器７ …… 136
第85図　T（寺所）地区の石器41（ウ）礫石器８ …… 137
第86図　T（寺所）地区の石器42（ウ）礫石器９・（ェ）その他の石製品（装身具） …… 138

表目次

表１　M（前田）地区石器属性表 …… 49
表２　S（清水）地区石器属性表 …… 86
表３　T（寺所）地区石器属性表 …… 139

写真目次

図版１　S（清水）地区小形石器 …… 153
図版２　S（清水）地区小形石器 …… 154
図版３　S（清水）地区小形石器 …… 155
図版４　S（清水）地区中形石器 …… 156
図版５　S（清水）地区中形石器 …… 157
図版６　S（清水）地区中形石器 …… 158
図版７　S（清水）地区中形石器 …… 159
図版８　S（清水）地区中形石器 …… 160
図版９　S（清水）地区中形石器 …… 161
図版10　S（清水）地区大形石器 …… 162
図版11　T（寺所）地区黒曜石原石資料 … 163
（SB34一括出土）
図版１２　T（寺所）地区小形石器 …… 164
図版１３　T（寺所）地区小形石器 …… 165
図版１４　T（寺所）地区小形石器 …… 166
図版１５　T（寺所）地区小形石器 …… 167
図版１６　T（寺所）地区中形石器 …… 168
図版１７　T（寺所）地区中形石器 …… 169
図版１８　T（寺所）地区中形石器 …… 170
図版１９　T（寺所）地区中形石器 …… 171
図版２０　T（寺所）地区中形石器 …… 172
図版２１　T（寺所）地区中形石器 …… 173
図版２２　T（寺所）地区中形石器 …… 174
図版２３　T（寺所）地区大形石器 …… 175

第１章　調査の経過

Ⅰ　調査に至る経緯と経過

遺跡の発見と現地の調査

平成７年度県営圃場整備事業に伴い、北杜市大泉町内では西井出下第８工区約４haが開発されることとなった。この地域内では西井出215番地を中心に山崎第１遺跡が所在していることから、旧大泉村教育委員会ではこの遺跡の性格、広がり、遺存状況等の把握及び他の遺跡の所在の有無を確認することを目的として平成６年11月14日～12月１日にかけて開発予定地を網羅するよう試掘調査を実施した。

その結果、山崎第１遺跡の開発予定区域内での広がりは、約15,000㎡に及ぶこと、同地区内では小字名が前田・清水・寺所地籍に分かれていること、山崎地籍がほとんど含まれていないことが明らかとなった。また、現状の用水路を境界として遺跡の性格が若干変化することが予測された。このような状況から山崎第１遺跡の名称は必ずしも的確ではないものと判断し、小さな尾根単位で東側から前田遺跡・清水遺跡・寺所第２遺跡として認識するに至った。また、遺構、遺物ともに清水・寺所第２遺跡で濃密に分布していることも明らかとなった。これらの状況をふまえ、山梨県教育委員会学術文化財課、旧峡北土地改良事務所と協議し、旧大泉村教育委員会が調査主体者となり発掘調査を実施することとなったが、縄文時代中期の大規模集落の中心部を調査しなければならないことが予測され、当初より工期の問題、調査体制の問題が指摘された。

試掘調査に係わる文書の流れは以下のとおりである。

平成６年10月11日付大教委第10－112号　前田遺跡発掘調査の届出
同　10－113号　清水遺跡発掘調査の届出
同　10－114号　寺所第２遺跡発掘調査の届出
平成６年12月７日付大教委第12－　39号　前田遺跡埋蔵物発見届提出
同　12－　40号　前田遺跡文化財保管証提出
同　12－　41号　清水遺跡埋蔵物発見届提出
同　12－　42号　清水遺跡文化財保管証提出
同　12－　43号　寺所第２遺跡埋蔵物発見届提出
同　12－　44号　寺所第２遺跡文化財保管証提出

数々の課題を孕みながらも発掘調査は村内遺跡発掘調査事業として国庫補助金を受けて平成７年４月25日から着手された。

調査は前田遺跡から着手し、比較的順調に推移したが、清水遺跡にかかったところで当初の予想を上回る遺構、遺物が検出されたことから、工期、調査体制の問題が再浮上した。そのため、県教育庁学術文化財課、旧峡北土地改良事務所、旧村教育委員会の三者で協議し、その結果、施工後の表土上面から遺構面までの層厚30㎝以上が確保できる範囲については遺構の上面確認に留め、下部までの調査を実施せずに保存することとした。また、その保存範囲については施工業者にも施工管理の徹底を図ることとした。

しかし、相次ぐ遺構、遺物の出土に調査はなかなか進まず、さらに冬季に至り数年ぶり

という寒波が襲来し、調査は困難を極めることとなった。このような状況から工期の再度の延長を協議し、平成８年２月末日まで延長することとした。また、調査体制の問題については、既に予定された調査が終了した町村に調査担当者の派遣を依頼することとし、平成８年１月８日から１月 31 日まで旧明野村教育委員会の調査担当者、作業員の応援を得て調査に対応した。

その後、遅々とではあるが着実に調査が進展し、予定の工期より若干遅れたものの３月５日に寺所第２遺跡の現地での調査が終了した。

ここまでの調査に係わる文書の流れは以下のとおりである。

国庫補助金事務に関するもの

平成６年 12 月 14 日付大教委第 12 － ８号　平成７年度文化財関係国庫補助事業計画提出

平成７年６月 13 日付教学文第６－ 25 号　平成７年度国庫補助金交付内定（通知）受理

平成７年６月 23 日付大教委６－ 95 号　平成７年度文化財保存事業費補助金交付申請書提出

平成７年７月 28 日付委保第 71 号　平成７年度国庫補助金の交付決定（通知）受理

平成７年 12 月１日付大教委第 12 － 48 号　計画変更承認申請書提出

平成８年２月 15 日付委保第 71 号　国宝重要文化財等保存整備費補助金交付決定変更通知書受理

平成８年４月５日付大教委第６－ 126 号　平成７年度文化財保存事業実績報告書提出

平成８年４月 10 日付教学文第６－ 126 号　平成７年度国庫補助金の額の確定（通知）受理

県費補助金事務に関するもの

平成７年 12 月 21 日付大教委第 12 － 84 号　平成７年度文化財関係県費補助金交付申請書提出

平成８年１月 10 日付教学文第 11 － 89 号　平成７年度山梨県文化財保存事業費補助金の交付決定（通知）受理

平成８年２月 19 日付大教委第２－ 47 号　計画変更承認申請書の提出

平成７年度３月 15 日付教学文第 11 － 89 号　平成７年度文化財保存事業の計画変更について（通知）受理

平成８年４月５日付大教委第２－ 47 号　平成７年度文化財保存事業実績報告書提出

平成８年５月 14 日付教学文第 11 － 89 号　平成７年度文化財保存事業費補助金の額の確定について（通知）受理

施行地に関する埋蔵文化財の所在確認に関する事務

平成７年１月 12 日付峡北土第１－ 13 号　平成７年度土地改良事業施行地における埋蔵文化財発掘調査について（照会）

平成７年１月 30 日付大教委第１－ 69 号　同回答提出

峡北土地改良事務所負担金に関する事務

平成７年４月 20 日付大教委第５－１４号　平成７年度埋蔵文化財発掘調査実施計画書提出

平成７年４月２１日付　平成７年度埋蔵文化財発掘調査費に関する負担協定書締結

平成７年８月 27 日付大教委第５－ 62 号　平成７年度埋蔵文化財発掘調査変更実施計画書提出

平成７年８月28日付　　埋蔵文化財発掘調査費に関する協定書の変更協定書締結（費用負担）
平成７年９月29日付大教委第９－92号　　平成７年度埋蔵文化財発掘調査機関の変更協議書提出
平成７年１２月15日付　埋蔵文化財発掘調査費に関する協定書の変更協定書締結（工期延長）
平成８年３月29日付大教委第５－１４号　　平成７年度埋蔵文化財発掘調査実施結果報告書提出
平成８年４月15日付大教委第４－114号　平成７年度埋蔵文化財発掘調査精算請求書提出
発掘調査に関する事務
平成７年４月17日付峡北土第４－89号　埋蔵文化財発掘の届出（前田遺跡、清水遺跡、寺所第２遺跡）
平成７年５月12日付大教委第５－64号　同届出経由（前田遺跡）
同　　５－65号　同　　（清水遺跡）
同　　５－13号　同　　（寺所第２遺跡）
平成７年５月18日付教学文第５－66号　発掘調査の指示（前田遺跡）
同　　５－67号　発掘調査の指示（清水遺跡）
同　　５－65号　発掘調査の指示（寺所第２遺跡）
平成７年３月20日付大教委第３－114号　埋蔵文化財発掘調査の届出（前田遺跡）
同　　３－115号　埋蔵文化財発掘調査の届出（清水遺跡）
同　　３－116号　埋蔵文化財発掘調査の届出（寺所第２遺跡）
平成８年３月８日付大教委第３－23号　埋蔵物発見届提出（前田遺跡）
同　　３－24号　埋蔵物発見届提出（清水遺跡）
同　　３－25号　埋蔵物発見届提出（寺所第２遺跡）
同　　３－26号　文化財保管証提出（前田遺跡）
同　　３－27号　文化財保管証提出（清水遺跡）
同　　３－28号　文化財保管証提出（寺所第２遺跡）

整理作業
前述のとおり従来山崎第１遺跡として認識してきたものを３つの遺跡名を改めて付けて調査に臨んだわけであるが、調査の進展により前田遺跡と清水遺跡の間を流下する用水路は旧地形に由来する水路ではなく、この地域の水田開田に伴い開発された用水路であることが地山面の確認により明らかになると共に地形的には前田遺跡は現状では独立した痩せ尾根状を呈するものの、尾根端部と土地区劃の状況を観察すると寺所第２遺跡の西側、東衣川までの広い範囲が同一の尾根となることが確認された。このような状況から最終的に一体の遺跡と判断し、主体を占める字名に由来する寺所第２遺跡として把握するに至った。但し、遺物の取り上げ、遺構の認定等はそれぞれの遺跡単位としていることから混乱を極力避けるためそれぞれの遺跡名を地区に読み替え、その頭文字を取りＭ地区、Ｓ地区、Ｔ地区と呼称することとした。
整理作業は降雨時等に現地調査と平行で洗浄等の基礎的な作業に着手し、平成８、９年

度に出土石器の図化委託、出土土器の図化用写真撮影委託、図化委託を実施している。この平成８～９年度には文化財保存事業費国庫補助金、県補助金、峡北土地改良事務所負担金を得て作業を実施した。その後も村単独事業で細々ではあるが平板測量図のデジタルトレース委託等を実施し現在に至っている。但し、出土土器については膨大な量のため、平成 16 年度末現在でも多くの作業が残されている。

整理作業に伴う補助事業関係、負担金事務に関する文書については煩雑になるためここでは割愛する。

Ⅱ　調査の方法

現地での調査は遺跡の広がりが想定される範囲の表土を重機により除去した後、手作業で遺構確認し、以下の作業を進めた。測量については業者委託により基準点測量を実施し、公共系の座標に沿った 10 ｍピッチのグリッドを設定し、主に平板を用いて 1/20、1/100 の縮尺の平面図を作成した。また、必要に応じて簡易遣り方で微細図を作成した。調査段階ではそれぞれ小河川に区切られた別の遺跡と判断していたことから特に統一を図らず調査の着手の都合でそれぞれフォーメーションを設定した。前田遺跡は北～南に１～ 10、西～東にＡ～Ｅ、清水遺跡は北～南に１～ 15、西～東にＡ～Ｆと設定したが、当初計画より西に調査区を拡張したことからＡ列の西にＺ列を設定した。寺所第２遺跡も当初計画よりも調査区の設定が変動し、結果的に北～南に０～７、西～東にＢ～Ｈのグリッドを設定した。呼称はそれぞれ別個のものとなっているが、先に述べたとおりそれぞれ整合するフォーメーションとしてある。原点については圃場整備工事のものを移動して用いた。

Ⅲ　調査組織

平成６年度　試掘調査
　藤森勇夫（教育長）　斎藤正一（社会教育係長）　伊藤公明（調査担当）
平成７年度　現地調査
　藤森勇夫（教育長）　小池光和（教育課長）　斎藤正一（社会教育係長）　伊藤公明（調査担当）
平成８年度　整理作業
　藤森勇夫（教育長）　小池光和（教育課長）　新藤　恵（教育係長）　伊藤公明（調査担当）
平成９年度　整理作業
　藤森勇夫（教育長）　新藤　恵（教育係長）　伊藤公明（調査担当）
平成 16 年度（北杜市教育委員会移行後）
　藤巻宣夫（教育長）平成 16 年 11 月１日～平成 16 年 12 月 11 日　小清水淳三（教育長）
平成 16 年 12 月 12 日～　小池光和（教育次長）　伏見武仁（生涯学習課長）　伊藤公明（生涯学習課文化財担当）

調査参加者
試掘調査（敬称略・五十音順）
相吉よしゑ　浅川達子　浅川ちず子　浅川日出子　浅川久代　浅川房子　浅川洋子　入江

昇　進藤きく枝　藤森かねよ　藤森里美　藤森秀子　藤森八千代　細田絹代　三井種子　三井光恵

現地調査（敬称略・五十音順）

相吉よしゑ　浅川茂子　浅川達子　浅川たみ子　浅川ちず子　浅川日出子　浅川久代　浅川房子　浅川保代　浅川洋子　阿部恵子　入江　昇　石渡節子　遠藤　勝　大城桂子　小泉ひろえ　斉藤しず子　斉藤玲子　篠原源一　清水小春　清水貞子　清水さゆり　進藤きく枝　進藤たかね　鈴木文樹　千野あやめ　筒井つや子　入戸野宏　野沢康夫　橋本隆廣　福田さつき　藤本茂樹　藤森かねよ　藤森里美　藤森秀子　藤森八千代　伏見さち子　保坂秋蘭　細田絹代　三井啓介　三井種子　三井光恵　三塚テツ子　皆川和歌子　皆川禮子（以上一般）

山下大輔（信州大学）安倍雅史　石川博子　伊藤淑子　稲田奈津子　牛島裕之　榎本早弥子　鎌田大樹　川本慎自　国武貞克　春藤義隆　末光大毅　鈴木朋絵　田野裕之　田代健太郎　田中　彩　玉那覇重人　中尾祥一郎　永原健彦　水矢　亨　山岸広輔　渡辺美季（東京大学）古川優貴　橋本　結（東京女子大）平野　桂　西川智久（慶應義塾大学）井口照仁　伊藤　剛　餌取義之　木村忠義　河野健太郎　西方　覚　渡辺俊介（東海大学）

整理作業（敬称略・五十音順）

浅川達子　浅川久代　浅川洋子　入江　昇　細田絹代（以上一般）

山下大輔（信州大学）石川博子　伊藤淑子　榎本早弥子　鎌田大樹　川本慎自　国武貞克　春藤義隆　鈴木朋絵　田野裕之　永原健彦　山岸広輔　渡辺美季（東京大学）古川優貴　橋本　結（東京女子大）平野　桂　西川智久（慶應義塾大学）

協力機関

旧峡北土地改良事務所（現峡北地域振興局農務部）
山梨県教育委員会学術文化財課
山梨県埋蔵文化財センター

第２章　遺跡の立地と環境

Ⅰ　地理的環境

平成16年11月1日をもって合併し、誕生した北杜市は、北に八ヶ岳の主峰赤岳を、西に甲斐駒ヶ岳、東に金峰山、瑞牆山を有する569.75㎢を測る広大な市域を有し、八ヶ岳から南に延びる八ヶ岳南麓台地の西を釜無川、東を塩川が流下する。

北杜市大泉町は八ヶ岳南麓の中央に位置し、八ヶ岳の主峰赤岳の山頂で長野県に接する。この八ヶ岳は南北21㎞に亘り、赤岳をはじめとする2,000m級の火山が列をなす複式火山であり、天狗岳以南の南八ヶ岳火山群と以北の北八ヶ岳火山群に二分される。大泉町の存する八ヶ岳南麓の地形は火山体斜面、火山山麓扇状地、韮崎火山岩屑流の地形に大別される。この火山山麓、韮崎火山岩屑流の地形は釜無川、須玉川等の下刻により解析され台地化している。特に釜無川、須玉川に沿っては崖高100m前後の急崖が続き、前者による崖は「七里ヶ岩」と呼ばれている。これらの火山山麓は標高500m前後から火山麓扇状地の扇頂部の1,300～1,500mを測る地点にまで及んでいる。勾配は3度以下から最大でも15度を超えることはない。また、火山麓扇条地面上には浅い谷底平野が形成されている。

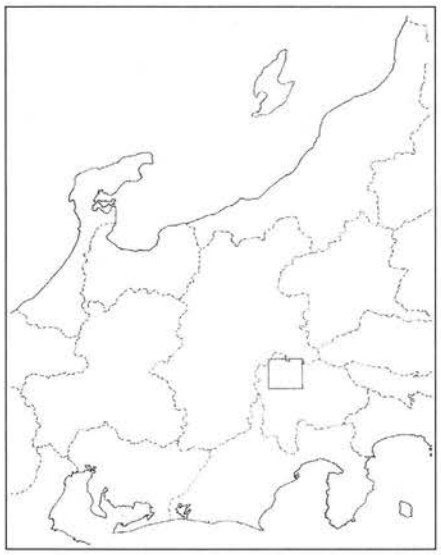
八ヶ岳火山の形成は古八ヶ岳期と新八ヶ岳期に分けられているが、当地域では赤岳付近と編笠山付近を除けばほとんどが古期の火山体斜面から形成されている。韮崎火山岩屑流はいわゆる「韮崎泥流」として知られ、古八ヶ岳期に生じた火山体の崩落によるものとされている。その総体積は10㎢以上と算出されている。この岩屑流は甲府盆地南縁の曽根丘陵、大木台地、市ノ瀬台地にも分布するだけではなく、甲府盆地の地下に厚く堆積することが知られている。その供給源についてはその後の八ヶ岳火山の溶岩流等に覆われて特定することはできない。また、この火山麓扇状地面上には谷戸城跡の立地しているような小山を典型に比高100m以下の小山が発達している。これらの成因については古くから多くの見解が出されてきたが、近年では岩屑流中に含まれて流下した巨大な岩塊の作る高まりという考えに落ち着いている。

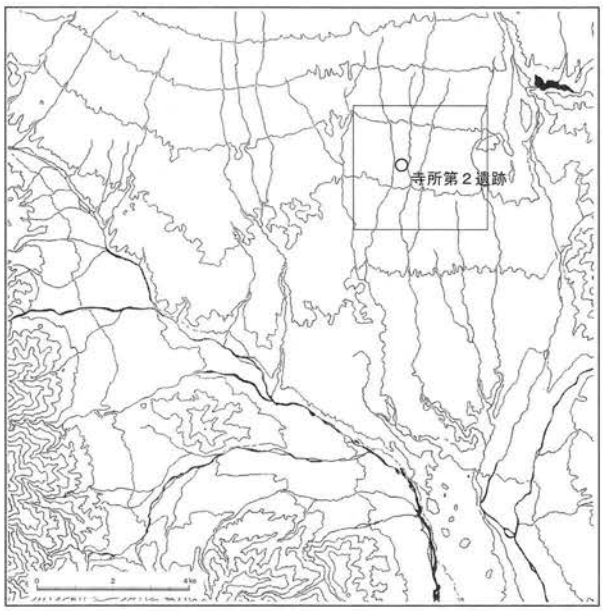
堆積物は旧期の八ヶ岳火山体を作っていた火山岩類を主とする多種多様な岩塊と基質からなり、淘汰が悪く様々な堆積相を呈する。また、場所による相違が顕著である。

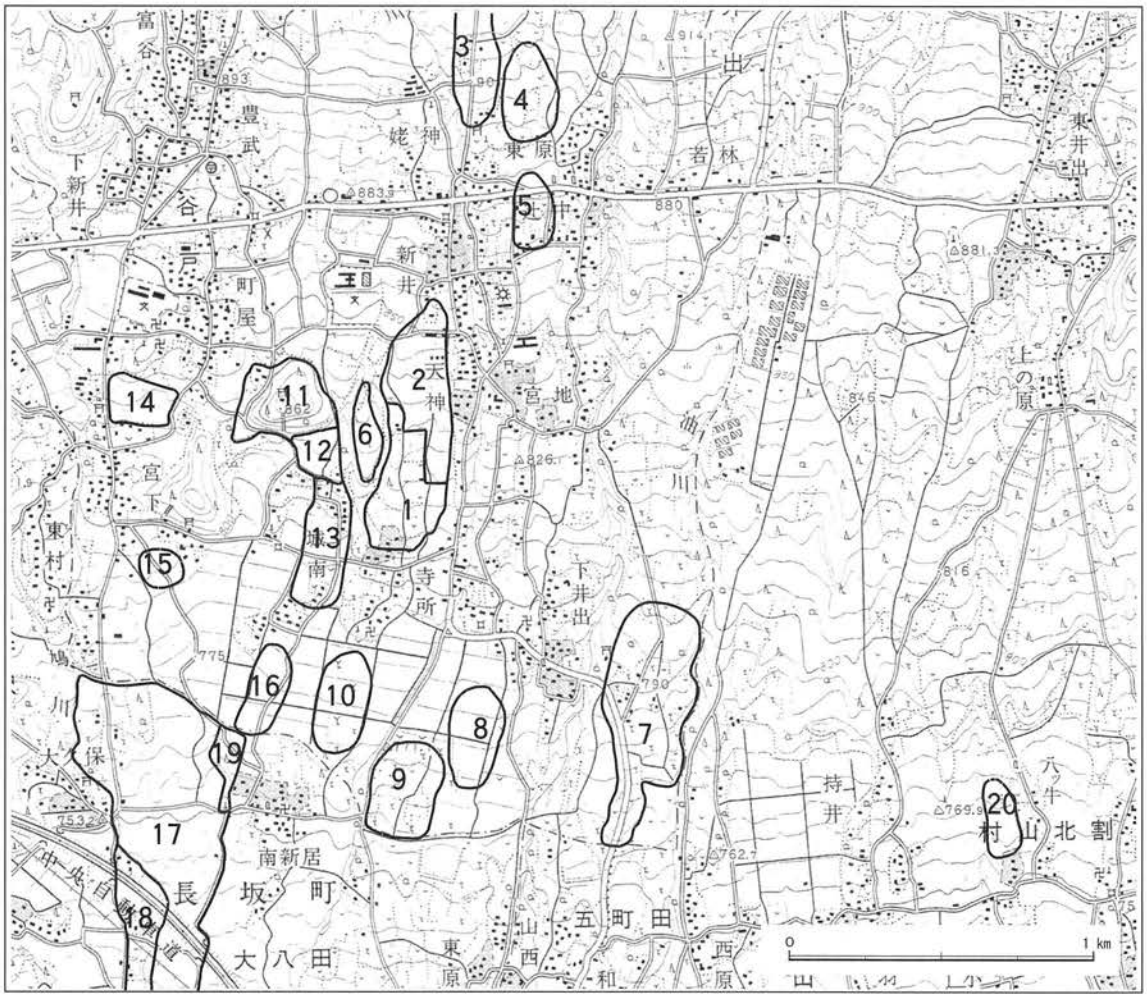
火山山麓扇状地は韮崎火山岩屑流の流下後、岩屑流を覆ったり、切り込んだりしながら火山体を開析して広く発達している。釜無川、須玉川、川俣川によって深く切り込まれている以外は広い堆積面を残す。

水系については標高1,500m付近以高では山頂稜線から放射状に発達する特徴があり、火山体の開析が進行している。一方、火山麓扇状地、韮崎岩屑流上では水系の発達が悪く、谷の地形が途切れて水系全体の中に取り込まれていないものが目立つ。これらの水系は全て富士川水系の一部であるが、須玉川・塩川水系、釜無川水系に細分される。これらの分水界は火山麓扇状地上にある。火山麓扇状地面では伏流が多く、水系が連続しないのが特徴で、それらが再び湧水するところが山麓に連なり、歴史時代以前から八ヶ岳山麓の集落立地や土地利用に影響を与えてきた。

火山麓扇状地面は韮崎岩屑流面より遙かに平坦で、一様に緩く傾斜する。しかし、その端末近くになると多くの浅い谷が発達する。これらの谷の多くは須玉川、釜無川本流の深







1 寺所第２遺跡　2 天神遺跡　3 東姥神遺跡　4 東原遺跡　5 中村遺跡　6 山崎第４遺跡　7 甲ッ原遺跡　8 原田遺跡　9 木下・大坪遺跡　10 寺所遺跡　11 谷戸城跡　12 城下第２遺跡　13 城下遺跡　14 谷戸氏館跡　15 豆生田第３遺跡　16 金生遺跡　17 小和田遺跡　18 小和田館跡　19深草館跡　20 八ッ牛遺跡

第１図　周辺の地形と遺跡の分布

い谷に向かって急激に切り込む。則ち明瞭な遷急点を境界に上流川は浅くなっている。さらに上流側に追跡すると火山麓扇状地面上に収斂することから、これらの浅い谷は谷頭浸食によるものではなく、上流側の新しい火山麓扇状地面の形成に伴って生じたものと考えられる。谷頭浸食は先の遷急点より下流側に限られている。

参考文献
中村由克他　1988 「八ヶ岳山麓の旧石器時代遺跡」『八ヶ岳山麓の第４系』地団研専報34
山梨県　1992 『国土調査　土地分類基本調査　八ヶ岳・金峰山・高遠』

Ⅱ　歴史的環境

八ヶ岳の西南～南麓は長野県茅野市の尖石遺跡や富士見町の井戸尻遺跡群をはじめ、縄文時代の遺跡が多数立地する地域として著名である。北杜市大泉町にも多数の縄文時代の遺跡が残されており、当遺跡以外に現在までに天神遺跡（前期後葉～中期初頭）、古林第４遺跡（中期中葉～中期後葉）、姥神遺跡（中期後葉～後期中葉）、甲ッ原遺跡（前期前葉～中期後葉）等の大規模な遺跡が調査された他、方城第１遺跡（中期後葉）、大和田遺跡（中期後葉）、御所遺跡（前期後葉）、宮地第２遺跡（中期後葉）、宮地第３遺跡（中期初頭～中期後葉）の小規模な遺跡も良好な状態で調査されている。また、金生遺跡（後期前葉～晩期後葉）が国の史跡に指定され、整備・公開されるに至っている。近隣でも柳坪遺跡、石原田北遺跡、頭無遺跡、酒呑場遺跡、長坂上条遺跡（以上北杜市長坂町）、石堂Ｂ遺跡、青木遺跡、社口遺跡、次郎構遺跡、海道前遺跡、蔵原宮の前遺跡、蔵原東久保遺跡（以上北杜市高根町）中原遺跡、岩窪遺跡（以上北巨摩郡小淵沢町）等の学史的に著名、あるいは縄文集落研究上欠くことのできない大規模な遺跡が多数調査されている。

その後、弥生時代～古墳時代にかけては北杜市大泉町内では標高800ｍ以南の金生遺跡、寺所遺跡に僅かに土器片や墓坑と推定される土坑が検出されているが、ほとんど痕跡が残されていない。近年、北杜市長坂町、高根町域で集落や、方形周溝墓、古墳等が検出され当時の生活の痕跡が明らかになりつつある。今後の資料の蓄積に期待したい。

奈良時代になると八ヶ岳南麓では生活の痕跡が全く消失する。それは大泉町域に限ってのことではなく、八ヶ岳南麓全域での現象である点に注目しなければならない。政治的な背景を指摘する仮説もあるが、文献的にも証明されていない。今後の多方面の調査・研究が待たれるところである。

その後、この地域では平安時代から中世の遺跡が多数立地するようになる。北杜市大泉町内で調査された平安時代の主な遺跡を列記すると寺所遺跡、城下遺跡、原田遺跡、木下・大坪遺跡、東姥神遺跡、東原遺跡等がある。また、近隣でも柳坪遺跡、石原田北遺跡、小和田遺跡（以上北杜市長坂町）、薬師堂遺跡、東久保遺跡、青木北遺跡、湯沢遺跡（以上北杜市高根町）、上平出遺跡、前田遺跡（以上北巨摩郡小淵沢町）等が調査されている。これらの遺跡の多くが９世紀半ば以降成立し、10世紀半ば過ぎには消滅していく。これらの時代背景として律令政府によって打ち出された私有財産を認める政策の推進により進んだ農民層の階層分化と、その矛盾を解消するため進められた政策の変更という大きな日本史的流れに沿ったものと考えられている。

さらに、この地域には官牧の柏前牧が設置されたという記述があり、比定地にも諸説あ

り定説は未だ固まっていないが、それに伴う官衙的な性格の集落として湯沢遺跡を指摘する説もある。この説を必ずしも補完するものではないが、中央とのつながりを示唆する帯の出土も多い地域で、城下遺跡、原田遺跡、中村遺跡、寺所第２遺跡、東久保遺跡、湯沢遺跡、柳坪遺跡で検出されている。

また、この地域の開発を支えた鉄器生産に関する遺構として小鍛冶遺構があげられるが、東原遺跡、東姥神遺跡、東久保遺跡で検出されているほか、前田遺跡で屋外の鍛冶炉が検出されている。これら以外に鉄滓の検出された遺跡は多数あり、明確な小鍛冶遺構が検出されていないものの鉄器生産に係わった集落は意外に多いものと想像される。

中世の遺跡については源義清、清光父子の甲斐国配流に始まる甲斐源氏の台頭とは無関係には語れない。残念ながら具体的に跡付ける資料には欠けるものの、この地域には多くの伝承が残されている。治承４年に北条時政が甲斐源氏に平氏追悼に加わるよう要請したと伝えられる「逸見山」の比定地で、国の史跡にも指定されている谷戸城跡をはじめ、若神子城跡、その他多くのこの当時の伝承を持つ神社仏閣が存在する。民話・伝承の合理化等の問題もあるものの、この地域の歴史の一端を窺わせるものである。その後については戦国時代を迎えるまでこの地域の歴史は文献の空白があり、つまびらかではない。但し、史跡整備に伴う谷戸城跡の調査の進展によりその当時の緊張が露わになるような大規模な空堀、土塁を備えた城館が出現したことが明らかとなりつつある。また、戦国時代にはいると武田氏の家臣堀内下総守の居館と伝えられる県指定史跡深草館跡をはじめ、小和田館跡、小和田遺跡、谷戸氏館跡等の多くの遺跡が現在までに調査されている。

参考文献

大泉村教育委員会他　1985『東姥神遺跡Ｂ』大泉村埋蔵文化財調査報告　第３集
大泉村教育委員会他　1986『豆生田第３遺跡』大泉村埋蔵文化財調査報告　第４集
大泉村教育委員会他　1987『姥神遺跡』大泉村埋蔵文化財調査報告　第５集
大泉村教育委員会他　1988『方城第１遺跡』大泉村埋蔵文化財調査報告書　６集
大泉村教育委員会他　1989『大和田遺跡・大和田第２遺跡』大泉村埋蔵文化財調査報告書　７集
大泉村教育委員会他　1990『大和田第３遺跡』大泉村埋蔵文化財調査報告書　８集
大泉村教育委員会他　1991『宮地第２遺跡・宮地第３遺跡』大泉村埋蔵文化財調査報告書　９集
大泉村教育委員会　1994『甲ッ原遺跡第６地点・第７地点』大泉村埋蔵文化財調査報告書　10集
大泉村教育委員会　1999『古林第４遺跡Ⅰ（石器編）』大泉村埋蔵文化財調査報告書　12集
大泉村教育委員会　2002『古林第４遺跡Ⅱ』大泉村埋蔵文化財調査報告書　16集
高根町教育委員会他　1986『西の原遺跡・石堂遺跡』高根町埋蔵文化財調査報告書　第３集
高根町教育委員会他　1987『石堂Ｂ遺跡』高根町埋蔵文化財調査報告書　第５集
高根町教育委員会他　1997『社口遺跡第３次調査報告書』
高根町遺跡調査会　1996『次郎構遺跡』
長坂町教育委員会　1996『酒呑場遺跡Ｇ区』長坂町埋蔵文化財発掘調査報告書　第11集

山梨県教育委員会他　1974『山梨県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書－北巨摩郡小淵沢町地内－』
山梨県教育委員会他　1975『山梨県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書－北巨摩郡長坂・明野・韮崎地内－』
山梨県教育委員会　1987『寺所遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第27集
山梨県教育委員会　1988『金生遺跡Ⅰ（中世編）』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第39集
山梨県教育委員会他　1991『小坂遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第63集
山梨県教育委員会　1994『天神遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第97集
山梨県教育委員会　1998『東原遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第153集
山梨県教育委員会他　1994『甲ッ原遺跡Ⅰ』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第96集
山梨県教育委員会他　1996『甲ッ原遺跡Ⅱ』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第114集
山梨県教育委員会他　1997『甲ッ原遺跡Ⅲ』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第144集
山梨県教育委員会他　1998『甲ッ原遺跡Ⅳ』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第145集
山梨県教育委員会他　1986『柳坪遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第13集
山梨県教育委員会他　1997『酒呑場遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第135集
山梨県教育委員会他　1997『酒呑場遺跡―第3次調査－（遺構編・前編）』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第136集
山梨県教育委員会他　1997『酒呑場遺跡―第3次調査－（遺構編・後編）』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第169集
山梨県教育委員会他　2000『古堰遺跡・大林上遺跡・宮の前遺跡・海道前C遺跡・大林遺跡－国道141号（箕輪バイパス）建設に伴う発掘調査報告書－』山梨県埋蔵文化財センター調査報告　第165集
山梨大学考古学研究会　1978『御所遺跡発掘調査報告書』
山梨大学考古学研究会　1981『御所遺跡－第2次発掘調査報告書－』
八ヶ岳南麓遺跡学術調査団　1987『山梨県高根町野添遺跡発掘調査報告書』

Ⅲ　周知の遺跡の範囲と調査の履歴

近年、今回調査区の周辺は宅地開発等により発掘調査が行われており、その規模、性格も次第に明らかになりつつある。これまでの成果によると若干の空白部、遺構の希薄な部分はあるものの本遺跡の乗る同一の尾根の北側600ｍ程に位置する天神遺跡まで地点を変えつつ遺構が連続するものと考えられるに至っている。以下に現在までの調査の履歴の概略を示す。なお、ここに記載する番号は第2図に対照する。

①寺所第2遺跡第1地点：今回報告の山梨県営圃場整備事業に伴う発掘調査。平成7年4月から平成8年3月実施。

②同　第2地点：特定環境保全公共下水道事業管渠敷設工事に伴う発掘調査。調査面積325㎡。平成8年9～10月調査。縄文時代前期初頭住居跡1軒を調査したほか、縄文時代中期中葉の住居跡1軒を確認。

③同　第3地点：住宅建設、分譲に伴う試掘調査。台地下部の沖積面。東衣川との比高差

第２図　周知の遺跡の範囲と調査の履歴 (S=1/5.000)

ほとんどなし。調査対象面積 241 ㎡。遺構検出なし。縄文時代中期の遺物少量検出。平成 11 年 6 月調査。
④同　第 4 地点：個人住宅建設に伴う発掘調査。調査面積 77 ㎡。縄文時代中期初頭～後葉の遺物、土坑 16 基検出。平成 11 年 8 月調査。
⑤同　第 5 地点：店舗兼住宅建設に伴う発掘調査。天神遺跡 C 区環状集落と本遺跡第 1 地点を中心とした環状集落の中間点近くに位置する。調査面積 960 ㎡。平成 13 年 4 ～ 5 月調査。縄文時代前期後葉住居跡 1 軒、同中期中葉住居跡 8 軒等を調査。
⑥同　第 6 地点：個人住宅建設に伴う発掘調査。調査面積 120 ㎡。土坑 2 基調査。縄文時代中期遺物を多量に検出。平成 15 年 3 ～ 4 月調査。
⑦同　第 7 地点：個人住宅建設に伴う発掘調査。調査面積 150 ㎡。縄文時代中期中葉の住居跡 1 軒、平安時代住居跡 2 軒、土坑 3 基を調査。平成 15 年 4 ～ 5 月調査。
⑧同　第 8 地点：個人住宅建設に伴う発掘調査。調査面積 150 ㎡。縄文時代中期後葉の住居跡 1 軒、土坑 9 基を調査。平成 15 年 6 ～ 8 月調査。
⑨同　第 9 地点：個人住宅建設に伴う発掘調査。調査面積 11 ㎡。土坑 2 基を調査。縄文時代中期中葉の遺物多量に検出。平成 16 年 1 月調査。
⑩同　第 10 地点：個人住宅建設に伴う発掘調査。調査面積 150 ㎡。縄文時代中期中葉住居跡 1 軒、平安時代住居跡 1 軒、土坑 2 基を調査。平成 16 年 3 月～ 8 月調査。

以上の他に昭和 54 年に山梨史学研究会により山崎遺跡として第 5 地点南西の斜面部が調査され、縄文時代中期中葉の住居跡 3 軒、同時期土坑 1 基、同中期後葉土坑 1 基が調査されている。⑪

また、近隣の遺跡の調査履歴の概略について触れる。
⑫天神遺跡 A 区：県営圃場整備事業に伴い昭和 57 年に調査され、縄文時代中期後葉の住居跡 5 軒、土坑 3 基、埋甕 5 基、平安時代住居跡 1 軒が調査されている。天神遺跡 B 区としたものとは沖積面を挟んで対岸の尾根上の立地となり別個の遺跡と判断しているが、後述の M 地区で沖積面上に立地した平安時代の住居跡が検出されていることから、少なくとも平安時代の集落に関しては一体のものとなる可能性が指摘できる。
⑬天神遺跡 B 区：県営圃場整備事業に伴い昭和 57 年に調査され、縄文時代中期初頭の住居跡 3 軒、平安時代の住居跡 4 軒、土坑 13 基が調査されている。寺所第 2 遺跡に接続する部分での成果だけに集落の展開を考える上で重要な位置となる。
天神遺跡 C 区：県営圃場整備事業に伴い昭和 57 年に調査され、縄文時代前期後葉の住居跡 49 軒、土坑 488 基、同中期初頭住居跡 9 軒、平安時代住居跡 3 軒が調査されている。縄文時代の集落跡は中央に墓坑を伴った環状集落を構成するものと考えられる。⑭　また、平成 5 年 4 ～ 5 月にはこの北側で大泉村民（現北杜市大泉）スポーツ広場拡張に伴い約 300 ㎡が調査され、縄文時代前期後葉の住居跡 5 軒、土坑 60 基余りが調査されている（第 2 地点）⑮他、平成 17 年 1 月に農道拡幅に伴い立ち会い調査を実施している（第 3 地点）が、ここでは遺構、遺物は検出されていない。⑯
⑰山崎第 4 遺跡：平成元年、 4 年に大泉村営（現北杜市営）山崎住宅建設に伴い 2,269 ㎡を発掘調査。縄文時代前期前葉住居跡 3 軒、同前期後葉住居跡 7 軒、平安時代住居跡 3 軒、土坑 70 基程度を調査。天神遺跡 C 区集落に先行して形成される。
⑱城下遺跡：県営圃場整備事業に伴い昭和 56 年に約 8,000 ㎡が調査され、縄文時代中期後葉の土坑 2 基、平安時代の住居跡 26 軒、平安時代～中世の掘立柱建物跡 10 棟、平安

時代以降の溝跡５条、近世の土坑墓２基が調査されている。特に 12 ～ 13 世紀に比定される舶載陶磁器の出土は北接する方形居館、近接する史跡谷戸城跡との関係を考える上で重要となる。

第３章　調査の概要

Ⅰ　層序

本遺跡は広大な尾根上を中心に立地した遺跡である。縄文時代の遺構は概ね先端部と西側緩斜面に集中し、東側斜面ではその分布が希薄になる傾向が看取され、平安時代の遺構については尾根から沖積面に続く広い範囲に散漫に分布する傾向が看取された。今回の調査区は 10,000 ㎡近い広大なもののため、また、従前の土地利用が畑、水田のため層序も一定ではなく、特に標準土層は設定していない。以下地点毎に概略を示す。

Ｍ地区は緩やかに傾斜する尾根の東側斜面部に相当する。北側の水田下部分Ｃ・Ｄ－１・２グリッドでは水田構築時の盛土層下に沖積面が広がり、この沖積面に平安時代の住居跡（Ｍ－ SB17）が構築される。中央畑部分では表土直下に多量の巨石・礫を含むローム層が展開し、Ｄ列以東は沖積面が展開する。沖積面の黒色土下は巨石・礫を大量に含んだ褐色土、暗褐色土層となる。南側水田部分でもＤ・Ｅ－８、９列以南に沖積面が展開するが、礫の包含は中央部ほど顕著ではない。また南端部分の調査区壁の確認からは水田構築時の盛土層下に若干の褐色土層、漸移層の堆積が見られたが、安定した層厚は見られなかった。

Ｓ地区は尾根の中央部に該当する。北側調査区においては中央部に溺れ谷のクロボク層が水田構築時の盛土層直下から検出されている。このクロボク層を切り込んで縄文時代中期中葉の住居跡（Ｓ－ SB7・８）、埋設土器、平安時代の住居跡（Ｓ－ SB ３）が検出されている。この溺れ谷は南側調査区には連続しておらず、調査対象外のＤ・Ｅ－５・６区で完結するものと見られる。また、この溺れ谷の西側は拳大よりも小さな礫を大量に含んだローム層となっているが、Ｍ地区中央部で見られたような巨石はほとんど包含されていない。南側調査区の水田下では水田構築時の盛土層下は若干の褐色土層が見られたが、ほとんどの部分でソフトローム層となっている。また、遺構分布の濃密なＡ・Ｂ－７～９区では遺構確認面まで 20 ㎝以上の包含層が見られた。

Ｔ地区においては表土除去後、上面確認に留めたＪ～Ｌ－１・２区で黒色土層中より平安時代の住居跡（Ｔ－ SB １）を検出していることから、この地点にはＳ地区とは異なる溺れ谷が展開している可能性がある。その他については水田構築時の盛土層下の土層の堆積は比較的良好で、褐色土、暗褐色土層が残された部分が多かった。但し、遺構確認は遺構が濃密に分布していることからソフトローム上面まで下げて行ったため、平安時代～中世の遺構については十分に調査ができなかった部分もある。また、北側のＥ・Ｆ－１区では地山に１～２ｍの巨石が含まれ、一部は表土上面にまで露出していた。この周辺には濃密に縄文時代中期中葉～後葉の住居跡等が分布しているが、巨石周辺では土層の堆積が不整となり、遺構範囲を把握することも困難であった。このような状況は第６地点や第９地点にも見られ、直径約 60 ｍに亘り見られることになる。

Ⅱ　発見された遺構と遺物

現在までの所、本遺跡は縄文時代前期前葉から土地利用が始まったと考えられている。住居跡は今回調査区内では明確ではないがＴ－ SB58 を想定している。また、第２地点とした今回調査区の内、Ｔ地区の南 20 ｍほどの農道内で行われた公共下水管渠敷設に伴う

第３図　調査対象範囲と試掘坑の配置（S=1/2,000）

発掘調査で当該期の住居跡１軒が検出されている。（註１）そのほか小破片が広範囲に散漫に分布している。前期中葉では２軒の住居跡（Ｔ－SB44・60）と明確ではないが土坑１基が検出されているほか、Ｔ地区を中心に散漫に小破片が分布している。また、特徴的な竹管状工具による施文、胎土中の繊維から黒浜式と認定できる破片も検出されている。前期後葉では遺構に伴うものは検出されていないもののやはりＴ地区を中心に小破片が散漫に分布している。

縄文時代中期初等になるとＴ・Ｓ地区に住居跡、土坑、屋外埋甕等の多彩な遺構が検出され、集落の体をなすようになる。遺構の配置からは調査区南半を中心に弧状配列とも言える配置となる。遺構には住居跡７軒、屋外埋甕２基、土坑19基程度（土坑の数については流れ込みかどうか判断できないものがあり概数となる。以下同。）が見られる。中期前葉になると尾根上に大きく展開する環状集落を形成する。遺構には住居跡18軒、土坑６基程度が見られる。時期細別により更に生成過程が明らかとなるものと考えられる。この時期より出土遺物は飛躍的に多くなり、人面装飾土器（Ｔ－SB11・34・61）、人体装飾土器（Ｔ－SB11・61）を始め有効鍔付土器（Ｓ－SB30・Ｔ－11）や土偶（Ｓ－SB38・46）、立石（Ｓ－SB43・Ｔ－SB61）、丸石（Ｔ－SB59）など多彩な遺物が見られるようになる。また、住居跡内に黒曜石原石を34個、合計２kg以上貯蔵したもの（Ｔ－

SB34）や、土器製作用と見られる粘土が貯蔵されていたもの（T－SB61）も見られた。また、外来系の土器として北浦C式、平出Ⅲ類A系統、後沖式、北陸系のものが出土している。中期中葉も中期前葉と同様の規模内容を引き継ぎ、尾根上に大きく展開する環状集落となる。遺構には住居跡37軒、土坑12基、埋設土器3基が見られる。特徴的な遺物としては当時食料として直接摂取されていた形態と考えられる炭化種実塊が見られる（T－SB 6・56)。また、外来系の土器としては焼町類型のものが見られる。中期後葉になるとS地区南半とT地区に遺構が見られる。その様子は中期中葉までとは異なり、むしろT地区を中心とした小規模な環状集落とその衛星的な集落としてのS地区南半に規模が縮小されている様子が窺われる。遺構には住居跡22軒、土坑18基程度、単独埋甕2基が見られる。特徴的なものとして住居跡内の石囲炉裏に立石を伴った配石遺構が構築されるもの（T－SB23）や屋内埋葬に係わると考えられる伏甕（T－SB23)、群馬方面に系譜が求められている方形石囲状遺構（T－SB38）などが見られる。外来系の土器としては、梨久保B式類似のもの、唐草文系の土器、咲畑式類似のものなども検出されている。

縄文時代後期以降では今回調査区には全く遺構が検出されていない。後期前葉の土器、晩期後葉の土器が散漫に分布している。

平安時代になると調査区全面に散漫に住居跡が分布している。この状況は周辺の調査区でも同様である。住居跡以外にはM地区で2軒×2軒の総柱の堀立柱建物跡、1軒×2軒の堀立柱建物跡が検出されている。また、住居跡の中には大型のもの（M－SB 3、9、17、S－SB26、T－SB 4）がほぼ一定間隔で見られ、M地区北端から約30m北側の第7地点でも大型の住居跡が検出されている。更にこの第7地点出土のものとほぼ筆跡が一致する「倉」と書かれた墨書土器が約100m離れたT－SB14から出土している。これらの状況は集落のあり方を考える上で重要な要素となる。遺物では全般的に見て墨書土器の出土が多く、本遺跡の南700mほどに所在する寺所遺跡に比べると須恵器の出土が多く灰釉陶器の出土は少ない傾向にある。これら以外では武蔵型甕（T－SB14）の土器、石製紡垂車がM－SB 3から出土したほか、M－SB 4からは鎌、M－SB 5からは石製の丸鞆、S－SB25号住居跡からは転用硯が出土している。

中・近世においてはT地区南半に石組み井戸、馬屋状遺構、小ピット群が見られる。調査区南側に土塁を伴う方形区画の寺所塁跡があり、この宅内には中世のものと考えられる石組み井戸、地下式坑があり、これらに関連した遺構と考えられる。

第４章　寺所第２遺跡出土の石器

１　石器群の概要と整理の方針

寺所第２遺跡から出土した石器について、縄文遺構を中心に本遺跡の遺構内出土の定型石器のほぼすべての量の石器（器種）を選択・図化をおこない、石器を記述した。

また属性表を作成し、器種・石材・法量等を記載した。この整理によって、本遺跡からどのような石器が出土し、その石器文化を探求するための基礎資料を提示することにした。なお、暫定的ではあるが、石器の遺構に伴う土器型式も文章中に表記し、石器の文化的な内容の一部を明らかにすることにつとめた。

関東・甲信の縄文中期の石器は、経験的事実として、大形石器・中形石器・小形石器の３種類に分類され、それぞれに特徴的な石材が用いられている。本遺跡は、その典型的な事例である。

石器の大きさによる分類は、形態的・技術的・石材的に固有な特徴をもっている。小形器種の石鏃・石錐・両極石器は、ほぼすべてが黒曜石であり、中形石器の打製石斧は硬砂岩・安山岩・ホルンフェスが主体であり、大形器種（礫石器）の石皿・敲石・磨石・石棒・石柱は、安山岩や玄武岩などの大形石材が用いられる。ただし、石匙・削器類は、珪岩・頁岩などの小形剥片石器と安山岩・ホルンフェスの中形石器の両者が混在している。また中形石器の削器類には、縁辺に間接打撃や押圧剥離による鋸歯縁の刃部が付けられることがあるのも特徴である。さらに、形態形成の加工を施さず、素材の縁辺をそのまま刃先にしている削器がある。それらは素刃削器とも呼べる。

２　属性表の技術と遺跡の所見

属性表は、出土遺物の技術属性を主に記述した表である。以下に属性表の項目と技術的所見について説明を行いたい。

ア　剥離技術と剥離の開始部

本遺跡の剥離技術は、ハードハンマーの直接打撃と圧縮力の高い（硬度のある）変形ハンマーの押圧剥離にほぼ限定される。ハードハンマーの直接打撃には、通常の手首をかえす身振りによる直接打撃（属性表にはHDと表記）、平坦な剥離（属性表にはHD/平坦と表記）、垂直打撃（属性表にはHvDと表記）の３種類がある。打製石斧には、通常の打撃が最も多く、打製石斧の側辺に刃潰し加工がある場合に、HD・敲打及びHD/刃潰しと表記した。黒曜石は、垂直打撃が多いが、これは原石が小さく、石核を台石などに固定して剥離する原因が考えられる。

押圧剥離については、コーンが発達する場合と、コーンのない場合の２種類がある。この違いは、押圧工具の当て方、押圧工具の当たる縁辺角に関係があるが、工具の種類を剥離の開始部でみる限り、コーンタイプが多いので、圧縮力の高い（硬度のある）工具の使用が考えられる。

こうしたハンマーの種類と身振りについては、剥離開始部の観察が有効である。つまり剥離の開始部は、剥片を剥がす際に、ハンマーの当たった状態を示す属性である。コーンタイプ、曲げタイプ、楔タイプの３種類が知られている。

コーンタイプは通常のハンマーの打撃で形成され、コーン径や打面厚、剥離角など、打面周辺の属性分析が意味をもつことを示す。

曲げタイプは、ハンマーが打面にあたる角度が90度よりもはるかに小さい場合（打面に平行に近ければ近いほど、ハンマーと打面のなす角度は小さくなる）に生ずる場合がある。もしくは打面と作業面のなす角度が鋭い場合に生じやすい。曲げタイプの剥離の開始部の場合は、コーンが発生せず、ハンマーのあたった箇所よりも石核の奥から剥片は剥がれるので、コーン径や打面厚、剥離角などの諸属性の計測・記述は無意味である。

また楔タイプは、コーンタイプが生ずる衝撃力よりも、はるかに強い衝撃力で生じ、コーンは通常発生しない。楔タイプは垂直打撃を示す属性であり、この場合も曲げタイプと同じように、開始部周辺の属性の記述は無意味であるが、発生要因として、強いハンマーの力が想定できる。本遺跡の場合、法量の小さな剥片にもみられる剥離の開始部であることから、ハンマーの振りが垂直打撃に近いか、もしくは強い力のハンマーの振りが想定される。

イ　剥片の末端形状

これまで知られている剥片末端の種類は、フェザーエンド、ステップエンド、ヒンジエンドの３種類のほかに、アーチ状もしくはウートールパッセと呼称される石核底面付の剥片末端がある。本遺跡においては、剥片石器の素材末端は加工されている場合が多いが、一部の剥片を観察すると、ヒンジエンド・ステップエンドが一般的で、アーチ状やフェザーエンドは希である。

剥片の末端がこうした形状になるのは、ハンマーの種類が垂直打撃に近い場合、もしくは石核の奥に向かってハンマーが振り下ろされる場合であり、打製石斧や削器の素材形状とよく整合する。

また、楔形石器の末端はすべての末端パターンが存在するが、本遺跡では尖状になる場合もみられた。

ウ　素材打面形態

打面形態は、石核の特徴をよく示し、製作者の意識する剥片の形態を間接的に示している。それは、打面がハンマーをコントロールするための重要な属性だからである。

本遺跡の石核、剥片の打面には、自然面打面、平坦打面（1枚の剥離面による打面）、切子打面（2枚以上の面をもつ打面）がみられる他、黒曜石の楔形石器（両極石器）には無打面（主要剥離面をみたときに、コーンの途中から剥離面が開始される状態の打面）、点状打面、線状打面などがある。これらの打面の種類は、ごく一般的な剥片剥離技術で出現するすべての種類の打面であるが、本遺跡では、打面がとくに意識されて石核が形成されているとは言い難い。

３　Ｍ（前田）地区の石器

ア　概要

前田地区の縄文石器は、主に井戸尻期に帰属する住居址から出土している。石器の総数

は少ないが、良好な資料群なので、詳細な記述に努めた。

イ　小形剥片石器

a　石鏃

6：SB1 出土。鋸歯縁石鏃。井戸尻期。黒曜石製の石鏃。背面と裏面に素材面をのこし、側面は大きく湾曲する。押圧剥離は貝殻状の剥離痕となり、やや深いバルブをもつ。おそらく石鏃を手に持って、鹿角のような工具で、素材に直に押圧剥離をしながら形態形成をした石鏃であろう。

7：SB11 出土。鋸歯縁石鏃。井戸尻期。透明で黒縞のはいる黒曜石製。押圧剥離は、1 と同じ押圧剥離に加え、さらに縁辺に非常に細い工具で鋸歯縁を形成している。

8：SB11 出土。鋸歯縁石鏃。井戸尻期。キラキラと光る黒曜石製。2 と同じつくりで、貝殻状の押圧剥離に加えて、小さな鋸歯縁を縁辺につくっている。図の右側辺の鋸歯縁は整っているものの、左側辺の鋸歯縁は折れや不規則剥離となっている。

1:SB12 出土。鋸歯縁石鏃。黒曜石製。狢沢期。透明に薄い黒縞のはいる黒曜石製。幅広で、鋸歯縁の縁辺をもつ。SB11 出土の石鏃の押圧剥離および鋸歯縁が、より粗く（稜線が立ち）、これらはSB11 よりも変形度の低い工具で押圧剥離された可能性がある。また、両面加工で、押圧剥離の規模が幅広く 5 ミリ前後であることからも、工具の形状や材質、そして石鏃の固定方法が異なる可能性もある。

2:SB12 出土。鋸歯縁石鏃。ややくすんだ色の黒曜石製で透明度は低い。細い径の工具で、先端から基部の中心線にむけて、上方斜め 45 度（10 時と 2 時）方向から鋸歯縁をつくるように押圧剥離がなされている。形態形成のための押圧剥離と鋸歯縁形成の押圧剥離が同じである。

3:SB12 出土。石鏃未製品。形態形成の押圧剥離の初期段階で放棄されている石鏃。素材は、おそらく両極剥片、もしくは垂直打撃の剥片である。裏面には圧縮力をよく示すリングが発達し、打面は押圧剥離で抉られているものの、線状もしくは点状打面の可能性が高い。

32：1 号溝出土（B-2,3ｸﾞﾘｯﾄﾞ）。石鏃。黒曜石製。押圧剥離のバルブは浅く、何度も押圧剥離が重ねられて形態が形成されている。

27：平安住居 SB3 出土。石鏃。透明ななかに黒い縞のはいる良質な黒曜石製。押圧剥離のバルブは平らで、細長い剥離痕が先端 2 時の方向からはいっている。

28：平安住居 SB7 出土。石鏃。27 と同じ石質、同じ押圧剥離だが、素材が分厚く、形態形成に失敗している。石鏃未製品の可能性が高い。

29：平安住居 SB10 出土。透明な良質黒曜石製。押圧剥離は細長く丁寧で、形態形成のあとに鋸歯縁をつくりだしている。裏面に素材面が残り、横長剥片素材である。基部は裏面側が事故剥離で欠損しているが、基部は平基であり、凹基鏃の未製品の可能性が高い。

30：平安住居 SB17 出土。小形石鏃。良質透明な黒曜石製だが、パティナがほとんどみられず、押圧剥離も小さなコーンに伸びる剥離面であり、石材風化・技術ともに異質である。

31:平安住居 SB17 出土。抉りの深い凹基鏃。透明ななかに黒い縞のはいる良質な黒曜石製。押圧剥離のバルブは平らで、精緻な押圧剥離。裏面先端に衝撃剥離痕が入るが、原因は不明。

b　石錐

4：石錐の未製品、もしくは削器。白濁した黒曜石製。図は剥離軸においてあり、縦長剥片素材である。図の左側辺に急角度の押圧剥離があり、コーンとバルブが発達している。背付けの加工にも解釈できる。コーン径は 1.7 ミリ。一方、図の左辺裏面側には、やや不

規則で平坦な押圧剥離がなされ、刃部にもみえる。上部は折れている。

c　石匙

11：SB11 出土。石匙。節理面の多い珪岩製。自然面打面の矩形剥片素材。打面にはコーンクラックが多数みられ、この石材に対するハンマーの用い方が、あまり適切でないことを推定させる。

正面図右側辺に刃こぼれ痕が観察できるが、その要因は不明である。石器の末端辺（図の手前の辺）は、すべて素材の面であり、深い蝶番剥離の剥離面が正面図左にあるなど、鋭利な刃部としては不適切である。摘みの部分は、主に正方向に向けての直接打撃で、そのハンマーは径の小さなハードハンマーである。

36：平安住居 SB4 出土。横形石匙。安山岩製。素材打面は自然面。刃部は末端辺に鋸歯縁の刃部が形成されている。この鋸歯縁加工は、コーン径小さく、またコーンが明瞭で、剥離の規模が小さく一定である。ゆえにハードハンマーの押圧剥離によると推定される。形態形成は、小さな径のハードハンマーの直接打撃で、抉りと周囲の形態形成を行っている。

35：平安住居 SB7 出土。縦形石匙。安山岩製。節理面で割れた素材を縦に用い、径の小さなハードハンマーの直接打撃で摘みを作り出している。刃部は正面図の右側辺で、おそらくハードハンマーの押圧剥離で鋸歯縁で刃部を形成している。刃部は摩耗している。正面図の左側辺は自然面である。

37：遺構外出土。横形石匙破損品。安山岩製。摘みの部分から半分が欠損している。形態形成加工は、径の小さなハードハンマーの直接打撃でなされ、摘みと全体の形態を整えている。刃部はおそらくハードハンマーの押圧剥離で鋸歯縁をつくりだしているが、刃こぼれが激しい。

38：遺構外出土。縦形石匙の優品。赤チャート製。矩形剥片を素材に、径の小さなハードハンマーの直接打撃で摘みを作り出している。刃部は両側辺で、石鏃と同じ押圧剥離で刃部を作り出している。

d　削器

9：SB6 出土。削器。井戸尻期。やや赤みをおびた黒曜石製。正面図は、一本稜線の断面三角形であり、その左面はパティナのすすんだ古い面。節理面の可能性もある。正面の縁辺には刃こぼれ痕が付いているが、その原因は特定できない。裏面の左側辺には連続した不整剥離痕が付き、成因は押圧剥離である。しかし、加工であるのか、使用であるのかは特定できないので、器種は暫定的に削器とした。

10：SB6 出土。削器、もしくは石鏃の未製品。透明良質な黒曜石製。自然面打面の残る縦長剥片素材。二次加工は、正面図の両側辺。右側辺は規則的な押圧剥離で、バルブは浅く、縁辺はやや潰れている。鹿角などの押圧剥離で、しばしば見られる剥離面である。左側辺は、細い工具を当てたというよりも、面的な対象物にこすりつけたような剥離面である。所謂、不規則な押圧剥離である。主要剥離面末端辺側（図の裏面向こうの辺）には、コーンの明瞭な押圧剥離が部分的になされている。

この石器の正面左側辺を刃部とし、右側辺と裏面向こうの辺を整形加工の押圧剥離とすると削器となるが、石鏃製作の加工途上とも考えられる。

34：平安住居 SB17 出土。削器。良質透明な黒曜石製。素材は、径の小さなハードハンマーの直接打撃で、コーン径は 1.5 ミリである。正面図の右側辺手前に石鏃と同じ押圧剥離が

あり、左側辺は微細な刃こぼれ痕がついている。押圧剥離からみると石鏃の未製品の可能性もあるものの、素材の厚みが大きく、出土した石鏃の素材とは異なるので削器とした。

ウ　中形剥片石器

a　削器

12：SB11 出土。削器。良質なホルンフェルス製。横長剥片素材で正面図の向こう右に、1 枚の剥離面の素材打面が残っている。加工は、素材剥片の打面側に正方向の直接打撃、手前の辺（素材の末端辺）には、反方向の直接打撃が主である。

13：SB11 出土。硬砂岩製。削器。正面図向こうの辺には自然面が残り、この石器の素材剥片が円礫から剥離されたことがわかる。素材剥片の打面側を主に加工しており、直接打撃で鋭い辺を形成している。図の裏面側向こうには、垂直打撃による整形加工がみられるが、これは素材剥片の末端辺の整形であろう。

14：SB11 出土。削器、もしくは粗製石匙。ホルンフェルス製。横長剥片、もしくは斜め打ちの縦長剥片素材で、打面は折れているか、もしくは叩折の成形加工の可能性がある。正面の周辺には、直接打撃による加工で形態形成がなされている。裏面図左側辺には、径の小さい工具による加工で刃部が形成されている。

15:SB11 出土。鋸歯縁削器。頁岩製。素材は横長剥片。正面図は、全面に自然面が広がる。打面は稜上反方向の直接打撃で、叩き折られている。加工は、主要剥離面側に鋸歯縁加工がなされている。加工面はコーン径 2.4 ミリ程度で、急角度で深い抉りの小さな剥離面である。

33：不明石器。平安住居 SB14 出土。片岩製。人工品と推定されるが、剥離面の風化が著しく、どのような石器なのか判断できない。

b　打製石斧・磨製石斧

16：SB11 出土。安山岩製。短冊形の打製石斧。素材は横長剥片。正面図の大きな剥離面は節理面。成形加工は径の小さなハードハンマーの直接打撃。刃部は潰れ痕。

17：SB11 出土。硬砂岩製。バチ形の打製石斧。素材は礫端片。刃部背面に自然面を残し、側辺をハードハンマーの直接打撃で成形している。一部、剥離を発生させないコーンだけの破壊があり、そのコーン径は 2 ミリ前後である。刃部は潰れ痕。

18：SB11 出土。硬砂岩製。横長剥片製。素材のバルブが隆起し、主要剥離面が大きくもりあがっている。代わりに自然面が平らとなる。打製石斧の形態上、平らな面が対象物側にあたるので、従って、素材の背腹面と図面の正裏面が逆になり、石器の置き方を図のようにした。刃部は潰れ痕。

19:SB11 出土。硬砂岩製。バチ形の打製石斧。横長剥片製。側辺の形態形成の加工はハードハンマーの垂直打撃。刃部は潰れ痕。

5：SB12 出土。ホルンフェルス製。短冊形の打製石斧。横長剥片製。側辺の形態形成の加工はハードハンマーの垂直打撃。刃部は潰れ痕。

43：1 溝（B2,B3 グリッド）出土。ホルンフェルス製。バチ形の打製石斧。縦長剥片製。側辺の形態形成加工はハードハンマーによるやや平坦な直接打撃。刃部は潰れ痕。図の裏面真ん中に摩耗痕があり、着柄痕の可能性がある。

44：3 溝（B3 グリッド）出土。硬砂岩製。短冊形の打製石斧。側辺の加工は垂直打撃。刃部は潰れ痕と土づれ痕。

40:平安住居 SB7 出土。安山岩製。寸詰まりの短冊形打製石斧。側辺の形態形成の加工はハー

ドハンマーの垂直打撃。刃部は潰れ痕。
39:平安住居SB7出土。硬砂岩製。寸詰まりの短冊形打製石斧。側辺の形態形成の加工はハードハンマーの垂直打撃。刃部は潰れ痕と摩耗痕。刃部に偏りがあり、使い手の利き腕の振りの偏りと刃部再生を想定させる資料。
41：平安住居SB7出土。ホルンフェルス製。やや大形で刃部が鋭い打製石斧。おそらく幅広の横長剥片を素材にしている。裏面中央に煤が付着している
45:2溝（C3グリッド)。出土。凝灰岩製。素材はおそらく楕円礫。丁寧な敲打のあとに、研磨がなされている。研磨は刃部の範囲のみになされ、基部は径の細いハードハンマーで丁寧に敲打されている。
42：平安住居SB7出土。緑色凝灰岩製。磨製石斧を素材にして、打撃によって打製石斧に作り替えている石器。こうした磨製石斧については後述する。

エ　礫石器

a　磨石・敲石

20：SB2出土。磨石。砂岩製。円礫製。裏面図が機能面で、敲打によって粗い刃部をつくりだしている。そこには朱と思われる付着物がついている。
21：SB14出土。敲石。砂岩製。断面三角形礫に、敲打痕が残されている。また、敲打痕の面は磨面の可能性もあるので、白抜きで表記した。
22：SB22出土。磨石・敲石。図の正面に敲打痕がみえるが、これは磨面に切られている。磨面には、わずかに線状痕がみられ、それは石器の長軸と同じである。図の側辺は丁寧な敲打がみられる。こうした敲打は、柔らかい対象物を敲いた機能面にもみられる。
46：平安住居SB4出土。軽石の円礫。用途不明。平安時代の遺物の可能性もある。
47・48:硬砂岩製の敲石(ハンマーストーン)。垂直打撃用の敲石で、石器製作のハンマーストーンの可能性がある。

b　石皿・石棒

24・23・25:石皿。安山岩製。24・23は掻き出し口付の石皿。25は中央寄りに敲打痕があり、素材の形態から、石皿の未製品と推定される。26は大形の石棒。石材不明。

4　S（清水）地区の石器

ア　概要

清水地区の石器は、五領ヶ台期、狢沢期、藤内～新道期、井戸尻期が中心である。それぞれの時期に5～6棟の住居址がある貴重な資料群である。これらの資料群について、特に定型石器の詳細記述につとめた。

イ　小形剥片石器

a　石鏃

石鏃は、清水地区の主要な定型石器のひとつである。ここでは、石質・押圧剥離に記述の焦点をおき、記述を行う。
42：SB1出土。鋸歯縁石鏃。狢沢期。透明良質な黒曜石製。コーン径が1ミリ程度の細い工具で丁寧な押圧剥離を施し、縁辺を急角度の押圧剥離でやや鋸歯状に整形しいている。鋸歯縁と整形加工の押圧剥離は区別されていない。
43:SB2出土。石鏃未製品。狢沢期。透明で黒縞のはいる黒曜石製。図にある押圧剥離は、

薄く、長くのび、コーン径２ミリ程度。図にない石鏃裏面は、素材剥片の主要剥離面がほとんどそのまま残っている。主要剥離面はやや捻れて、バルブが発達しているので、直接打撃と推定される。主要剥離面の縁辺は小さな押圧剥離がなされ、打面部は押圧剥離で除去されている。これらの主要剥離面の押圧剥離は、正面側の押圧剥離の打面として機能していると推定される。この石鏃は、次の工程で正面側を打面として、主要剥離面側に押圧剥離をなすと推定されるので、石鏃未製品とした。石鏃の工程を知る好資料である。
164：SB6 出土。井戸尻期。透明な黒曜石製。押圧剥離は 43 と同じで、縁辺に急角度の押圧剥離で整形とともに鋸歯縁をつくっている。
165：SB6 出土。井戸尻期。透明な黒曜石製。押圧剥離は薄く、細く、やや長く伸びる。164 と同じ押圧剥離である。整形加工のあとに、小さな急角度の押圧剥離で丁寧な鋸歯縁を作り出している。右脚が欠損しているが、これは脚部の抉りを入れる際に、事故で飛んでしまった剥離である。また右側辺中央向こうには、事故剥離があり、縁辺の一部が砕けている。こうした事故剥離のために、この石鏃は放棄されたと推定される。
165：SB6 出土。井戸尻期。やや節理面の多い珪岩製。整形の押圧剥離は、164、165 と全く同じである。縁辺の鋸歯縁は、整形のあとの小さな急角度の押圧剥離であり、丁寧に鋸歯縁をつくりだしている。先端から衝撃剥離が伸び、右側辺を破壊している。この衝撃剥離痕は、先端部の折れ面にともなうものである。事故剥離ではあるものの、機能した際の事故というより、むしろ押圧剥離をなす際の固定状態で生じたものではないか。
167：SB7 出土。井戸尻期。透明な黒曜石製。小形石鏃。裏面の一部に素材面を残しているものの、両面加工の石鏃である。ミニチュア石鏃と呼びたいが、これは後述する。
168：SB7 出土。井戸尻期。珪岩製の磨製ミニチュア石鏃。167 と同じ形態であるが、全面に研磨が施されている。これもミニチュア石鏃として理解するべきであろう。
1：SB11 出土。五領ヶ台期。良質だが透明でない黒曜石。小形の石鏃で、径の細い工具で細長く狭い押圧剥離で成形加工がなされている。
169：SB14 出土。藤内期。透明な黒曜石製。素材形態がよくわかる石鏃未製品。図の真ん中の面は黒曜石の節理面。主要剥離面側はバルブが平坦で、ハンマーの強い圧縮力を示す。直接打撃であろう。斜め打ちの剥片。押圧剥離は裏面先端が主で、石鏃の作り方の手順を示している好資料である。
261：SB20 出土。時期不明。新しいパティナの石鏃。押圧剥離はハードハンマー。
44：SB22 出土。中期中葉。透明な黒曜石製。分厚い素材を押圧剥離で加工した石鏃。押圧剥離は明瞭なコーン（径 1.2 ミリ程度）と深いバルブをもち、貝殻状の剥離面である。
45：SB27 出土。新道期。透明で黒縞のはいる良質な黒曜石製。薄くゆがみのない石鏃。側辺は鋸歯縁で、鋸歯縁は成形・整形加工のあとに、丁寧なハンマーの使い方で慎重に工具を押し当て、急角度の剥離で鋸歯縁を作り出している。
46：SB27 出土。新道期。良質透明な黒曜石製に流紋岩粒のある黒曜石。バルブの平坦な素材に、素材の主要剥離面側から主に加工を施している。
47：SB27 出土。新道期。良質透明な黒曜石製。石器の素材背面側にはほとんど加工はないので、図は主要剥離面を図化している。この図からは、石鏃の製作が、主要剥離面から始まり、三角形を形成する過程が示されている。
48：SB27 出土。新道期。透明で黒縞のはいる良質な黒曜石製。分厚い素材に、幅広の押圧剥離を施し、成形途上の石鏃未製品。図指されていない裏面には横長剥片の素材面が部

分的に残されている。
49:SB27 出土。新道期。透明良質透明な黒曜石製。ミニチュア石鏃。考察で後述してある。
50：SB30 出土。狢沢期。透明な黒曜石製で球果が裏面中央に残る。押圧剥離は細長い隅丸形状の形状。両面加工の優品。
51：SB30 出土。狢沢期。透明で黒縞の入る良質透明な黒曜石製。押圧剥離は 50 と同じ。両面加工の優品だが、裏面に素材面の一部が残る
52：SB30 出土。狢沢期。透明で黒縞の入る良質透明な黒曜石製。押圧剥離は 50 と同じ。両面加工の優品。
53:SB30 出土。狢沢期。透明な黒曜石製。径の細い圧縮力の高いハンマーの押圧剥離。コーンが明瞭で、幅の小さな押圧剥離がなされている。縁辺は鋸歯縁だが、整形加工の急角度の押圧剥離。
54：SB30 出土。狢沢期。被熱資料。熱のパティナで覆われている。分厚い素材の打面側から尖頭部を作り出している。
55:SB30 出土。狢沢期。透明な黒曜石製。押圧剥離は貝殻状の形態で、バルブはやや深いが、薄い剥離面である。
56:SB30 出土。狢沢期。被熱資料。分厚い剥片素材。裏面には直接打撃の成形加工があり、素材を薄くしている。その結果、素材はあらかじめ三角形になっており、素材背面に不規則な押圧剥離がある。
170：SB30 出土。狢沢期。黒い縞の黒曜石製。幅の広い、コーン径の明瞭な貝殻状の押圧剥離で成形されている。
171：SB31 出土。井戸尻期。透明で、黒縞の黒曜石製。脚部をつくるのに失敗している。押圧剥離は貝殻状の形態で、バルブは発達しない。
172：SB31 出土。井戸尻期。透明な黒曜石製。細く薄い押圧剥離で、その形状は隅丸な長方形。最終加工にコーンの明瞭な急角度剥離で鋸歯縁をつくっている。
173：SB35 出土。中期中葉（井戸尻期？）。透明な黒曜石製。押圧剥離は、細く薄い長方形の形態。器体の対称軸に対して、45 度上方から、丁寧に押圧剥離がなされている。鋸歯縁ではなく、平縁である。
134：SB36 PIT1 出土。狢沢？井戸尻期。石鏃未製品。漆黒に赤みのある硬い黒曜石製。図の押圧剥離は、圧縮によるリングが顕著で、縁辺も潰れている。図の素材面は節理面。裏面には素材の主要剥離面が大きく残り、このリングもうねっており、剥離エネルギーが高いことを示している。素材はおそらく直接打撃であろう。素材が厚いために、結果として成形の押圧剥離を放棄したものと推定さる。
135：SB36 PIT1 出土。狢沢？井戸尻期。石鏃未製品。三角形の分厚い剥片が素材。素材技術は直接打撃。素材打面側を先端部にしている。押圧剥離は不規則で、図にある表の面のみである。裏面は素材の主要剥離面が残されている。脚部をつくる抉りは直接打撃である。
136：SB36 PIT1 出土。狢沢？井戸尻期。石鏃未製品。素材面を大きく残す未製品。裏面は素材の主要剥離面を残し、横長剥片であることを推定させる。押圧剥離は貝殻状の形態で、バルブは深く、縁辺は潰れていない。
137：SB36 出土。狢沢？井戸尻期。先端欠損の石鏃。透明な黒曜石製。薄く細い丁寧な押圧剥離で加工されている。素材面は残されていない。

174：SB39 出土。藤内期。石鏃未製品。裏面は素材の主要剥離面が残されており。打面部分が押圧剥離によって除去されている。
2：SB40 出土。五領ヶ台期。鋸歯縁石鏃。透明な黒曜石製。押圧剥離は細長からやや貝殻状になる薄い剥離。素材が厚く表面を覆うように押圧剥離がなされている。鋸歯縁は、最終加工として、径の細い工具で、急角度連続の剥離がなれている。鋸歯縁のコーン径は 1 ミリ未満である。
3：SB40 出土。五領ヶ台期。鋸歯縁石鏃。透明で黒い縞の入る良質黒曜石製。素材の主要剥離面を大きく残している。横長剥片製。素材技術は直接打撃。
175：SB41 出土。井戸尻期。薄い縞のある透明な黒曜石製。押圧剥離は、細く薄く、コーンが明瞭。急角度に押圧剥離をしているので、縁辺がやや鋸歯状になる。
176：SB41 出土。井戸尻期。石材・技術ともに 175 と同じ石鏃。
177：SB41 出土。井戸尻期。透明な黒曜石製。ミニチュア石鏃。押圧剥離はやや不規則で細く薄い。縁辺は平縁。
57：SB43 出土。狢沢期。43 住の攪乱出土。縞のある黒曜石。押圧剥離は、貝殻状の剥離形態で。コーンは不明瞭。
58：SB43 出土。狢沢期。珪岩製。押圧剥離は、細長く、薄い、コーンは不明瞭。
4：SB45 出土。五領ヶ台期。透明な黒曜石製。押圧剥離は細長い隅丸で、コーンはめだたない。薄い押圧剥離である。
5：SB45 出土。五領ヶ台期。石鏃未製品。図の手前左の辺が、素材の打面部にあたる。主要剥離面の打面部は押圧剥離で加工されているが、部分的に自然面打面が残存している。素材の主要剥離面は大きく残り、バルブが発達して、側辺は湾曲している。剥離角は 130 度程度と推定され、ソフトハンマーによる剥離の可能性もある。加工は素材の末端辺角から押圧剥離が始まり、尖頭部から作られ始めている。
281：SK12 出土。五領ヶ台期。ザラメのような黒曜石。石鏃未製品。押圧剥離は貝殻状形態でやや不規則である。コーンは目立たない。石鏃の脚部をつくる直前の形態であろう。
遺構外の石鏃：遺構外の石鏃は、以上で記述してきた石鏃の範疇に入るので、特に詳述はしない。

b　石錐

石錐は、形態の整ったものと、尖った刃部だけの石器があり、両者ともに「石錐」の器種名で呼称されている。実際は穿孔具と推定されるが、穿孔された石器を観察すると、回転穿孔とそれ以外の穿孔手法があり、それらは石錐の石器形態にも反映される可能性がある。また、清水地区には、大形石錐も出土している。これは縮尺を別にして、石錐図版の最後に示した。石錐の記述は、石材・素材形態・刃部形態・形態形成加工を中心に記述を行う。

石錐の押圧剥離は、急角度で、コーンが明瞭かつ圧縮のリングが明瞭である。
59：SB1 出土。狢沢期。透明な黒曜石製。縦長剥片素材。刃部と形態形成の加工は急角度の押圧剥離。裏面に素材面が残るが、素材の打面部は平坦な剥離（おそらく直接打撃）で加工されている。
60：SB2 出土。狢沢期。珪岩製。素材は両極石器。素材の先鋭な角を刃部としており、裏面に部分的に押圧剥離で刃部加工がある。形態形成加工はない。
62：SB2 出土。狢沢期。黒曜石製。石核断片の尖った部分を錐の機能部としている。裏面

に平坦な剥離を施し、錘部を三角形につくりだす。刃部先端には摩耗痕がある。
61：SB2 出土。狢沢期。黒曜石製。裏面は素材の主要剥離面で、素材は縦長剥片。右側辺向こうの辺は斜めの折れ面。刃部は急角度の押圧剥離で、先端は潰れている。
178：SB6 出土。井戸尻期。黒曜石製。裂片もしくは両極石器断片が素材。素材の先鋭な角をそのまま錐部にしている。先端は潰れている。
6：SB11 出土。五領ヶ台期。黒曜石製。横長剥片の打面部と末端部を叩折り、素材の側辺に長い尖頭部を形成している。刃部の稜線は摩滅している。
180:SB11 出土。五領ヶ台期。黒曜石製。表面は水の皮膜、もしくは被熱で、白濁している。小形の縦長剥片素材で、素材末端部を押圧剥離で尖らせて刃部を形成している。素材打面は自然面で、素材の技術は直接打撃である。
179：SB14 出土。藤内期。黒曜石製。縦長剥片製。打面は自然面打面。素材コーン径は小さいが、コーンとバルブはやや発達している。おそらく直接打撃であろう。二次加工は、左側辺の先端と、右側辺の正面向こうと裏面側の手前に連続している。
262：SB14 出土。藤内期。黒曜石製。縦長剥片製で、自然面打面。縁辺に不規則な押圧剥離で形態を形成している。
302：SB21 出土。時期不明（曽利 II か？）。黒曜石製。横長剥片製。打面は線状打面。刃部に正面・裏面に押圧剥離で刃部を形成している。
263：SB24 出土。藤内期。黒曜石の小形のズリ（板状の原石）素材。押圧剥離で刃部を形成している。
181：SB28 出土。藤内期。黒曜石製。両極石器素材。急角度の押圧剥離で錘部が三角形の刃部を作り出している。
63：SB30 出土。狢沢期。黒曜石製。縦長剥片素材。打面部を錐部にしている。正面・裏面とも急角度の押圧剥離で刃部を形成している。
7：SB34 出土。五領ヶ台期。黒曜石製。縦長剥片素材で、打面部が図面の天。打面部は素材主要剥離面側に押圧剥離で加工がなされる。図の左側辺は急角度の押圧剥離で鋸歯縁を形成している。右側辺も同様だが、鋸歯縁の一部が折れている。先端は裏面にも加工が入り、折れている。
186：SB35 出土。中期中葉（井戸尻期か？）。黒曜石製。横長剥片の側辺部に押圧剥離で刃部を形成している。加工は主要剥離面側に施されている。上面はコーンのある折れ面。加工の可能性もある。
138：SB36、PIT1 出土。狢沢？井戸尻期。黒曜石製。横長剥片製。横長剥片の側辺を押圧剥離で加工して刃部を形成している。素材の打面は折れているが、加工の可能性かもしれない。
64:SB38 出土。狢沢期。黒曜石製。両極石器素材。押圧剥離で刃部を形成している。裏面は、直接打撃で平坦な加工を施している。
182：SB39 出土。藤内期。黒曜石製。形態は石鏃であるが、先端が折れており、石錐の可能性もあるので、ここに掲載した。
183：SB39 出土。藤内期。黒曜石製。両極石器素材。刃部を押圧剥離で形成している。
8：SB40 出土。五領ヶ台期。黒曜石製。素材は、おそらく横長剥片製。押圧剥離で刃部を形成している。
187：SB41 出土。井戸尻期。黒曜石製。矩形剥片の打面部を不規則な押圧剥離で刃部を

形成している。
9：SB45 出土。五領ヶ台期。黒曜石製。縦長剥片素材。素材の打面部を刃部にしている。加工は素材の主要剥離面にあり、基部には平坦な直接打撃、刃部は押圧剥離がある。
305：SK12 出土。五領ヶ台期。黒曜石製。両極石器。先端部に押圧剥離で刃部を加工しているが、未製品の可能性がある。
遺構外の石錐は上記と同じであるので、ここでは詳述しない。
184：SB35 出土。大形石錐。中期中葉（井戸尻期か？）。ホルンフェルス製。垂直打撃の縦長剥片製。刃部を押圧剥離で形成している。
185：SB35 出土。大形石錐。中期中葉（井戸尻期か？）。ホルンフェルス製。打製石斧を作り替えて、刃部を直接打撃で形成している。刃部はトロトロに摩耗している。

ウ　中形剥片石器

a　石匙

摘みのある石器がその定義で、削器・掻器が含まれ、ときには土ずれ痕のある石器もみられる。特徴のある石器のみ詳述し、その他の石器と遺構外石器は省略する。
188：ホルンフェルス製。縦形石匙の形態だが、摘みに垂直に刃部が付いているので、横形石匙とした。加工はすべて直接打撃。自然面打面の横長剥片製。
320：安山岩製。典型的な横形石匙。正面図の刃部には不規則な HP で刃部を修正。
120：ホルンフェルス製。バルブの発達した連続横長剥片製。正面右側辺の刃部は不規則な HD で正反両方から打撃されている。正面左側辺は素材の打面側で、背付けがおこなわれている。先端は尖っていたと推定されるが折れている。
121：刃部・形態形成の加工はすべて n HD（径の細いハードハンマーの直接打撃）。縦長剥片素材の側辺を刃部に、もう一方の側辺は叩折で形態形成をおこなっている。
139：ホルンフェルス製。横長剥片製。自然面打面。n HD で刃部と摘加工を施している。
189：凝灰岩製。縦長剥片製。刃部は押圧剥離。形態形成は n HD。
190：ホルンフェルス製。刃部は不規則な HP の鋸歯縁。摘みの加工は HD。
191：珪岩製。正面左側辺は押圧剥離の刃部。右側辺は直接打撃で形態形成。
192：ホルンフェルス製。風化が強く、剥離面がみえないが、推定も含めて図化した。
193:片岩製。横長剥片を素材に、両側辺を n HD で加工している。刃部は摘み以下の両側辺。
65:凝灰岩製。刃部に土づれ痕が顕著に残る。石匙というより、土掘り具の一種であろう。
323：土坑 13 出土。硬砂岩の石匙つまみ。

b　削器類

狭義の削器は加工で刃部が形成される石器を示すが、広義の削器を示すならば、使用痕剥片も削器の一部である。削器の分類は、刃部加工の有無と形態形成の加工の有無で 4 種類に分かれるが、狭義の削器は、刃部加工有り・成形加工ありの石器を示す。この他に、刃部加工有り・成形加工なしで、1 辺に刃部がある削器を「単式削器」、交わらない 2 辺以上の刃部がある石器を「複式削器」という。また、刃部が交わる削器を「尖頭削器」という。刃部が素材の辺のみで、形態形成の加工のみの削器を便宜的に「素刃削器」という。刃部が素材の辺で、加工のない石器を「使用痕剥片」と呼ぶ。

また、削器の刃部と対象物の関係は、削器刃部を押し当てて、スクレイピング（掻き取り）、もしくはホイットリング（削り）、カッティング（切断・切裁）などがあるが、鈍器のように打撃を加える形態もある。打撃の形態は、別名をつける必要があるが、ここでは、

形態分類として削器に加えて報告する。

清水遺跡には、主に鋸歯縁の単式削器と鋸歯縁削器が多い。以下に素材と刃部について、遺構内の削器について特徴的な石器について述べる。

66：素材の側辺を刃部に加工している単式削器。

197：横長剥片の側辺を叩折り、素材の側辺を刃部にしている。刃部は重度のダメージをうけている。この削器は、対象物に対して打撃の動作をおこなっている可能性がある。

264：刃部が折れ面で形成されている削器。刃部の一部に径の細いハードハンマーの直接打撃で刃部修正をおこなっている。

265：形態は縦形石匙に近似する。刃部は正面図右側辺。素材の末端が軽い蝶番剥離で、それを直線上の刃部にするためにHD/平坦で加工している。

336：大形の剥片素材の削器。刃部は正面図手前の自然面の辺。左側辺はHDの成形加工。

198：短冊形の打製石斧の形態だが、刃部は両側辺の鋸歯縁。

69：鋸歯縁削器だが、打製石斧の未製品が素材であろう。

71：大形の鋸歯縁削器。形態の整形加工も、刃部も鋸歯縁となっている。

202：正面左側辺が刃部。鋸歯縁加工が規則的で間接打撃の可能性がある。

c　打製石斧・磨製石斧

打製石斧は清水遺跡の主要な石器である。形態と加工の斉一性で打製石斧と呼称されるが、その刃部は主に硬い対象物に対しての衝撃剥離（MFと属性表に記述）、潰れと、土ずれ痕の2種類がある。

そして背面に自然面がつく素材と剥離面だけの素材がある。背面に自然面がつく素材は安山岩が多く、さらに土づれ痕の残るものが多い。

さらに土ずれ痕のつく打製石斧は、刃部再生がよくおこなわれ、形態が著しくリサイズされたものもみられる。これらの現象は、打製石斧という器種に対して、いくつかの理解を与えるものであるが、ここでは現象にとどめておこう。

磨製石斧は、打製石斧にくらべて数量が少なく、その属性も限定されている。寺所地区とほぼ同じ様相であるので、そこで詳述したい。

エ　礫石器

礫石器について、まとめで触れるので、特に詳述を行わない。

オ　その他の石製品（装身具他）

装飾品は、1点の垂飾が出土している。

5　T（寺所）地区の石器

ア　小形剥片石器

a　石鏃

96:SB5・6出土。透明良質な黒曜石製。ハードハンマーの押圧剥離が部分的に施されている。素材は垂直打撃の剥片。両極剥片とみることもできる。

97：SB6出土。透明な黒曜石製。精緻な押圧剥離で形態形成された優品の石鏃。押圧剥離の幅は細く、奥に伸びる丁寧な剥離である。断面はレンズ状である。

28：SB11出土。透明な黒曜石製。側辺がやや鋸歯縁になる急角度の押圧剥離。精緻な押圧剥離で、裏面が平らになっている。素材がやや厚いことを示している。

29：SB11 出土。漆黒の黒曜石製。石鏃未製品。押圧剥離は図に示される面に顕著で、裏面は素材面が残されている。素材は両極剥片、もしくは垂直打撃の剥片である。
299:SB12 出土。漆黒の黒曜石製。押圧剥離面はコーンが明瞭で、やや深い剥離面である。急角度に押圧剥離がなされている。
300：SB12 出土。透明な黒曜石製。裏面に素材面を残している。裏面の素材面はリングが顕著で、おそらく両極剥片が素材であろう。押圧剥離は浅く幅広で、側辺に鋸歯縁をつくる小さく急角度の押圧剥離がなされている。
301:SB12 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は細く精緻。素材面はまったく残されていない。裏面先端に事故剥離がみられる。
302:SB12 出土。透明な黒曜石製。素材縁辺に押圧剥離を施した石鏃未製品。この資料から、石鏃の成形加工が押圧剥離であり、さらに先端から形成されることがわかる。製作工程初期の好資料である。
198：SB13 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離形状は貝殻状で、これまでの石鏃の押圧剥離とは異なる。工具の変形度が強いか、石鏃の固定がよくなされないまま、工具の当て方が急角度で曲げの剥離を頻発させている可能性もある。
429：SB16 出土。やや赤みがかった黒曜石製。押圧剥離は貝殻状の剥離面形状を示す。基部の脚を作成するために抉った部分が尖頭部まで抜けきってしまった失敗品。
186：SB20 出土。透明な黒曜石製。断面はレンズ状で、やや厚みのある石鏃。押圧剥離は四角形の形状でコーンが発達し、縁辺はやや鋸歯状になる。
303：SB21、Pit13 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は四角形の形状で、縁辺は鋸歯縁にするための加工が施されている。脚部は欠損しているが、断面がレンズ状になる優品。
304：SB23 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は丁寧で、剥離面形状は四角形。素材面を残さない優品。
305：SB23 出土。透明な黒曜石製。裏面は素材面。素材は両極剥片。
187：SB25 出土。漆黒の黒曜石製。押圧剥離は幅広で、やや深い剥離面様相。縁辺は整形剥離をきって鋸歯縁にしている。
306：SB26 出土。黒い縞のはいる良質透明な黒曜石製。押圧剥離は細く四角形で、コーンはやや発達している。
307:SB26 出土。背面に自然面のある両極剥片の縁辺を、貝殻状形態の急角度押圧剥離で、鋸歯縁に整形した石鏃。
308:SB26 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は細く四角形で、コーンはやや発達している。
309：SB27 出土。漆黒の黒曜石製。裏面に素材面が残されており、縦長剥片製。押圧剥離は細く四角形で、コーンはやや発達し、鋸歯縁を形成している。
188：SB28 出土。漆黒の黒曜石製。裏面に素材面が残されており、縦長剥片製。押圧剥離は細く四角形で、コーンはやや発達している。
189：SB28 出土。透明な黒曜石製。小さな貝殻状の押圧剥離。
191：SB28 出土。透明な黒曜石製。貝殻状の押圧剥離と細く四角形の押圧剥離。精緻な両面加工。
192：SB29 出土。透明な黒曜石製。素材面を大きく残し、押圧剥離は急角度で稚拙。右側辺の縁辺が潰れている。
193：SB29 出土。漆黒の黒曜石製。押圧剥離は貝殻状形態でコーンが発達する。尖頭部

は樋状剥離によってつくりだされる途中である。
194：SB29 出土。漆黒の黒曜石製。素材は背面に大きな深い剥離面による亀裂があり、裏面は横長剥片の素材面を中央に残している。おそらく素材は両極剥片である。押圧剥離の形態は貝殻状形態である。
195：SB29 出土。透明な黒曜石製。やや不整な四角形の押圧剥離の縁辺に、鋸歯縁加工を施している。
196：SB29。出土透明な黒曜石製。やや不整な四角形の押圧剥離の縁辺に、粗い鋸歯縁加工を施している。
197：SB29 出土。やや赤みがかった漆黒の黒曜石製。素材の背面に大きな瘤があり、おそらく押圧剥離によって除去できなかった素材の歪みである。脚部は形成されておらず、素材の剥離面が残る。この素材面から、おそらく両極剥片素材が推定できる。形態形成をおこない、最後に脚部を作成する意図が理解できる資料である。
310：SB30 出土。くすんだ黒曜石。被熱資料。大きな貝殻状形態の押圧剥離。
311：SB30 出土。灰色の黒曜石製。細長い四角形の急角度押圧剥離で、鋸歯縁をつくっている。
312：SB30 出土。摺りガラスの黒曜石製。不整形で急角度の押圧剥離で鋸歯縁をつくっている。
313：SB30 出土。漆黒の黒曜石製。細長い四角形の押圧剥離でコーンは発達している。精緻な加工の小形石鏃。
314:SB30 出土。透明な黒曜石製。裏面と左側辺に両極石器の素材面を大きく残している。押圧剥離は深い貝殻状形態で、コーンは非常に発達している。
416:SB31 出土。白い斑点のスジがある漆黒の黒曜石製。この石材は黒曜石でも希である。押圧剥離は貝殻状形態。
417：SB31 出土。透明な黒曜石製。素材面を大きく残し、両極剥片である。押圧剥離は不整で貝殻状形態で、形態だけを形成している。
98：SB32 出土。透明な黒曜石製。素材面を大きく残し、両極剥片である。押圧剥離は不整で貝殻状形態で、形態だけを形成している。
99：SB32 出土。透明な黒曜石製。素材面を大きく残し、両極剥片である。押圧剥離は不整で細長い四角形で、形態だけを形成している。
100：SB32 出土。不透明だが良質な黒曜石。押圧剥離は四角形で深く、急角度で鋸歯縁をつくっている。
30：SB34 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は四角形で、コーンは発達している。精緻な両面加工。
31：SB34 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は四角形で、コーンは発達し、緩やかな鋸歯縁をつくっている。精緻な両面加工。
32：SB34、炉出土。両極剥片を素材にして、形態形成の押圧剥離を施している。押圧剥離は貝殻状形態で、剥離は深く、コーンは発達している。
33：SB36 出土。黒い大きな縞のある良質透明な黒曜石製。横長剥片素材の石鏃未製品。押圧剥離は幅広で長く伸び、剥離の開始部は曲げタイプが基調である。こうした石鏃は前期の石鏃に多いが、狢沢式にともなう石鏃であることが興味深い。
34：SB36 出土。縞のある良質透明な黒曜石製。33 と同型の石鏃であるが、押圧剥離の幅

が細くなり、コーンが発達している。また素材が両極剥片の可能性がある。
35：SB36 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離はやや細長い貝殻状形態で、コーンは発達している。側辺は小さな押圧剥離で鋸歯縁をつくる。先端は加工で整形されており、尖頭部が形成されていない。この点は、長い脚部に関係がある可能性を指摘しておきたい。
271:SB41 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は貝殻状形態で、深く、コーンは発達している。
272:SB41 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は貝殻状形態で、深く、コーンは発達している。側辺は小さな押圧剥離で鋸歯縁をつくっている。
273：SB41 出土。黒色で不透明だが良質な黒曜石製。縦長剥片を素材にして、縁辺に押圧剥離を施し、形態を形成している。押圧剥離は矩形で、コーンは発達している。
36：SB42 出土。頁岩製。幅広で四角い押圧剥離。剥離の開始部は曲げタイプ。SB36 の 33 の押圧剥離とほぼ同じ技術である。
315：SB42 出土。不透明で、良質な黒曜石製。形態が歪んでおり、押圧剥離は貝殻状形態であるが、規模に変異が大きく、稚拙な押圧剥離である。素材はおそらく両極石器とも推定されるが、素材の選択性、押圧剥離の技術ともに規格外である。
316：SB48 出土。透明な黒曜石製。表裏ともに素材面を大きく残しているが、素材形態は不明である。押圧剥離は細く小さいがコーンが発達する剥離で、鋸歯縁をつくる押圧剥離である。
317：SB48 出土。黒い縞のはいる透明な黒曜石製。表裏ともに素材面を残しており、縦長剥片が素材形態である。押圧剥離は矩形でコーンがよく発達している。脚部を作成中に左側辺脚部が折れて放棄されたと思われる。
190：SB51 出土。珪質頁岩製の石鏃。押圧剥離は矩形で、薄く、精緻である。
418：SB52 出土。やや赤みがかった漆黒の黒曜石製。押圧剥離は深く、やや急角度で左側辺は形態形成の押圧剥離で鋸歯縁となる。右側辺は細かい押圧剥離であらたに鋸歯縁を作成している。優品。
1：SB55 出土。珪質頁岩製。押圧剥離は丁寧で、細長い四角形で精緻な両面加工となっている。
2：SB55 出土。黒い縞のはいる透明な黒曜石製。裏面に素材面を残す。押圧剥離はやや深く、縁辺は鋸歯縁状になるが、意図的な鋸歯縁ではない。おそらく 1 の押圧剥離と同じ力の押圧剥離で、黒曜石に対しては強いハードハンマーの押圧剥離効果となっていると推定される。
3：SB55 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は細長く四角形で精緻だが、コーンが発達し、縁辺は鋸歯縁になる。
4：SB55 出土。透明良質な黒曜石製。押圧剥離は細長く四角形で精緻。工具の当て方が素材に水平のため、平坦な剥離となり、縁辺は平縁である。剥離の開始部はコーンタイプと曲げタイプの両方ある。
5:SB55 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は細長く四角形で精緻だが、コーンが発達する。剥離面の形態は 1 の珪質頁岩製と酷似する。
6：SB55 出土。やや不透明だが良質な黒曜石製。押圧剥離は細長く四角形で精緻。コーンが発達し、縁辺は鋸歯縁になる。
7：SB55、Pit8 出土。縞の入る黒曜石製だが、表面に強いパティナがかかり、一見すると被熱資料にもみえる。パティナは脚部の折れ面にも同様で、この石鏃が脚部欠損の後に、

Pit に入った（埋められた？）ことを推定させる。押圧剥離は力強いが剥離面形態は安定していないが、縁辺はコーンが発達して鋸歯縁になっている。素材が厚く、おそらく両極石器の可能性もある。
37：SB59 出土。透明な黒曜石製。素材面を大きく残し、周辺加工である。押圧剥離はやや不整な四角形で、コーンは発達している。素材は横長剥片の形態だが、両極剥片の可能性もある。
101：SB61 出土。透明な黒曜石製。細かな押圧剥離で整形され、抉りが深い。先端は加工されており、尖頭部を形成していない。この点は SB36 の 35 と同じ形態である。
102：SB61 出土。薄い縞のある透明な黒曜石製。押圧剥離は規則的で細長く、コーンのやや発達する剥離面。そのために縁辺は鋸歯縁状になっている。
103：SB61 出土。縞のある透明な黒曜石製。素材は厚く、そのために押圧剥離は貝殻状の深い、コーンの発達する剥離面である。縁辺は必然的に粗い鋸歯状になるが、意図された鋸歯縁ではなく、加工途上の鋸歯縁と推定される。
104:SB61 出土。透明な黒曜石製。103 と同じで、素材が厚く、押圧剥離は貝殻状形態で深く、コーンが発達する。縁辺も粗い鋸歯縁である。
105:SB62 出土。素材面を大きく残した周辺加工の石鏃。押圧剥離は矩形・貝殻状形態で、コーンは発達する。縁辺は鋸歯縁である。
432：SK17 出土。透明な黒曜石製。素材は両極剥片の可能性が高い。押圧剥離はやや不整な貝殻状形態であり、デザインが歪んでいる。
433：SK20 出土。黒い縞のある透明な黒曜石製。押圧剥離はやや不整な貝殻状形態で、周辺加工である。背面に節理面を残す。
434：SK21 出土。透明な黒曜石製。やや不整な細い押圧剥離で、コーンが発達している。縁辺はやや鋸歯状になる。
435：SK31 出土。透明な黒曜石製。押圧剥離は幅広で、SB36 の 33、34 と酷似する。
436：SB50 出土。磨りガラスに似る黒曜石製。押圧剥離は小さな貝殻状形態で、コーンが発達する。加工は精緻で、デザイン歪みがなく優品である。
437：SK122。黒い縞のある良質な黒曜石製。押圧剥離は規則的で細長い押圧剥離。コーンが発達する。鋸歯縁は形態形成と同じ剥離面である。

b　石錐

寺所地区の石錐は 53 点出土しており、清水地区とほぼ拮抗している出土量である。清水地区にみられたような大形石錐も出土しており、その様相は近似している。

106：SB5・6 出土。素材は横長剥片であるが、主要剥離面の他は節理面と自然面が占めるので、小さな原石が石核であろう。加工は貝殻状形態の押圧剥離で、刃部と整形加工をおこなっている。押圧剥離のコーンは発達する。
107：SB6 出土。素材は両極石器。小形の原石を両極打撃で加工し、尖った部分に押圧剥離で急角度の刃部を形成している。
318：SB8 出土。透明な黒曜石製。両極石器を素材にして、刃部だけに押圧剥離で加工を施している。
319：SB8 出土。透明な黒曜石製。両極石器を素材にして、318 と同じ石器である。
320：SB8 出土。漆黒の縞のはいる不透明な黒曜石。亜角礫素材を両極打撃で打ち割った剥片を素材に。刃部だけに押圧剥離で加工を施している。

321：SB8 出土。320 と同じ質の黒曜石製。両極石器の断片を素材にして、刃部のみに加工を施している。
38：SB11 出土。漆黒の縞のはいる不透明な黒曜石。剥片断片を素材に刃部に押圧剥離を施す。
39：SB11 出土。珪岩製の大形石錐。横長剥片を用いて、素材剥片の側辺に刃部を形成しており、東北地方の石錐の製作技法そのものである。
444：SB18 出土。黒い縞のある透明な黒曜石製。両極石器の先端に押圧剥離で刃部を形成している。
322:SB23 出土。透明な黒曜石製。剥片断片を素材に、刃部を長く丁寧に作り出している。
323：SB26 出土。透明な黒曜石製。両極石器を素材に、刃部先端にのみ押圧剥離を施す。刃部先端には摩耗痕も観察される。炉あと出土。
324：SB26 出土。縞の入る良質透明な黒曜石製。横長剥片製で、側辺に刃部を作り出す。横長剥片の側辺に刃部をつくるのは SB11 の 39 と同じである。
325：SB27 出土。良質透明な黒曜石製。刃部だけを丁寧につくった石錐。
326:SB27 出土。良質透明な黒曜石製。刃部だけを丁寧につくった石錐。素材は横長剥片。
327:SB27 出土。良質透明な黒曜石製。刃部だけを丁寧につくった石錐。素材は横長剥片。摘みまで丁寧に押圧剥離で作り込んだ石錐。
199：SB28 出土。白濁した黒曜石製。縦長剥片製で、刃部を細くつくりだし、緩やかな摘み部を形成している。
200：SB28 出土。黒い縞の入る良質透明な黒曜石製。両極石器の先端を刃部として、刃部には摩耗痕がみられる。
201：SB29 出土。透明な黒曜石製。縦長剥片の打面部を刃部にして、押圧剥離で整形加工を施している。刃部先端には摩耗痕も観察できる。
202:SB29 出土。透明な黒曜石製。刃部は丁寧な押圧剥離で作り出されている。摘み部分は、両側辺に抉りをいれて、緩やかな摘みと意図している。
203：SB29 出土。打製石斧の製作剥片を素材に、ハードハンマーの直接打撃で先端を作り出した石器。石錐に暫定的に分類しておく。刃部先端には微細だがつぶれ痕が観察される。
419：SB31 出土。透明良質透明な黒曜石製。摘みは加工されていないが、長い刃部に比較して意図されていると理解できる。刃部は欠損しており、摘み部分に自然面が残り、加工はなされていない。
108：SB32 出土。透明な黒曜石製。両極打撃で剥離された横長剥片の側辺に刃部を形成している。摘みはない。
109：SB32 出土。石鏃形態に近似する石錐。この石器を石錐とした理由は、石鏃脚部に相当する部分（基部）が湾曲せず直線上につくられている点である。こうした例は希にある（角張 2003 八剣遺跡）。
110：SB32 出土。透明な黒曜石製。横長剥片を縦位に用いて、素材打面の厚い部分に押圧剥離を施して刃部を形成している。刃部には摩耗痕がみられる。
111：SB32 出土。石錐未製品。良質透明な黒曜石製。素材の主要剥離面に押圧剥離で刃部を形成途上。素材の打面は残り、コーン径は 2 ミリ程度である。
112：SB32 出土。棒状石錐の胴部に摘み状の瘤がつく形態。東北大木 8a 土器文化圏にし

ばしばみられる。胴部の瘤は素材の打面部にあたり、回転穿孔時の固定部分とも推定される（角張・池谷 2003 中川原 C 遺跡）。
40：SB34 出土。摘み・刃部を非常に丁寧に作り出した優品。おそらく未使用と思われる。縦長剥片素材で、素材打面部を刃部に加工している。
41：SB34 出土。縦長剥片素材で、刃部を素材剥片先端に位置させている。押圧剥離は周辺加工の石鏃に近似する。石鏃の未製品の可能性も高い。
42：SB34 出土。漆黒の黒曜石製。両極剥片を素材に、刃部のみを加工している。
43：SB34 出土。透明な黒曜石製。41 と同じ石器。
44：SB34 出土。漆黒の黒曜石製。両極石器を素材にして、刃部のみを加工している。刃部には摩耗痕がみられる。興味深いのは、左側辺に加工が集中している点で、右側辺は素材の直角な面を刃部に代用しているが、技法的な類例は既にしられている（角張 2002 上ノ台遺跡）。
204：SB37 出土。長い刃部をもつ石錐。摘み部は折れており、白濁しているので、被熱の可能性もある。
205：SB37 出土漆黒の黒曜石製。両極石器の縁辺を用いた石錐。
45：SB42 出土。横長剥片の断片を用いて、刃部だけを作り出した石錐。
328：SB45 出土。透明な黒曜石製。小角礫を素材にして、刃部をつくりだしながら、未加工の摘みを形成している。
329：SB45 出土。珪岩製の小形石錐。両面加工で、摘みを丁寧に作り出している。
274：SB49 出土。透明な黒曜石製。横長剥片の側辺に、押圧剥離で刃部を形成し、未加工の部分にゆるやかな摘みを形成している。
8：SB50 出土。良質透明な黒曜石製。素材の主要剥離面側の左側辺に押圧剥離で刃部・整形加工が施されている。素材打面は自然面で、コーンが明瞭に残り、その径は 2 ミリ未満である。未製品の可能性がある。
420：SB52 出土。良質透明な黒曜石製。SB32 の 109 及び SB45 の 329 と同じ形態の石錐。素材は縦長剥片で、裏面に素材の主要剥離面を残し、背面側にのみ加工がなされている。
421：SB52 出土。良質透明な黒曜石製。縦長剥片を素材にして、縁辺を整形加工して刃部もともに作り出す棒状石錐。素材打面は平坦で小さく、コーン径も小さい。垂直打撃による偶発的な縦長剥片とも考えられるが、間接打撃の可能性もある。
9：SB55 出土。横長剥片の打面をハードハンマーの直接打撃で叩折り、素材の主要剥離面に平坦な押圧剥離を施している。刃部は打面の叩折面と押圧剥離で形成される断面三角形の刃部。
206：SB56 出土。透明な黒曜石製。横長剥片製で、側辺を刃部にしている。整形加工は周縁で、摘みはない。
207：SB56 出土。漆黒の黒曜石製。素材はおそらく横長剥片。主要剥離面に平坦剥離で成形加工を行っている。刃部に摩耗痕がみられる。
113：SB61 出土。良質透明な黒曜石製。SB50 の 421 と同じ石器。
114：SB61 出土。良質透明な黒曜石製。横長剥片素材で、打面は叩き折られている。刃部は急角度の押圧剥離が左側辺のみに施されて、形態整形の加工はない。
115：SB61 出土。
116：SB61 出土。先端が尖る縦長剥片素材。押圧剥離は鋸歯縁をつくる。石鏃の未製品

の可能性も高い。
117：SB62 出土。透明な黒曜石製。打面が欠損している横長剥片の側辺のみを加工して刃部にしている石錐。
445：SK87 出土。
449：SK87 出土。
446：SK172 出土。
448：D3 グリッド出土。白濁した黒曜石。被熱資料の可能性あり。両極剥片の先端部のみに石錐の加工が残る。加工の押圧剥離はソフトハンマーで、その径は非常に小さく、押圧剥離の幅は小さい。

c　石匙

石匙は 31 点の出土で、横形石匙 20 点、縦形石匙 9 点、石匙断片 1 点、磨製縦形石匙 1 点である。石材はと形態の関係は次のようである。

安山岩（横 8、断片 1）、ホルンフェルス（横 4、縦 1）、頁岩（横 3、縦 0）、硬砂岩（横 2、縦 1）、砂岩（縦 2、横 2）、珪岩（横 1、縦 0）、凝灰岩（横 0、縦 1、磨製 1）、珪質頁岩（横 0、縦 2）、黒色（緻密）安山岩（横 0、縦 1）、多孔質安山岩（形態不明）。

この属性からは、横形石匙が優勢であること、緻密な石材になると少量ながら縦形石匙が主となることがわかる。この点は、横形石匙と縦形石匙の系統差に示されるとも理解できる。石匙の摘みのつくりだしは、すべて径の細いハードハンマーの直接打撃であり、一定性が高い。また成形加工は、摘みの作り出しの部分に集中しており、素材全体の厚みを減じたり、素材形態を大きく変形する加工ではない。

刃部と形態については、次のような属性がみられる。

HP/ 鋸歯（横 5、縦 1）、素刃（横 5、縦 2）、nHD（横 4、縦 0）、S' P（横 2、縦 1）、nHD/ 鋸歯（横 3、縦 1）HP(横 0、縦 1)、HD/ 潰れ（横 0、縦 1）、折れ・不明（横 3、縦磨製 1）などである。刃部属性と形態には、特に偏りはみられない。同様に、データは省略するが、石材と刃部属性にも偏りはない。

以上のように、石材・形態・刃部属性の中で、緩やかであるが属性の偏りがみられたのは、横形石匙よりも縦形石匙に緻密な石質が用いられ、しかし縦形石匙が少量であるという点であろう。なお、遺構外出土の 457 及び、SB51 の 210 などは、石匙の形態に親和性がある打製石斧の可能性もある。器種の互換・形態親和性については、後述する。

イ　中形剥片石器

a　削器・両極石器（楔形石器）・打製石斧

削器と打製石斧は石材・加工技術・素材の 3 属性について、非常に親和性が高く、図面を作成し、記述後に器種変更などもあった。石器器種の親和性については、後述するので、ここでは、特徴的な削器について詳述しておく。

SB6 の 130、SB8 の 337、338，339、340、341、342 は、いずれも打製石斧に形態・石材ともに同じであるが、打製石斧の違いは、刃部属性にある。薄い素刃及び HP/ 鋸歯の削器類である。類例は、SB55 の 15 や 16 にもみられる。従来は、この形態の石器をすべて打製石斧の範疇で把握されているが、刃部属性を細分する必要があるだろう。

SB8･9,SB11 には、345 と 60 の黒曜石の削器がある。345（赤の混じる黒曜石）の削器は、HP/ 鋸歯で刃部が形成されており、剥離技術の点でいえば縄文中期の中葉からより新しい段階に位置づけられる。典型的な勝坂･曽利式土器文化の剥離技術で刃部を形成している。

一方 60（透明良質な黒曜石）の刃部は、幅広で薄い押圧剥離が整然とならび（並列剥離）、この剥離面はより縄文前期に近く、縄文中期の段階では古相にみられる。

SB30 の削器は、間接打撃で深い鋸歯縁をつくりだし、その裏面には明瞭な使用痕光沢がみられる。SB31 の 422 と SB34 の 48 の削器は大形の剥片を素材にしているが、この剥片は、ハードハンマーの垂直打撃で剥離されている。いずれも背面に自然面が残り、大形の原石から剥離されている。しかし大形原石が遺跡内から出土していないので、打製石斧も同じ素材を用いているが、このような大形剥片を剥離する場が、遺跡外にあることが予想される。

刃部属性では、SB34 の 50 は、部分的に押圧剥離がなされた素刃の削器である。また 51 も反 nHD で刃部を作るが、刃先の加工に一定性がなく、これらの押圧剥離や直接打撃は、刃部の再生に用いられた臨機的な加工であろう。

SB36 の PIT1 出土の 53 は、典型的な間接打撃の鋸歯縁削器で、図の裏面側に明瞭な線状痕をもっている。SB37 の 219 は、良質な黒色緻密安山岩製で、土ズレ痕を切って HD/ 急角度の加工が側辺全域になされている。形態は異形石器に似るが、加工は削器の刃部形成の加工である。土ズレ痕をもつ打製石斧の転用とみられるが、側辺の剥離技術と緻密な石材が整合せず、削器未製品となっている例である。類例は遺構外出土の 480 にもある。

SB56 の 222 には、敲打による抉りが一対あり、石匙の摘みの形態を呈する。

SB61 の 124 は縦長剥片の両側辺に刃部を形成している削器で、尖頭削器の類似石器である。尖頭削器は東北地方の縄文前期・中期に多く、関東甲信ではあまりみられない。

両極石器

SB56：黒曜石製の両極石器。炉周辺から出土。

b　打製石斧・ヘラ状石器

打製石斧は、形態・加工・石材に強い規制がある。ヘラ状石器も打製石斧と同じ形態・加工であるが、石材が頁岩系に偏り、刃部が素材の面を残す片刃である点が特徴である。ヘラ状石器は、東北の大木土器文化圏に特徴的な石器である。

ヘラ状石器の数量は少なく、それが出土している住居は特定されるようである。時期的な偏りはみられず、この点が、中部地方の文化と東北地方の文化の接触の在り方を示すのであろう。の系統打製石斧の刃部については、分厚い刃部につぶれ痕が目立ち、鋭い刃部（加工で形成した場合が多いが、素材辺の場合もある）には、刃こぼれ痕がもっぱらである。土づれ痕のある刃部は希である。また、縦斧仕様と横斧仕様のある点は既に類例研究（池谷 2002）があり、本遺跡の場合もそれにもれない。

以下に特徴のある石器について記述する。

SB29 の 234、SB59 の 81 は、緑色凝灰岩製の磨製石斧を再加工して、打製石斧に作り替えている。器面の擦痕は磨製石斧の研磨痕である。

SB31 の 423 は被熱資料で、分厚い器体に刃部が斜刃となり、縦斧の様相を示す。

SB32 の 140 は素材が縦長剥片で、刃部が素材辺のヘラ状石器である。

SB53 の 384 は寺所地区で最も大形の打製石斧である。刃部は素材の辺であり、未使用の可能性がある。住居内の攪乱層から出土している。

3 埋カメ出土の 503 は、刃部が潰れている打製石斧であるが、側辺の加工はヘラ状石器と同じである。こうした折衷石器が埋葬施設に埋納されている点は注意したい。

c　磨製石斧

2種類の磨製石斧

磨製石斧は乳棒状磨製石斧と定角式磨製石斧2種類があり、それぞれの石材・技術属性が異なる。乳棒状磨製石斧の石材は、凝灰岩で、おそらく楕円礫が素材で、剥離と敲打、研磨によって形態をつくりだしている。この磨製石斧が寺所地区では一般的で、少量であるが、定角式磨製石斧がともなう。定角式磨製石斧は、蛇紋岩で、表面に敲打を残さずに、研磨痕だけを残す磨製石斧である。

完形・ブランク

乳棒状磨製石斧の典型的な完形品の出土例はSB51の259、SB40の295（PIT7）が出土している。興味深いのは、SB61に棒状の礫に、敲打と研磨が施された磨製石斧のブランク（予め加工された素材）が出土している点である。このブランクは、刃付けをするだけの状態になっており、このブランクの刃部研磨は集落内で行われたのであろう。また補足であるが、SB61には、このブランクも含めて大形の磨製石斧だけが6本出土しており、石器組成として興味深い。他の5本は、刃部が破損しているが、おそらく再生加工がなされておらず、胴部・基部が完全に残って居る点も注意したい。

破損・再加工

寺所地区の磨製石斧には、完形品が少なく、一端破損した石斧の再加工の痕跡が一般的にみられる。

しかし再加工品は多く、SB8・9出土の387のように、定角式磨製石斧が剥離によって再加工され、さらに研磨されている例がある。また、SB26の390は折れた刃部を丁寧な敲打で整形し、研磨の直前段階の工程で放棄されている。SB28の254、255の刃部は、明らかに刃部再生後の研磨によるもので、SB26の390の再加工の工程が進んだものであろう。SB29の256は基部が欠損しているが、基部を敲打で部分的に再加工している。SB32の168は刃部が大きく破損した後に、執拗に敲打整形を繰り返している例で、これがPIT5から出土しているのは、再生磨製石斧のブランクとしての埋納品とも解釈ができるかもしれない。

磨製石斧の刃部再生は、必ずしも成功しているわけではないらしく、SB45出土の392は、折れた刃部に敲打痕を残しながら、さらに器体が半分に割れてしまっている。多少の熱を受けたようにも見え、磨製石斧の製作に被熱の技術があるのかもしれない。

折　衷

乳棒状磨製石斧と定角式磨製石斧の折衷磨製石斧も出土している。乳棒状磨製石斧の敲打・研磨技術と緑色凝灰岩製の石材で、定角式磨製石斧を製作している例がある。SB31の428、SB34の82と83、SB36の85、SB56の260である。82は特に大形品であり、刃部・基部ともに欠損しているが、器体の稜線が明瞭に残る定角式磨製石斧である。SB34とSB36の定角式磨製石斧の製作技法が極めて類似しており、また出土土器も狢沢式が共通している。SB47出土の395もやや大形の定角式磨製石斧で、器体表面にはほとんど敲打痕の痕跡を残していないが、技術と石材は乳棒状磨製石斧のものである。折衷磨製石斧の大形完形品の優品である。

再利用

刃部再生の不可能な破損状態のもので、楔形石器に再利用されている例がある。SB56の261である。

ウ　礫石器

清水地区とほぼ、同じ様相であるので、まとめの項目で整理を行う。

エ　その他の石製品（装身具他）

けつ状耳飾りと垂飾が各１点ずつ出土している。

６　分析とまとめ（主に石器製作技法について）

ア　石鏃

製作の原則

石鏃は、本遺跡を代表する小形剥片石器である。その石材の 90％以上は黒曜石でつくられている。黒曜石については、原産地分析にだしていないものの、これまでの山梨県内の測定結果から演繹すると、ほぼ信州星ヶ塔産の黒曜石であろうと推定される（石材のことは後述する）。

本遺跡の石鏃の形態的・技術的特徴は４点示すことができる。A：凹基鏃であること、B：押圧剥離には貝殻状の剥離面と細長い四角形の剥離面の２種類があること、C：縁辺が鋸歯縁になるものと平縁の２種類があることがあげられる。図化した石鏃は、遺跡内の遺構から出土したほぼ全点であるが、そこには鋸歯縁石鏃が多い。さらに、D：鋸歯縁辺は整形加工の際に付けられる鋸歯加工と、整形加工とは別に意図的に鋸歯加工が付けられるものの２種類がある。鋸歯縁石鏃の２種類の加工については、工具の当て方や、工具そのものの違いもあるかもしれない。A から D にあげた形態的・技術的差異が、何に由来しているのかは現在のところ推定の域をでないものの、石器文化の系統論につながる可能性がある。本遺跡群の石鏃の加工については、基本的な形態形成の加工について、整形と成形の区別がなく、素材に押圧剥離を直に施しながら形態形成を行う点が特徴であるので、縁辺に最終的に鋸歯縁加工を施しているものについては、整形加工（鋸歯縁加工）と成形加工（形態形成加工）の区別を属性表に記入した。

石鏃の製作工程については、良好資料が出土している。

本遺跡の石鏃製作の特徴は、小形の剥片を素材にし、素材の縁辺に押圧剥離を直に施し、同じ押圧剥離を繰り返しながら形態を形成しており、いうなれば成形加工と整形加工の区別のない手法である（清水地区 169、46、47 などがそれをよく示している）。そして両面加工の石鏃は、素材の主要剥離面側から押圧剥離を開始し、その剥離面を打面にして背面側に長い押圧剥離を施すことも原則であろう（清水地区 46）。

さらに素材の加工は、縦長剥片の場合には尖頭部に素材の打面部をもってくることが原則のようである。

希に両極石器を素材にして、粗く深い押圧剥離を施す例（寺所地区 314 など）もみられるが、事例は少ない。

さて、以下に幾つかの分析をおこない、石鏃の文化的理解のひとつの方向を示しておこう。

規格外の石鏃

石鏃には、精緻な優品と素材面を残した失敗品（未製品）があるが、とくに失敗品（未製品）に、素材加工の原則の逸脱・規格外素材の選択など、かならずしも原則的な失敗とはいえない、むしろ最初から失敗することが了解されるような経緯をもつ石鏃未製品もみ

られる。こうした事例は、単純な失敗とみるよりも、むしろ文化的な背景を推定できないだろうか。以下に分析事例をのべてみる。

本遺跡の石鏃は、尖頭部＝素材の打面が原則であるが、その原則を破るとどうなるであろうか。それは清水地区 SB39(174) の石鏃に示されている。この石鏃は素材の主要剥離面が大きく残り、その打面部に抉りを施し、脚部を作り出そうとしている。その結果は、脚部の２本脚のうち、１脚がつくれなくなり、放棄されている。この石鏃は、素材に対する尖頭部と脚部の原則を取り違えたばかりでなく、素材の主要剥離面から始めるという原則からも逸脱している。いわば、この文化の石鏃づくりの原則（文法）とは全く異なる作り方をしている石鏃である。こうした例外についても、１：単純に規格外である、２：系統の異なる石鏃の作り方が混在している、3:作り手の年齢や性差など（熟練度の）差がある、などの数種類の仮説をもつ必要があるだろう。

ミニチュア石鏃

失敗例とは別に注意されるべきは、ミニチュア石鏃（清水地区 167、168）とも呼べる特殊な形態の石鏃があり、その解釈は今後の出土状況とともに考察されるべきであろう。可能性として、１：特殊な機能・装着をもつ実用品、２：副葬品、３：幼児などのつくった石鏃、４：異文化の模倣などの可能性も推定できる。

ミニチュア石鏃の中で特に興味深いのは、清水地区 168 の珪岩製磨製石鏃である。

この石鏃がミニチュア石鏃の理解に導く点は、トロトロになった磨製品に、機能面を求めることは難しいので、先の理解の可能性のなかで、この磨製石鏃は１：特殊な機能・装着をもつ実用品の可能性は低いと考えられる。また３のような幼児製作の可能性も支持できるのか、疑わしい。４：異文化の模倣の場合、形態にその異文化の特徴が示される（角張 2000 上の台）ので、この場合も可能性は低いと思われる。

精緻な押圧剥離を施されない石鏃

興味深い資料として、清水地区 SB36 の PIT1 の３点の石鏃がある。いずれも未製品だが、素材面を大きく残し、素材縁辺に不規則な押圧剥離がなされ、素材そのもので石鏃の形態を示している。こうした石鏃は、単に未製品とするだけでなく、１：石鏃ブランクとしての貯蔵品、２：大形の実用石鏃、などの解釈も想定しておく必要があろう。

なぜならば、美麗な押圧剥離で素材面を消した石鏃が、果たして実用品として先験的にみてよいのかという点も今後の課題とするべきであろう。石鏃の押圧剥離の稚拙と、素材の大小の違いは、縄文文化の狩猟世界の一部を示しているだろう。

技術と編年

石鏃の編年は難しいが、傾向は大きく把握することが可能であろう。寺所地区の SB36 出土の石鏃 33 の押圧剥離は、縄文前期にみられる幅広で長い押圧剥離であり、素材も通常の剥離による横長剥片である。同じ住居に同型の石鏃 34 が出土しているので、中期初頭の石鏃は前期の石鏃製作技法と重なる仮説がたてられるだろう。

イ　石錐

a　石錐の技法と機能

寺所地区の石錐には、棒状石錐と摘み付き定型的な石錐の２種類がある。棒状石錐は両極打撃で打ち割られた剥片・剥片断片・両極石器・両極石器の断片・その他の剥片などが用いられている。棒状石錐は２種類あり、棒状Ａ類：刃部のみに押圧剥離が施されるも

の（SB31 の 419、SB50 の 8）と棒状 B 類：形態全体が刃部となり、丁寧な押圧剥離で形態形成される 2 種類がある。

摘み付の石錐も 2 種類あり、摘み付き A 類：明瞭に加工で摘みを作り出した形態（寺所地区 SB34 出土の 40、SB11 出土の 39（珪岩製）、SB27 出土の 327）と摘み付き B 類：刃部を作り出した結果として摘みが残る形態（寺所地区 SB27 の 327、SB45 の 328）の 2 種類ある。摘み付 A 類の石錐は、摘みも丁寧で、細長い端正な刃部をもつ (SB34 の 40 が優品)。ところで、経験的には、石錐の標準的な製作技法は以下のようであり、後述する使用痕からの見地とも整合する。

棒状石錐：縦長剥片・刃部のみ加工・刃部は素材の基辺もしくは末端辺・断面三角形もしくは四角形。

摘み付き石錐：横長剥片・丁寧な形態加工・刃部は横長剥片の側辺・断面紡錘形もしくは緩やかな二等辺三角形。

つまり、棒状石錐 A 類と摘み付き石錐 A 類が、石錐の標準的な製作技法である。この点をふまえて、棒状石錐 B 類と摘み付き石錐 B 類を解釈するならば、棒状石錐 A 類と摘み付き石錐 A 類の折衷形態として、それぞれの B 類の理解が可能である。

その折衷のありかたは、主に形態に示されるが、変異は素材剥片の形態とも強く関連している。

石器の記述の面でも触れたが、棒状 A 類は関東の、摘み付き A 類は東北の伝統に根ざすとも考えられるので、石器の折衷が文化の溶け合いを示すのであれば、棒状 B 類と摘み付き B 類の石錐の存在は、関東文化と東北文化が、各々のデザインを堅持しながら素材選択において石器文化の「強い溶け合い」現象を示しているといえよう。

補足になるが、機能面についての石錐は、棒状の石錐と摘み付きの石錐の 2 種類に差異があり、棒状石錐に回転摩耗痕が顕著であることは高橋（2004 板敷野遺跡）において指摘されているが、寺所地区の石錐は、棒状形態においても回転摩耗の少ない点、摘み付きと棒状石錐についての機能的な区別はし難い。おそらく両者ともに手持ちの石器とできるであろう。

b　石錐の編年的指標

石錐の技法からみて、編年的な指標をかかげておこう。

SB11 は、珪岩製の石錐が出土しており、この技法は東北の前期中葉にみられる（角張 2003 上ノ台）。したがって SB11 が前期から中期の初頭に位置づけられても矛盾はない。

次に SB32 には、109 と 112 の石錐があり、これらは東北大木文化の中期中葉以降にみられる。109 については前述したので繰り返さないが、胴部に摘みの付く例は、大木 7b から 8a にかけての環状集落で確認されている（角張・池谷 2003 中川原 C 遺跡）。

石錐の製作技法としては、以上のような素材と形態の文法がある（角張 2000）。

ウ　削器

本遺跡の削器類は、主に鋸歯縁削器と、素材の鋭い辺を刃部にした 2 種類があり、主に中形石器にはいる。小形の削器類はほとんどなく、それは黒曜石の両極石器と機能的に兼ねているかもしれない。刃部属性では、鋸歯縁刃部は、ハードハンマーの間接打撃が多く、押圧剥離が少量ある。素材の鋭い辺を刃部にした素刃の削器は、刃こぼれが目立つものと、不規則な押圧剥離、不規則な直接打撃の加工がみられる。これらの加工は刃部再生を目的としたものと推定される。

エ　打製石斧

打製石斧は、土器型式の帰属時期によって、若干の違いがあるようなので、それを以下の表にまとめておきたい。

	サイズ	成形加工	形態	先端使用痕	自然面
勝坂期	中　形	垂直打撃	短冊形	潰　れ	石器の正面に無関係に自然面
曽利期前半（1と2の古段階）	中　形	垂直打撃と直接打撃	短冊形とバチ形	潰れと摩耗	石器の正面に無関係に自然面
曽利期後半	大形化	直接打撃	バチ形	主に摩耗	主に石器正面に自然面

勝坂期の石器は、主に掘り棒や敲打具のような機能が想定され、曽利期後半には大形化して土掘り具に転換するようである。曽利期前半には、両者が混在するが、次第に後半に引っ張られる様相がみられ、加工・形態・使用の折衷がみられるようである。こうした作業仮説は、住居の土器型式の確定に従い、統計的結果がのぞまれるが、今回の原稿ではここにとどめておく。

オ　磨製石斧

本遺跡では、磨製石斧は客体的なありかたをしている。石材は緑色凝灰岩などで、打製石斧とは全く異なる石質を用いる。また刃部再生が著しく、さらに前田地区（42）の磨製石斧は、側辺を打撃によって再成形され、打製石斧の装着柄につくりかえられたと推定される。こうした磨製石斧のありかたは、磨製石斧の供給が一時的、もしくは長期間ストップする状況を示すと推定される。その他の分析・記述については、磨製石斧が最も出土している寺所地区の記述で触れた。

カ　石器石材

石器石材は、器種によってほぼ一定で、きわめて等質な石材を用いている。また、器種・石材によって、遺跡に持ち込まれる方法が一定であり、それぞれの器種で特徴がある。黒曜石は透明で良質な、おそらく諏訪側の黒曜石（星ヶ塔もしくは霧ヶ峰）であろう。そこに漆黒もしくは、やや赤みがかった黒曜石が混在しているが、量的には少ない。さらに白い斑点をもつ黒曜石（寺所地区 416）などがあるが、ごく希である。珪岩製の石鏃もあるが、極めて希である。黒曜石は、小形の原石がそのまま遺跡に持ち込まれている。

削器と打製石斧の石材は同種・同質で、硬砂岩・ホルンフェルスである。これらの石材の石核は出土しておらず、素材の剥片剥離作業が特定の場でおこなわれたことを示している。加工は遺跡内でおこなわれた可能性が高く、打製石斧のなかには刃部再生が繰り返されたものもある。

石皿は大形の安山岩の円礫を用いて、製作されているが、遺跡内に素材を持ち込んで石皿は製作されている。石棒や石柱などは、製品以外に製作痕跡のある剥片などはなく、原

石地で加工されたものが遺跡に持ち込まれている。

キ　器種間の親和性

石匙・打製石斧・削器の器種間では、摘みを作り出すという点で、形態的親和性がある。ことに、器体の末端辺に刃部をつくる横形石匙と打製石斧は、摘み・抉りの形状は全く同じものがあり、径の細いハードハンマーの刃潰し加工で形成される。

この点は、器種間の形態・技術的親和性という点で、同じ文化の中に帰属する石器が、幾つかの共通の技術を選択して器種製作を行っていることになるであろうし、異文化間の文法的折衷の問題とは分けて考えるべきである。

われわれの問題点は、これらの石器の中で、器種として独立して認識できる（離散的な石材・形態・刃部属性）をもつものと、打製石斧とするか削器とするのか、もしくは石匙とするのか削器とするのかという非離散的な器種分類（分類困難な石器）が多数存在する点である。

分類困難な理由は、摘みというひとつの属性だけでみるなど、単一の属性をその石器の実体として分類するからであろう。勝坂・曽利式土器文化の石器は、同じ石材・同じサイズの石器については、刃部・着柄などの使用属性をもって分類する方向も、今後に残された課題であろう。

ク　礫石器

礫石器類は、敲石を転用した磨石類、大形の石皿が主体で、その石器組成は、ほぼこの2種類に限定される。一方、古林第Ⅳ遺跡（北杜市大泉町）や福島県和台遺跡（飯野町）では、敲石の量的比率が圧倒的に多く、礫石器の量に著しい差がある。

敲石は「くるみ加工」（池谷 2003）に示されるように、限定された植物資源の目的の可能性があり、本遺跡において、敲石のあとに磨石に転用された石器が多く、また石皿が大形の点は、遺跡の特徴となるであろう。

ケ　課題とまとめ

本遺跡の石器群は、典型的な関東・甲信の縄文中期の石器群の様相を示している。明らかになった点は、石器組成・石材組成・石器製作技法であり、これらは文化内で普遍的な性格をもつと思われる。

課題は大きく2点ある。ひとつは、石器の型式学的問題であり、それは異文化間の折衷を明らかにする点、同一文化内での器種間親和性を明らかにする点にある。もうひとつは、礫石器の組成の偏りに顕著にみられるように、又打製石斧の刃部に土ズレ痕がす少なく、つぶれ痕や刃こぼれ痕が多いことに見られるように、石器器種から推定できる遺跡の機能やセツルメントシステムの課題である。

第５章　引用・参考文献

山梨県の報告書

1994 花岡弘・角張淳一他『石神遺跡』1994 小諸市教育委員会

1998 伊藤公明・角張淳一　『古林第 4 遺跡 I』大泉村教育委員会

2000 角張淳一「上ノ台遺跡の剥片石器群について」『上ノ台遺跡』いわき市教育委員会

2001 池谷勝典「打製石斧研究の着眼点」『佐久考古通信』No82

2001 角張淳一「榛名平遺跡の縄文時代の剥片石器製作技法」『榛名平遺跡』第 1 分冊佐久市教育委員会

2001 池谷勝典　「榛名平遺跡の打製石斧について」『榛名平遺跡』第 1 分冊　佐久市教育委員会

2001 上野修一他　『八剣遺跡』栃木県教育委員会・（財）栃木県生涯学習文化財団

2002 木幡成雄・松島直実他「石器」『連合遺跡』いわき市教育委員会

2002 佐竹圭一・角張淳一・池谷勝典　『中川原 C 遺跡 立泉川遺跡』山形県埋蔵文化財センター

2002 百瀬忠幸・太田公彦・角張淳一『下在 I 遺跡』木曽広域連合・大桑村教育委員会

2003 西戸純一他『和台遺跡』飯野町教育委員会

2003 贄田明・角張淳一・高橋哲『板敷野遺跡』　長野県木曽地方事務所・木曽福島町教育委員会

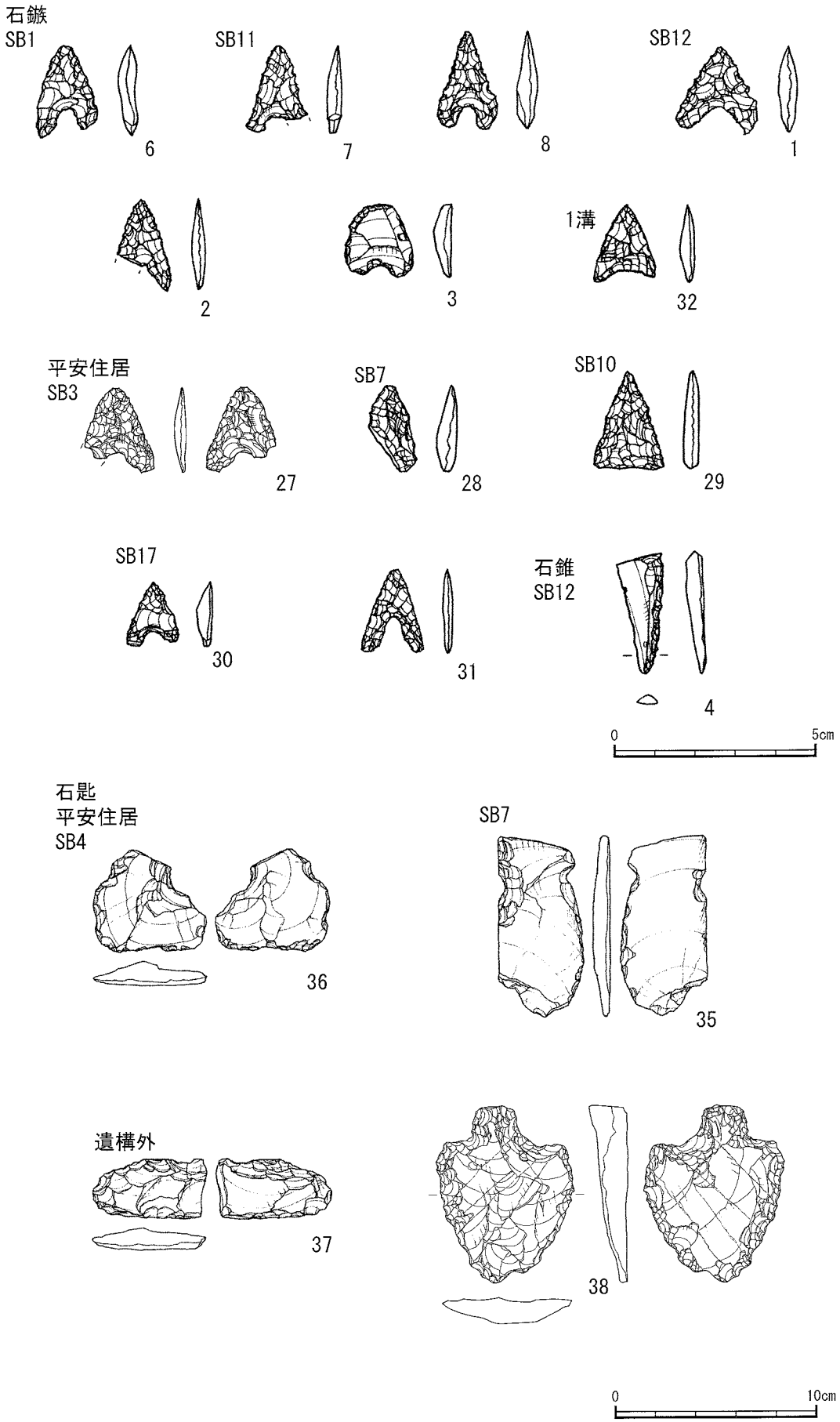
2003 百瀬忠幸・角張淳一・高橋哲『小島遺跡』　長野県木曽地方事務所・三岳村教育委員会

2003 太田公彦「ハンマーと石材の関係について」『アルカ研究論集』第 1 号

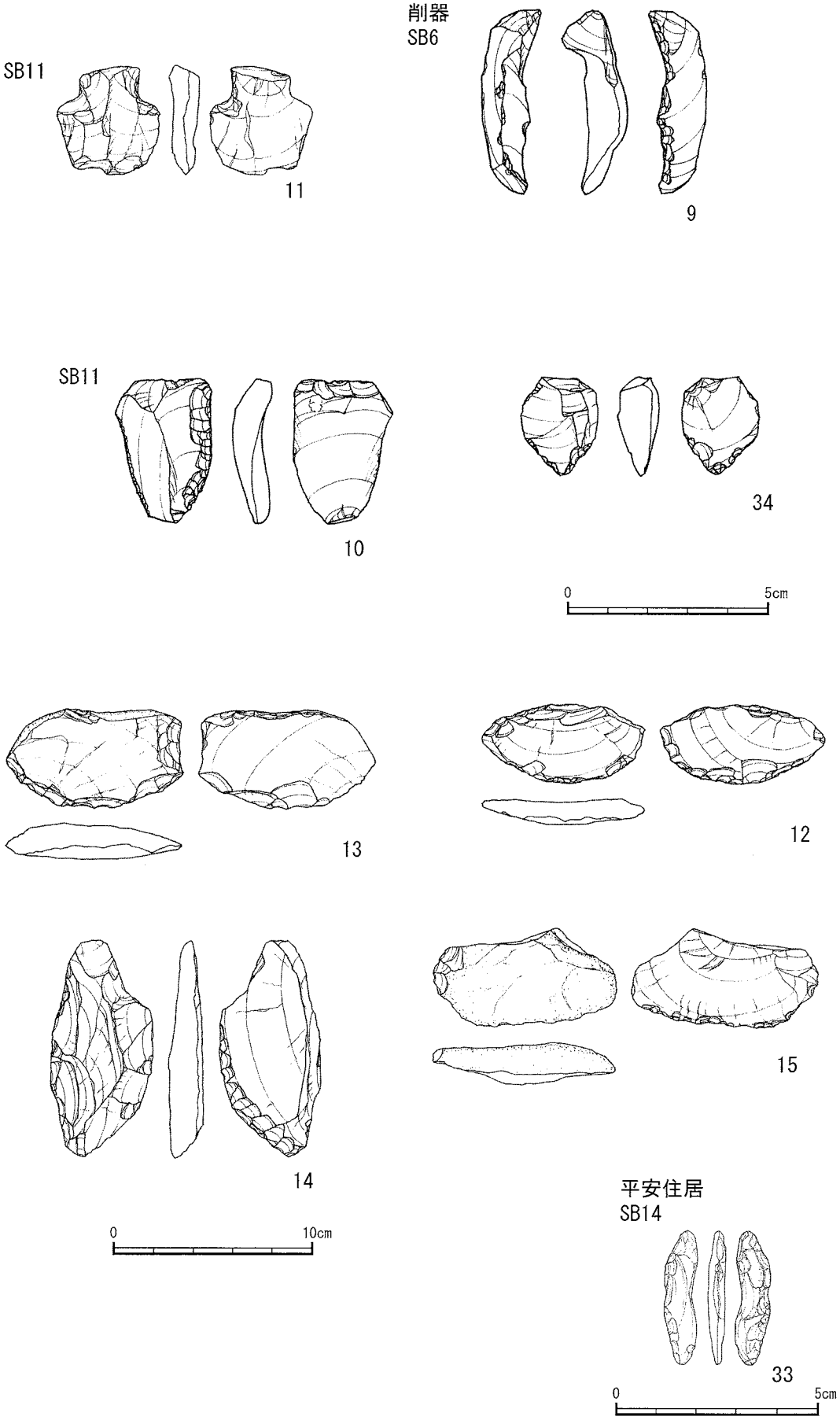
2003 池谷勝典「磨石・敲石・石皿の実験考古学的研究」『アルカ研究論集』第 1 号

2003 角張淳一「剥片剥離技術の検討および石器実測図の評価」『平成 14 年度愛知県埋蔵文化財センター年報』（財）愛知県埋蔵文化財センター

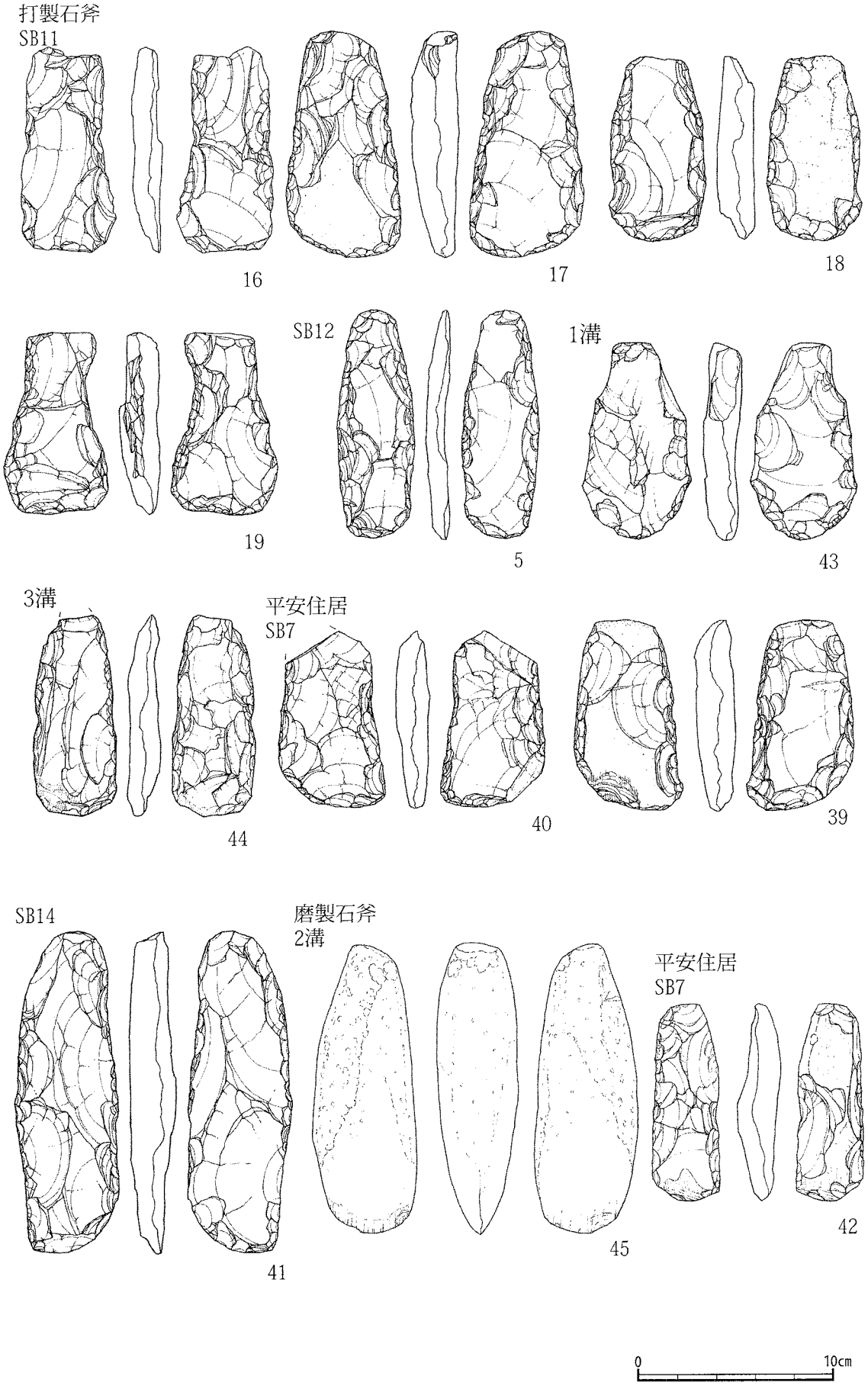
2004「ボルド型式学とは何だったのか？」『山下秀樹氏追悼考古論集』山下秀樹氏追悼考古論集刊行会



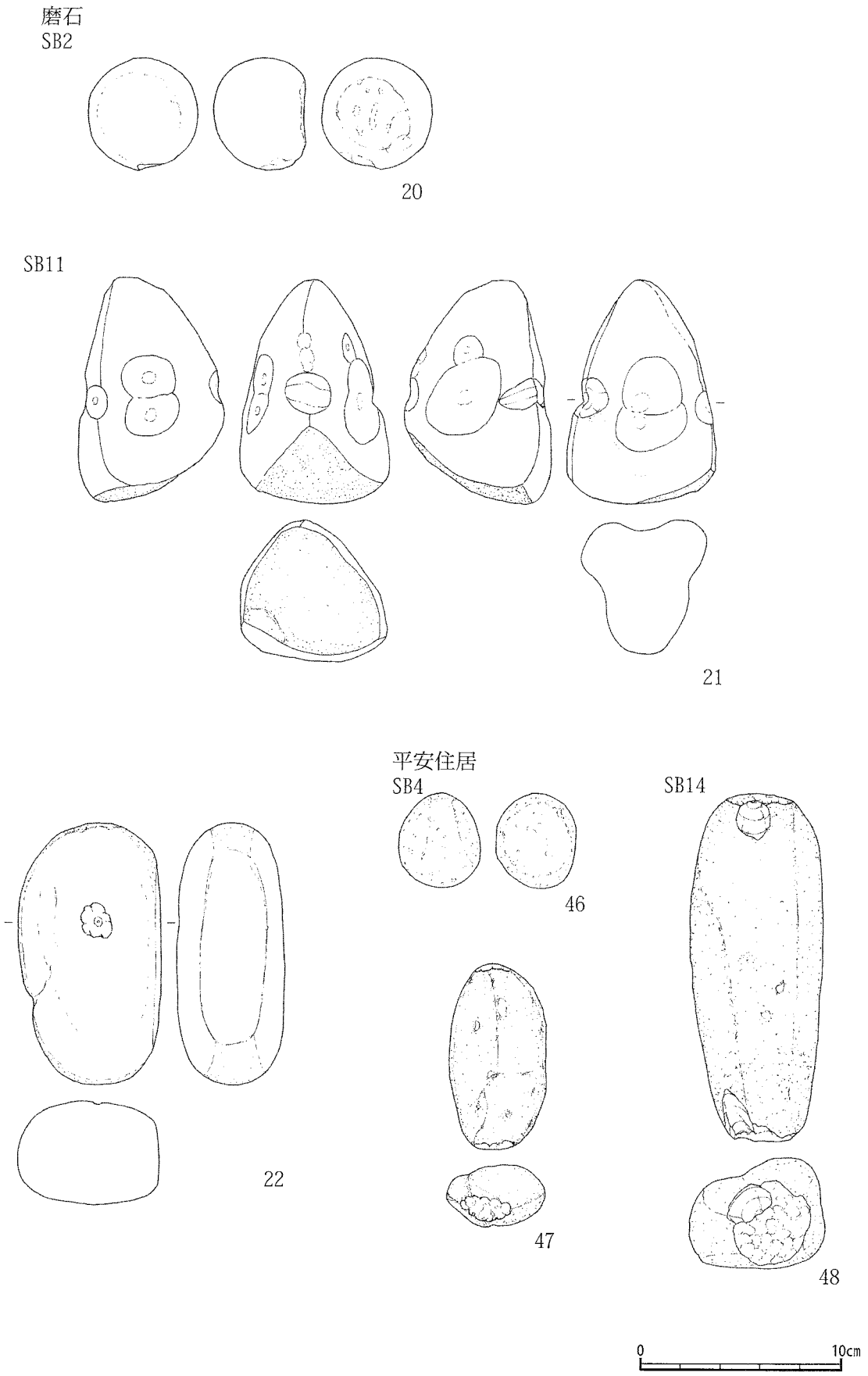
第４図　M(前田)地区の石器1　(ア) 小形剥片石器1



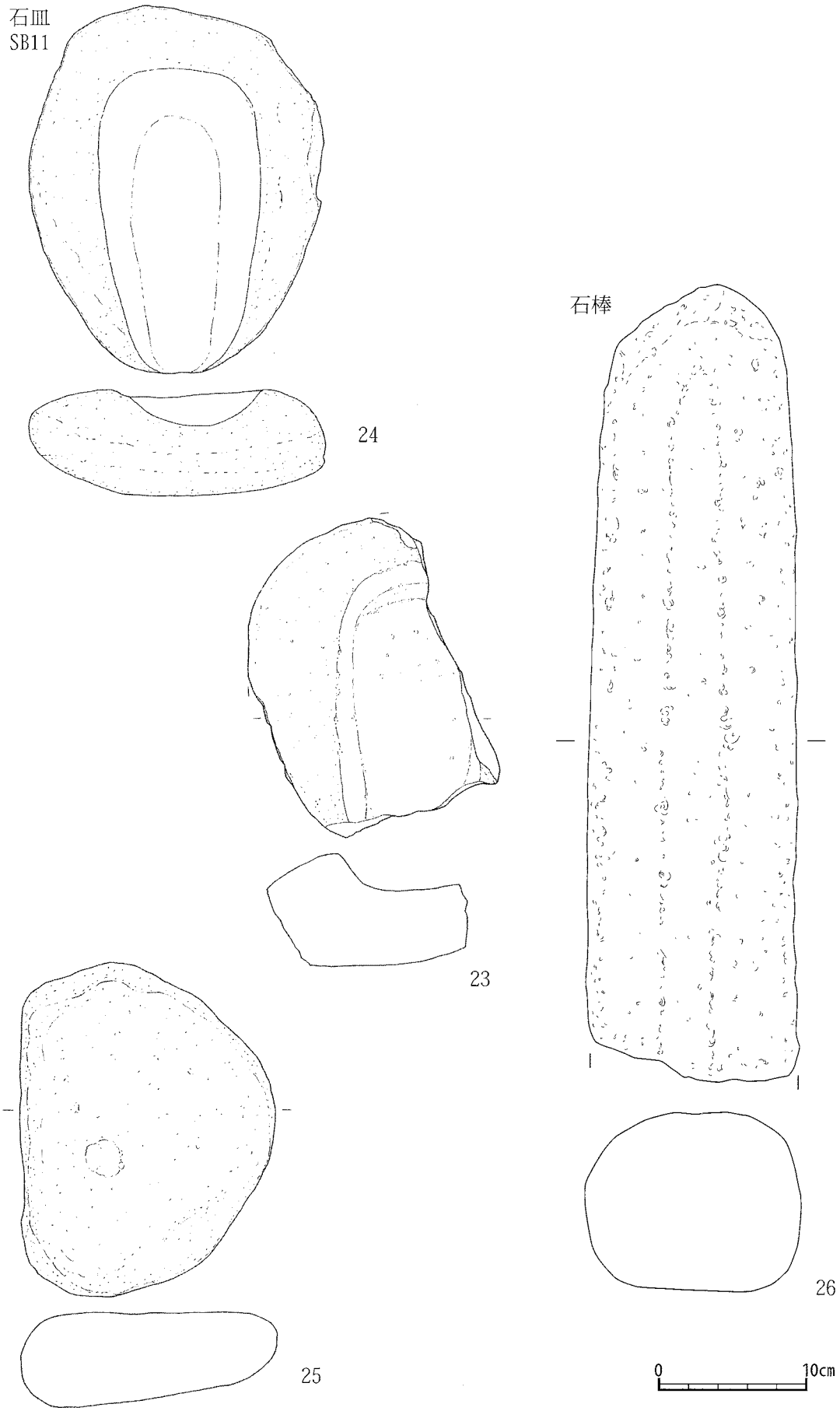
第５図　M(前田)地区の石器2　(ア) 小形剥片石器2



第６図　M(前田)地区の石器3　(イ)中形剥片石器



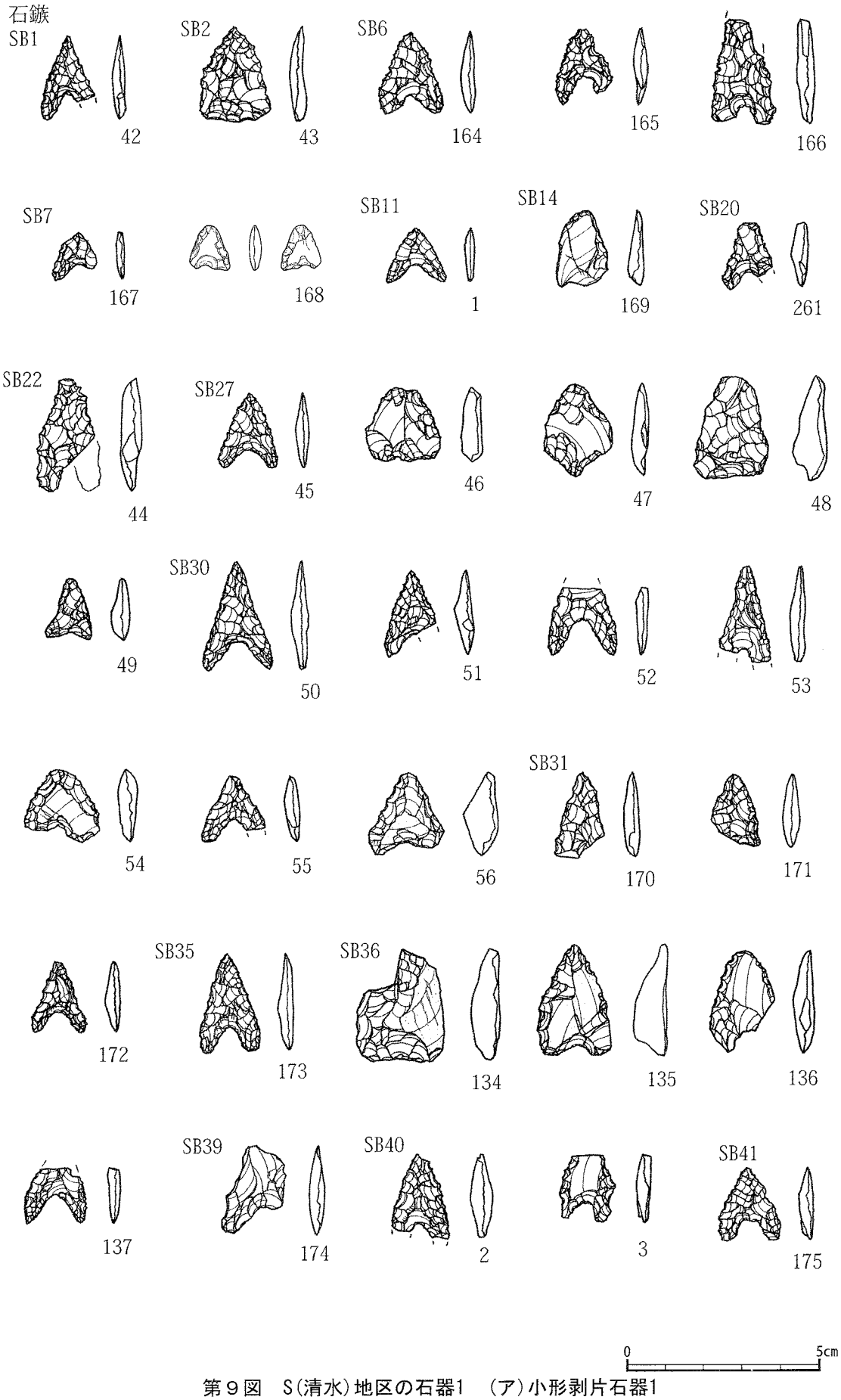
第７図　M(前田)地区の石器4　(ウ)礫石器1



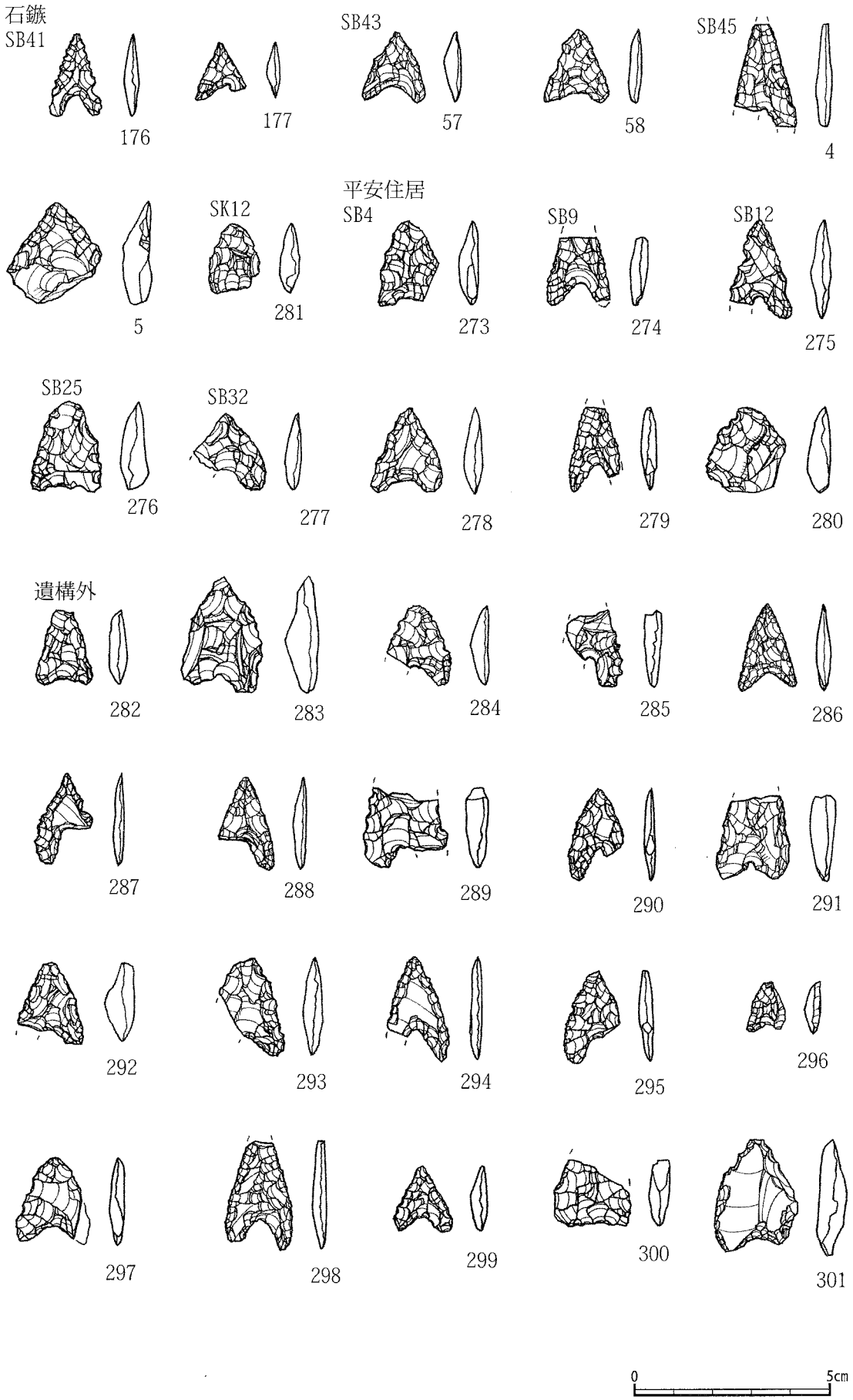
第８図　M(前田)地区の石器5　(ウ)礫石器2

表１　M(前田)地区　石器属性表

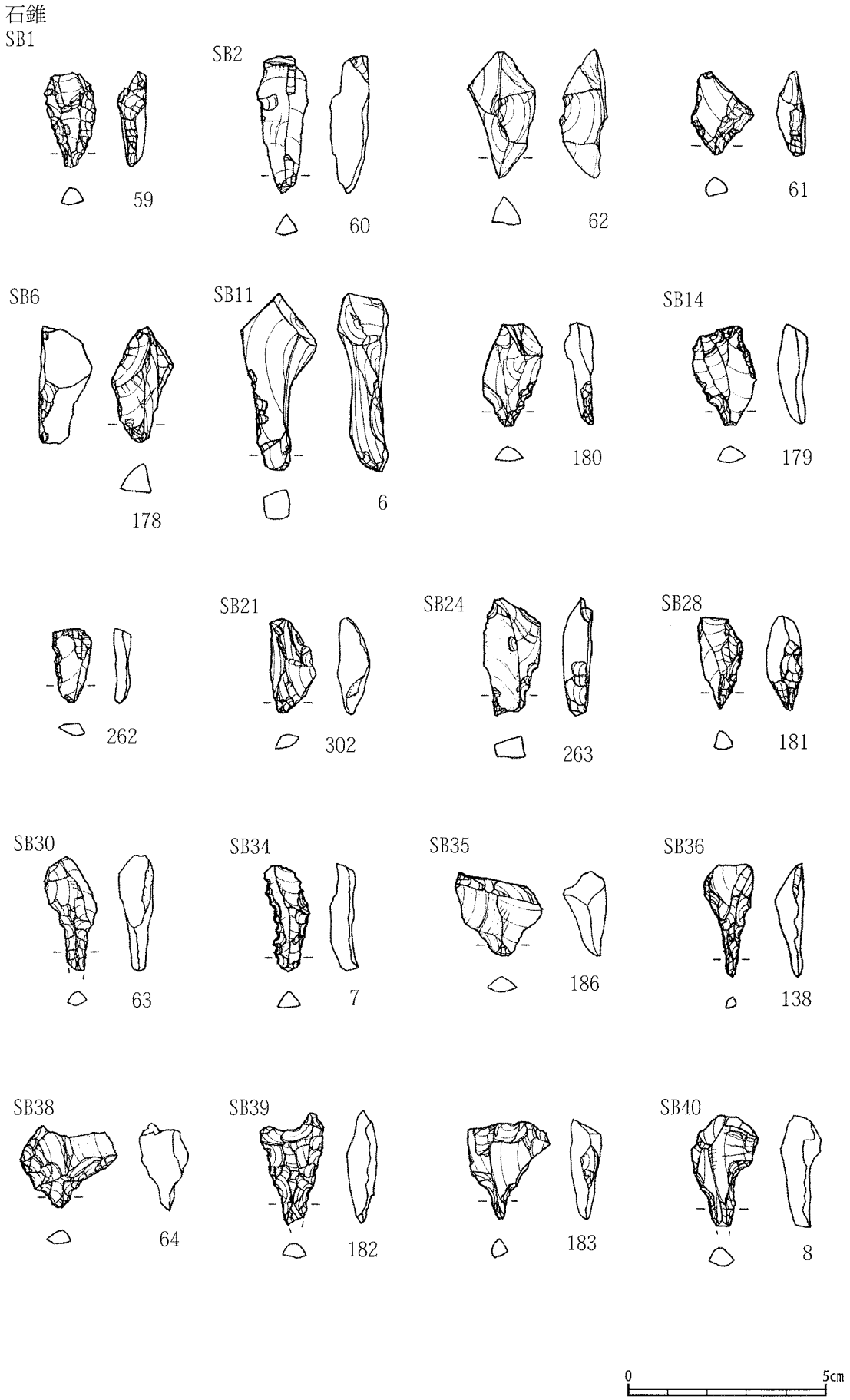
遺　構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	時　期	器　　種	石　　材	長　さ	幅	厚　さ	重量(g)	トレース図縮尺	図版縮尺
SB01				井戸尻	石鏃	黒曜石	15.4	9.4	2.6	1.1	100%	67%
SB11				井戸尻	石鏃	黒曜石	14.4	9.3	1.8	0.7	100%	67%
SB11				井戸尻	石鏃	黒曜石	15.9	9.2	2.9	1.0	100%	67%
SB12				狢沢	石鏃	黒曜石	14.7	12.8	2.8	1.2	100%	67%
SB12				狢沢	石鏃	黒曜石	16.0	8.2	2.0	0.5	100%	67%
SB12				狢沢	石鏃	黒曜石	12.1	10.2	2.3	1.1	100%	67%
１溝					石鏃	黒曜石	12.9	9.7	2.1	0.7	100%	67%
ＳＢ03				平安	石鏃	黒曜石	14.0	10.9	1.2	0.8	100%	67%
SB07				平安	石鏃	黒曜石	14.1	7.0	2.9	0.9	100%	67%
SB10				平安	石鏃	黒曜石	16.1	10.9	2.0	1.3	100%	67%
SB17				平安	石鏃	黒曜石	10.3	7.8	2.3	0.5	100%	67%
SB17				平安	石鏃	黒曜石	13.8	9.5	1.2	0.4	100%	67%
SB12				狢沢	石錐	黒曜石	20.3	7.3	2.5	1.0	100%	67%
SB04				平安	石匙	安山岩	17.0	18.4	3.9	26.6	67%	34%
SB07		S-1	かまど	平安	石匙	安山岩	29.9	13.6	2.5	35.6	67%	34%
遺構外			B-9G		石匙	安山岩	10.2	16.1	3.7	17.6	67%	34%
遺構外			D-9G		石匙	赤珪岩	29.4	22.6	6.3	24.0	67%	34%
SB11				井戸尻	石匙	珪岩	35.3	32.5	9.7	32.6	67%	34%
SB06				井戸尻	削器	黒曜石	30.5	8.9	10.1	4.4	100%	67%
SB11				井戸尻	削器	黒曜石	23.7	15.3	6.0	5.1	100%	67%
SB17				平安	削器	黒曜石	15.9	12.0	6.0	3.4	100%	67%
SB11		S-21		井戸尻	削器	ホルンフェルス	12.7	26.9	3.8	38.3	67%	34%
SB11		S-12		井戸尻	削器	硬砂岩	16.3	28.7	5.9	88.9	67%	34%
SB11				井戸尻	削器	頁岩	16.2	29.9	6.6	80.9	67%	34%
SB11		S-8		井戸尻	削器	ホルンフェルス	36.0	16.3	5.6	85.7	67%	34%
SB14				平安	器種不明	片岩	22.0	4.9	2.1	10.1	100%	67%
SB11				井戸尻	打製石斧	安山岩	35.0	15.7	4.3	85.3	67%	34%
SB11		S-4		井戸尻	打製石斧	硬砂岩	38.5	18.9	7.9	190.9	67%	34%
SB11				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	31.6	15.8	6.3	113.4	67%	34%
SB11				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	31.1	17.5	6.7	112.4	67%	34%
SB12				狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	39.2	12.8	3.8	63.0	67%	34%
１溝			B-2G,B-3G		打製石斧	ホルンフェルス	33.8	18.0	6.2	106.5	67%	34%
３溝			B-3G		打製石斧	硬砂岩	34.7	14.1	5.8	87.1	67%	34%
SB07				平安	打製石斧	硬砂岩	30.3	17.5	5.4	91.8	67%	34%
SB07				平安	打製石斧	硬砂岩	32.7	18.2	6.9	129.6	67%	34%
SB14		S-1		平安	打製石斧	硬砂岩	55.5	17.3	7.6	223.2	67%	34%
２溝			C-3G		磨製石斧	凝灰岩	50.1	17.7	13.9	410.0	67%	34%
SB07				平安	磨製石斧	凝灰岩	33.9	11.0	7.1	82.0	67%	34%
SB02				井戸尻	磨石	砂岩	18.6	17.6	15.1	161.3	67%	34%
SB11		S-20		井戸尻	敲石	砂岩	37.7	23.7	24.6	500.2	67%	34%
SB11	Pit4			井戸尻	磨石・敲石	安山岩	43.8	23.4	17.9	835.0	67%	34%
SB04				平安	円礫	軽石	16.1	12.9	13.2	77.2	67%	34%
SB04				平安	ハンマー	硬砂岩	31.2	16.1	10.6	118.8	67%	34%
SB14		S-2		平安	ハンマー	硬砂岩	59.1	21.5	18.8	854.2	67%	34%
SB11				井戸尻	石皿	安山岩	380.0	310	95	15600	34%	34%
SB11		S-10		井戸尻	石皿	安山岩	53.7	41.9	19.1	7200	34%	34%
SB11				井戸尻	石皿	安山岩	360	280	90	12200	34%	34%
SB11				井戸尻	石棒	不明	540	145	120	14600	25%	25%



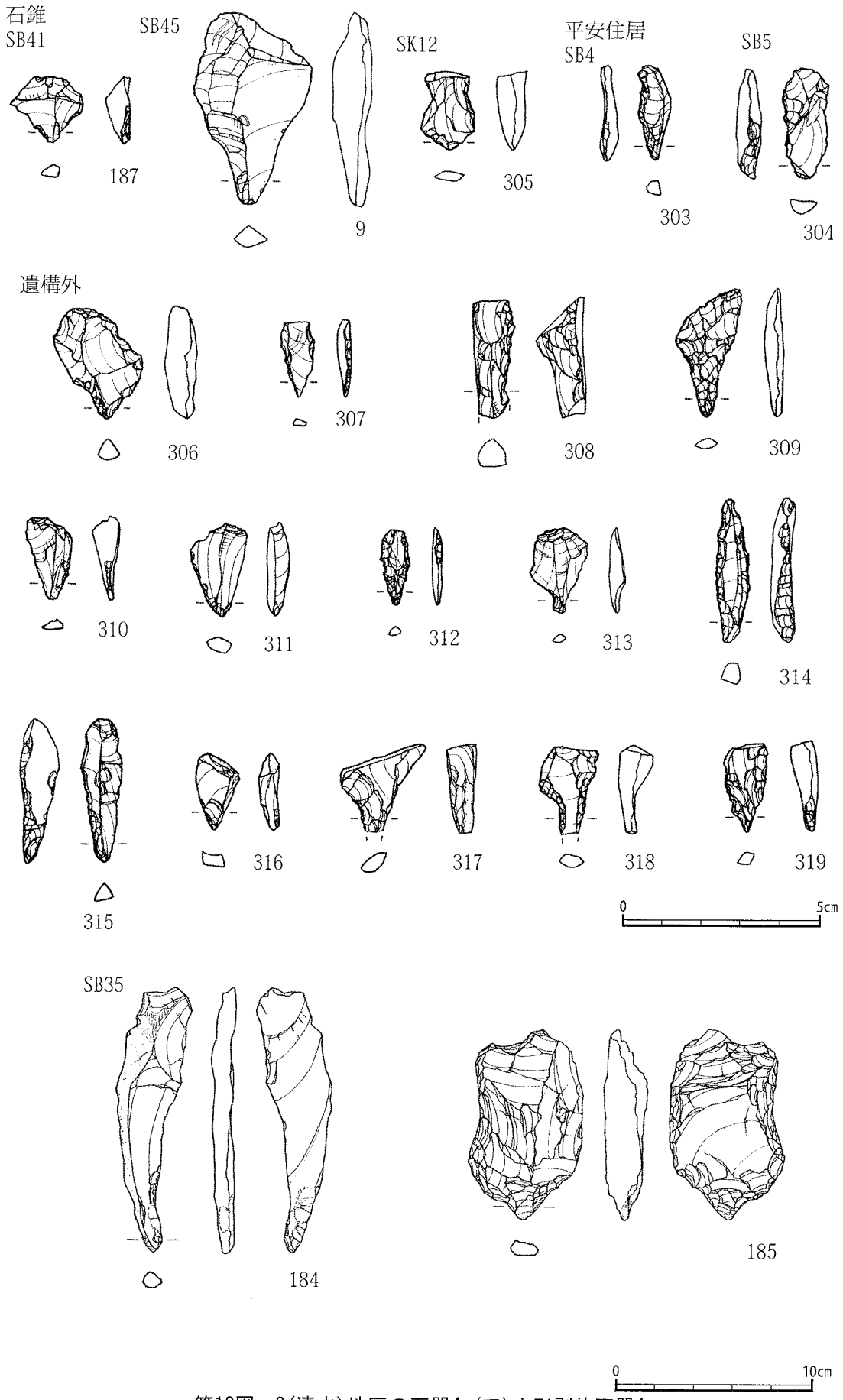
第９図　S(清水)地区の石器1　(ア)小形剥片石器1



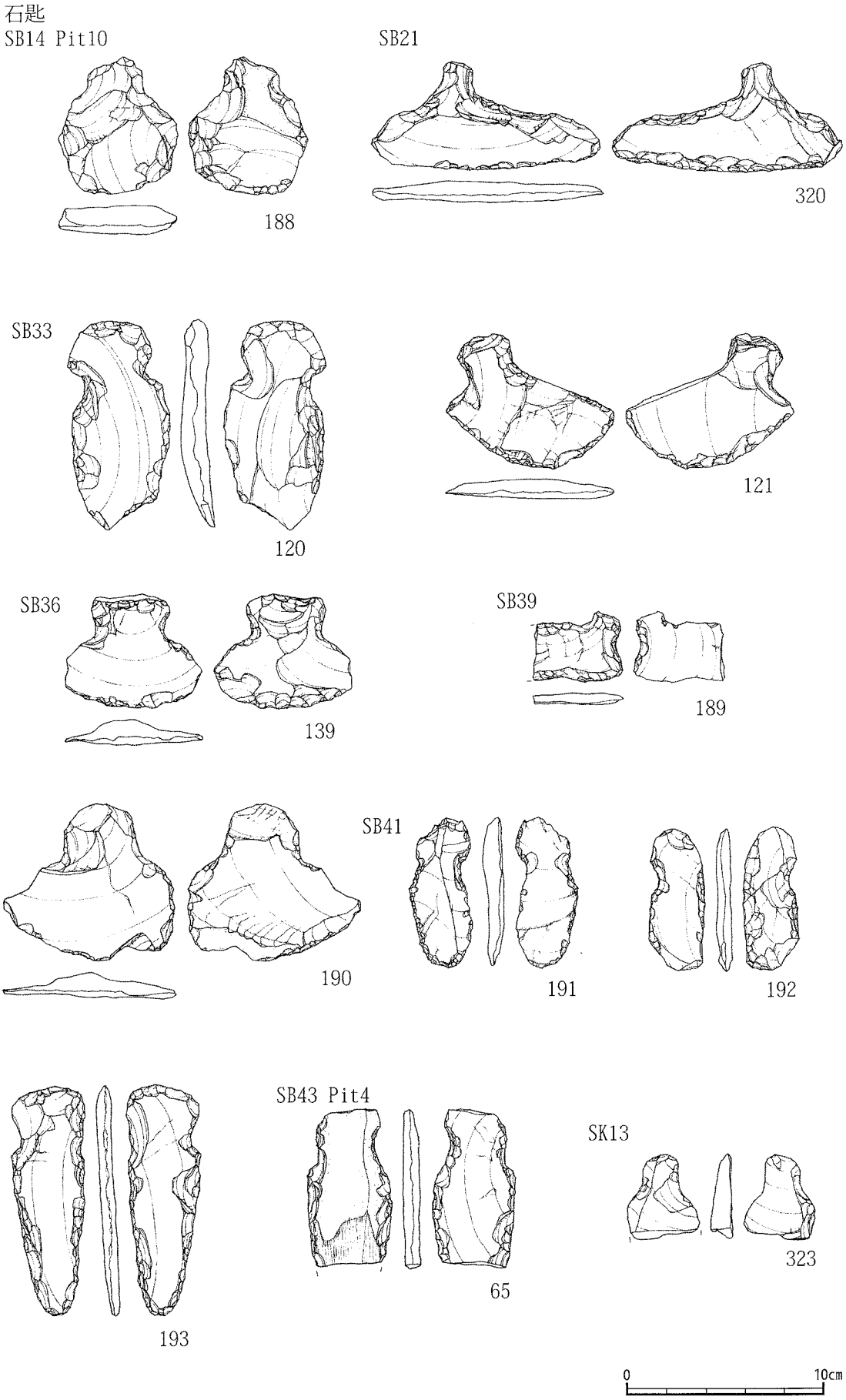
第10図　S(清水)地区の石器2　(ア)小形剥片石器2



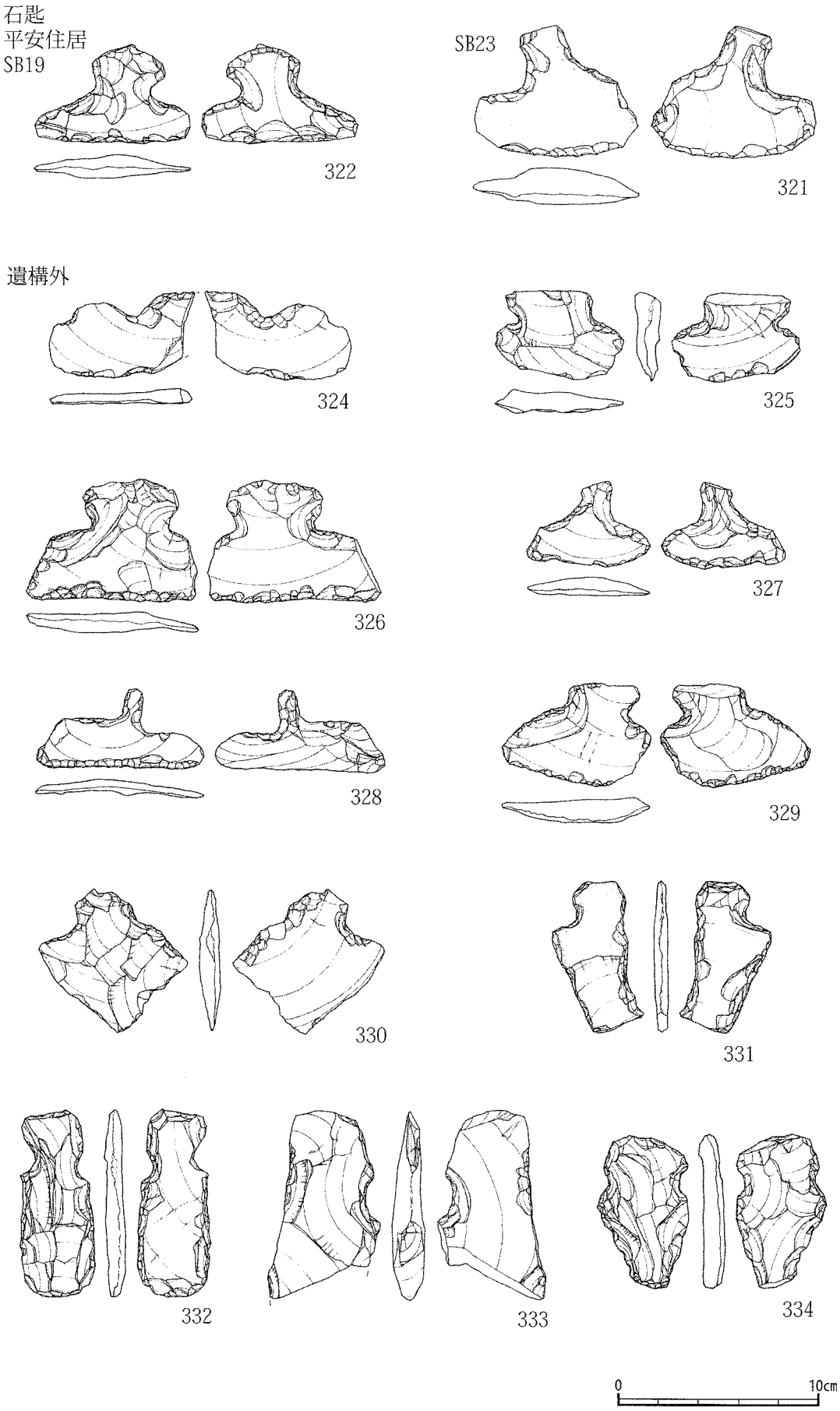
第11図　S(清水)地区の石器3（ア）小形剥片石器3



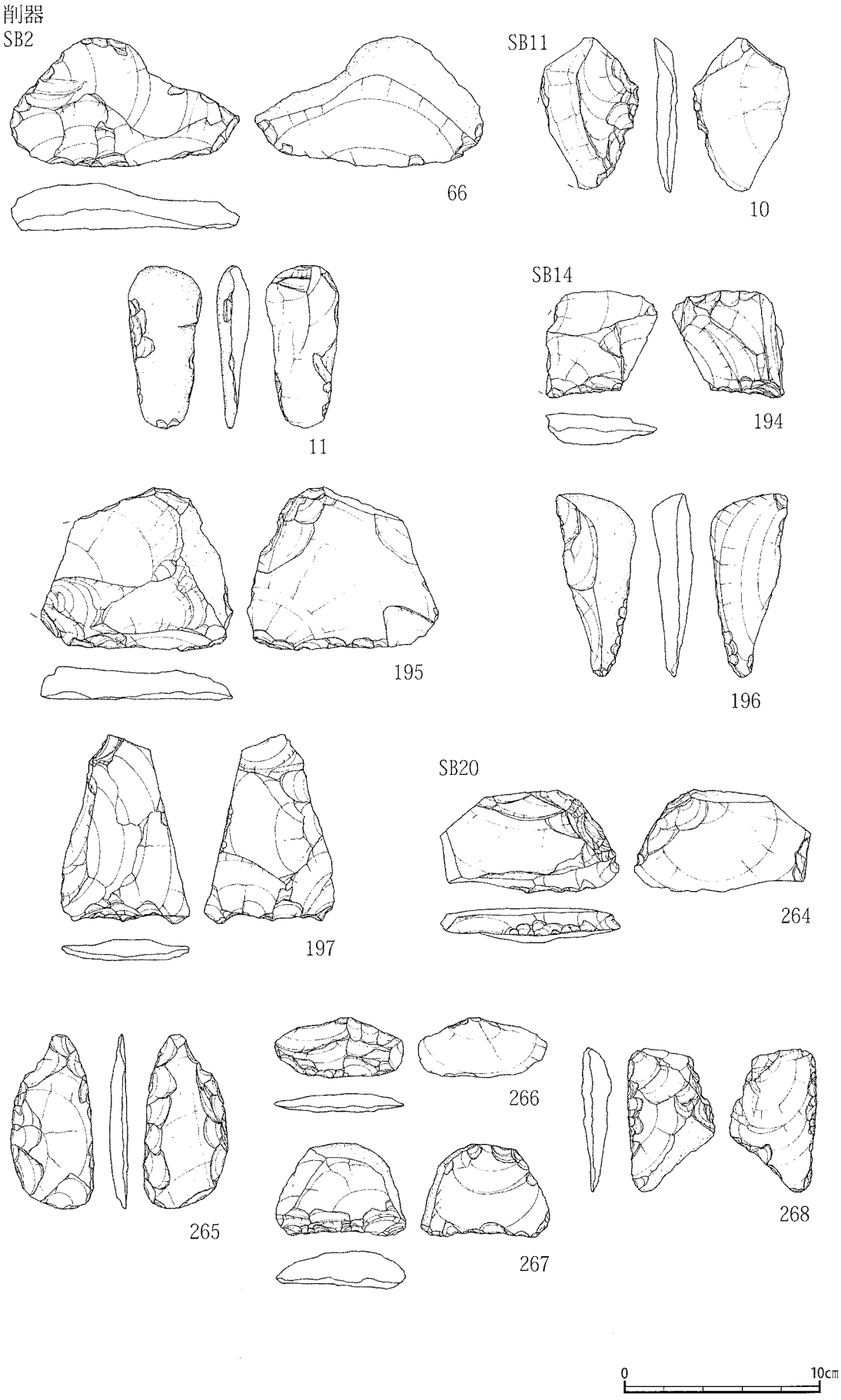
第12図　S(清水)地区の石器4（ア）小形剥片石器4



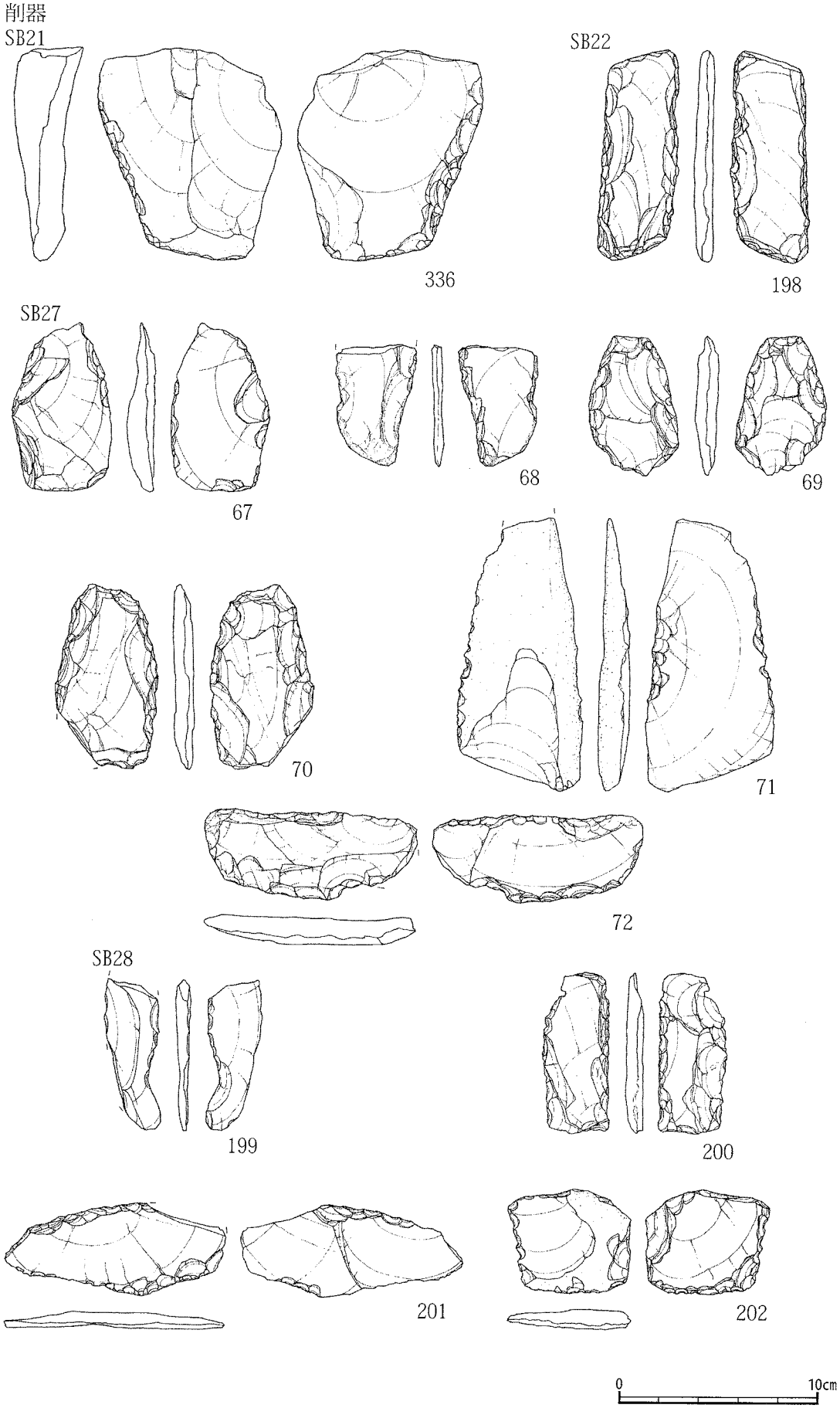
第13図　S(清水)地区の石器5（ア）小形剥片石器5



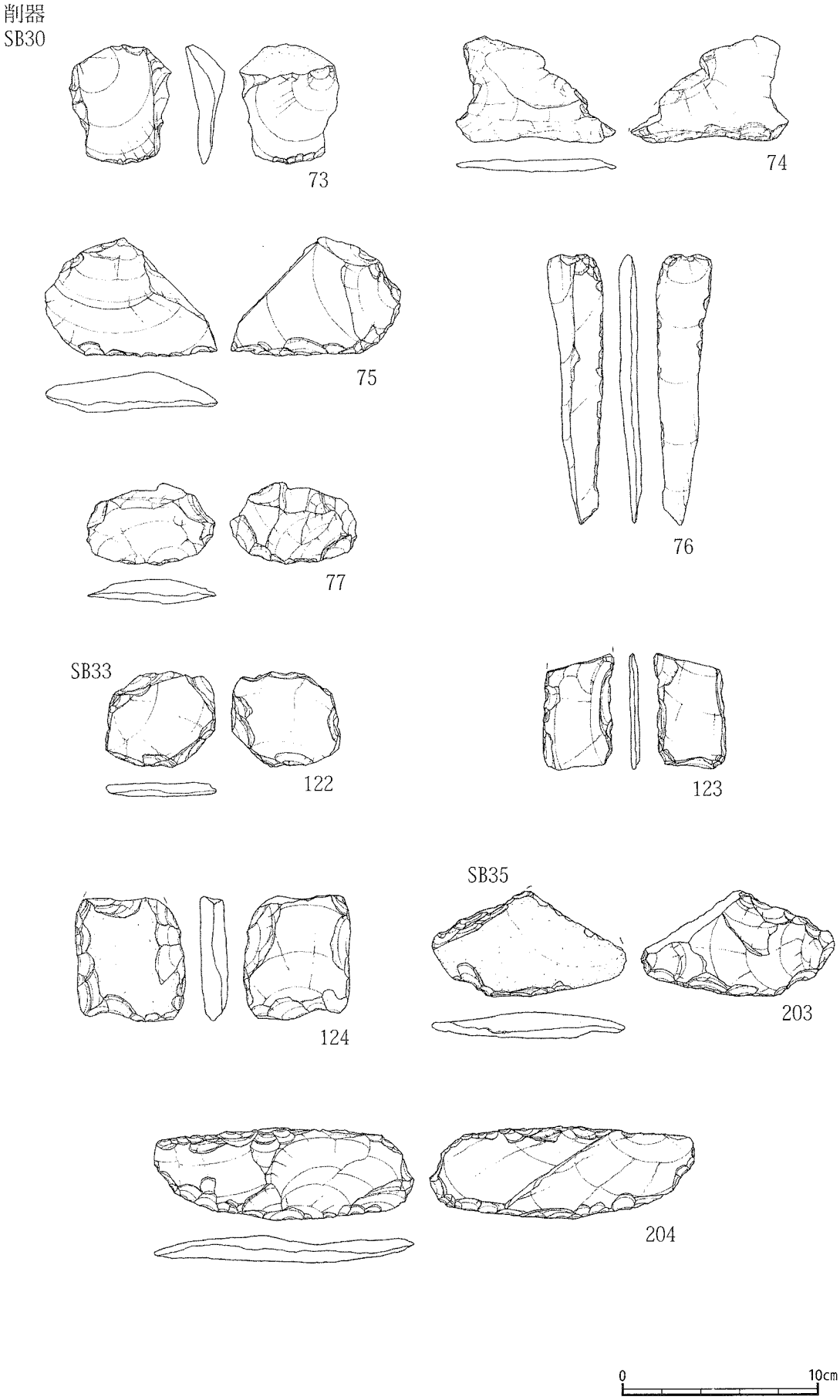
第14図　S(清水)地区の石器6（ア)小形剥片石器6



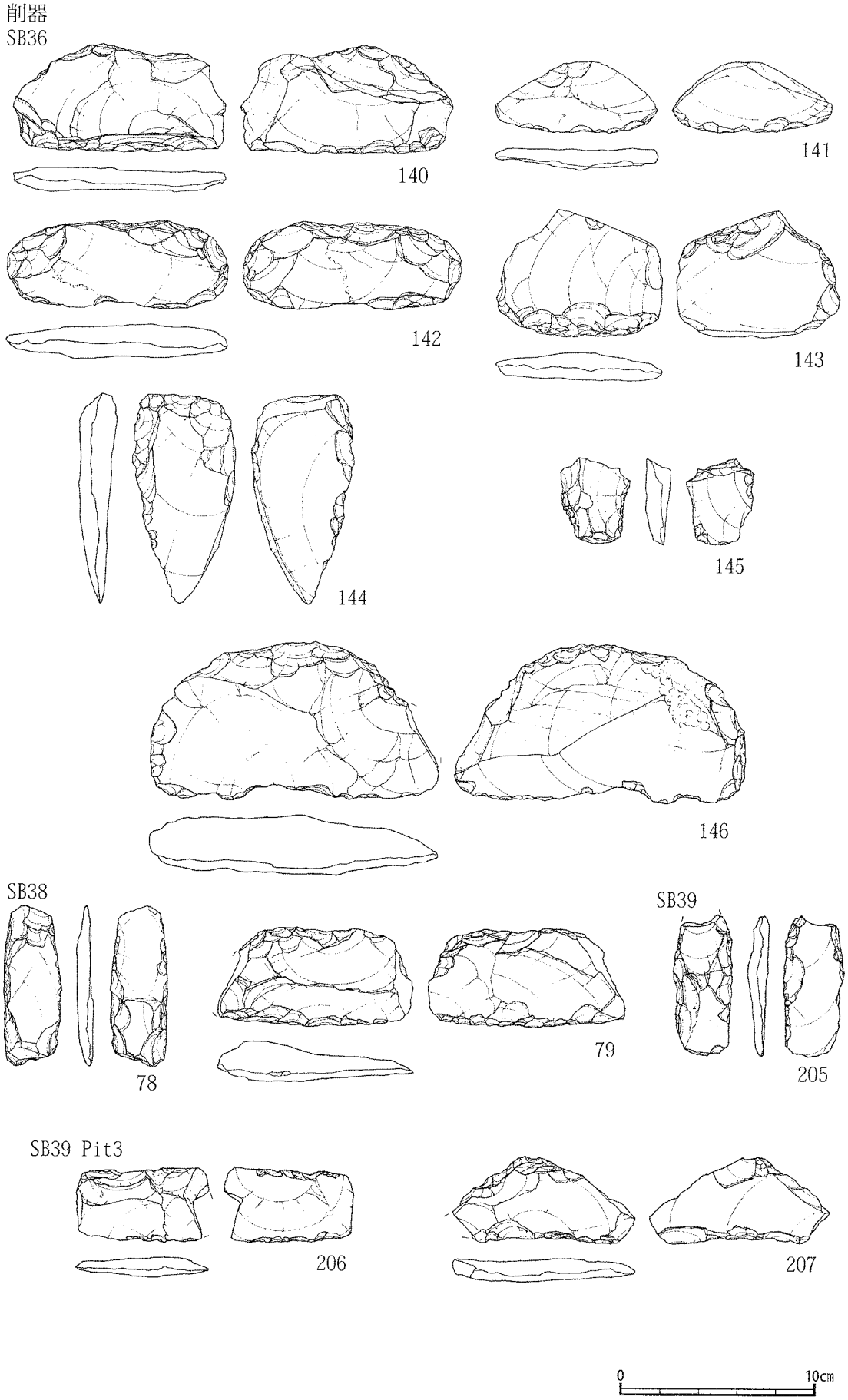
第15図　S(清水)地区の石器7（ア）小形剥片石器7



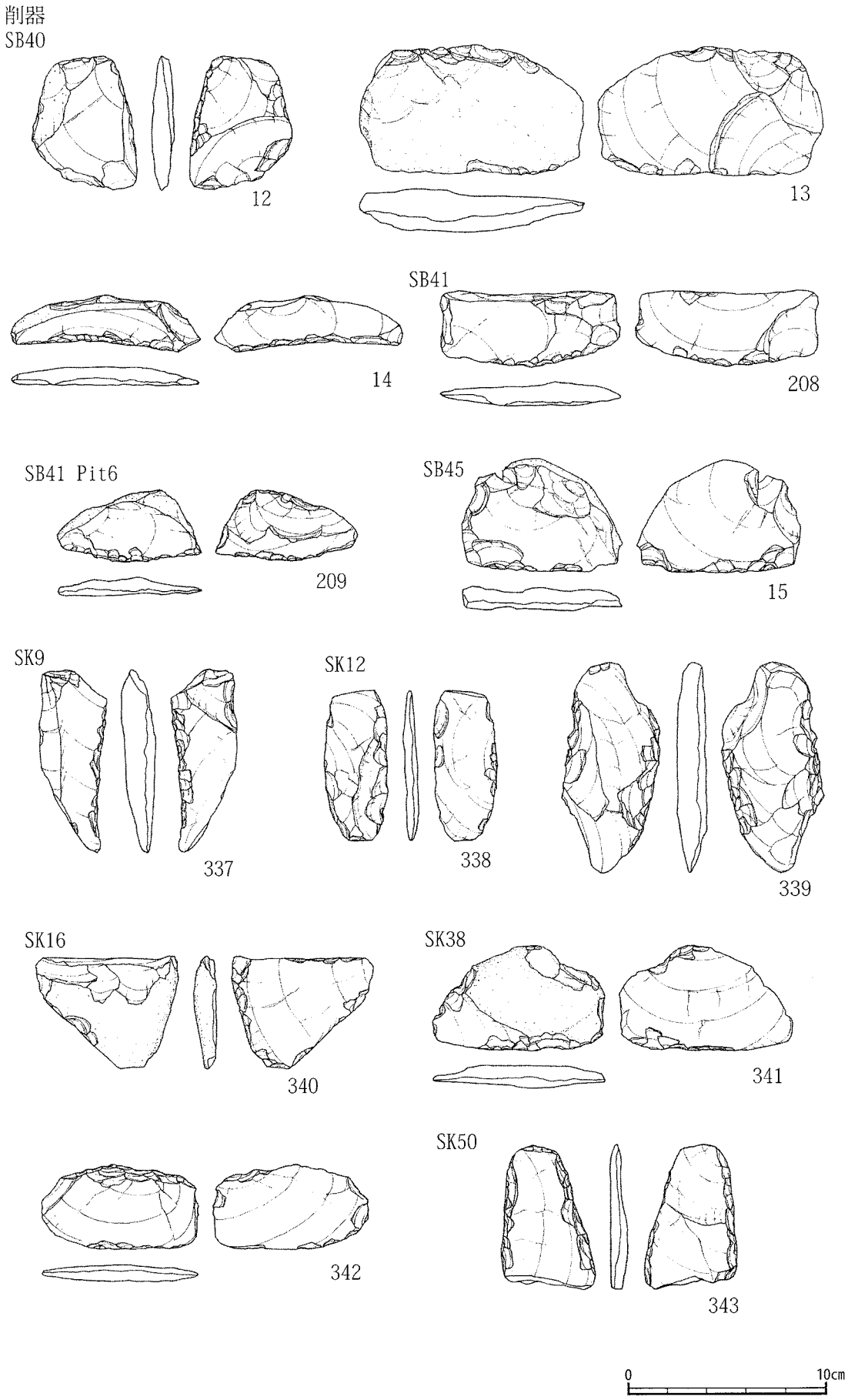
第16図　S(清水)地区の石器8（ア）小形剥片石器8



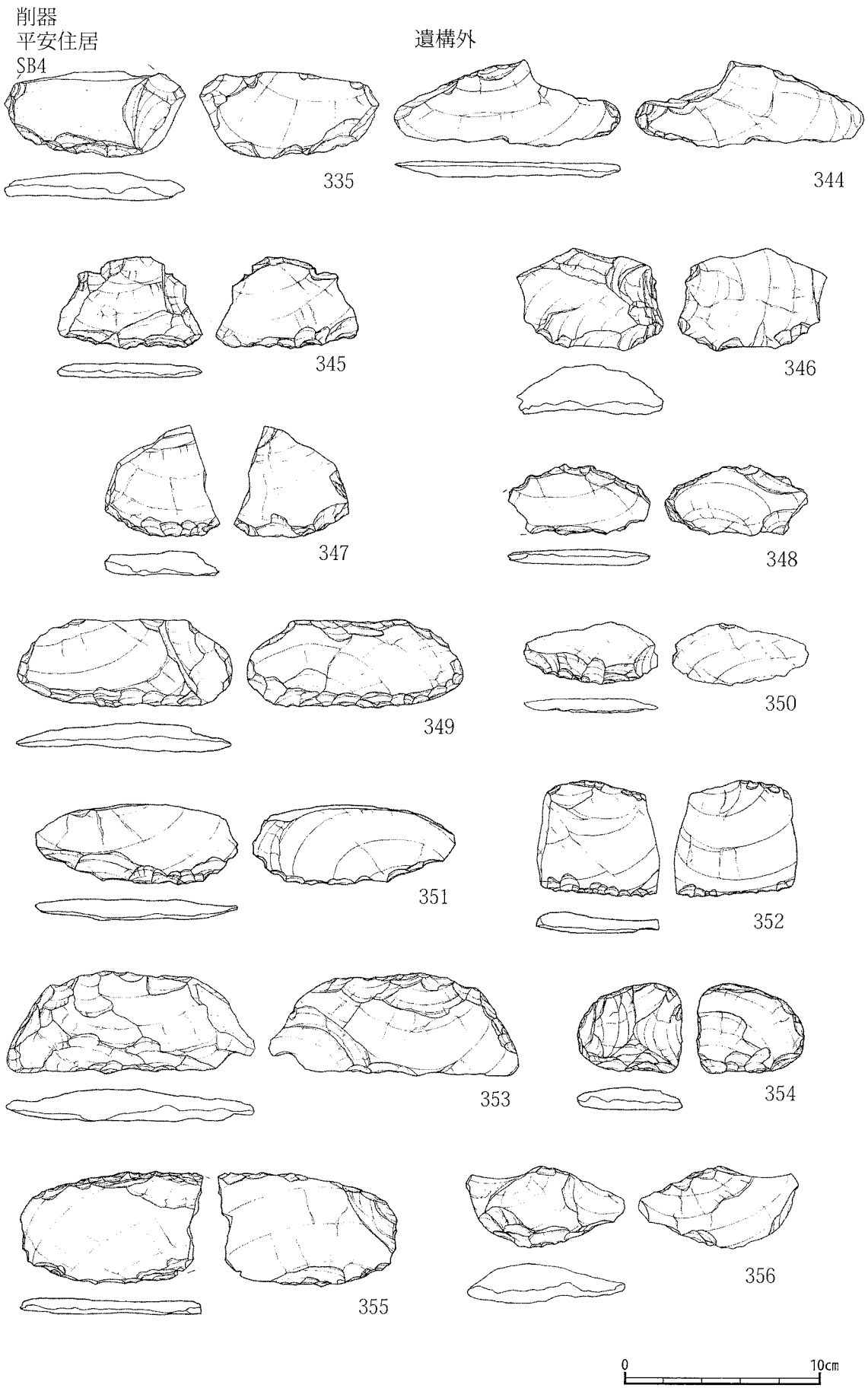
第17図　S(清水)地区の石器9（ア）小形剥片石器9



第18図　S(清水)地区の石器10（ア）小形剥片石器10

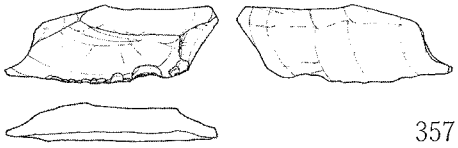


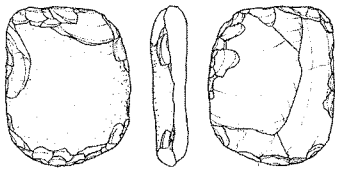
第19図　S(清水)地区の石器11（ア)小形剥片石器11

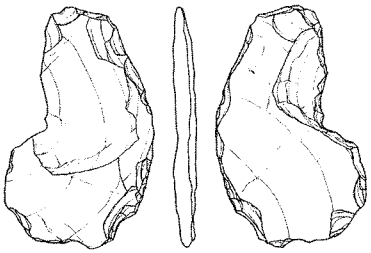


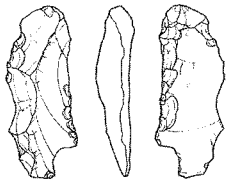
第20図　S(清水)地区の石器12（ア）小形剥片石器12

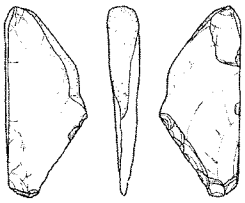
削器
遺構外

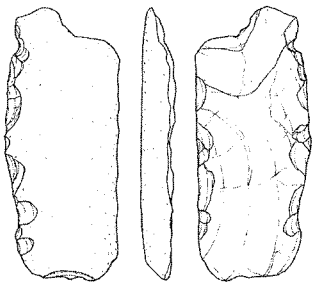

357

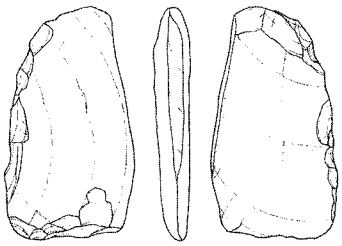

358

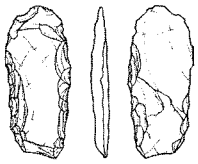

359


360


361

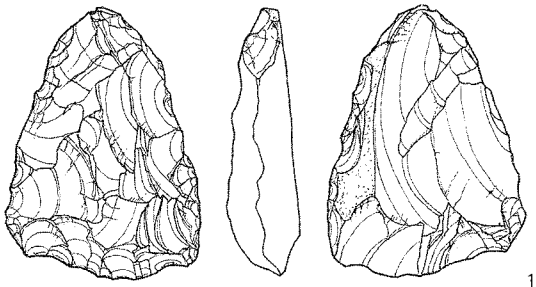

362


363

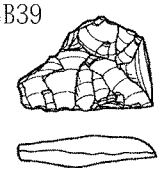

364

0 10cm

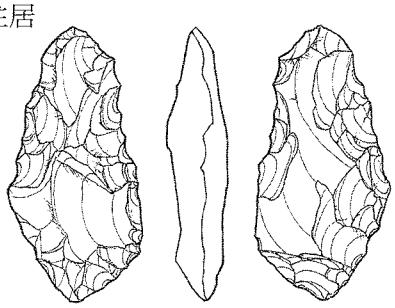
篦状石器
SB30

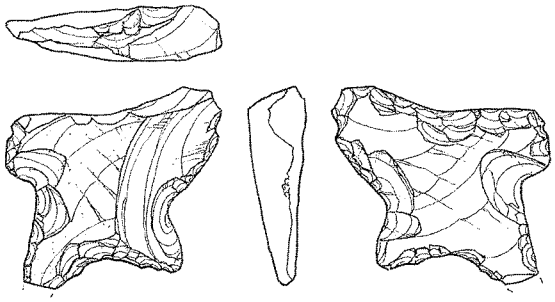

111

SB39


242

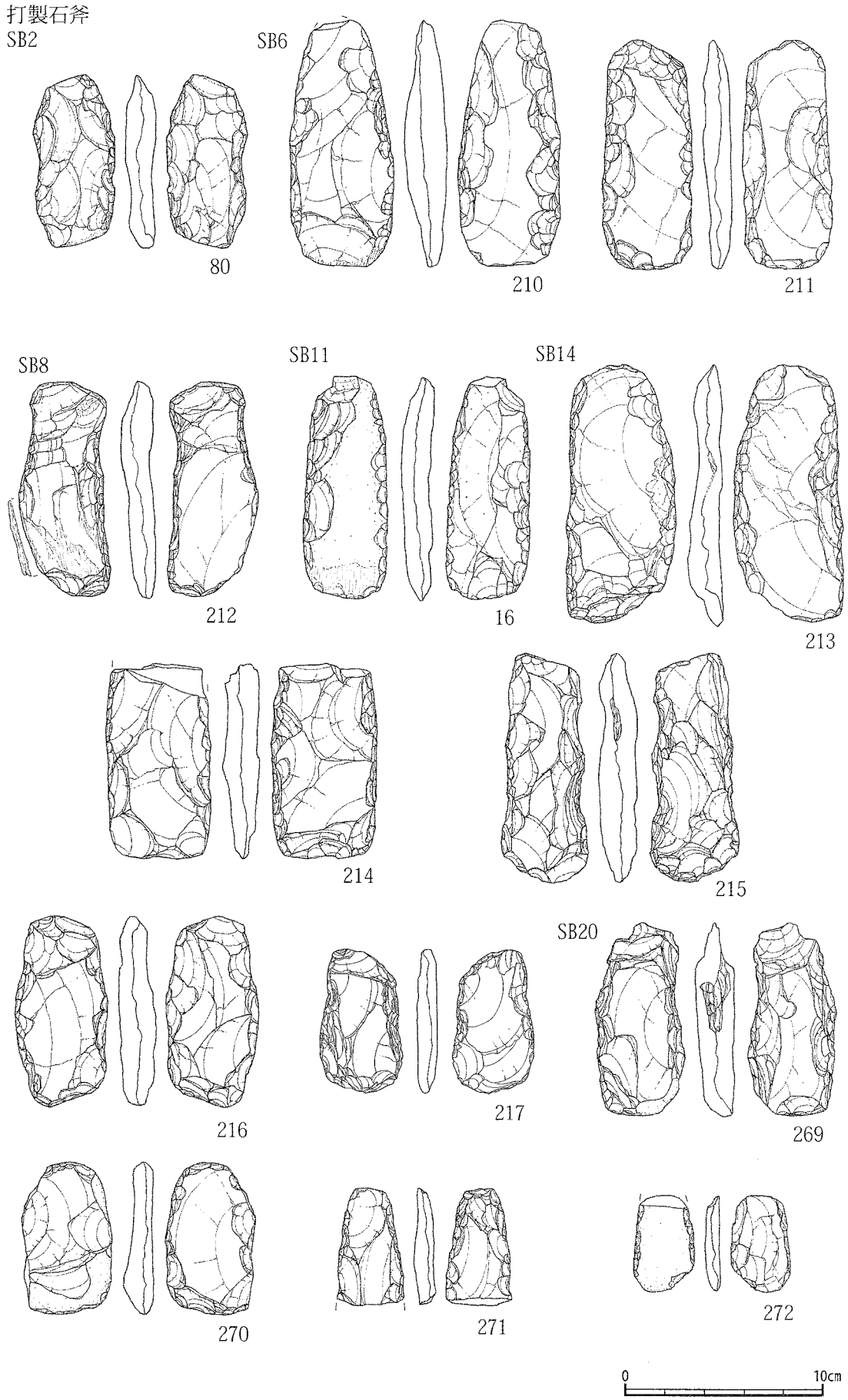
平安住居
SB5


459

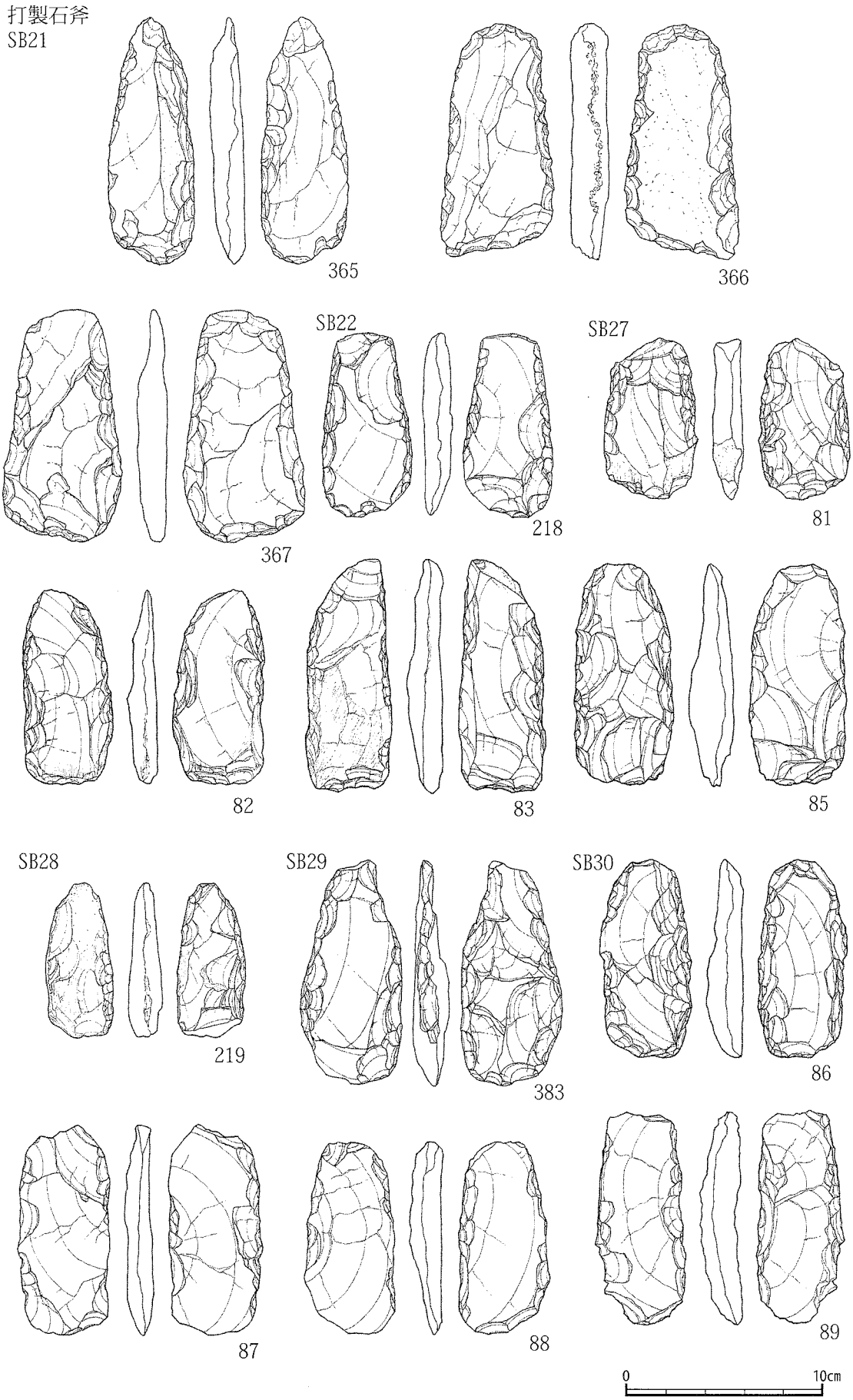

460

0 5cm

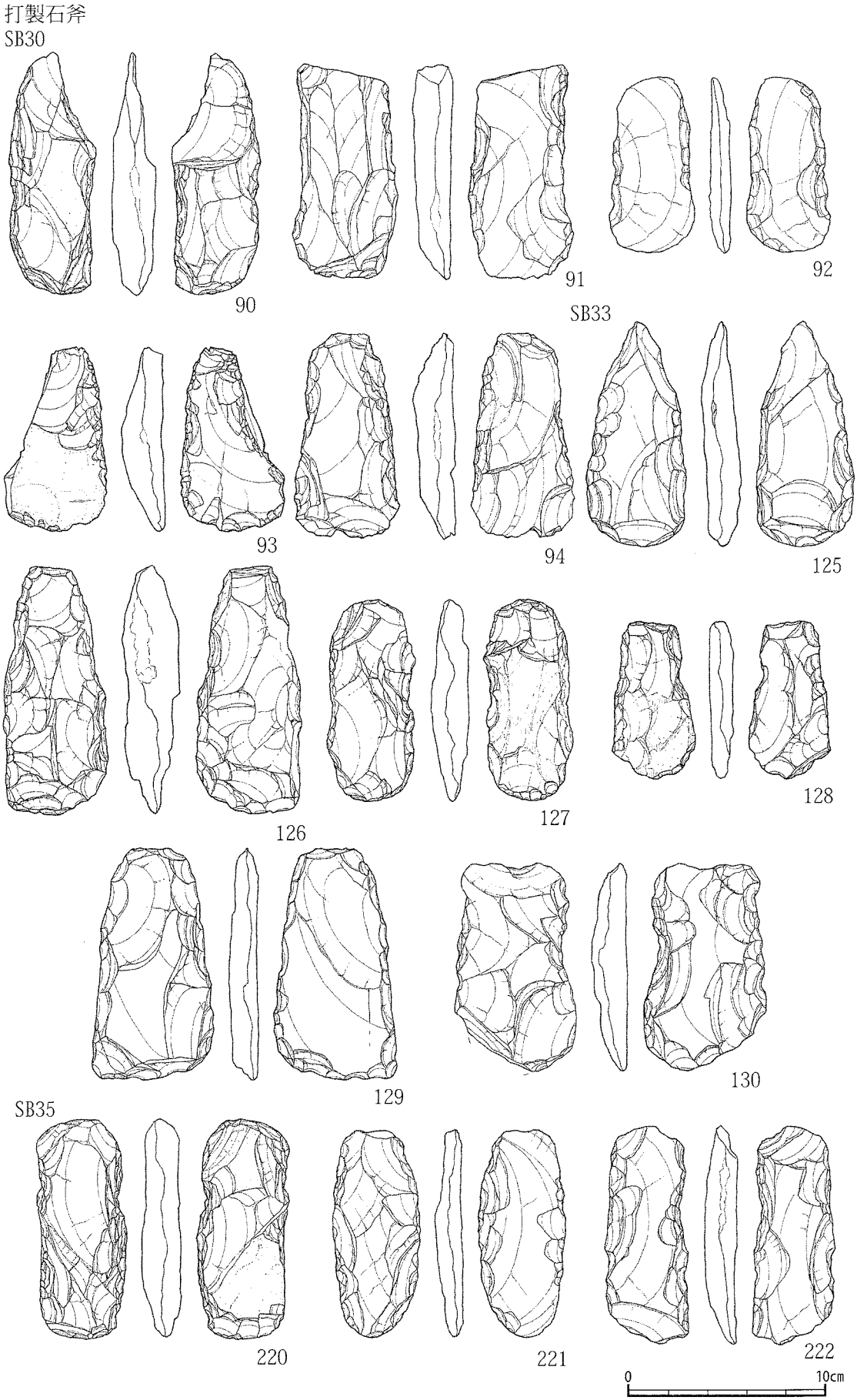
第21図　S(清水)地区の石器13（ア）小形剥片石器13



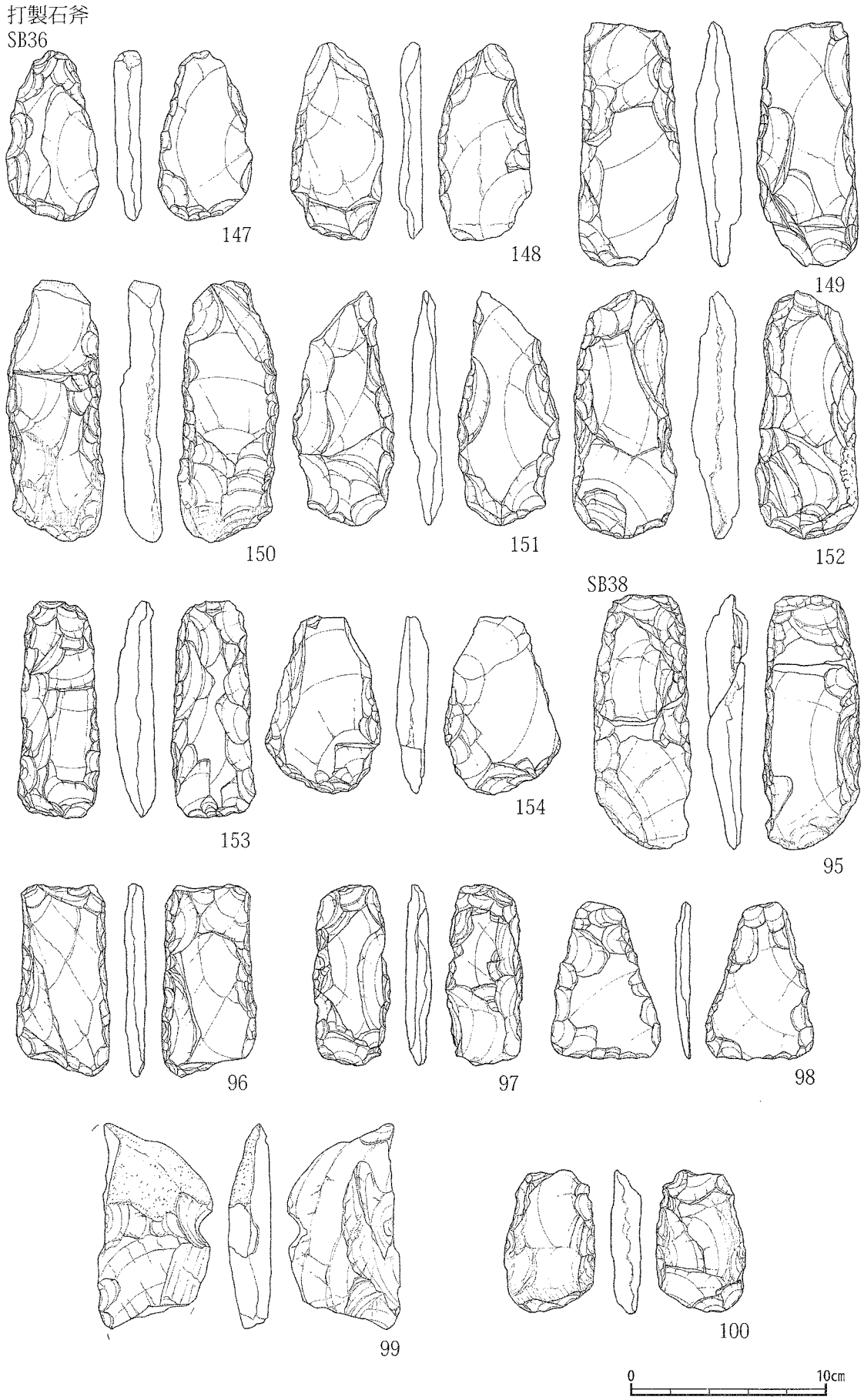
第22図　S(清水)地区の石器14（イ）中形剥片石器1



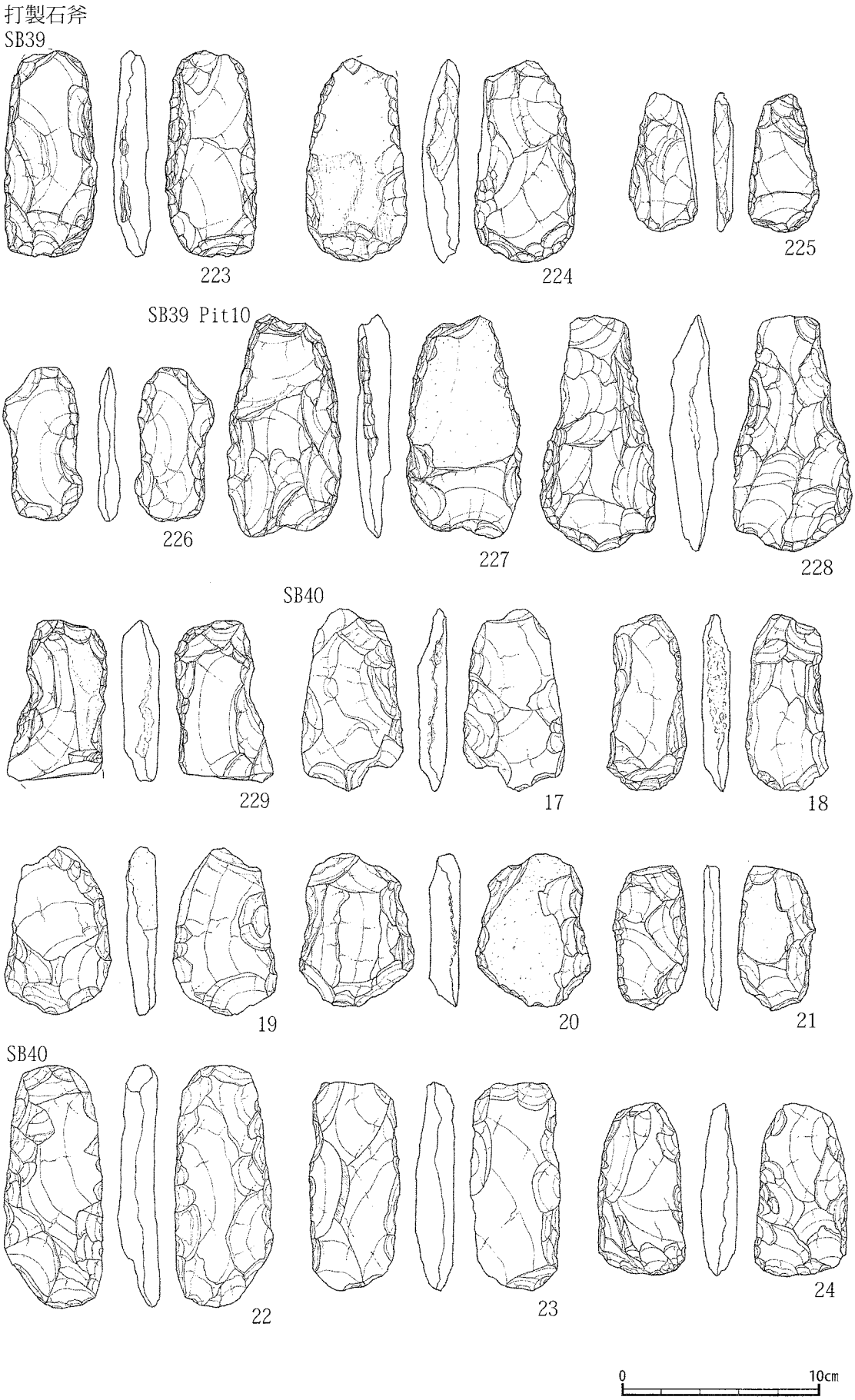
第23図　S(清水)地区の石器15（イ）中形剥片石器2



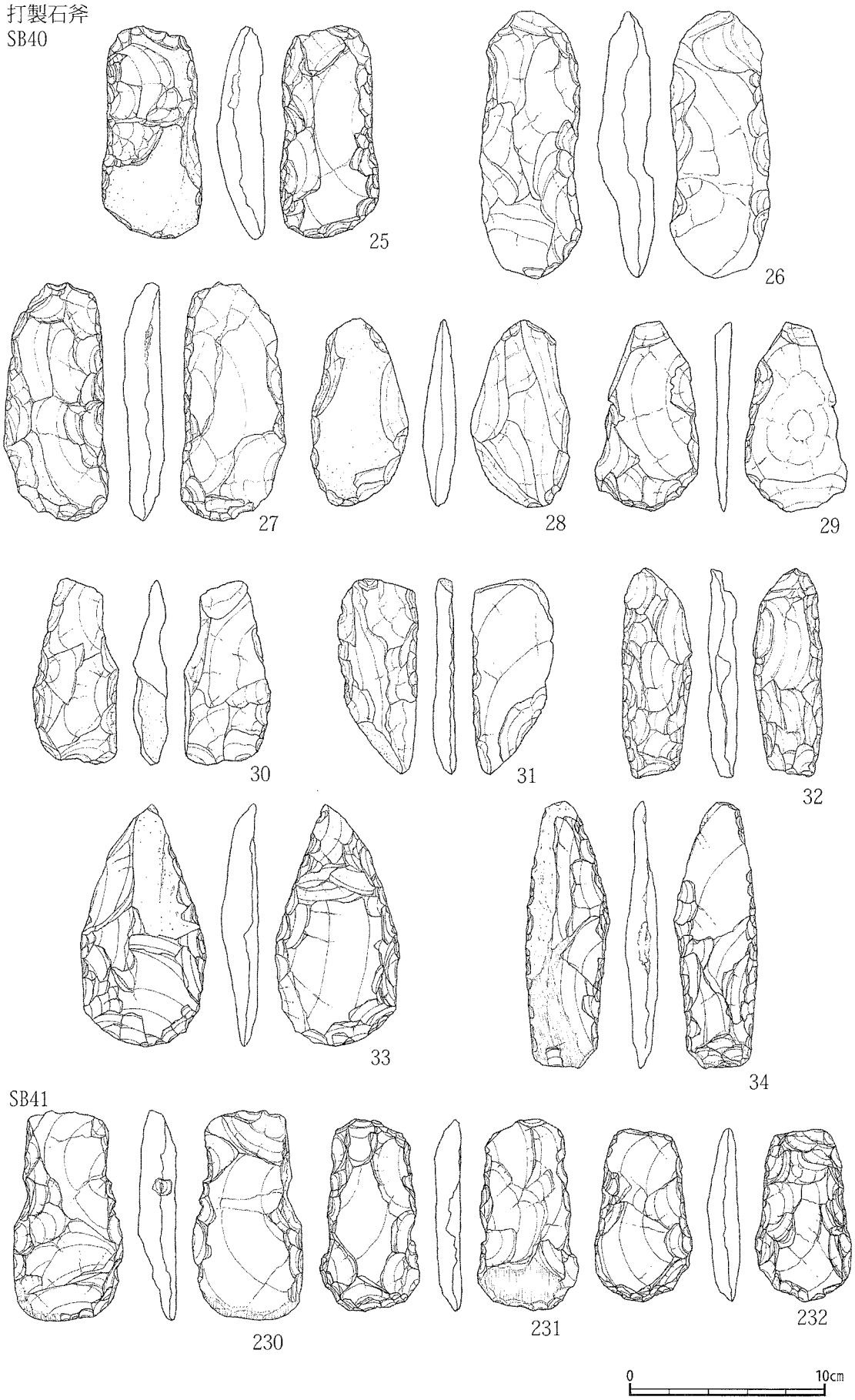
第24図　S(清水)地区の石器16（イ）中形剥片石器3



第25図　S(清水)地区の石器17（イ）中形剥片石器4

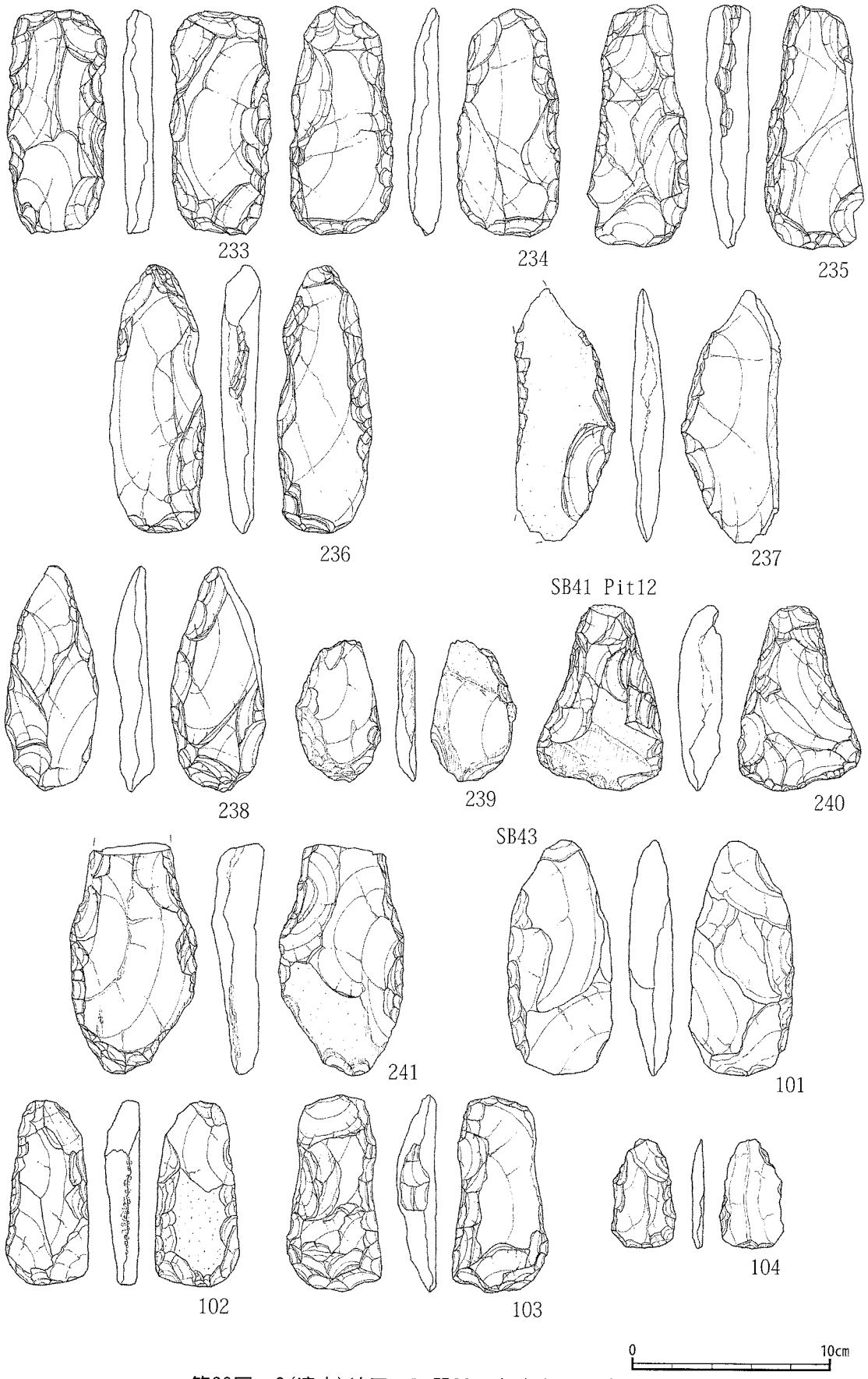


第26図　S(清水)地区の石器18（イ）中形剥片石器5

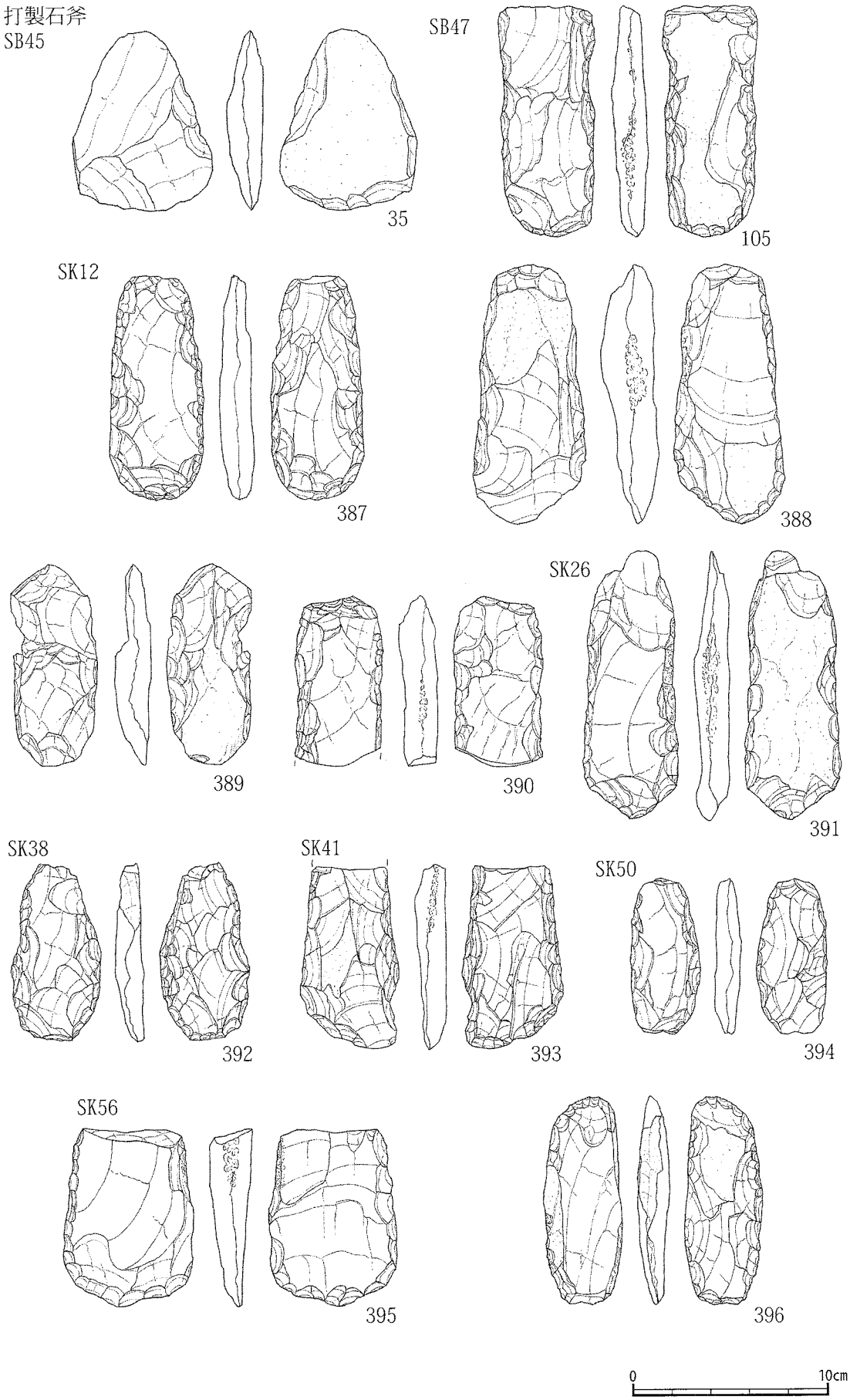


第27図　S(清水)地区の石器19（イ）中形剥片石器6

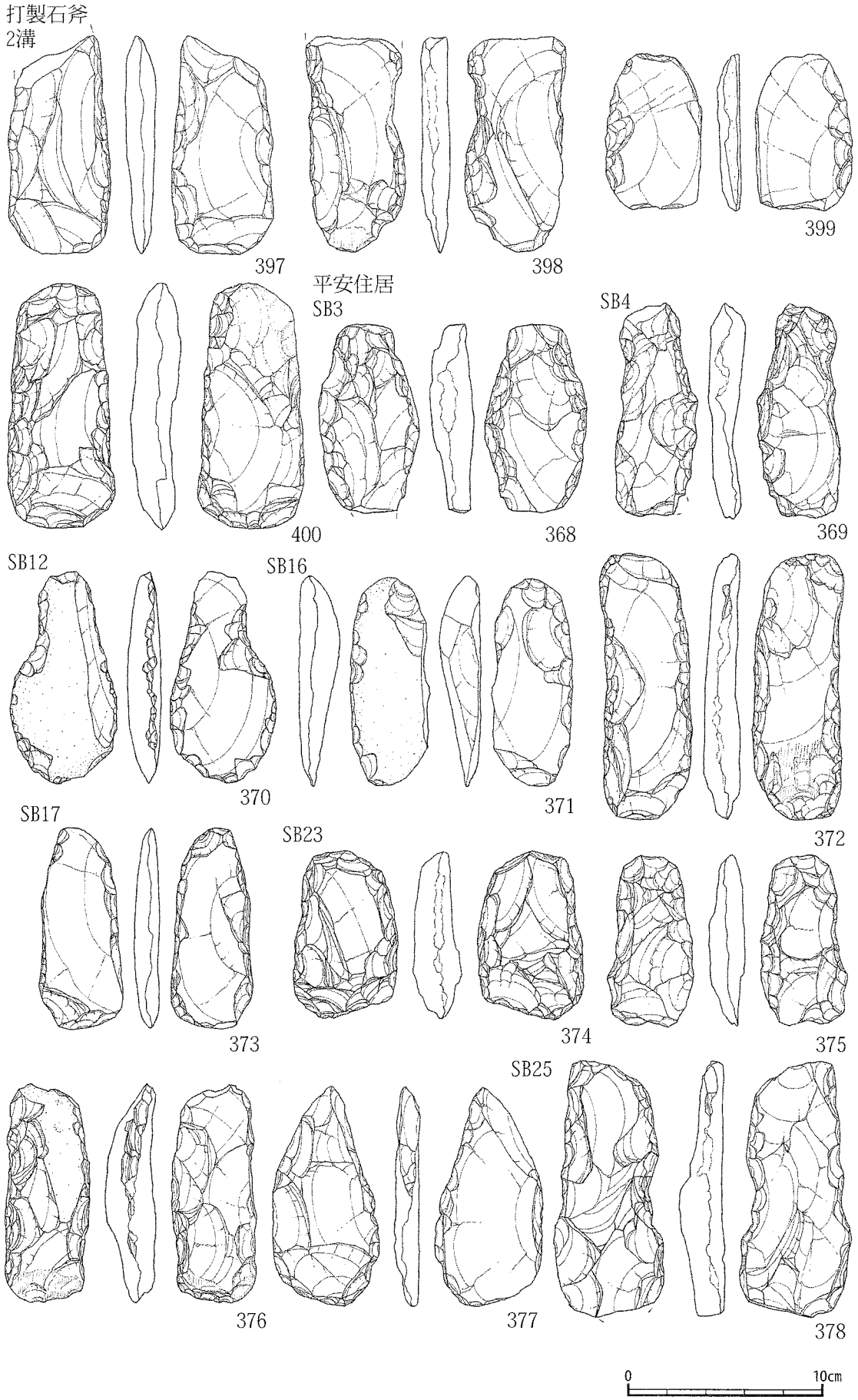
打製石斧
SB41



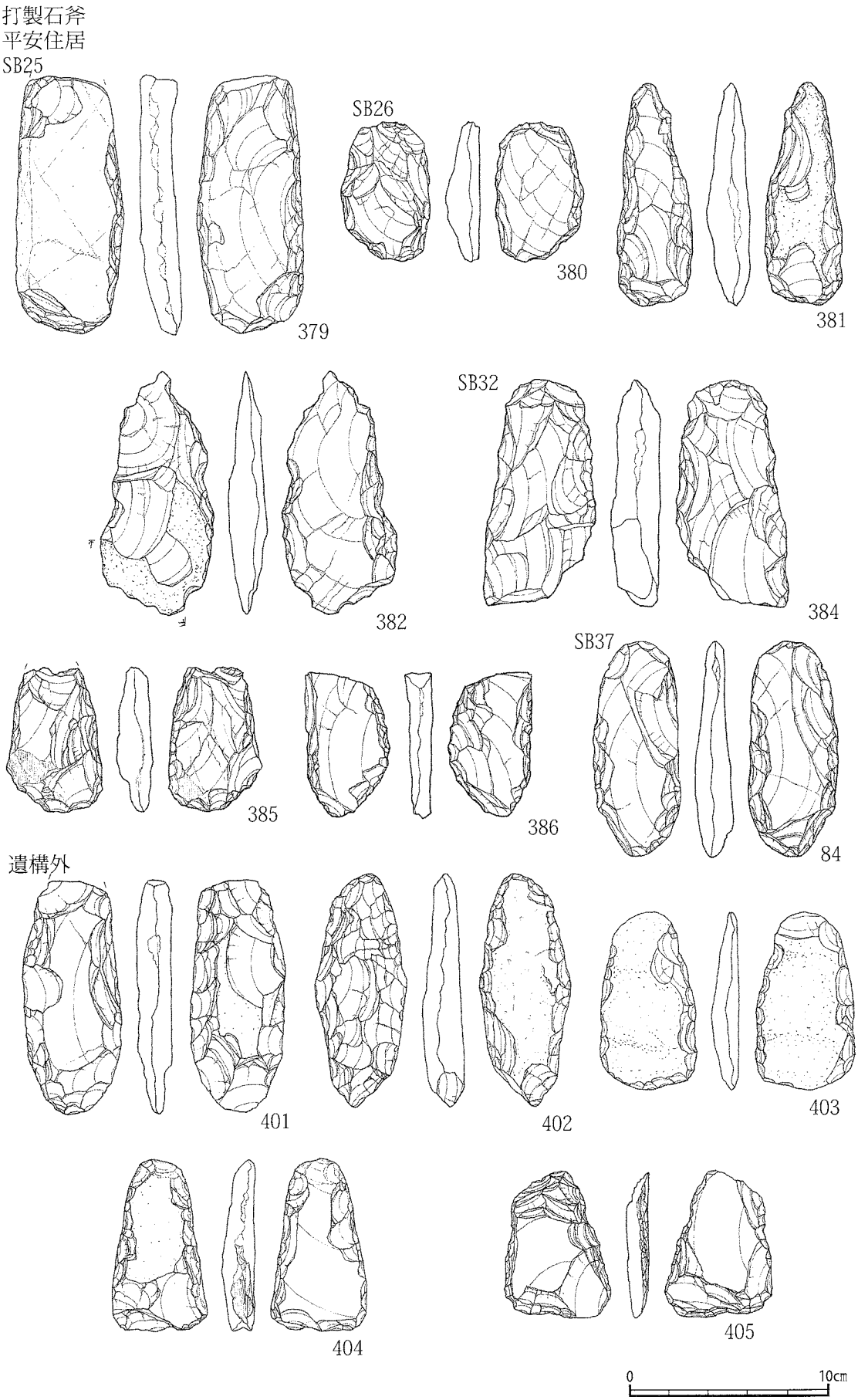
第28図　S(清水)地区の石器20　(イ)中形剥片石器7



第29図　S(清水)地区の石器21　(イ)中形剥片石器8

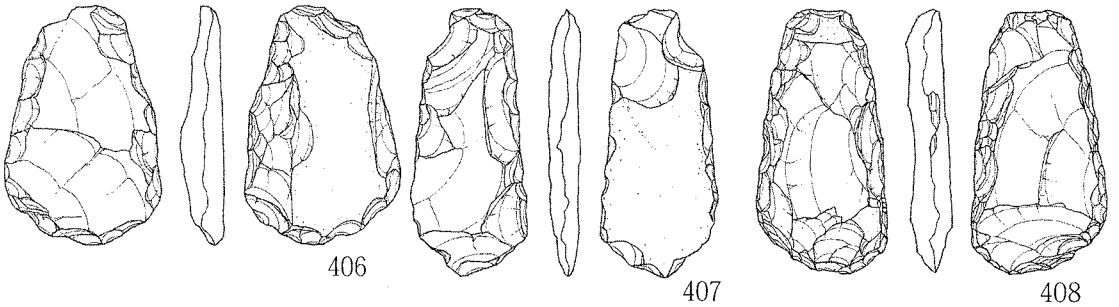


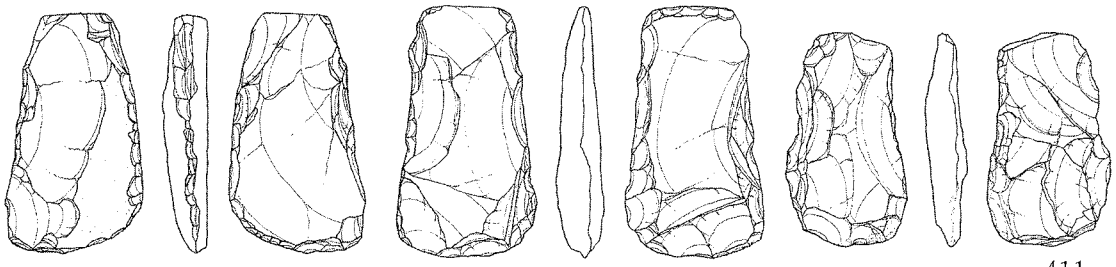
第30図　S(清水)地区の石器22　(イ)中形剥片石器9

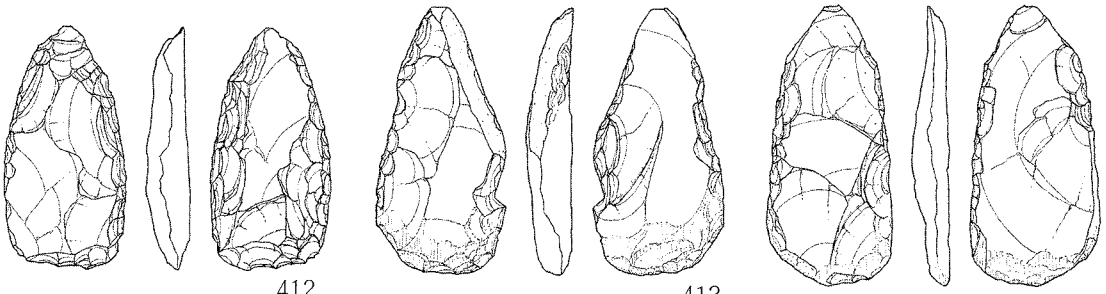


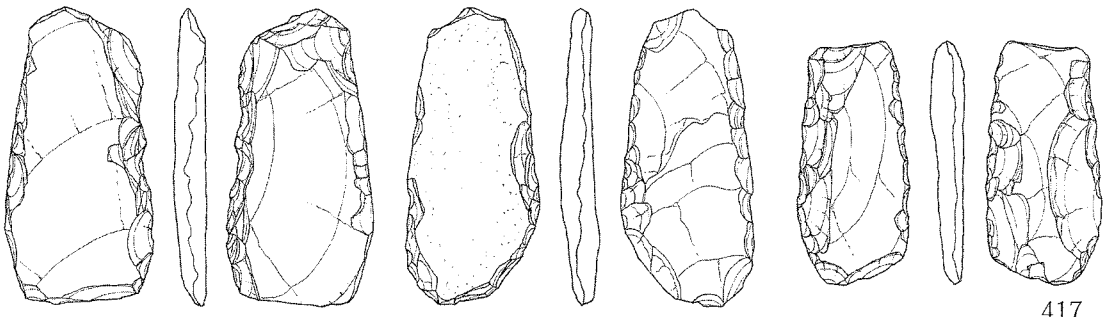
第31図　S(清水)地区の石器23　　(イ)中形剥片石器10

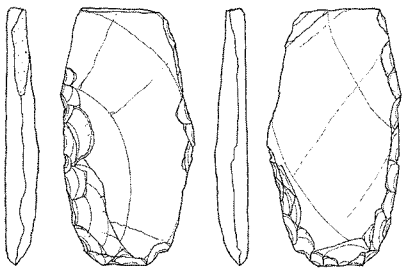
打製石斧
遺構外

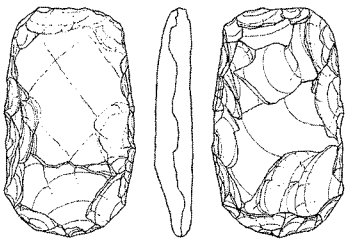








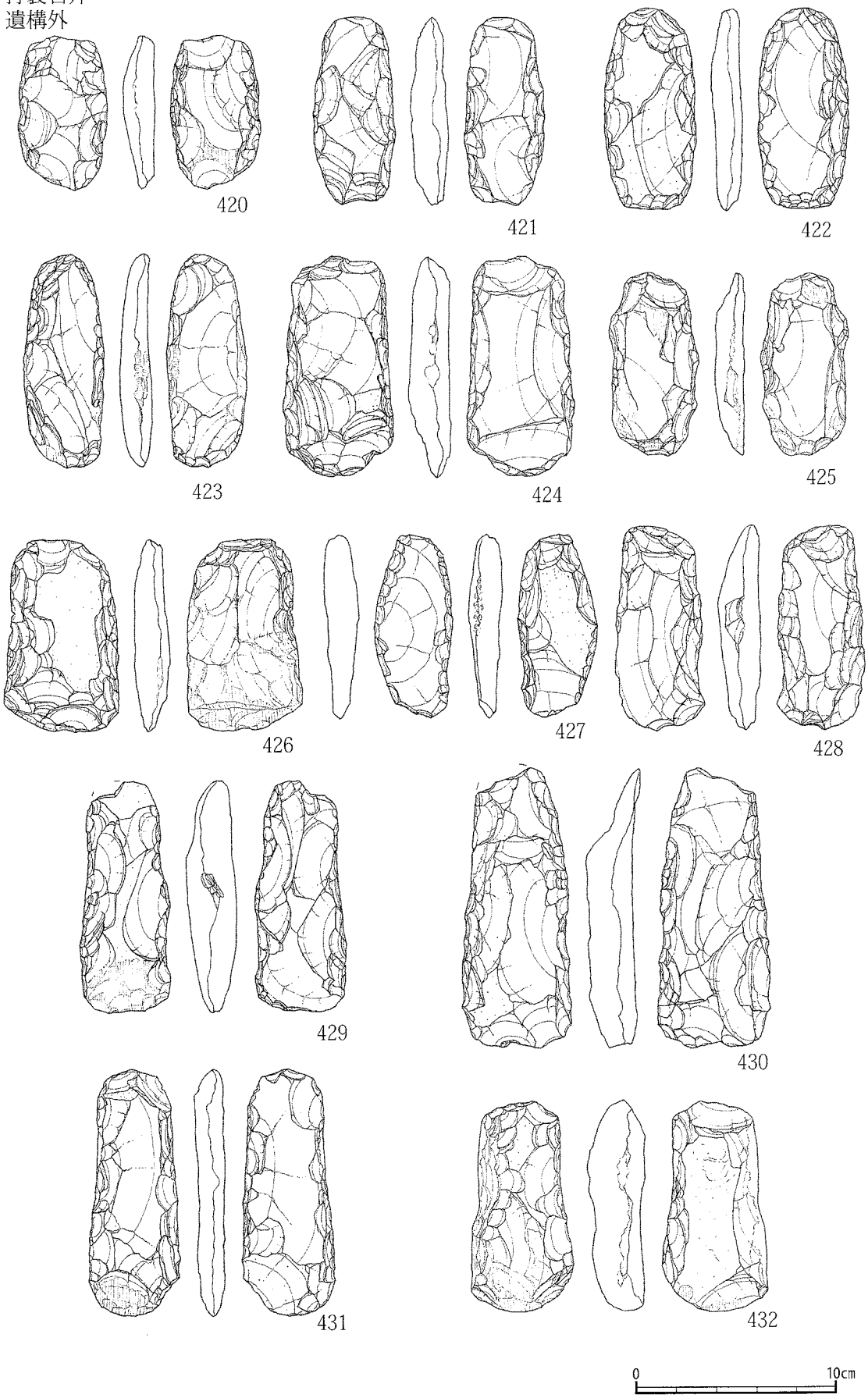




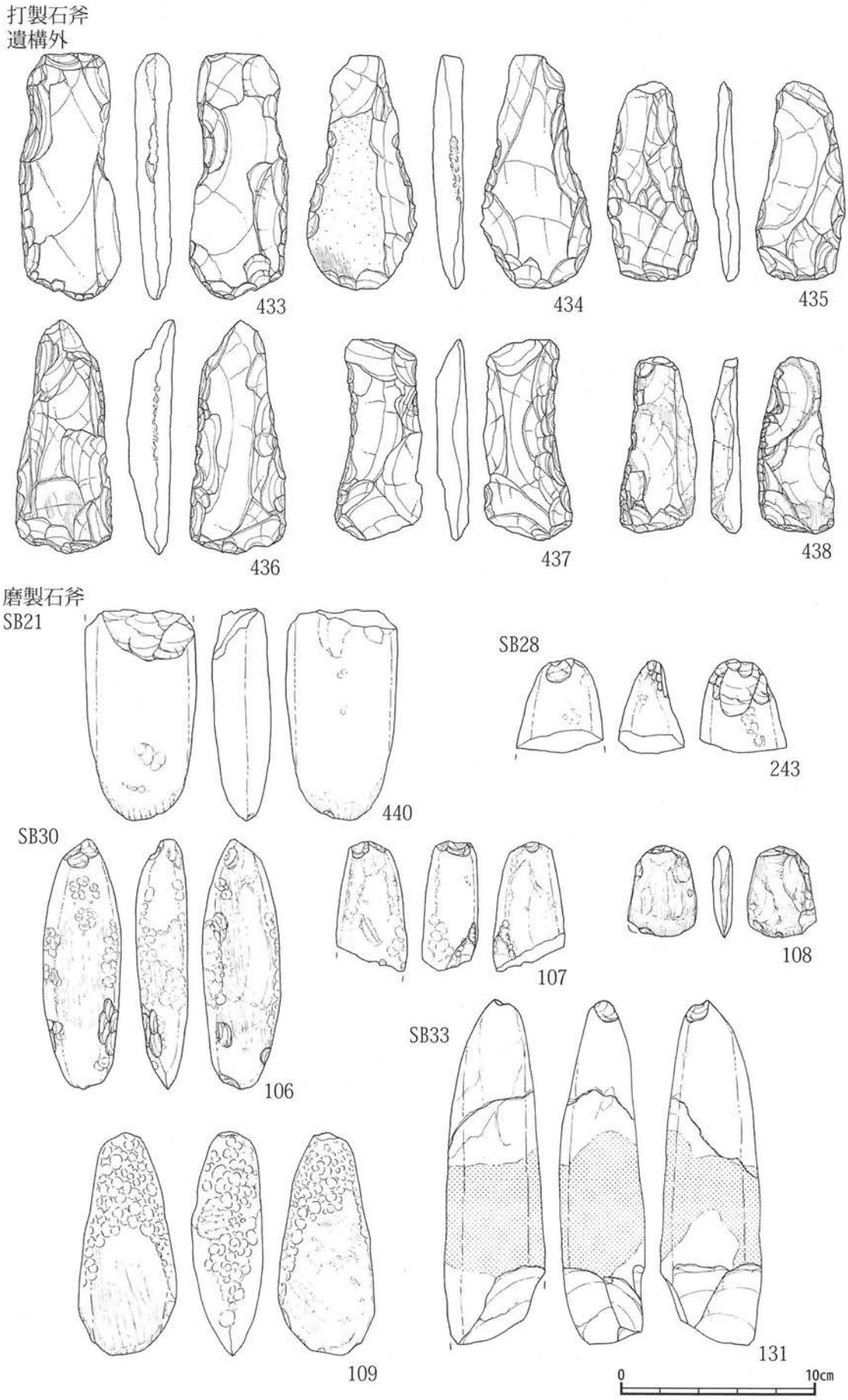
0　10cm

第32図　S(清水)地区の石器24　　(イ)中形剥片石器11

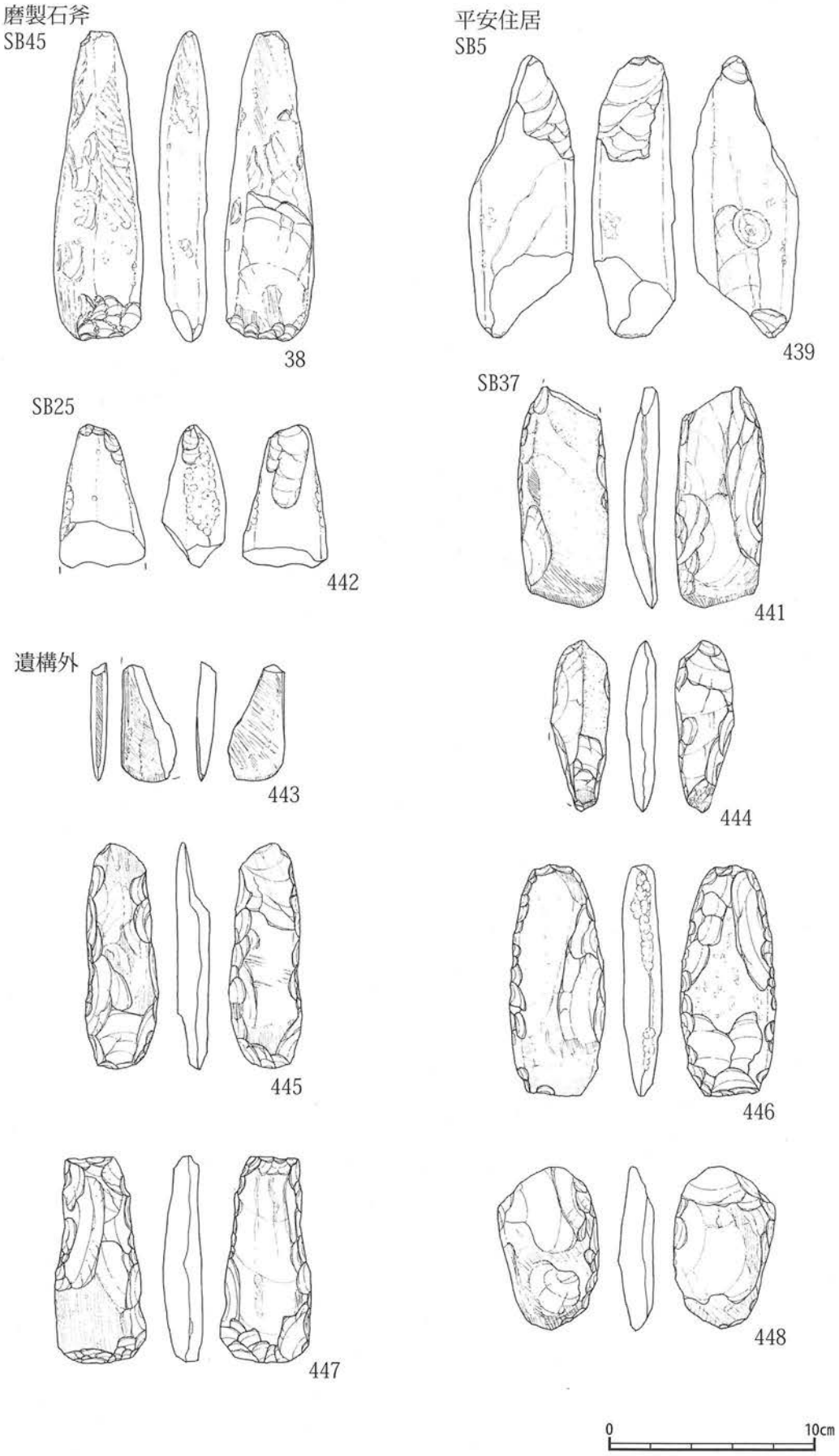
打製石斧
遺構外



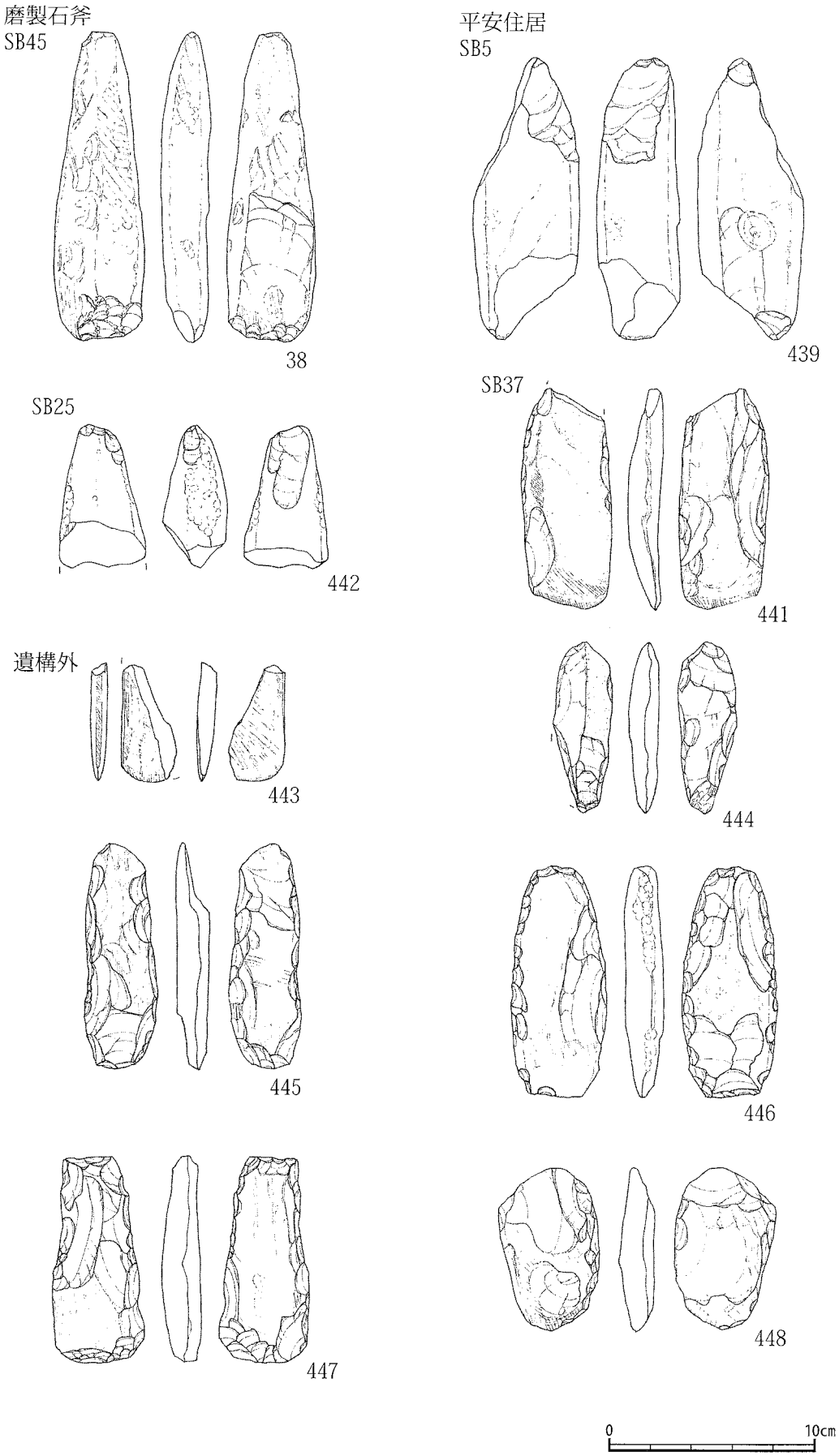
第33図　S(清水)地区の石器25　(イ)中形剥片石器12



第34図　S(清水)地区の石器26　(イ)中形剥片石器13

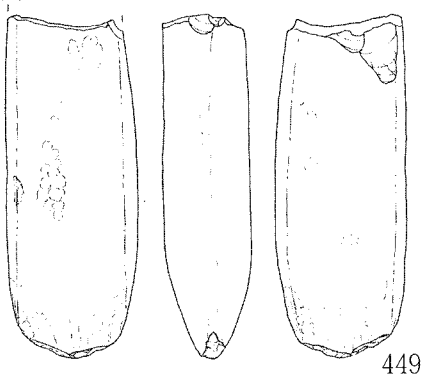


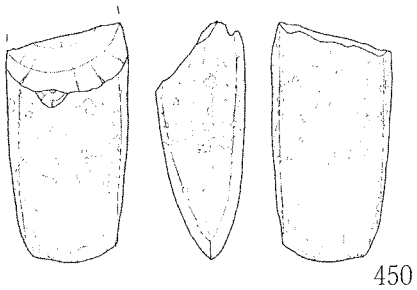
第36図　S(清水)地区の石器28　(イ)中形剥片石器15

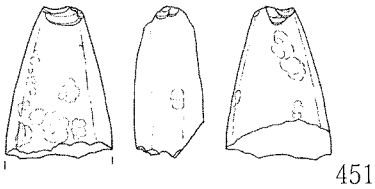


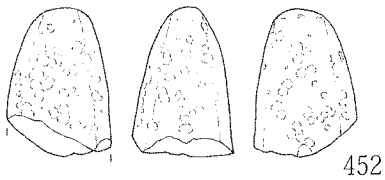
第36図　S(清水)地区の石器28　(イ)中形剥片石器15

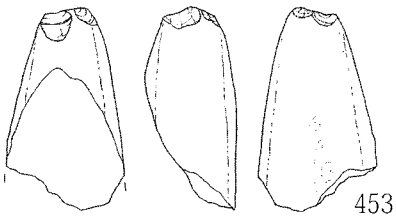
磨製石斧
遺構外

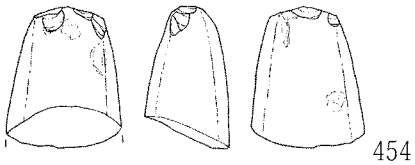


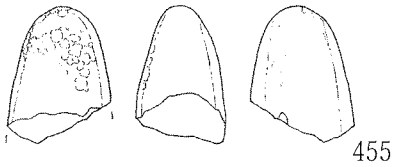


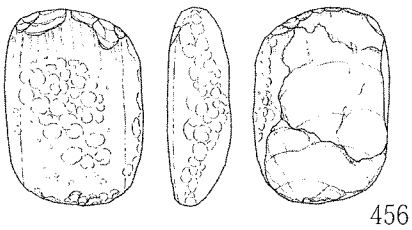


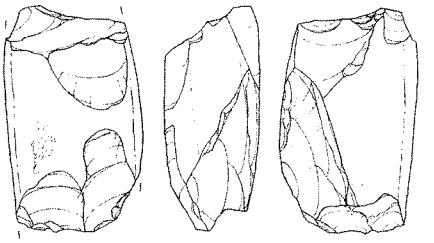


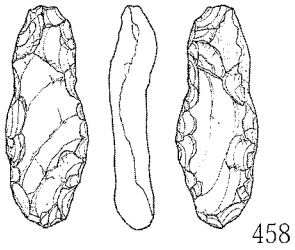


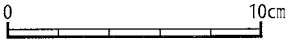




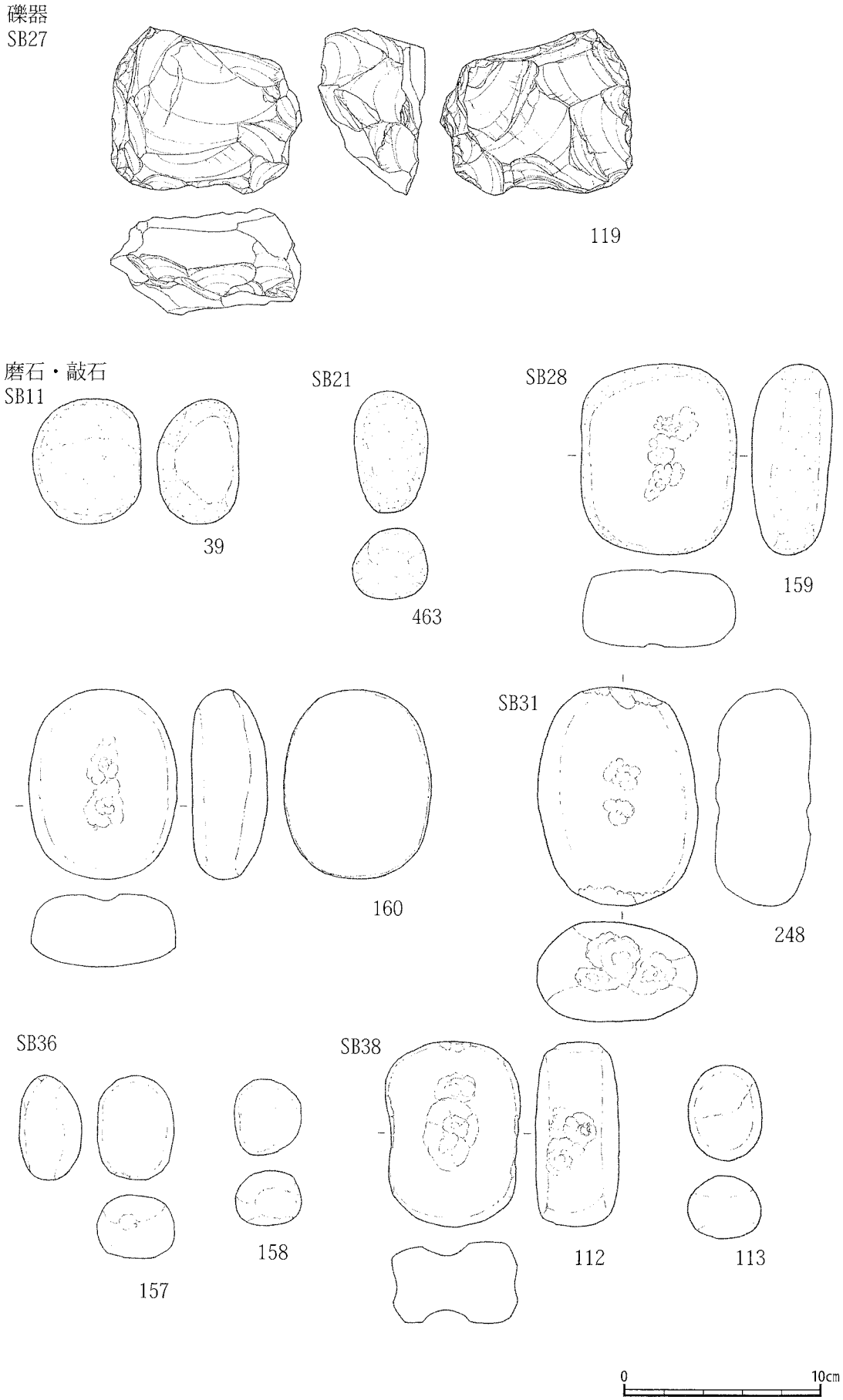




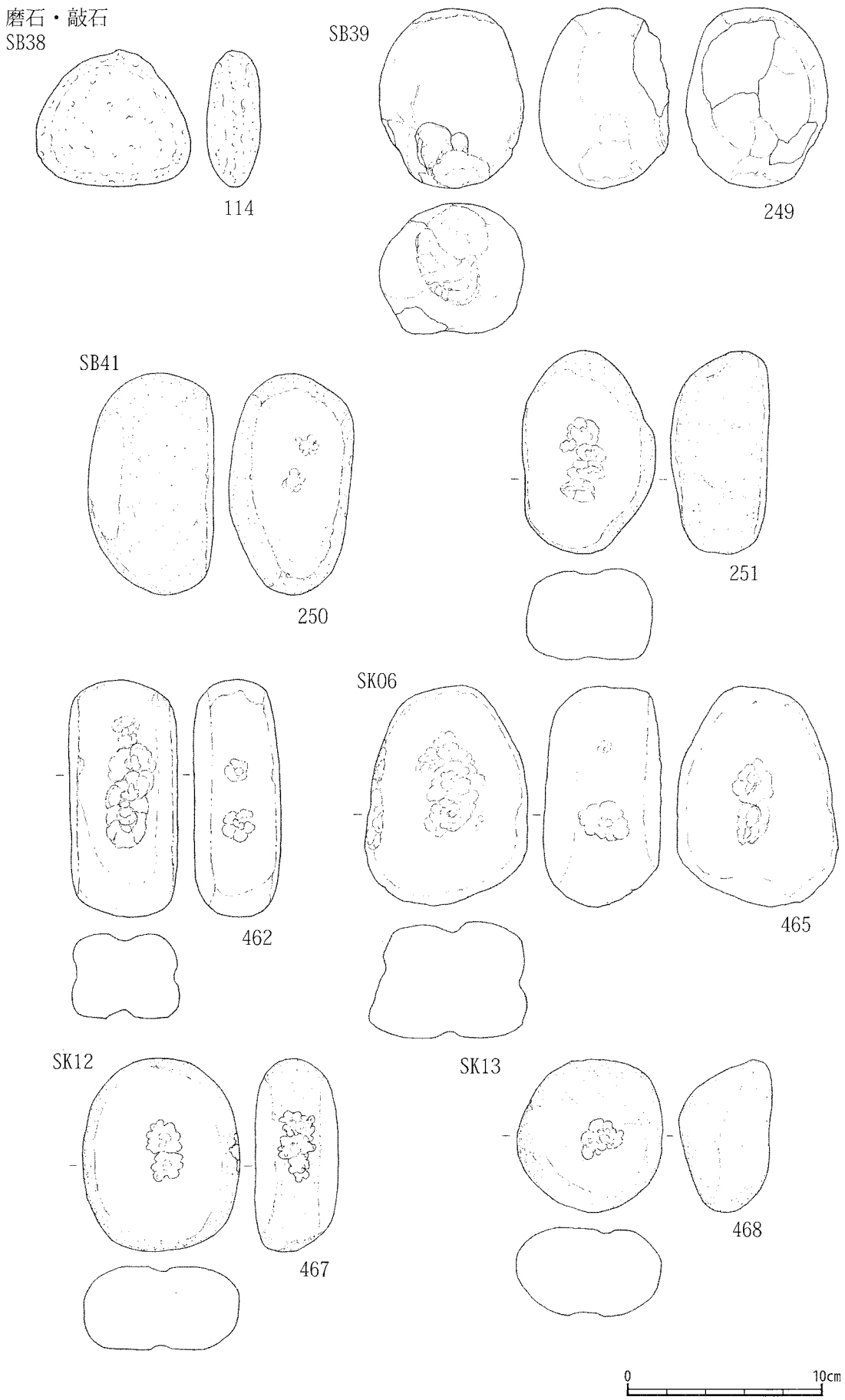




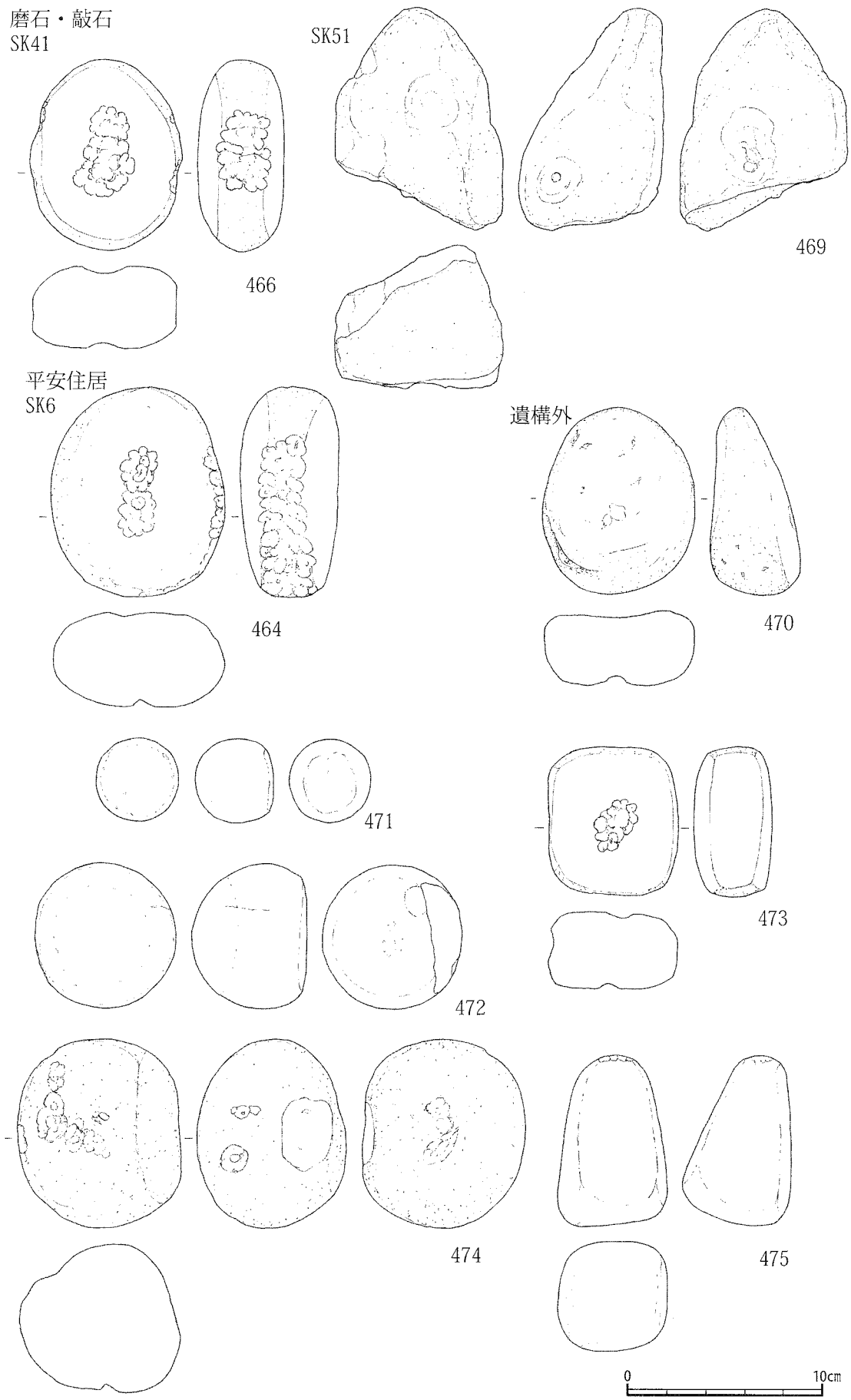
第37図　S(清水)地区の石器29　　(イ)中形剥片石器16



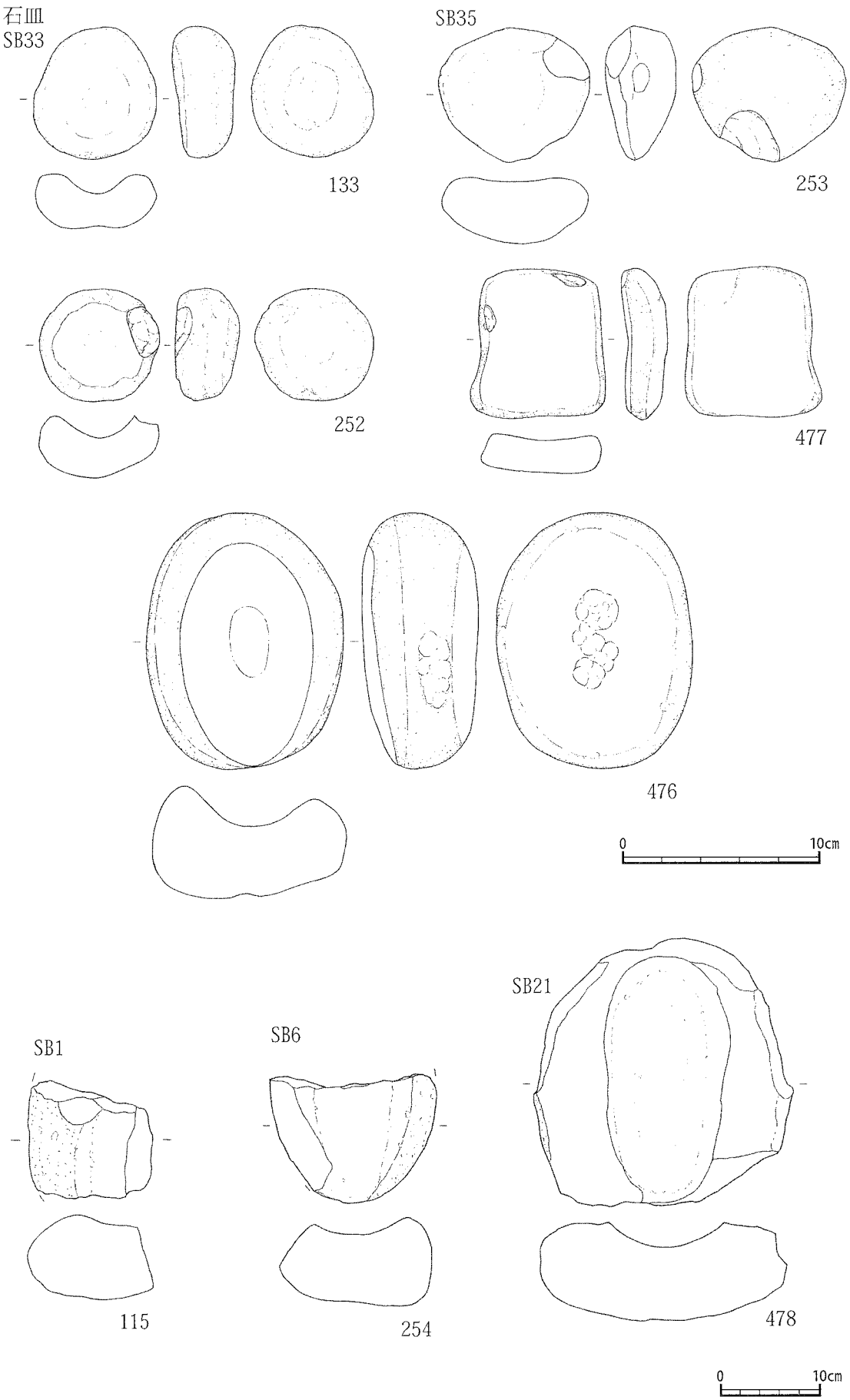
第38図　S(清水)地区の石器30　(ウ)礫石器1



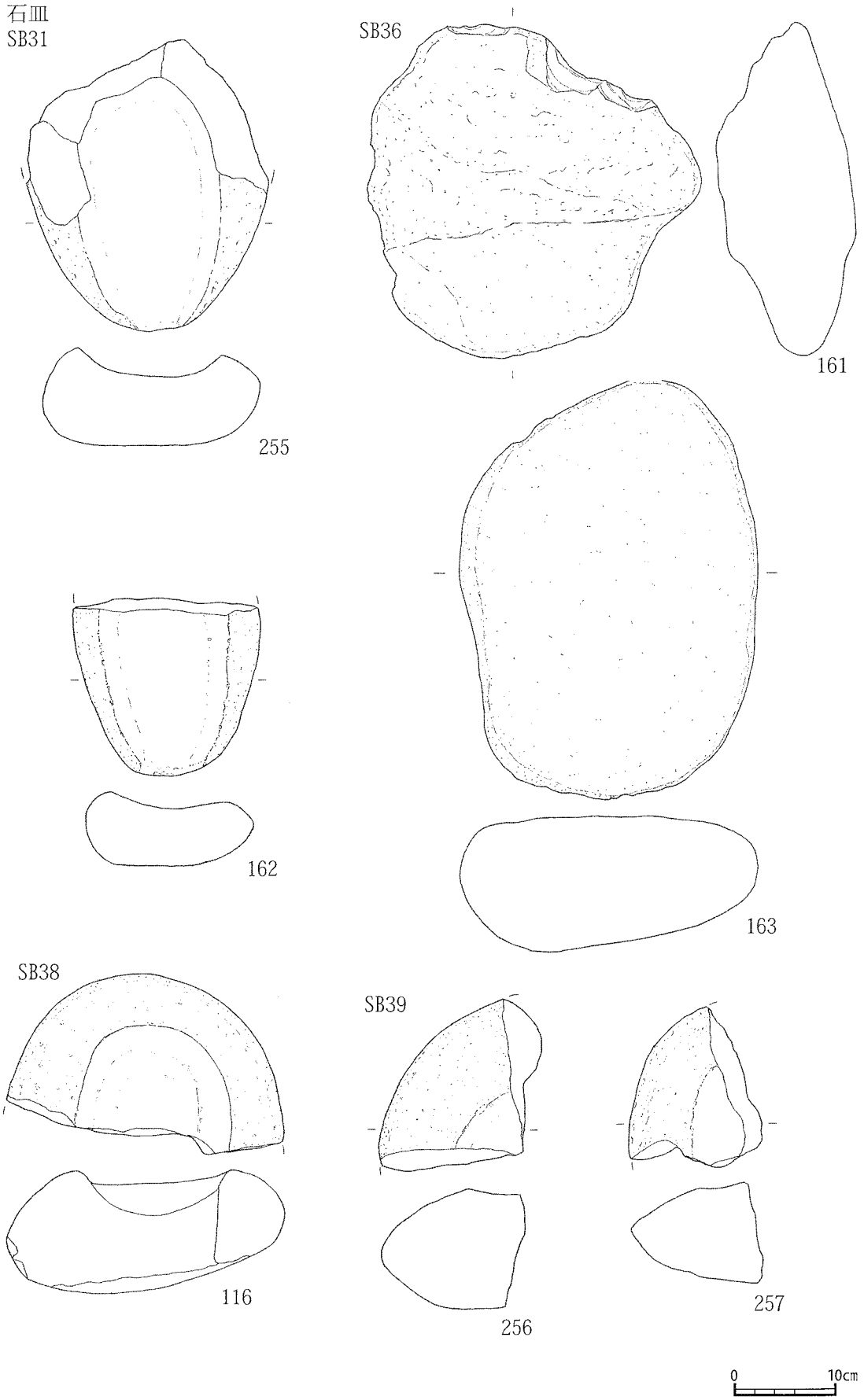
第39図　S(清水)地区の石器31　(ウ)礫石器2



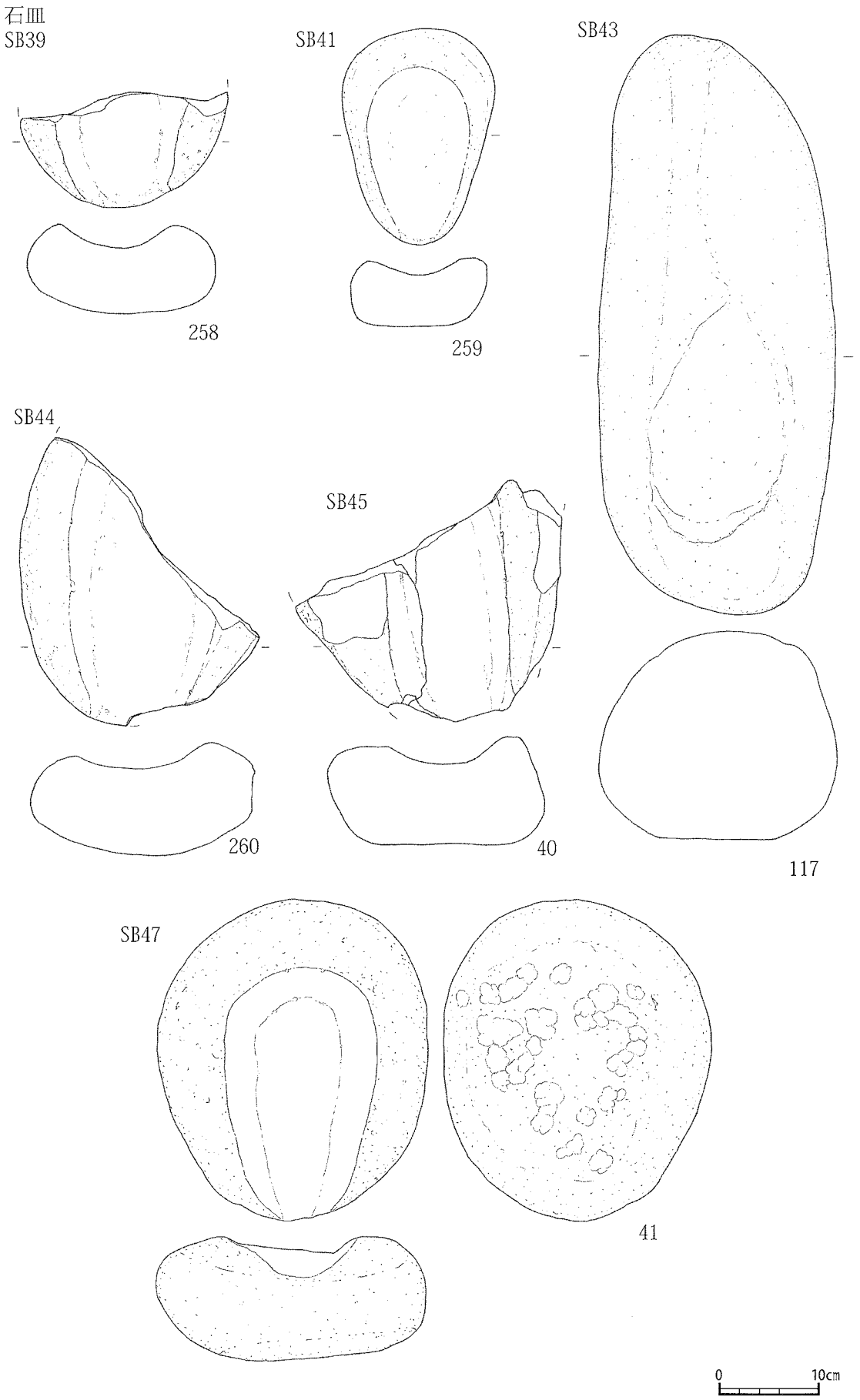
第40図　S(清水)地区の石器32　(ウ)礫石器3



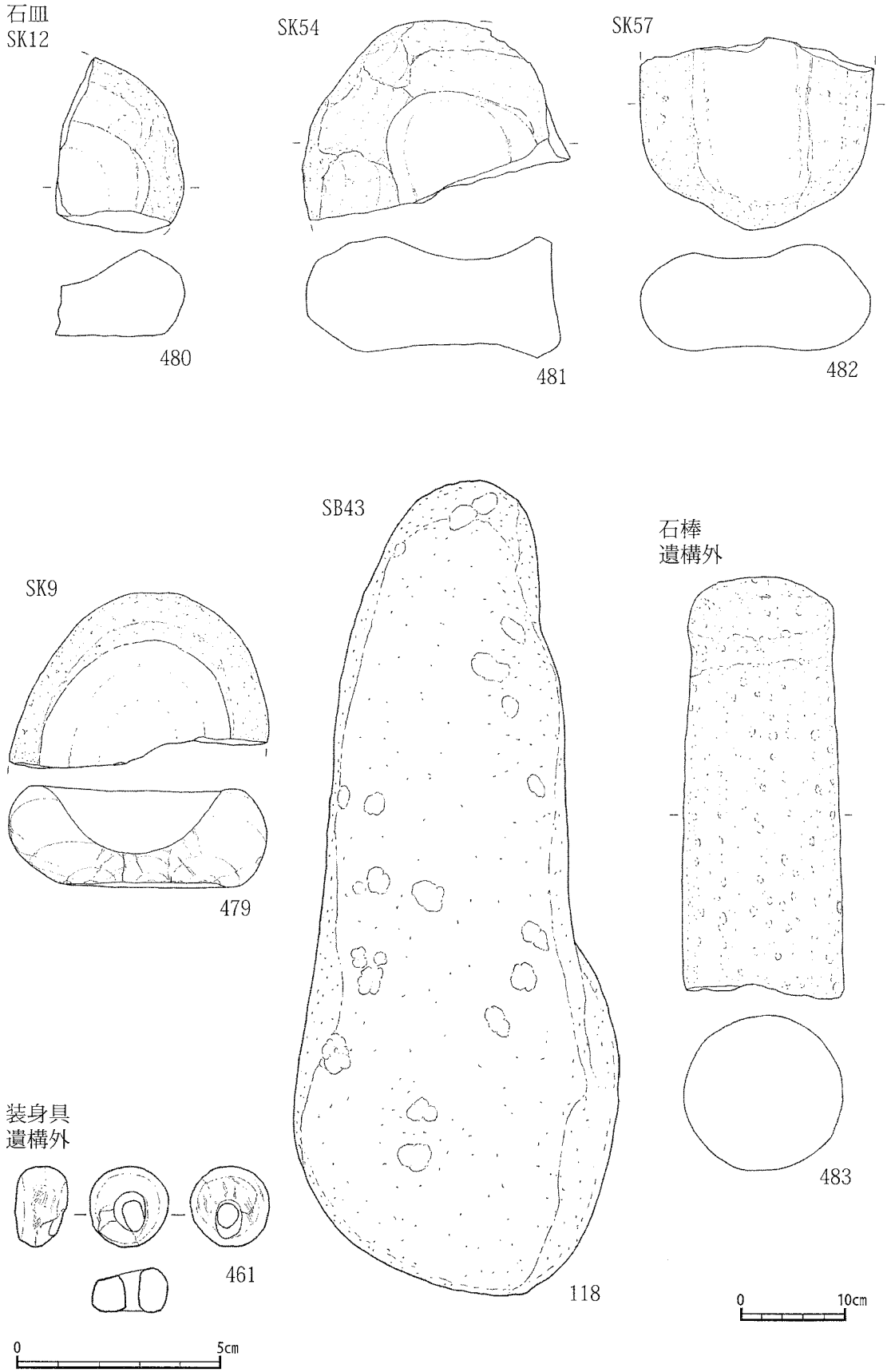
第41図　S(清水)地区の石器33　(ウ)礫石器4



第42図　S(清水)地区の石器34　(ウ)礫石器5



第43図　S(清水)地区の石器35　(ウ)礫石器6



第44図　S(清水)地区の石器36　(ウ)礫石器7・(エ)その他の石製品（装身具他）

表２　S（清水）地区　石器属性表

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	刃部属性	背面自然面	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ	幅	厚さ	重量	トレース縮尺	図版縮尺
1	1	1	42	SB01						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.6	8.8	2.1	0.5	100%	67%
1	2	2	43	SB02						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.5	11.9	2.6	1.5	100%	67%
1	3	3	164	SB06		S-9				井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.4	10.7	2.1	0.8	100%	67%
1	4	4	165	SB06		S-19				井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.3	9.1	2.0	0.6	100%	67%
1	5	5	166	SB06		S-15				井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	18.3	10.8	3.0	1.8	100%	67%
1	6	6	167	SB07		S-3				井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	8.6	7.1	1.0	0.2	100%	67%
1	7	7	168	SB07						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	7.4	6.3	1.5	0.4	100%	67%
1	8	8	1	SB11						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	9.7	9.8	1.4	0.3	100%	67%
1	9	9	169	SB14						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.2	8.3	2.4	0.9	100%	67%
1	10	10	261	SB20						曽利Ⅴ	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.6	8.1	2.5	0.6	100%	67%
1	11	11	44	SB22		S-8				猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.6	10.5	3.3	1.6	100%	67%
1	12	12	45	SB27						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.9	9.8	2.0	0.6	100%	67%
1	13	13	46	SB27						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.8	12.5	3.4	1.6	100%	67%
1	14	14	47	SB27						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.9	11.3	2.7	1.4	100%	67%
1	15	15	48	SB27		S-8				猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.7	12.3	5.4	3.3	100%	67%
1	16	16	49	SB27						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	10.6	7.6	2.7	0.6	100%	67%
1	17	17	50	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	18.7	11.6	2.6	1.1	100%	67%
1	18	18	51	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.2	8.0	3.0	0.8	100%	67%
1	19	19	52	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.6	11.1	1.7	0.6	100%	67%
1	20	20	53	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.6	8.6	2.3	0.8	100%	67%
1	21	21	54	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.3	12.3	2.9	1.4	100%	67%
1	22	22	55	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.3	10.5	2.3	0.6	100%	67%
1	23	23	56	SB30						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.9	12.2	5.5	2.3	100%	67%
1	24	24	170	SB31						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.0	7.9	2.4	0.8	100%	67%
1	25	25	171	SB31						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.5	8.0	2.4	0.8	100%	67%
1	26	26	172	SB31						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.3	8.9	2.3	0.5	100%	67%
1	27	27	173	SB35					上層	井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.5	9.9	2.5	0.9	100%	67%
1	28	28	134	SB36	pit1					藤内	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.4	14.7	4.5	4.3	100%	67%
1	29	29	135	SB36	pit1					藤内	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.3	12.2	5.4	3.3	100%	67%
1	30	30	136	SB36	pit1					藤内	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.4	11.0	3.2	1.7	100%	67%
1	31	31	137	SB36						藤内	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	9.6	9.9	1.7	0.5	100%	67%
1	32	32	174	SB39						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.1	10.5	2.3	1.0	100%	67%
1	33	33	2	SB40						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.6	9.3	3.2	1.3	100%	67%
1	34	34	3	SB40						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.7	9.1	2.3	0.8	100%	67%
1	35	35	175	SB41						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.8	10.1	2.2	0.7	100%	67%
2		36	176	SB41						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.3	8.2	2.2	0.5	100%	67%
2		37	177	SB41						井戸尻	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	10.1	8.1	1.9	0.3	100%	67%
2		38	57	SB43				撹乱		猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.9	10.1	2.5	0.7	100%	67%
2		39	58	SB43						猪沢	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.4	10.7	1.8	0.8	100%	67%
2		40	4	SB45						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.7	10.5	2.3	0.3	100%	67%
2		41	5	SB45						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.2	15.4	4.3	2.7	100%	67%
2		42	281	SK12							石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.9	8.1	3.0	0.9	100%	67%
2		43	282				A-7G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.9	9.2	2.7	1.0	100%	67%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	刃部属性	背面自然面	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ	幅	厚さ	重量	トレース縮尺	図版縮尺
2		44	283				A-9G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.7	13.1	5.2	3.0	100%	67%
2		45	284				A-9G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.7	10.3	2.8	1.0	100%	67%
2		46	285				B-7G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.0	9.0	2.6	0.9	100%	67%
2		47	286			P-14	B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.2	9.5	2.1	0.7	100%	67%
2		48	287			P-7	B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.7	9.2	1.4	0.5	100%	67%
2		49	288				B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.7	9.0	1.8	0.6	100%	67%
2		50	289			P-7	B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.6	13.9	3.4	1.9	100%	67%
2		51	290				B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.9	8.8	1.5	0.7	100%	67%
2		52	291				B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.1	12.2	4.1	2.2	100%	67%
2		53	292				B-8G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.8	10.5	4.5	1.7	100%	67%
2		54	293				B-9G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.8	11.0	2.8	1.3	100%	67%
2		55	294				B-9G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.9	10.3	1.6	0.9	100%	67%
2		56	295				B-9G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.0	8.8	2.3	0.8	100%	67%
2		57	296				C-2G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	8.4	6.2	2.3	0.4	100%	67%
2		58	297				C-2G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.7	12.0	2.3	1.1	100%	67%
2		59	298				C-13G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	18.7	10.9	2.1	1.3	100%	67%
2		60	299				C・D－2G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.5	9.6	2.7	0.6	100%	67%
2		61	300				E-2G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.5	13.0	3.0	1.5	100%	67%
2		62	301				Z-9G				石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.3	13.8	4.6	2.8	100%	67%
3		63	59	SB01						狐沢	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.8	7.9	4.5	1.7	100%	67%
3		64	60	SB02						狐沢	石錐	珪岩	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	23.0	8.3	6.0	3.3	100%	67%
3		65	62	SB02						狐沢	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	21.4	10.9	7.8	3.8	100%	67%
3		66	61	SB02 ?		注記なし				狐沢	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.1	10.0	4.5	1.5	100%	67%
3		67	178	SB06						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.7	10.2	8.6	3.9	100%	67%
3		68	6	SB11						五領ヶ台	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	30.4	12.4	8.0	6.7	100%	67%
3		69	180	SB14						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	17.7	9.8	4.8	1.8	100%	67%
3		70	179	SB14 ?						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.9	10.4	4.5	2.2	100%	67%
3		71	262	SB20						曽利Ⅴ	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	12.6	6.1	2.5	1.1	100%	67%
3		72	302	SB21							石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.2	7.6	5.0	1.6	100%	67%
3		73	263	SB24						曽利Ⅴ	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.8	9.3	4.7	2.6	100%	67%
3		74	181	SB28						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.5	7.2	5.6	1.9	100%	67%
3		75	63	SB30						狐沢	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.5	8.1	5.3	1.9	100%	67%
3		76	7	SB34						五領ヶ台	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	18.1	7.2	4.1	1.3	100%	67%
3		77	186	SB35					上層	井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.1	14.8	7.3	3.1	100%	67%
3		78	138	SB36	pit1					藤内	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.3	7.8	4.8	1.4	100%	67%
3		79	64	SB38						狐沢	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.9	15.8	7.8	2.9	100%	67%
3		80	182	SB39 ?						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.1	10.6	4.6	2.3	100%	67%
3		81	183	SB39 ?						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.5	14.0	5.1	2.4	100%	67%
3		82	8	SB40						五領ヶ台	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	18.9	10.7	6.3	2.8	100%	67%
4		83	187	SB41						井戸尻	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.5	11.8	4.3	0.9	100%	67%
4		84	9	SB45						五領ヶ台	石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	33.0	19.5	6.2	9.4	100%	67%
4		85	305	SK12							石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.7	8.8	4.6	1.8	100%	67%
4		86	306				A-8G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	19.2	15.1	5.1	3.4	100%	67%
4		87	307				A-9G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.1	5.4	2.3	0.4	100%	67%
4		88	308				B-9G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	20.2	6.7	7.9	2.9	100%	67%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	刃部属性	背面自然面	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長　さ	幅	厚　さ	重　量	トレース縮尺	図版縮尺
4		89	309				C-2G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	22.3	10.8	2.9	1.9	100%	67%
4		90	310				A-9G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.3	7.4	4.3	1.0	100%	67%
4		91	311								石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	16.0	9.2	3.6	1.4	100%	67%
4		92	312				B-8G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.3	4.7	1.4	0.3	100%	67%
4		93	313								石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	14.7	9.3	2.4	0.8	100%	67%
4		94	314				B-9G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	25.0	5.5	3.8	1.5	100%	67%
4		95	315								石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	24.9	6.8	6.3	2.2	100%	67%
4		96	316				C-2G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	13.1	7.4	3.4	0.8	100%	67%
4		97	317								石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.4	14.1	4.7	2.1	100%	67%
4		98	318				B-9G				石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.3	9.4	5.6	1.9	100%	67%
4		99	319								石錐	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	15.6	7.1	4.2	1.4	100%	67%
4		100	184	SB35					上層	井戸尻	石錐	ホルンフェルス	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	45.8	12.6	3.9	15.2	67%	67%
4		101	185	SB35					上層	井戸尻	石錐	頁岩	摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の転用か	32.9	19.3	7.2	53.8	67%	67%
5	1	102	188	SB14	Pit10					井戸尻	横形石匙	ホルンフェルス	n HD	あり	HD	なし	横長剥片	HD	自然面	Z	23.5	19.8	5.1	59.2	67%	34%
5	2	103	320	SB21		S-4					横形石匙	安山岩製	HP・n HD	あり	HD	なし	横長剥片	HD	自然面	Z	18.3	38.5	3.6	56.3	67%	34%
5	3	104	120	SB33		S-1				新道	縦形石匙	ホルンフェルス	n HD	なし	n HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.3	16.7	5.3	91.0	67%	34%
5	4	105	121	SB33						新道	横形石匙	凝灰岩	n HD	なし	n HD	叩折	横長剥片	HD	加工欠	Z	22.8	28.4	3.4	52.1	67%	34%
5	5	106	139	SB36						藤内	横形石匙	ホルンフェルス	n HD	あり	n HD	なし	横長剥片	HD	自然面	Z	19.1	22.8	4.3	45.1	67%	34%
5	6	107	189	SB39						井戸尻	横形石匙	頁岩	HP	なし	n HD	なし	縦長剥片	HD	加工欠	Z	11.8	14.9	2.1	12.7	67%	34%
5	7	108	190	SB39		S-2				井戸尻	横形石匙	ホルンフェルス	HP/ 鋸歯	なし	n HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	26.9	29.0	4.5	64.0	67%	34%
5	8	109	191	SB41						井戸尻	縦形石匙	珪岩	HP/ 鋸歯	なし	HP・n HD	なし	縦長剥片	HvD	線状	Z	25.7	10.6	3.3	22.3	67%	34%
5	9	110	192	SB41						井戸尻	縦形石匙	ホルンフェルス	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	Z	24.4	9.2	2.5	18.5	67%	34%
5	10	111	193	SB41						井戸尻	縦形石匙	片岩	n HD	なし	n HD	なし	横長剥片	HD	不明	Z	39.5	12.2	3.8	49.9	67%	34%
5	11	112	65	SB43	Pit4					猪沢	縦形石匙	凝灰岩	欠損	あり	n HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	上づれ痕あり	26.5	13.7	2.6	39.4	67%	34%
5		113	323	SK13							形態不明	硬砂岩	不明	不明	不明	HD	不明	不明	不明	不明	14.5	11.6	3.5	14.0	67%	34%
6	3	114	324			P-4 ？	A-7G				横形石匙	ホルンフェルス	素刃	あり	なし	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	14.4	23.8	2.6	20.8	67%	34%
6	4	115	325				A-9G	撹乱			横形石匙	ホルンフェルス	素刃	なし	なし	HD	横長剥片	HD	平坦	Z	14.9	21.2	3.9	30.9	67%	34%
6	5	116	326				A-9G	撹乱			横形石匙	ホルンフェルス	n HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	20.6	28.1	3.5	54.7	67%	34%
6	6	117	327				C-7G ？				横形石匙	ホルンフェルス	n HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	14.2	20.2	3.3	21.1	67%	34%
6	7	118	328				C-2G				横形石匙	ホルンフェルス	反 S'P	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	13.6	27.7	3.2	14.7	67%	34%
6	8	119	329				D-3G				横形石匙	ホルンフェルス	反 HP/ 鋸歯	なし	なし	HD	横長剥片	HD	平坦	Z	17.1	24.3	4.7	44.8	67%	34%
6	9	120	330				A-9G	撹乱			縦形石匙	凝灰岩	素刃	なし	なし	HD	矩形剥片	HD	加工欠	Z	24.2	24.4	3.0	27.6	67%	34%
6	10	121	331			S-4	A-9G				縦形石匙	片岩	n HD	あり	H D	HD	縦長剥片	HD	加工欠	Z	25.6	15.6	2.0	45.3	67%	34%
6	11	122	332				A-8G				縦形石匙	片岩	n HD	なし	H D	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.5	12.2	2.8	43.4	67%	34%
6	12	123	333				B-8G				石匙断片	硬砂岩	刃部不明	なし	不明	HD	横長剥片	H D	加工欠	Z	31.9	18.2	5.3	83.8	67%	34%
6	13	124	334			P-7	B-7G				縦形石匙	ホルンフェルス	n HD	なし	HD	HD	不明	HD	加工欠	Z	25.9	14.7	4.0	43.6	67%	34%
7	1	125	66	SB02		S-2				猪沢	単式削器	砂岩	素刃・HD	あり	なし	なし	縦長剥片	HD	自然面	Z	22.1	37.9	8.1	144.4	67%	34%
7	2	126	10	SB11						五領ヶ台	単式削器	砂岩	HD/ 鋸歯	なし	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	25.8	15.6	3.1	36.8	67%	34%
7	3	127	11	SB11						五領ヶ台	削器	ホルンフェルス	素刃	あり	HD	なし	縦長剥片	HD	切子打面	Z	27.5	11.7	4.8	46.8	67%	34%
7	4	128	194	SB14						井戸尻	削器断片	安山岩	n HD/ 鋸歯	なし	反 HD	HD	不明	HD	欠損	Z	18.2	18.1	5.5	38.5	67%	34%
7	5	129	195	SB14		S-12				井戸尻	削器	安山岩	n HD/ 鋸歯	あり	反 HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	27.7	32.1	5.8	162.0	67%	34%
7	6	130	196	SB14						井戸尻	削器	砂岩	n HD/ 鋸歯	あり	なし	叩折	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.3	13.0	6.6	53.8	67%	34%
7	7	131	197	SB14		S-1				井戸尻	削器	頁岩	M F	なし	HD	叩折	横長剥片	HD	加工欠	Z	32.5	21.8	3.7	65.2	67%	34%
7	8	132	264	SB20						曽利Ⅴ	削器	硬砂岩	折面・n HD	なし	HD	なし	横長剥片	HD	節理面	Z	17.4	29.6	6.0	99.6	67%	34%
7	9	133	265	SB20						曽利Ⅴ	削器	ホルンフェルス	H D/ 平坦	なし	H D/ 平坦	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.7	13.5	2.7	37.6	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	刃部属性	背面自然面	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長　さ	幅	厚　さ	重　量	トレース縮尺	図版縮尺
7	10	134	266	SB20						曽利Ｖ	単式削器	ホルンフェルス	ＨＤ/急角度	なし	なし	なし	横長剥片	HD	線状	風化が強い石材	10.0	21.6	3.2	17.2	67%	34%
7	11	135	267	SB20						曽利Ｖ	単式削器	砂岩	ＨＤ	あり	なし	なし	矩形剥片	HD	自然面	Ｚ	16.1	21.9	6.4	57.7	67%	34%
7	12	136	268	SB20		S-1				曽利Ｖ	削器	ホルンフェルス	ｎ HD	あり	ＨＤ	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	24.5	14.3	4.5	41.0	67%	34%
8	1	137	336	SB21							素刃削器	凝灰岩	素刃・MF	あり	反 HD	なし	縦長剥片	HD	切子打面	Ｚ	35.8	31.4	11.1	243.0	67%	34%
8	2	138	198	SB22						井戸尻	複式削器	片岩	ｎ HD/鋸歯	なし	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	36.2	13.0	3.5	57.6	67%	34%
8	3	139	67	SB27		S-18				狐沢	削器	凝灰岩	ＨＤ	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の未製品の可能性あり	28.7	16.5	4.8	66.3	67%	34%
8	4	140	68	SB27		S-1				狐沢	削器断片	片岩	ｎ HD	なし	不明	不明	横長剥片	HD	加工欠	図の手前に摩耗痕	20.5	12.9	1.7	15.3	67%	34%
8	5	141	69	SB27						狐沢	削器	安山岩	HP/鋸歯	なし	HD	HD/平坦	不明	HD	加工欠	Ｚ	23.7	15.1	3.7	37.4	67%	34%
8	6	142	70	SB27		S-7				狐沢	削器	片岩	ＨＤ	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の未製品の可能性あり	31.3	16.8	3.3	61.4	67%	34%
8	7	143	71	SB27		S-28				狐沢	削器	安山岩	HP/鋸歯	あり	ｎ HD/鋸歯	なし	横長剥片	HD	自然面	Ｚ	46.3	20.8	4.9	124.3	67%	34%
8	8	144	72	SB27		S-15				狐沢	削器	砂岩	ＨＤ/平坦	あり	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	14.8	35.6	4.8	74.4	67%	34%
8	9	145	199	SB28						井戸尻	削器	ホルンフェルス	ｎ HD/鋸歯	なし	不明	不明	剥片断片	HD	不明	Ｚ	25.8	9.5	2.2	16.4	67%	34%
8	10	146	200	SB28						井戸尻	削器	安山岩	ｎ HD/鋸歯	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	27.6	11.4	2.8	30.8	67%	34%
8	11	147	201	SB28		S-5				井戸尻	削器	安山岩	HP/鋸歯	なし	ＨＤ	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	15.9	37.1	2.8	41.5	67%	34%
8	12	148	202	SB28						井戸尻	削器	片岩	HI/鋸歯	なし	ｎ HD/鋸歯	なし	矩形剥片	HD	加工欠	Ｚ	17.6	20.3	3.7	35.0	67%	34%
9	1	149	73	SB30						狐沢	削器	安山岩	反 S'P	なし	ｎ HD	なし	矩形剥片	HD	自然面	Ｚ	20.2	15.8	6.0	39.5	67%	34%
9	2	150	74	SB30						狐沢	類石匙	緑色岩	素刃・MF	なし	ｎ HD	なし	剥片断片	HD	加工欠	打面の残りが自然面	18.2	26.5	2.2	28.8	67%	34%
9	3	151	75	SB30						狐沢	削器	ホルンフェルス	HD・MF	なし	反ｎ HD	なし	横長剥片	HD	平坦	刃部は打撃による mf	20.1	28.4	6.6	97.3	67%	34%
9	6	152	76	SB30						狐沢	単式削器	緑色岩	HP ？	なし	なし	なし	縦長剥片	HD	平坦	Ｚ	45.7	8.7	3.5	33.6	67%	34%
9	4	153	77	SB30						狐沢	削器	安山岩	MF	なし	反 HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	13.5	21.1	4.1	24.9	67%	34%
9	6	154	122	SB33						新道	複式削器	片岩	MF	なし	不明	不明	縦長剥片	HD	折れ	Ｚ	16.0	17.8	2.4	25.3	67%	34%
9	7	155	123	SB33						新道	複式削器	片岩	MF	なし	不明	不明	不明	HD	折れ	Ｚ	19.4	11.3	1.2	11.0	67%	34%
9	8	156	124	SB33						新道	複式削器	ホルンフェルス	ＨＤ？	あり	HD	なし	縦長剥片	HD	加工欠	Ｚ	21.3	18.2	4.2	68.7	67%	34%
9	9	157	203	SB35					上層	井戸尻	削器	硬砂岩	HP/鋸歯	あり	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	18.1	32.6	4.6	64.6	67%	34%
9	10	158	204	SB35				炉		井戸尻	削器	硬砂岩	ｎ HD/鋸歯	なし	ｎ HD	ｎ HD	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	15.5	44.0	5.1	80.4	67%	34%
10	1	159	140	SB36						藤内	削器	片岩	ｎ HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	18.0	35.5	4.3	80.9	67%	34%
10	2	160	141	SB36		P-4				藤内	削器	ホルンフェルス	HP/鋸歯・ｎ HD	なし	なし	なし	横長剥片	HD	切子打面	打面の一部は自然面	12.3	26.7	3.6	31.7	67%	34%
10	3	161	142	SB36		S-10				藤内	素刃削器	ホルンフェルス	素刃	なし	正反 HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	14.8	37.1	6.2	99.7	67%	34%
10	4	162	143	SB36						藤内	削器	ホルンフェルス	ｎ HD	なし	ｎ HD/平坦	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	21.9	27.4	4.6	87.7	67%	34%
10	5	163	144	SB36		S-2				藤内	削器	硬砂岩	ｎ HD	なし	ｎ HD	なし	縦長剥片	HD	自然面	Ｚ	35.5	16.9	5.8	97.0	67%	34%
10	6	164	145	SB36				攪乱		藤内	複式削器	珪質頁岩	HP/鋸歯	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	折れ	Ｚ	14.7	11.2	4.0	17.9	67%	34%
10	7	165	146	SB36		P-7 ？				藤内	複式削器	ホルンフェルス	ＳＤ	なし	なし	なし	横長剥片	不明	不明	Ｚ	26.8	49.1	10.2	347.8	67%	34%
10	8	166	78	SB38		P-79				狐沢	鋸歯縁削器	片岩	HP/鋸歯	なし	ｎ HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	26.7	9.4	2.5	22.0	67%	34%
10	9	167	79	SB38		S-18				狐沢	鋸歯縁削器	ホルンフェルス	ｎ HD/鋸歯	なし	ｎ HD	ｎ HD	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	16.9	32.8	7.1	95.8	67%	34%
10	10	168	205	SB39						井戸尻	鋸歯縁削器	緑色岩	HP/鋸歯	なし	ｎ HD	なし	磨製石斧剥片	HD	線状	背面に研磨痕あり	24.1	9.8	3.0	25.6	67%	34%
10	11	169	206	SB39	Pit3					井戸尻	鋸歯縁削器	安山岩	HP/鋸歯	あり	ｎ HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	裏面に MF	12.5	22.0	3.2	27.1	67%	34%
10	12	170	207	SB39						井戸尻	鋸歯縁削器	凝灰岩	ｎ HD/鋸歯	なし	ｎ HD	ｎ HD	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	15.0	30.4	4.2	48.8	67%	34%
11	1	171	12	SB40						五領ヶ台	削器？	安山岩	刃部不明	なし	ＨｖＤ	なし	横長剥片	HD	加工欠	両極石器か	22.7	17.4	3.5	40.4	67%	34%
11	2	172	13	SB40						五領ヶ台	打製石斧未製品	安山岩	刃部未加工	あり	HD	HD	縦長剥片	HD	加工欠	Ｚ	21.8	37.5	7.1	164.8	67%	34%
11	3	173	14	SB40		S-7				五領ヶ台	削器？	安山岩	刃部不明	あり	HD	HD	剥片断片	HD	Ｚ	両極石器か	9.9	31.9	3.1	26.9	67%	34%
11	4	174	208	SB41						井戸尻	削器	硬砂岩	ｎ HD/鋸歯	なし	なし	叩折	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	13.3	30.1	4.3	50.7	67%	34%
11	5	175	209	SB41	Pit6					井戸尻	鋸歯縁削器	安山岩	HP/鋸歯	なし	ｎ HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Ｚ	12.5	24.1	3.5	20.7	67%	34%
11	6	176	15	SB45		S-1				五領ヶ台	削器	ホルンフェルス	ｎ HD/鋸歯	あり	ｎ HD	なし	横長剥片	HD	自然面	Ｚ	19.4	26.7	3.6	58.3	67%	34%
11	7	177	337	SK09					上層		削器	頁岩	ｎ HD/鋸歯・ＭＦ	なし	ｎ HD	ｎ HD	縦長剥片	HD	加工欠	刃部に重度のつぶれ痕	30.9	11.0	5.3	46.6	67%	34%
11	8	178	338	SK12		S-7					複式削器	ホルンフェルス	ＳＤ	なし	なし	なし	横長剥片	不明	不明	Ｚ	25.6	10.3	2.1	19.3	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	刃部属性	背面自然面	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長　さ	幅	厚　さ	重　量	トレース縮尺	図版縮尺
11	9	179	339	SK12		S-6					類石匙	ホルンフェルス	ＨＤ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.8	16.2	4.7	77.9	67%	34%
11	10	180	340	SK16							削器	ホルンフェルス	反HD	あり	HD	なし	横長剥片	HD	折れ	Z	19.3	23.7	3.8	49.9	67%	34%
11	11	181	341	SK38							削器	ホルンフェルス	反ｎHD	あり	ｎHD	なし	横長剥片	HD	線状	Z	17.9	28.8	3.9	59.0	67%	34%
11	12	182	342	SK38							削器	安山岩	ｎHD	なし	ｎHD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	14.3	26.4	2.9	31.7	67%	34%
11	13	183	343	SK50							削器？	片岩	ＨＤ	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の未製品の可能性あり	24.8	15.8	2.7	32.3	67%	34%
12	1	184	344			P-2	A-8G				削器	頁岩	素刃	なし	ｎHD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	15.2	38.5	2.8	35.5	67%	34%
12	2	185	345			S-6	A-8G				削器	安山岩	ｎHD	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	16.0	24.2	2.5	29.8	67%	34%
12	3	186	346			P-4	A-8G				削器	珪質頁岩	ｎHD	あり	ｎHD	なし	縦長剥片	HD	加工欠	刃部は急角度	17.9	25.3	8.7	85.9	67%	34%
12	4	187	347				A-9G	攪乱			削器	頁岩	S'P・ｎHD	なし	なし	なし	横長剥片	HD	折れ	押圧剥離は幅広	19.3	19.3	4.2	38.4	67%	34%
12	5	188	348				A-9G	攪乱			削器？	片岩	ｎHD/鋸歯	なし	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の未製品の可能性あり	12.4	24.0	2.9	24.0	67%	34%
12	6	189	349			P-8？	B-7G				削器	ホルンフェルス	HP/鋸歯	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	15.3	36.7	5.1	79.2	67%	34%
12	7	190	350			P-4	A-8G				削器	硬砂岩	ｎHD/鋸歯	あり	なし	なし	横長剥片	HD	線状	打製石斧の加工剥片素材	10.7	22.6	2.3	15.5	67%	34%
12	8	191	351			P-8	B-9G				削器	ホルンフェルス	HP/鋸歯	なし	なし	なし	横長剥片	HD	折れ	Z	13.8	34.6	4.0	56.1	67%	34%
12	9	192	352				B-8G				削器	ホルンフェルス	HP/鋸歯	なし	ＨＰ	なし	矩形剥片	HD	線状	Z	19.7	20.6	3.6	45.8	67%	34%
12	10	193	353			P-7	B-8G				削器？	硬砂岩	ＨＤ	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の未製品の可能性あり	17.7	42.4	5.5	116.6	67%	34%
12	11	194	354				B-8G				削器？	片岩	ｎHD/鋸歯	なし	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の未製品の可能性あり	15.7	17.7	3.9	36.6	67%	34%
12	12	195	355				C・D－2G				削器？	片岩	ＨＤ	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の可能性あり	19.5	31.0	3.0	53.4	67%	34%
12	13	196	356			P-3	C-9G				削器	砂岩	ｎHD/鋸歯	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	14.1	26.9	6.7	58.1	67%	34%
12	14	197	357				A-9G	攪乱			削器	頁岩	HP/鋸歯	なし	なし	叩折	縦長剥片	HD	加工欠	Z	10.4	27.4	5.1	35.8	67%	34%
13	1	198	358				C-2G				両極石器	硬砂岩	HD	あり	なし	なし	横長剥片	HD	不明	Z	21.0	16.2	4.8	59.0	67%	34%
13	2	199	359				A-9G	攪乱			削器	片岩	HD	なし	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	32.0	19.0	3.1	47.8	67%	34%
13	3	200	360				B-2G				削器	珪岩	ｎHD	なし	なし	なし	縦長剥片	HD	線状	Z	22.7	9.1	4.7	20.5	67%	34%
13	4	201	361			P-6	A-8G				削器	凝灰岩	HP/鋸歯	あり	なし	なし	縦長剥片	HD	自然面	Z	25.2	10.1	3.9	26.5	67%	34%
13	5	202	362			P-1	B-9G				類石匙	硬砂岩	HD	あり	HD	なし	横長剥片	HD	線状	礫端片素材	36.0	14.7	4.2	78.7	67%	34%
13	6	203	363				B-9G				器種不明	ホルンフェルス	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	ヘラ状石器の可能性あり	30.9	16.4	4.5	81.4	67%	34%
13	7	204	364				C-1G				削器	片岩	ｎHD/鋸歯	なし	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠	Z	20.2	8.0	2.2	11.1	67%	34%
13	8	205	111	SB30						猪沢	ヘラ状石器	珪岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.1	25.4	8.9	26.7	100%	34%
13	9	206	242	SB39						井戸尻	剥片	黒曜石	図版から削除	図版から削除	図版から削除	図版から削除	図版から削除	図版から削除	図版から削除	図版から削除	12.7	17.2	4.3	8.0	100%	34%
36		207	461				B-10G				玉	蠟石	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	13.5	12.9	8.1	6.2	100%	67%
13	11	208	119	SB27		S-25				猪沢	石核	頁岩	Z	なし	HD	HD	分割礫	HD	切子打面	大形の石核	28.8	31.7	18.2	500.7	67%	34%
14	1	209	80	SB02						猪沢	打製石斧	頁岩	折れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.5	13.3	4.9	61.0	67%	34%
14	2	210	210	SB06					上層	井戸尻	打製石斧	頁岩	HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	42.0	17.1	7.1	150.9	67%	34%
14	3	211	211	SB06		S-13				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.3	15.0	4.7	94.3	67%	34%
14	4	212	212	SB08		S-1				井戸尻	打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.8	15.5	5.7	88.5	67%	34%
14	5	213	16	SB11		S-1				五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	HD・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に土づれ痕	37.8	13.6	4.8	88.5	67%	34%
14	6	214	213	SB14		S-2				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	44.2	18.4	5.7	133.1	67%	34%
14	7	215	214	SB14		S-3				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.3	18.0	6.1	129.4	67%	34%
14	8	216	215	SB14		S-7				井戸尻	打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.2	14.7	6.3	105.6	67%	34%
14	9	217	216	SB14		S-6				井戸尻	打製石斧	砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	32.7	15.5	6.4	105.8	67%	34%
14	10	218	217	SB14						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	24.3	13.7	3.3	41.4	67%	34%
14	11	219	269	SB20						曽利Ｖ	打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.2	14.7	6.1	100.9	67%	34%
14	12	220	270	SB20						曽利Ｖ	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	26.1	15.2	4.8	62.6	67%	34%
14	13	221	271	SB20						曽利Ｖ	打製石斧	頁岩	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	20.3	10.8	3.2	25.1	67%	34%
14	14	222	272	SB20						曽利Ｖ	打製石斧	片岩	HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	ミニチュア打製石斧の可能性あり	16.5	9.7	2.2	17.9	67%	34%
15	1	223	365	SB21		S-6					打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	42.4	14.2	5.8	96.9	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	刃部属性	背面自然面	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長　さ	幅	厚　さ	重　量	トレース縮尺	図版縮尺
15	2	224	366	SB21		S-5					打製石斧	片岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は強い節理面	39.6	18.9	6.2	186.2	67%	34%
15	3	225	367	SB21							打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.5	19.8	4.9	125.8	67%	34%
15	4	226	218	SB22						井戸尻	打製石斧	片岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.6	15.0	4.8	90.9	67%	34%
15	5	227	81	SB27						狢沢	打製石斧	頁岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部の摩耗痕は土づれ痕？	27.5	15.3	4.9	79.3	67%	34%
15	6	228	82	SB27		S-16				狢沢	打製石斧	安山岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に土づれ痕	33.4	15.1	5.1	88.6	67%	34%
15	7	229	83	SB27		S-20				狢沢	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に土づれ痕	39.6	14.1	6.3	118.9	67%	34%
15	8	230	85	SB27		S-21				狢沢	打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.7	16.3	7.4	137.6	67%	34%
15	9	231	219	SB28						井戸尻	打製石斧	緑色岩	HD・MF	なし	HD	HD	磨製石斧断片	HD	加工欠	磨製石斧の転用	26.5	11.2	5.3	61.2	67%	34%
15	10	232	383	SB29							打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は節理面	38.5	17.1	6.3	110.7	67%	34%
15	11	233	86	SB30						狢沢	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.9	15.1	6.0	101.7	67%	34%
15	12	234	87	SB30						狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は節理面	35.8	15.2	5.1	94.2	67%	34%
15	13	235	88	SB30						狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は節理面	32.7	15.4	5.3	95.2	67%	34%
15	14	236	89	SB30						狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は節理面	36.1	14.6	6.4	106.7	67%	34%
16	1	237	90	SB30						狢沢	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	基部大きく破損	41.1	14.4	7.2	118.9	67%	34%
16	2	238	91	SB30						狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は節理面	36.7	17.4	6.8	151.0	67%	34%
16	3	239	92	SB30						狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面は節理面	29.7	14.0	3.4	52.6	67%	34%
16	4	240	93	SB30						狢沢	打製石斧	頁岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.5	17.2	7.3	102.4	67%	34%
16	5	241	94	SB30						狢沢	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	34.8	17.4	7.5	125.0	67%	34%
16	6	242	125	SB33	pit10					新道	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.5	16.2	6.5	115.4	67%	34%
16	7	243	126	SB33		S-4				新道	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	42.2	17.8	9.6	180.5	67%	34%
16	8	244	127	SB33						新道	打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	胴部に土づれ痕。再生加工。	34.6	14.7	6.2	89.8	67%	34%
16	9	245	128	SB33		S-8				新道	打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	背面に土づれ痕あり。再生品か。	27.1	13.3	3.7	40.9	67%	34%
16	10	246	129	SB33						新道	打製石斧	ホルンフェルス	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.6	20.2	4.8	137.4	67%	34%
16	11	247	130	SB33		P-12				新道	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.7	20.3	6.2	120.2	67%	34%
16	12	248	220	SB35					上層	井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.6	15.1	6.5	140.3	67%	34%
16	13	249	221	SB35					上層	井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.5	14.6	5.2	84.0	67%	34%
16	14	250	222	SB35					上層	井戸尻	打製石斧	硬砂岩	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.3	13.5	5.4	102.7	67%	34%
17	1	251	147	SB36						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.0	15.7	4.1	70.9	67%	34%
17	2	252	148	SB36						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.9	15.2	3.7	69.1	67%	34%
17	3	253	149	SB36		S-1				藤内	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	42.0	16.7	8.1	166.6	67%	34%
17	4	254	150	SB36		S-14				藤内	打製石斧	硬砂岩	ＨＤ・潰れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	44.6	16.5	6.7	165.6	67%	34%
17	5	255	151	SB36						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	40.1	17.3	5.8	98.2	67%	34%
17	6	256	152	SB36				攪乱		藤内	打製石斧	硬砂岩	ＨＤ・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	42.3	17.2	8.0	177.2	67%	34%
17	7	257	153	SB36						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.9	13.5	6.6	115.1	67%	34%
17	8	258	154	SB36						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	30.1	19.2	5.1	92.7	67%	34%
17	9	259	95	SB38						狢沢	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	43.1	16.2	6.5	168.1	67%	34%
17	10	260	96	SB38						狢沢	打製石斧	片岩	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	32.3	15.7	3.5	76.6	67%	34%
17	11	261	97	SB38						狢沢	打製石斧	安山岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に土づれ痕	30.8	12.8	4.3	55.6	67%	34%
17	12	262	98	SB38					上層	狢沢	打製石斧	ホルンフェルス	素刃・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の可能性あり	26.7	17.9	2.1	48.7	67%	34%
17	13	263	99	SB38						狢沢	打製石斧	硬砂岩	欠損	あり	HD・敲打	HD	横長剥片	HD	加工欠	基部に抉りあり	34.7	18.9	7.2	76.8	67%	34%
17	14	264	100	SB38		P-40				狢沢	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に土づれ痕	24.3	14.6	4.8	123.4	67%	34%
18	1	265	223	SB39		S-14				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.4	15.4	6.7	114.3	67%	34%
18	2	266	224	SB39		S-6				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部の摩耗は弱い	34.8	16.9	6.0	137.5	67%	34%
18	3	267	225	SB39						井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	23.6	11.5	3.2	30.0	67%	34%
18	4	268	226	SB39		S-18				井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	26.2	13.1	3.6	34.9	67%	34%

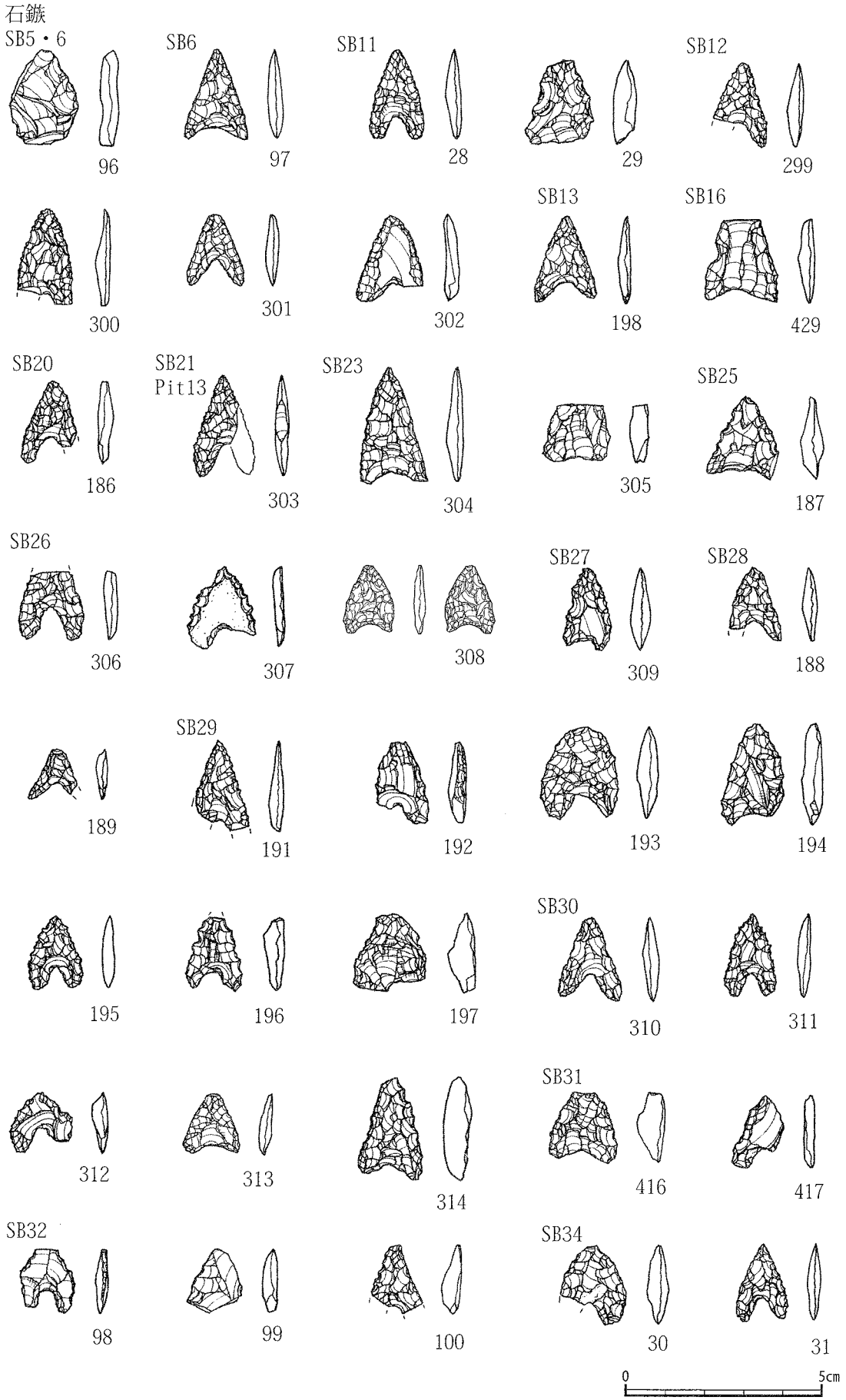
頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	刃部属性	背面自然面	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ	幅	厚さ	重量	トレース縮尺	図版縮尺
18	5	269	227	SB39	Pit10					井戸尻	打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.9	19.3	5.7	155.4	67%	34%
18	6	270	228	SB39						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	40.4	19.3	7.9	162.2	67%	34%
18	7	271	229	SB39		S-15				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	欠損	なし	HD・敲打	HD	横長剥片	HD	加工欠	基部に抉りあり	27.4	16.5	6.2	94.5	67%	34%
18	8	272	17	SB40						五領ヶ台	打製石斧	ホルンフェルス	MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	30.9	16.8	4.7	89.2	67%	34%
18	9	273	18	SB40						五領ヶ台	打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.8	13.6	4.6	77.0	67%	34%
18	10	274	19	SB40		S-13				五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部先端に圧づれ痕	28.4	17.2	4.9	91.2	67%	34%
18	11	275	20	SB40						五領ヶ台	打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	26.1	19.2	5.2	103.8	67%	34%
18	12	276	21	SB40						五領ヶ台	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	24.6	12.4	3.1	37.7	67%	34%
18	13	277	22	SB40						五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	41.2	16.9	7.1	166.4	67%	34%
18	14	278	23	SB40						五領ヶ台	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.6	14.9	6.2	140.6	67%	34%
18	15	279	24	SB40						五領ヶ台	打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.0	14.6	5.7	86.5	67%	34%
19	1	280	25	SB40						五領ヶ台	打製石斧	安山岩	HD・MF・潰れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.8	16.2	7.5	131.3	67%	34%
19	2	281	26	SB40						五領ヶ台	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部は強い風化	45.8	17.2	9.5	216.5	67%	34%
19	3	282	27	SB40						五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	40.5	17.5	6.6	172.4	67%	34%
19	4	283	28	SB40						五領ヶ台	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.9	16.2	5.2	85.0	67%	34%
19	5	284	29	SB40						五領ヶ台	打製石斧断片	頁岩	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料	31.8	17.1	2.3	42.3	67%	34%
19	6	285	30	SB40						五領ヶ台	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.5	14.2	5.5	52.5	67%	34%
19	7	286	31	SB40						五領ヶ台	打製石斧	安山岩	未加工	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.3	13.3	3.3	68.5	67%	34%
19	8	287	32	SB40		S-3				五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.0	11.5	4.7	68.0	67%	34%
19	9	288	33	SB40						五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	41.3	20.7	6.1	135.4	67%	34%
19	10	289	34	SB40						五領ヶ台	打製石斧	凝灰岩	HD・MF	あり	HD	HD	磨製石斧断片	HD	加工欠	Z	45.7	13.4	5.1	101.4	67%	34%
19	11	290	230	SB41		S-13				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部先端に圧づれ痕	36.1	18.5	6.4	141.7	67%	34%
19	12	291	231	SB41		S-30				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	なし	HD・敲打	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に抉り痕	32.8	16.9	4.8	89.2	67%	34%
19	13	292	232	SB41		S-8				井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.6	16.2	5.5	87.6	67%	34%
20	1	293	233	SB41		S-24				井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.0	16.4	5.3	135.3	67%	34%
20	2	294	234	SB41						井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.6	17.0	5.4	132.6	67%	34%
20	3	295	235	SB41		S-6				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	41.1	16.3	6.8	166.7	67%	34%
20	4	296	236	SB41						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	45.5	15.5	5.7	163.8	67%	34%
20	5	297	237	SB41		S-11				井戸尻	打製石斧未製品	硬砂岩	未加工	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	42.7	17.1	5.2	101.4	67%	34%
20	6	298	238	SB41		S-30				井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.1	15.4	6.9	112.0	67%	34%
20	7	299	239	SB41						井戸尻	打製石斧	安山岩	HD・MF・摩耗	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に圧づれ痕	23.8	14.2	3.4	40.2	67%	34%
20	8	300	240	SB41	Pit12					井戸尻	打製石斧	安山岩	HD・MF・摩耗	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部に圧づれ痕	31.4	20.5	7.0	130.3	67%	34%
20	9	301	241	SB41		S-3				井戸尻	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.9	21.3	8.2	180.3	67%	34%
20	10	302	101	SB43						猪沢	打製石斧	硬砂岩	MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料	39.9	17.3	7.1	158.6	67%	34%
20	11	303	102	SB43						猪沢	打製石斧	硬砂岩	ＨＤ・潰れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	30.9	13.8	5.5	90.0	67%	34%
20	12	304	103	SB43			A-9・10G	攪乱		猪沢	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.2	15.5	6.6	108.9	67%	34%
20	13	305	104	SB43						猪沢	打製石斧	片岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	18.2	10.1	1.9	16.4	67%	34%
21	1	306	35	SB45		S-3				五領ヶ台	ヘラ状石器	ホルンフェルス	素刃・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の可能性あり	30.6	23.1	5.9	121.1	67%	34%
21	2	307	105	SB47						猪沢	打製石斧	安山岩	HD・MF・潰れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.2	15.6	6.0	138.7	67%	34%
21	3	308	387	SK12		S-3					打製石斧	硬砂岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.5	15.8	6.0	124.0	67%	34%
21	4	309	388	SK12		S-10					打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	大形優品	44.4	18.8	9.1	231.8	67%	34%
21	5	310	389	SK12		S-9					打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗	34.7	14.5	6.0	85.2	67%	34%
21	6	311	390	SK12		S-5					打製石斧	安山岩	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	28.9	15.0	6.8	100.7	67%	34%
21	7	312	391	SK26							打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	46.2	16.4	6.2	148.4	67%	34%
21	8	313	392	SK38		P-18					打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	加工は平坦	30.1	15.4	4.9	60.8	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	刃部属性	背面自然面	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ	幅	厚さ	重量	トレース縮尺	図版縮尺
21	9	314	393	SK41							打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗	30.9	16.6	5.4	101.1	67%	34%
21	10	315	394	SK50							打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	26.8	11.8	4.6	48.0	67%	34%
21	11	316	395	SK56		S-2					打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	30.5	21.9	7.7	164.1	67%	34%
21	12	317	396	SK56		S-1					打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.3	13.4	5.4	87.4	67%	34%
22	1	318	397	２溝			C-7,8,9G				打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.1	17.5	5.0	119.1	67%	34%
22	2	319	398	２溝		C-7	C-7,8,9G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	37.0	17.7	5.2	98.8	67%	34%
22	3	320	399	遺構外			C-7,8,9G				打製石斧	ホルンフェルス	欠損	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	26.4	16.5	4.1	72.6	67%	34%
22	4	321	400	遺構外			C-7,8,9G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	鉄付着	42.1	18.7	8.6	219.3	67%	34%
22	5	322	401	遺構外			C・D-2G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料	40.0	16.8	6.3	139.8	67%	34%
22	6	323	402	遺構外		P-2	B-8G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.9	15.5	6.9	116.1	67%	34%
22	7	324	403	遺構外		P-2	B-8G				打製石斧	ホルンフェルス	素刃・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化強く表面状態不明	30.5	16.5	4.8	79.2	67%	34%
22	8	325	404	遺構外			A-8G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.5	16.3	6.0	86.8	67%	34%
22	9	326	405	遺構外			E-4G				打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	25.0	18.2	4.0	68.4	67%	34%
22	10	327	406	遺構外			C-2G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF・潰れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.8	20.6	5.7	107.8	67%	34%
22	11	328	407	遺構外			B-7G				打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.5	15.3	3.9	74.5	67%	34%
22	12	329	408	遺構外			Z-8G				打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.1	17.5	5.8	120.2	67%	34%
22	13	330	409	遺構外		P-3	A-8G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.9	18.1	6.0	110.5	67%	34%
22	14	331	410	遺構外			A-9G	撹乱			打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	33.4	18.2	5.9	122.0	67%	34%
22	15	332	411	遺構外			E-2G				打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	28.1	15.9	5.6	59.5	67%	34%
23	1	333	412				B-8G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.9	16.1	6.0	93.2	67%	34%
23	2	334	413				D-4G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	35.0	17.2	6.1	104.1	67%	34%
23	3	335	414				Z-8G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	37.0	16.4	4.9	96.8	67%	34%
23	4	336	415				B-7G				打製石斧	硬砂岩	素刃・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	39.4	19.3	4.0	118.3	67%	34%
23	5	337	416			P-2	D-8G				打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化強く表面状態不明	39.2	17.6	4.9	111.7	67%	34%
23	6	338	417				D-2G				打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗	32.4	14.8	4.6	77.8	67%	34%
23	7	339	418				A-9G	撹乱			打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	34.0	17.5	4.4	96.5	67%	34%
23	8	340	419				A-9G				打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	正面図に自然面	30.2	16.8	4.9	111.8	67%	34%
23	9	341	420				B-8G				打製石斧	頁岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗領域縁度・再生剥離が進行	26.0	15.1	5.3	77.0	67%	34%
23	10	342	421				C・D-2G				打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	31.9	13.5	6.6	87.7	67%	34%
23	11	343	422				B-9G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	素材背面は自然面	34.2	15.1	4.7	107.1	67%	34%
23	12	344	423				Z-9G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	36.4	13.6	5.4	94.1	67%	34%
23	13	345	424				D-2G				打製石斧	安山岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.3	18.4	7.1	177.8	67%	34%
23	14	346	425				D-4G				打製石斧	頁岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	両端刃部。刃部に主ズレ痕。	31.0	14.4	4.6	78.7	67%	34%
24	1	347	426				A-9G	撹乱			打製石斧	凝灰岩	HD・MF・摩耗	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部摩耗は重度の上づれ痕	32.3	19.4	5.9	122.3	67%	34%
24	2	348	427			P-7	D-8G ?				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	裏面図の点描は節理面	30.9	13.0	5.4	65.1	67%	34%
24	3	349	428				A-9G	撹乱			打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化強い	34.4	14.9	7.2	121.5	67%	34%
24	4	350	429				A-8G ?				打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	39.1	15.7	8.5	149.5	67%	34%
24	5	351	430				C-3G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料	47.5	18.8	9.0	240.8	67%	34%
24	6	352	431				A-8G ?				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	42.0	15.5	5.3	117.6	67%	34%
24	7	353	432				A-9G	撹乱			打製石斧	凝灰岩	HD・MF・潰れ	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	35.8	17.3	9.8	190.5	67%	34%
24	8	354	433				A-9G	撹乱			打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化強い	42.5	17.5	6.5	158.6	67%	34%
24	9	355	434			P-3	C-9G				打製石斧	頁岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗。刃部は強い上ずれ痕。	40.6	18.6	5.3	120.3	67%	34%
24	10	356	435			P-6	B-7G				打製石斧	硬砂岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	34.5	15.8	4.5	59.5	67%	34%
24	11	357	436			P-7	B-9G				打製石斧	緑色凝灰岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	磨製石斧の石材。磨製石斧の転用か。	40.4	16.5	8.3	161.2	67%	34%
24	12	358	437			P-9	B-8G				打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	34.7	15.0	5.7	83.8	67%	34%

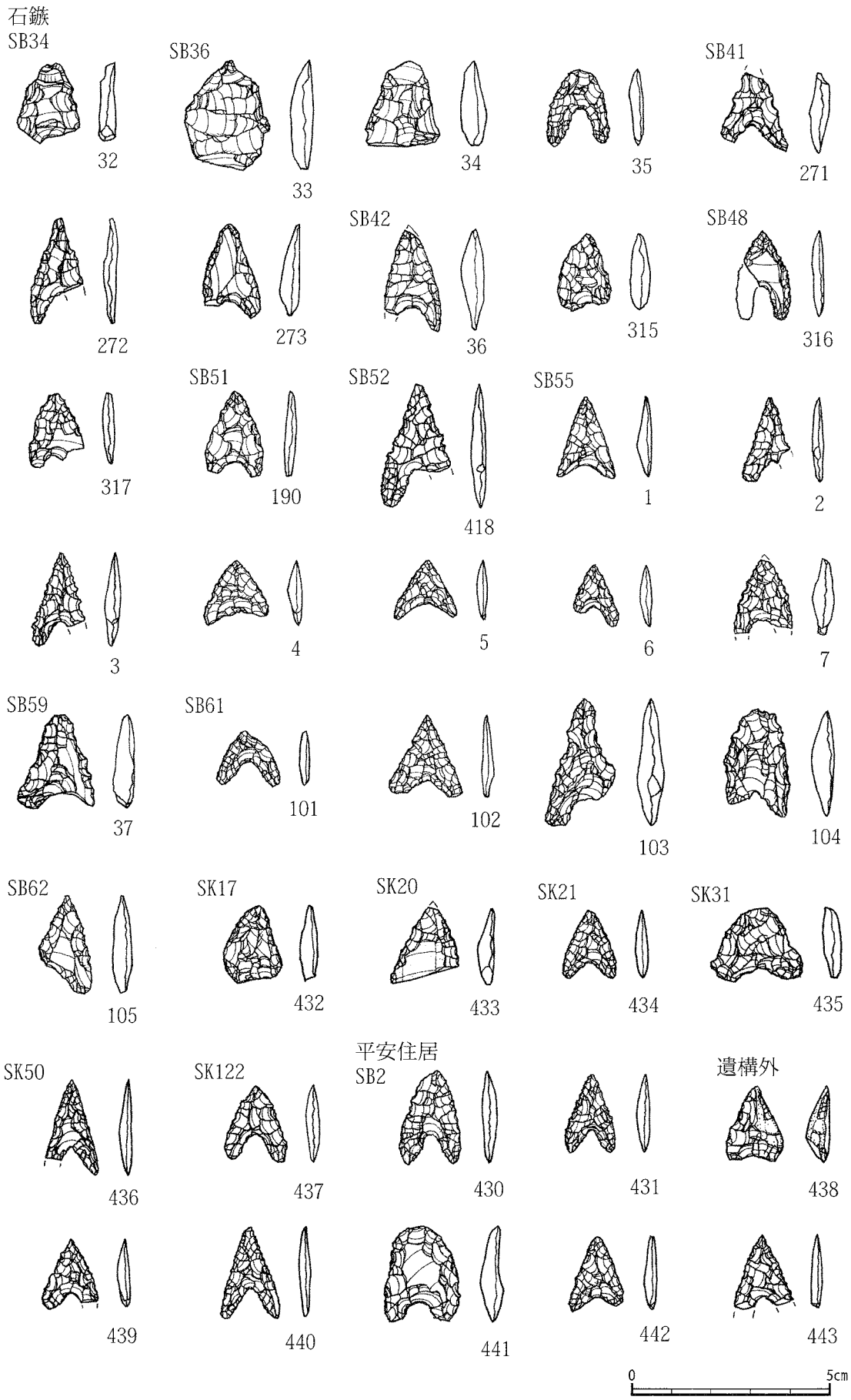
頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	刃部属性	背面自然面	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長　さ	幅	厚　さ	重　量	トレース縮尺	図版縮尺
24	13	359	438				B-7G				打製石斧	頁岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部摩耗は重度の上づれ痕	30.2	13.4	5.0	52.5	67%	34%
25	1	360	440	SB21		S-9					磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	36.0	19.5	10.2	269.4	67%	34%
25	2	361	243	SB28						井戸尻	磨製石斧基部	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	16.1	14.2	10.6	65.2	67%	34%
25	3	362	106	SB30		S-3				猪沢	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	なし	棒状礫	なし	Z	棒状礫素材。敲打痕は強い。	42.7	12.8	8.2	208.6	67%	34%
25	4	363	107	SB30						猪沢	磨製石斧基部	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	被熱資料	22.4	11.7	9.1	98.1	67%	34%
25	5	364	108	SB30						猪沢	磨製石斧	蛇紋岩	研磨	なし	研磨	HD	不明	不明	不明	リダクションを繰り返された磨製石斧か	15.5	11.1	3.0	20.9	67%	34%
25	6	365	109	SB30						猪沢	磨製石斧	凝灰岩	研磨	あり	敲打	HD	棒状礫	なし	Z	敲打痕は極めて強い	38.0	16.5	11.9	258.3	67%	34%
25	7	366	131	SB33		S-13,S-15				新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	59.3	17.0	14.6	484.2	67%	34%
25	8	367	132	SB33						新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	17.7	10.8	3.2	28.9	67%	34%
25	9	368	155	SB36		S-9				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	36.6	17.5	14.3	295.8	67%	34%
25	10	369	156	SB36				撹乱		藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	41.8	15.9	6.0	114.7	67%	34%
25	11	370	110	SB38						猪沢	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	33.2	9.6	7.4	91.0	67%	34%
25	12	371	244	SB39						井戸尻	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	48.6	16.1	12.0	305.7	67%	34%
26	1	372	37	SB40						五領ヶ台	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	23.4	14.5	7.6	96.5	67%	34%
26	3	373	245	SB41						井戸尻	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	57.2	17.3	10.5	413.1	67%	34%
26	2	374	246	SB41						井戸尻	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	20.8	8.7	3.7	28.3	67%	34%
26	4	375	247	SB41		S-14				井戸尻	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	20.8	13.2	11.3	81.9	67%	34%
26	5	376	36	SB43						五領ヶ台	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	28.4	14.4	9.7	144.9	67%	34%
26	6	377	38	SB45	pit2					五領ヶ台	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	50.4	14.0	7.7	205.9	67%	34%
26	7	378	443				A-9G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	18.9	9.0	3.4	12.0	67%	34%
26	8	379	444				A-9G	撹乱			磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	27.5	9.8	4.8	35.7	67%	34%
26	9	380	445				A-9G	撹乱			磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	36.8	11.8	5.6	70.8	67%	34%
26	10	381	446			(注記なし)					磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	37.7	15.4	6.4	129.2	67%	34%
27	1	382	447				Z-9G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	33.6	14.9	6.5	99.1	67%	34%
27	2	383	448			P-3	B-7G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	26.6	16.3	5.8	77.5	67%	34%
27	3	384	449				A-8G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	45.4	17.0	11.7	368.4	67%	34%
27	4	385	450				C-2G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	32.0	16.0	11.4	200.2	67%	34%
27	5	386	451			S-5	A-8G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	20.4	13.7	8.9	77.6	67%	34%
27	6	387	452			P-7	B-9G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	19.7	13.6	13.3	108.8	67%	34%
27	7	388	453				B-8G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	26.4	15.4	12.2	135.3	67%	34%
27	8	389	454			P-9	B-9G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	18.6	15.0	10.8	86.2	67%	34%
27	9	390	455			S-13	B-1G ?				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	18.2	13.1	11.7	81.7	67%	34%
27	10	391	456				C-8G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	26.1	17.7	8.2	146.9	67%	34%
27	11	392	457				Z-8G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	30.0	18.2	12.4	223.3	67%	34%
27	12	393	458				Z-9G				磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	なし	敲打	HD	不明	不明	不明	Z	29.1	10.8	6.0	58.5	67%	34%
30	2	394	39	SB11		S-2				五領ヶ台	磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	21.3	18.1	13.4	152.8	67%	34%
30		395	463	SB21		S-7					円礫	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	20.7	12.2	11.7	91.3	67%	34%
30	4	396	159	SB28						藤内	敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	32.7	25.6	13.2	81.9	67%	34%
30		397	160	SB28		S-4				藤内	敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	32.3	24.8	12.2	410.7	67%	34%
30		398	248	SB31		S-1				井戸尻	敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	37.6	26.8	17.2	659.2	67%	34%
30		399	157	SB36						藤内	ハンマー	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	17.6	12.6	10.1	515.4	67%	34%
30		400	158	SB36				撹乱		藤内	磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	12.8	10.6	9.2	51.8	67%	34%
30		401	112	SB38						猪沢	敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	31.3	22.7	13.5	395.3	67%	34%
30		402	113	SB38						猪沢	磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	土器磨き石か	16.1	12.0	10.6	61.1	67%	34%
31		403	114	SB38						猪沢	器種不明	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	三角形	23.3	25.7	8.6	152.6	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　　種	石　　材	刃部属性	背面自然面	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　　見	長　さ	幅	厚　さ	重　量	トレース縮尺	図版縮尺
31		404	249	SB39						井戸尻	磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	被熱資料	31.0	23.8	22.7	637.1	67%	34%
31		405	250	SB41						井戸尻	敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	38.1	20.5	20.8	589.6	67%	34%
31		406	251	SB41		S-28				井戸尻	敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	34.7	22.5	16.4	494.4	67%	34%
31		407	462								敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	40.4	18.4	15.0	486.6	67%	34%
31		408	465	SK06		S-1					敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	37.8	27.9	19.6	711.3	67%	34%
31		409	467	SK12		S-1					敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	33.0	26.8	14.3	507.0	67%	34%
31		410	468	SK13		S-1					敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	26.3	24.6	15.8	272.4	67%	34%
32		411	466	SK41		S-1					敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	32.8	25.7	14.4	442.7	67%	34%
32		412	469	SK51							敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	38.4	28.6	24.2	508.7	67%	34%
32		413	470			P-9 ?	B-9G				敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	32.0	25.8	15.2	307.2	67%	34%
32		414	471			P-1					磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	14.1	13.9	13.2	88.4	67%	34%
32		415	472				C-8G				敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	24.8	23.8	19.5	405.2	67%	34%
32		416	473			S-3	A-8G				敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	25.8	21.9	13.3	361.4	67%	34%
32		417	474				C-3G				敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	32.7	27.9	25.2	722.3	67%	34%
32		418	475				C・D-2G				磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	29.5	18.6	18.8	405.6	67%	34%
33		419	133	SB33						新道	小形石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	22.2	20.2	10.3	101.8	67%	34%
33		420	253	SB35					上層	井戸尻	小形石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	23.3	25.4	11.9	171.3	67%	34%
33		421	252	SB41 ?						井戸尻	小形石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	19.5	20.0	10.5	101.2	67%	34%
33		422	476			S-1	D-2G				敲石・磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	44.2	34.1	19.8	855.4	67%	34%
33		423	477			S-1	D-2G				磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	25.7	22.9	8.0	150.1	67%	34%
33		424	115	SB01						猪沢	石皿断片	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	20.2	20.8	14.4	1600.0	34%	17%
33		425	254	SB06		S-1				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	22.0	27.9	15.2	1800.0	34%	17%
33		426	478	SB21		S-8					石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		46.1	44.8	16.8	8400.0	34%	17%
34		427	255	SB31		S-2				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	49.0	39.8	16.5	6200.0	34%	17%
34		428	161	SB36						藤内	礫	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	石皿未製品	56.2	54.9	23.4		34%	17%
34		429	162	SB36		S-6				藤内	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	30.0	30.4	12.5	2473.4	34%	17%
34		430	163	SB36						藤内	石皿未製品	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	70.8	49.2	23.1		34%	17%
34		431	116	SB38		S-1				猪沢	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	29.8	46.2	20.8	5200.0	34%	17%
34		432	256	SB39		S-10				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	29.3	25.7	20.1	3000.0	34%	17%
34		433	257	SB39		S-5				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	27.2	22.0	16.8	1800.0	34%	17%
35		434	258	SB39		S-3				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	19.8	34.8	15.3	2200.0	34%	17%
35		435	259	SB41		S-17				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	37.0	25.6	11.9	2600.0	34%	17%
35		436	117	SB43						猪沢	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	大形石皿未製品か	99.8	39.5	35.7		34%	17%
35		437	260	SB44		S-1				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	49.9	40.3	19.2	6200.0	34%	17%
35		438	40	SB45		S-2				五領ヶ台	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	41.4	44.5	18.3	7200.0	34%	17%
35		439	41	SB47						五領ヶ台	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	55.6	45.6	21.2		34%	17%
34		440	480	SK12		S-4					石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	28.6	21.0	14.5	1800.0	34%	17%
34		441	481	SK54		S-4					石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	33.2	43.8	20.1	7400.0	34%	17%
34		442	482	SK57		S-1					石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	32.0	37.9	17.2	4800.0	34%	17%
34		443	479	SK9		S-1					石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	敲き折り	29.8	42.4	16.5	4000.0	34%	17%
34		444	118	SB43						猪沢	大形石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	135.2	53.1	Z		12.5%	17%
34		445	483								石棒	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	70.1	26.8	25.5		34%	17%
		446	368	SB03						平安	打製石斧	ホルンフェルス	折れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	32.3	16.5	7.2	109.9	67%	34%
		447	335	SB04						平安	削器	頁岩	n HD/ 鋸歯	なし	なし	呼折	横長剥片	HD	加工欠	Z	14.5	30.3	4.9	64.5	67%	34%
		448	369	SB04						平安	打製石斧	ホルンフェルス	折れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.5	13.3	6.1	86.5	67%	34%

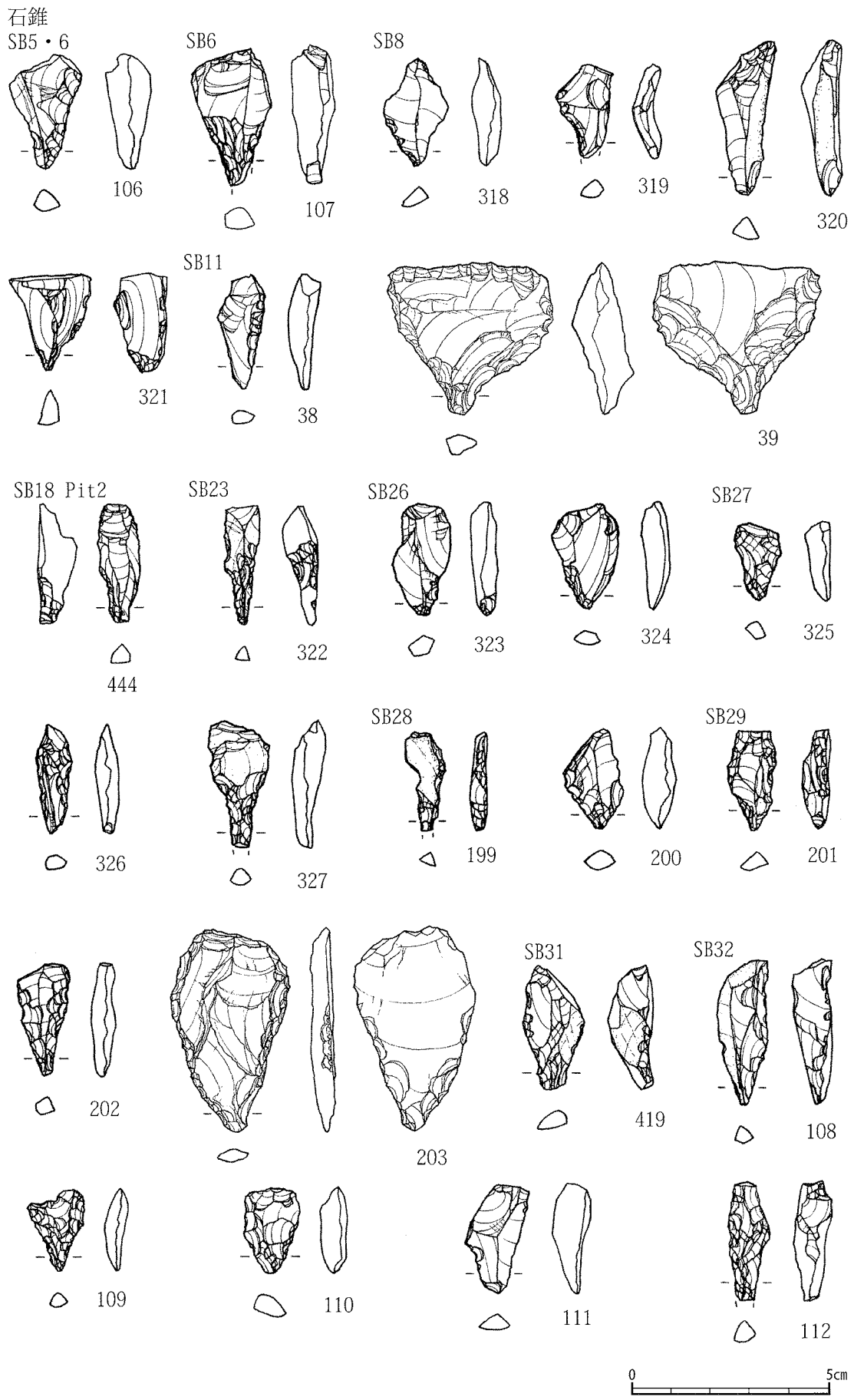
頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	刃部属性	背面自然面	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ	幅	厚さ	重量	トレース縮尺	図版縮尺
		449	439	SB05						平安	敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	46.1	16.9	13.7	331.2	67%	34%
		450	370	SB12						平安	打製石斧	硬砂岩	n HD/ 鋸歯	あり	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.1	17.7	5.4	98.1	67%	34%
		451	371	SB16					上層	平安	打製石斧	硬砂岩	素刃・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.7	13.2	6.5	95.7	67%	34%
		452	372	SB16		S-1				平安	打製石斧	緑色凝灰岩	HD・MF・摩耗	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は軽度	45.7	15.9	6.0	169.1	67%	34%
		453	373	SB17						平安	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化強く表面状態不明	34.6	13.8	4.1	71.6	67%	34%
32		454	464	SB17		S-1				平安	敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	36.1	29.8	16.8	652.7	67%	34%
6	1	455	322	SB19						平安	横形石匙	ホルンフェルス	n HD	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化が強い石材	16.6	25.5	4.1	38.7	67%	34%
6	2	456	321	SB23		S-1				平安	横形石匙	ホルンフェルス	n HD	あり	HD	HD	縦長剥片	HD	加工欠	風化が強い石材	22.0	27.0	6.2	78.4	67%	34%
		457	374	SB23						平安	打製石斧	安山岩	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	28.7	17.2	7.9	136.4	67%	34%
		458	375	SB23						平安	打製石斧	ホルンフェルス	素刃・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	29.2	14.5	5.8	79.9	67%	34%
		459	376	SB23						平安	打製石斧	硬砂岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.6	13.9	8.1	144.8	67%	34%
		460	377	SB23						平安	打製石斧	砂岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.7	18.0	3.9	103.5	67%	34%
		461	378	SB25						平安	打製石斧	ホルンフェルス	折れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	43.9	18.7	7.8	151.4	67%	34%
		462	379	SB25		S-1				平安	打製石斧	頁岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	44.1	17.6	7.0	230.6	67%	34%
		463	442	SB25 ?						平安	磨製石斧	緑色凝灰岩	折れ	Z	敲打・研磨	Z	Z	Z	Z	Z	23.5	13.8	10.3	89.6	67%	34%
		464	380	SB26						平安	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	23.9	15.3	5.7	65.5	67%	34%
		465	381	SB26						平安	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	37.8	13.0	7.1	102.2	67%	34%
		466	382	SB26		S-1				平安	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	41.6	19.3	6.0	127.0	67%	34%
		467	384	SB32						平安	打製石斧	ホルンフェルス	折れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	38.8	19.2	8.5	178.2	67%	34%
		468	385	SB32						平安	打製石斧	緑色凝灰岩	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	24.5	15.9	6.1	80.1	67%	34%
		469	386	SB32						平安	打製石斧	硬砂岩	折れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	24.9	14.2	4.6	49.7	67%	34%
		470	84	SB37		S-12				平安	打製石斧	ホルンフェルス	HD・MF・潰れ	なし	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	36.5	14.7	6.1	121.6	67%	34%
		471	441	SB37						平安	磨製石斧	緑色凝灰岩	研磨	あり	敲打・研磨	HD	横長剥片	HD	加工欠	Z	35.9	14.7	5.9	88.7	67%	34%
2		472	273	SB04						平安	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	片脚折れ	14.5	9.5	2.7	1.3	100%	67%
4		473	303	SB04						平安	石錐	黒曜石	S'P・折れ	なし	S'P	なし	両極石器	HvD	Z	Z	16.4	5.0	2.9	0.7	100%	67%
4		474	304	SB05						平安	石錐	黒曜石	S'P	なし	S'P	なし	両極石器	HvD	Z	Z	19.1	7.2	3.9	1.7	100%	67%
		475	459	SB05						平安	器種不明	珪質頁岩	刃部不明	なし	n HD	n HD	横長剥片	HD	加工欠	尖頭器の可能性あり	36.3	17.9	7.9	12.5	100%	67%
13	10	476	460	SB05						平安	異形石器	砂岩	刃部不明	あり	n HD	n HD	矩形剥片	HD	加工欠		26.4	28.9	7.3	15.1	100%	67%
2		477	274	SB09						平安	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	Z	11.3	10.3	2.5	1.0	100%	67%
2		478	275	SB12						平安	石鏃	黒曜石	S'P/ 鋸歯	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	先端折れ	16.9	10.5	3.0	1.1	100%	67%
2		479	276	SB25						平安	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	未製品	15.3	11.3	4.3	2.5	100%	67%
2		480	277	SB32						平安	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	片脚折れ	13.1	11.9	2.6	0.9	100%	67%
2		481	278	SB32						平安	石鏃	黒曜石	S'P/ 鋸歯	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	完形	14.6	11.7	2.7	1.4	100%	67%
2		482	279	SB32						平安	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	先端折れ	14.6	8.2	2.4	0.8	100%	67%
2		483	280	SB32						平安	石鏃	黒曜石	S'P	Z	S'P	なし	Z	Z	Z	未製品	14.5	13.1	3.4	1.8	100%	67%



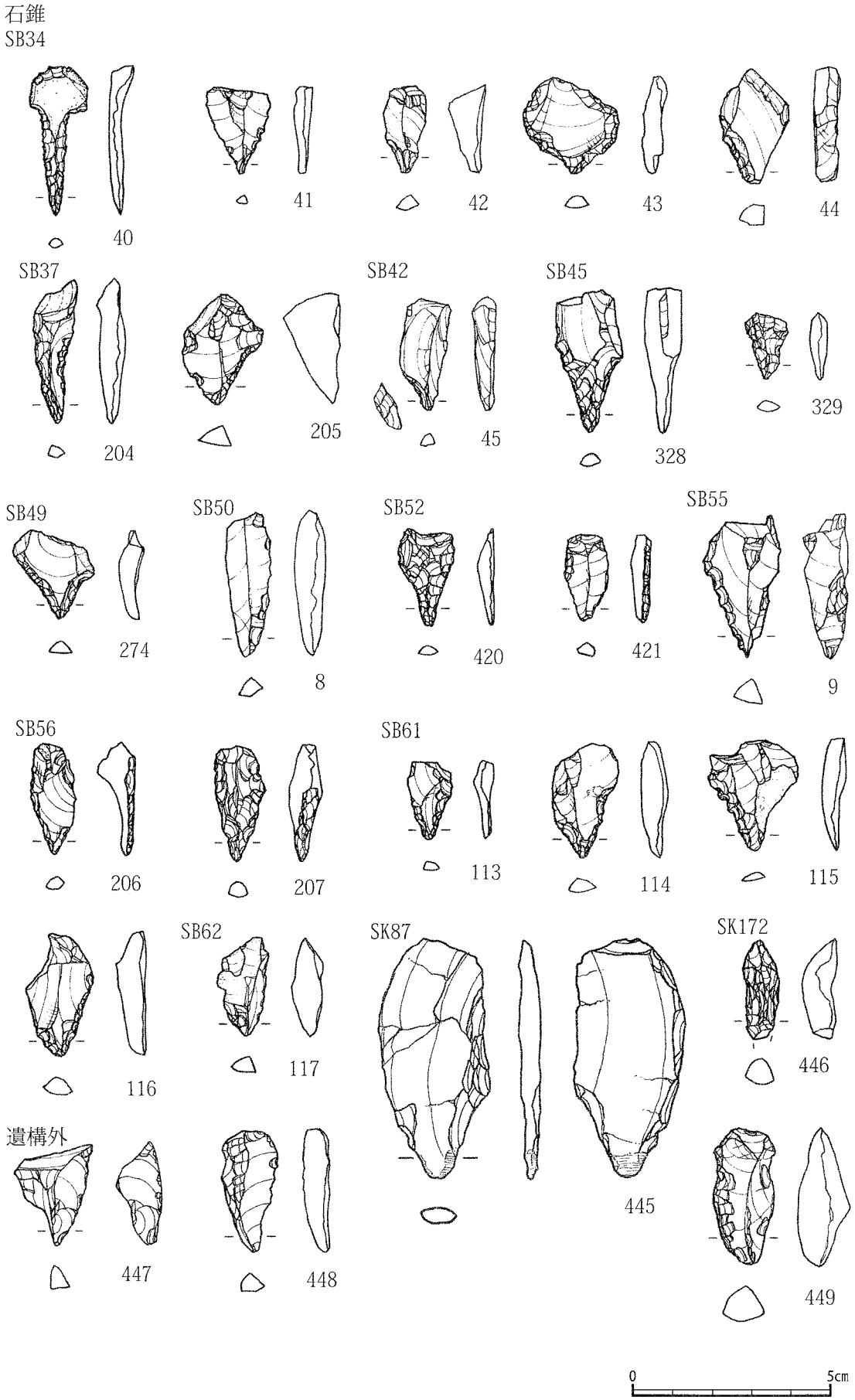
第45図　T(寺所)地区の石器1　(ア)小形剥片石器1



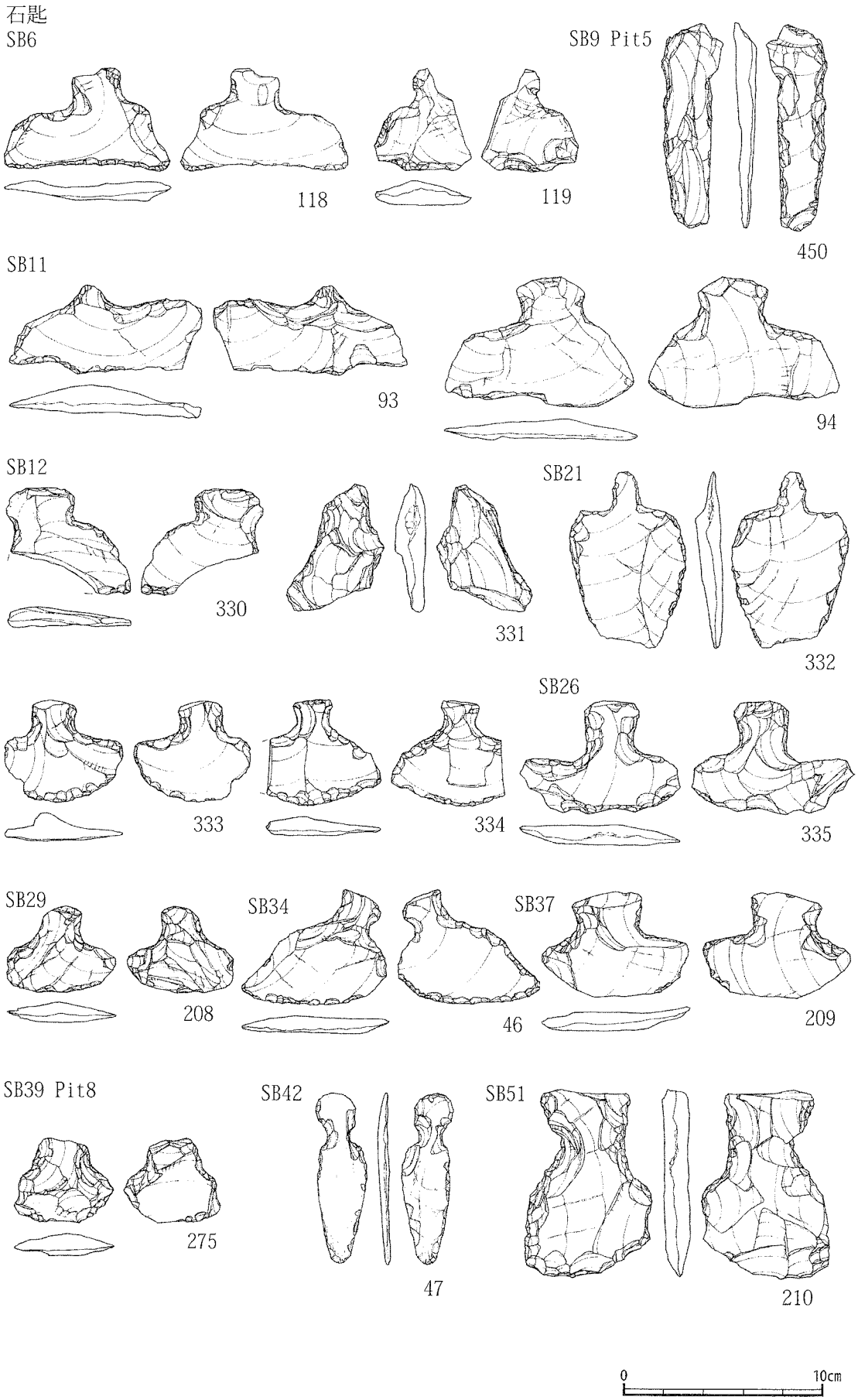
第46図　T(寺所)地区の石器2　(ア)小形剥片石器2



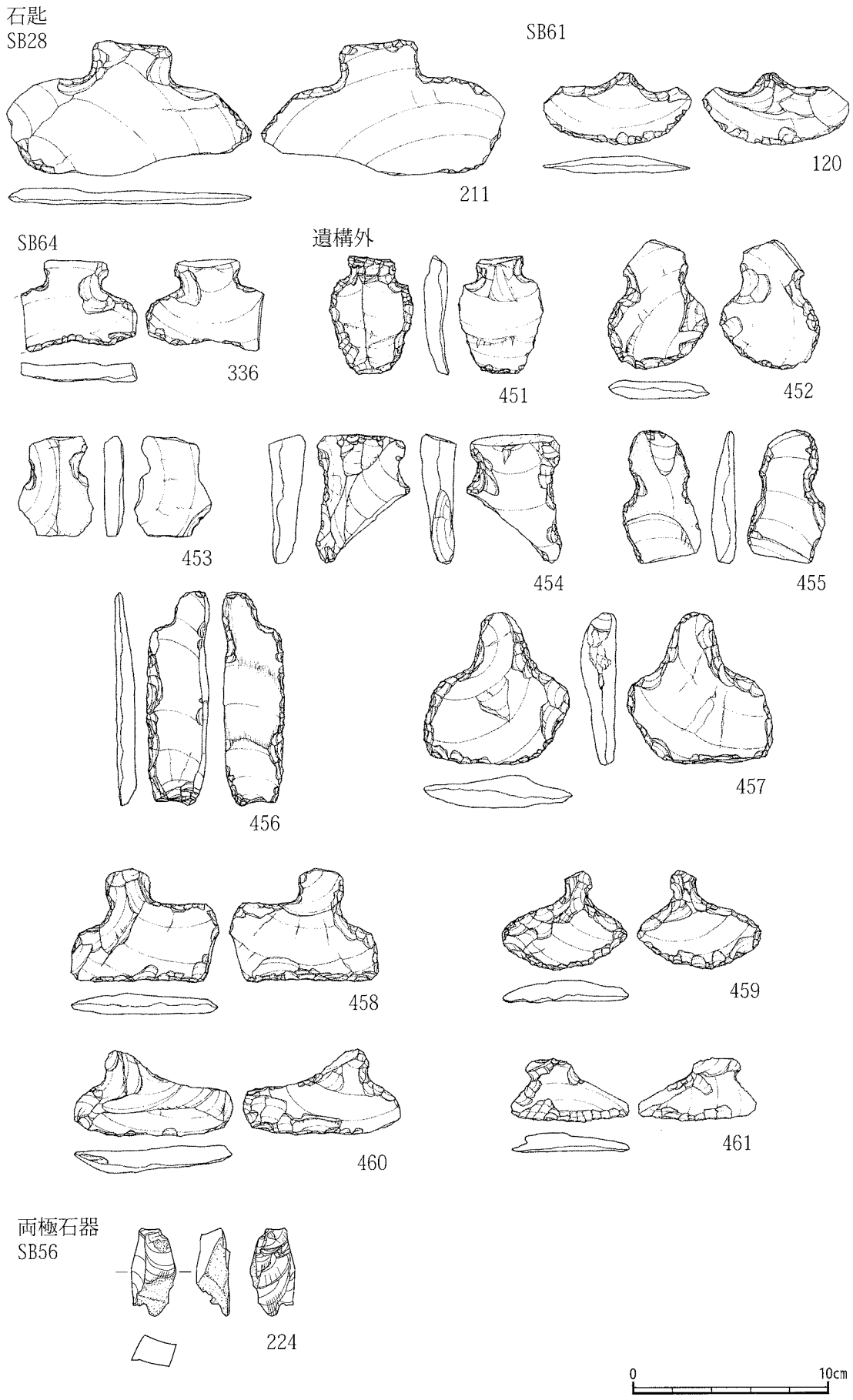
第47図　T(寺所)地区の石器3　(ア)小形剥片石器3



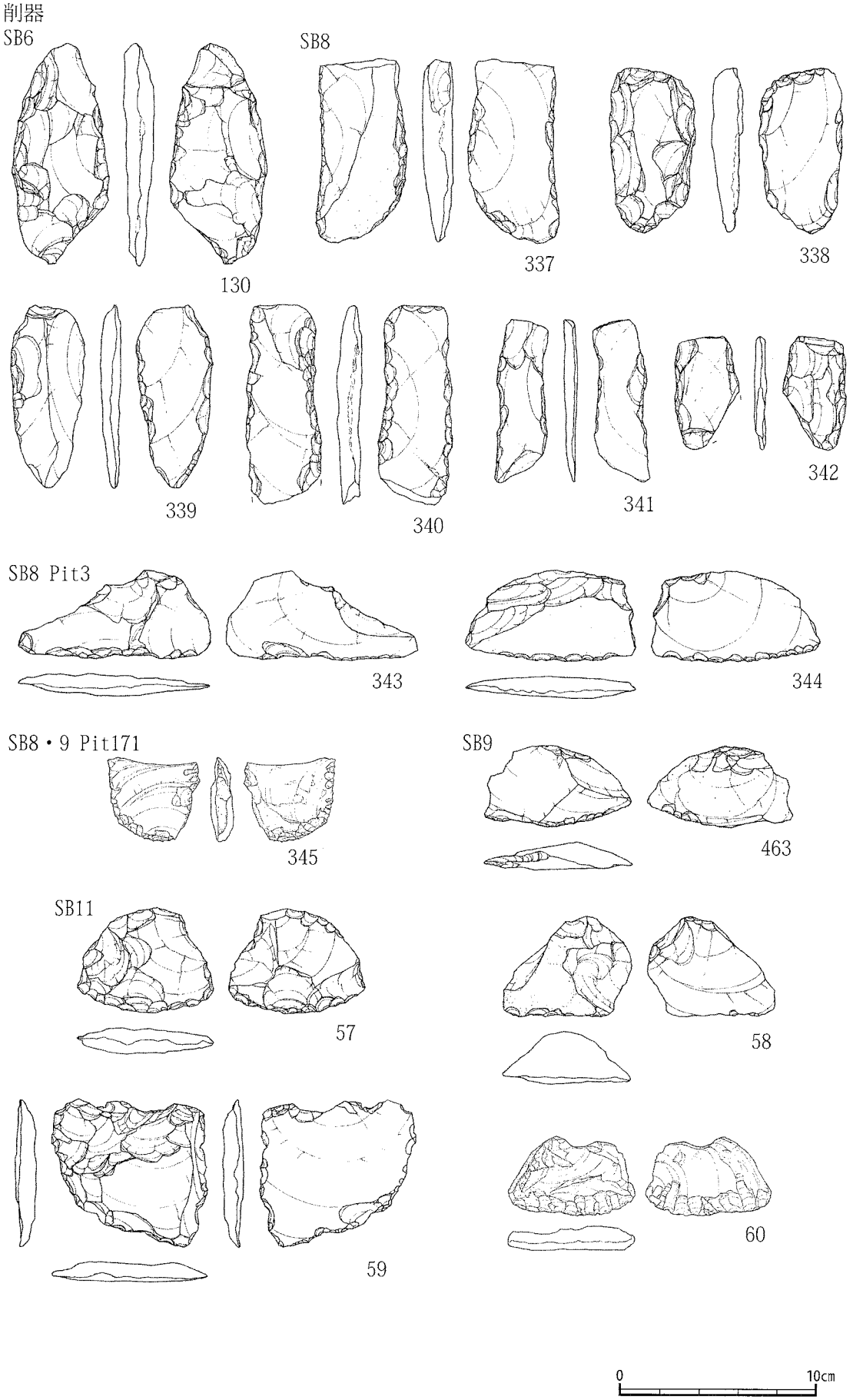
第48図　T(寺所)地区の石器4　(ア)小形剥片石器4



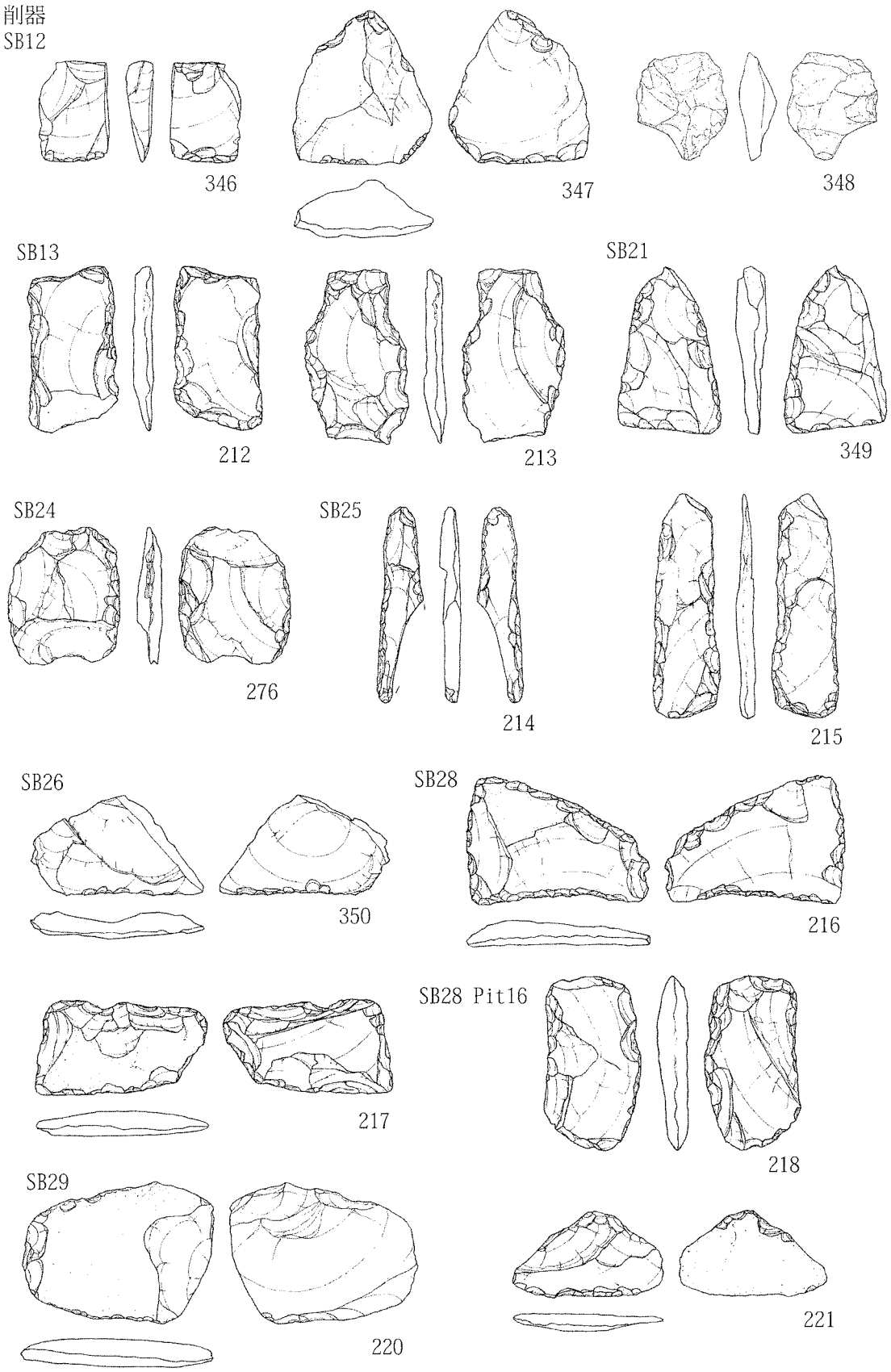
第49図　T(寺所)地区の石器5　(ア)小形剥片石器5



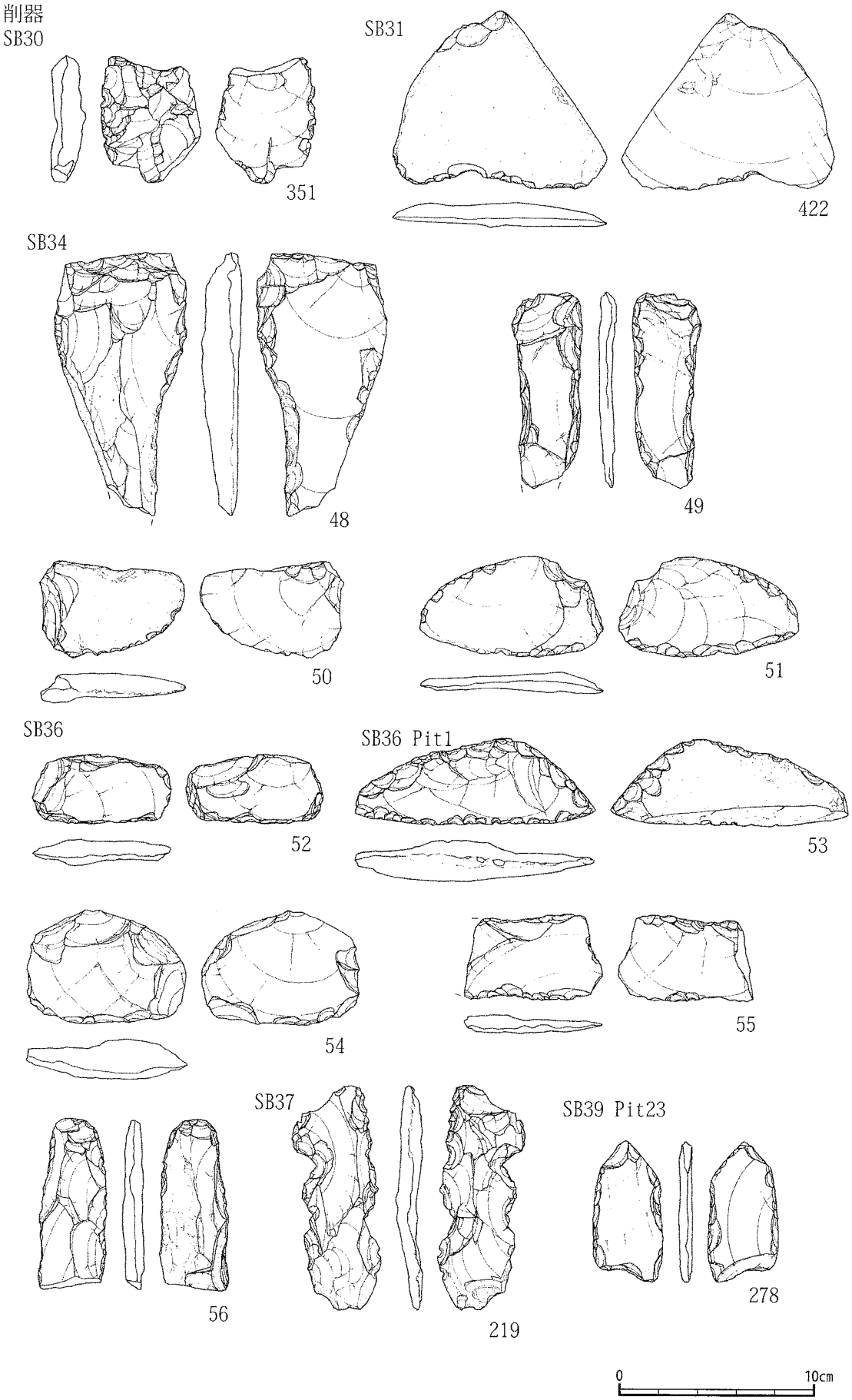
第50図　T(寺所)地区の石器6　(ア)小形剥片石器6



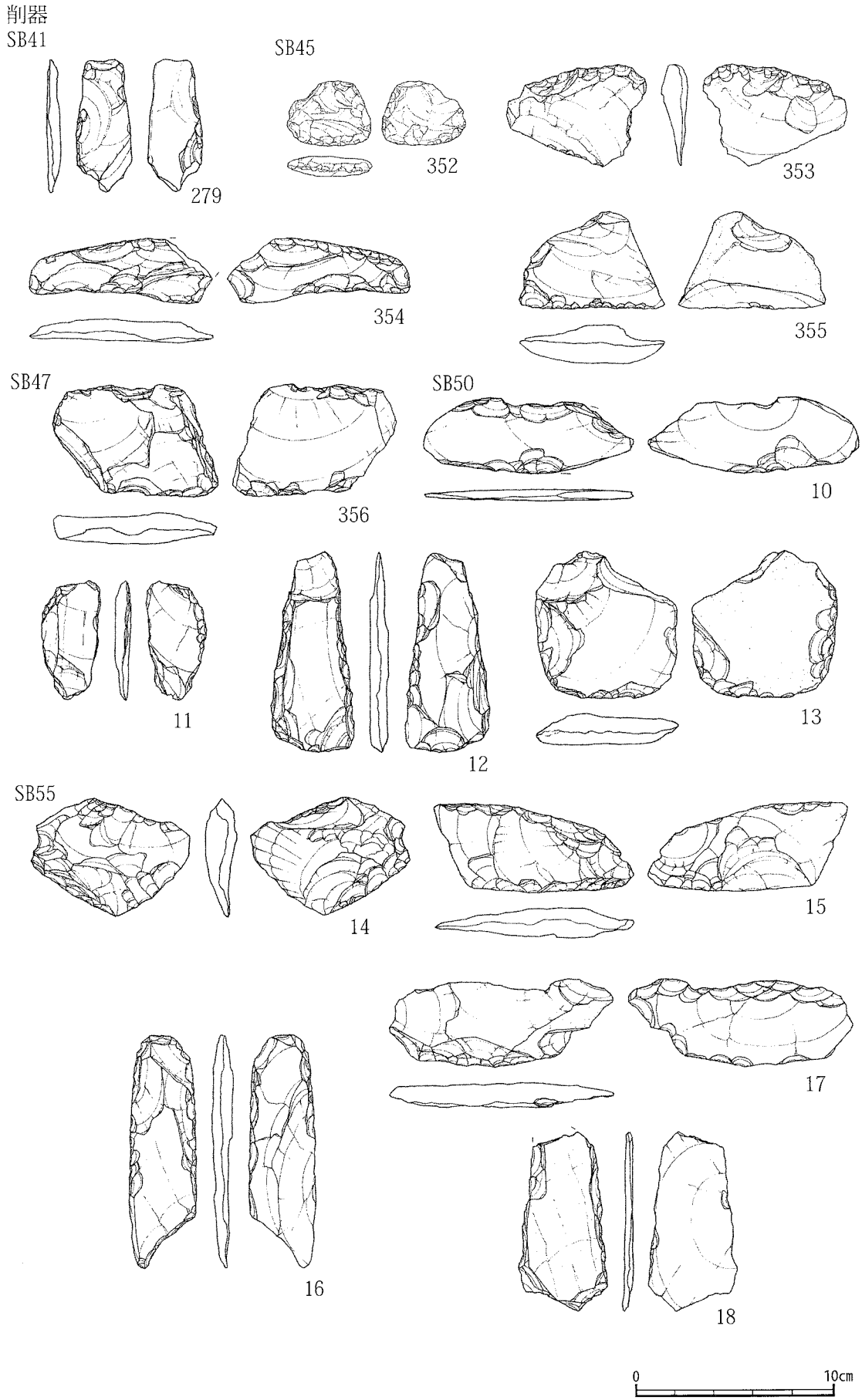
第51図　T(寺所)地区の石器7　(イ)中形剥片石器1



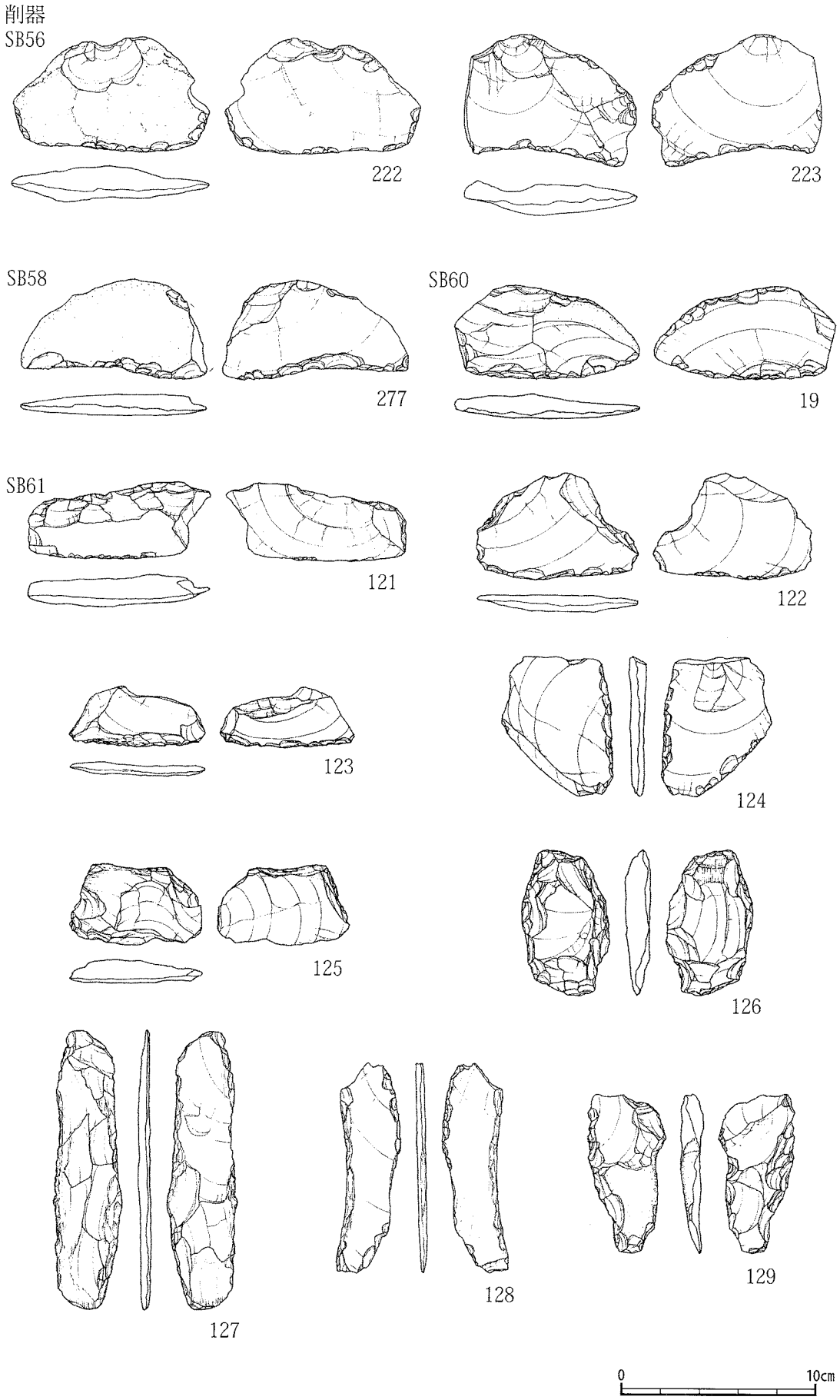
第52図　T(寺所)地区の石器8　(イ)中形剥片石器2



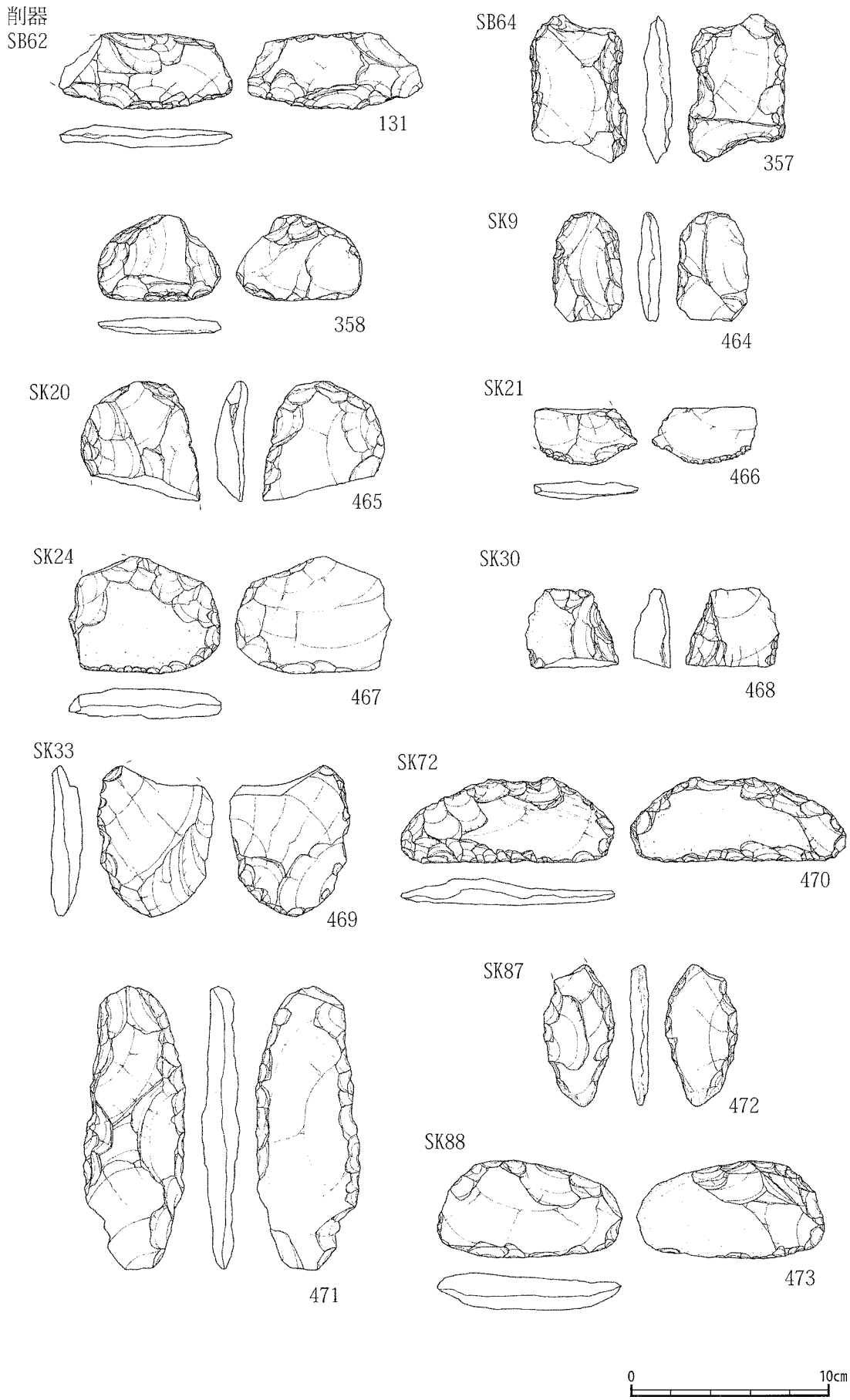
第53図　T(寺所)地区の石器9　(イ)中形剥片石器3



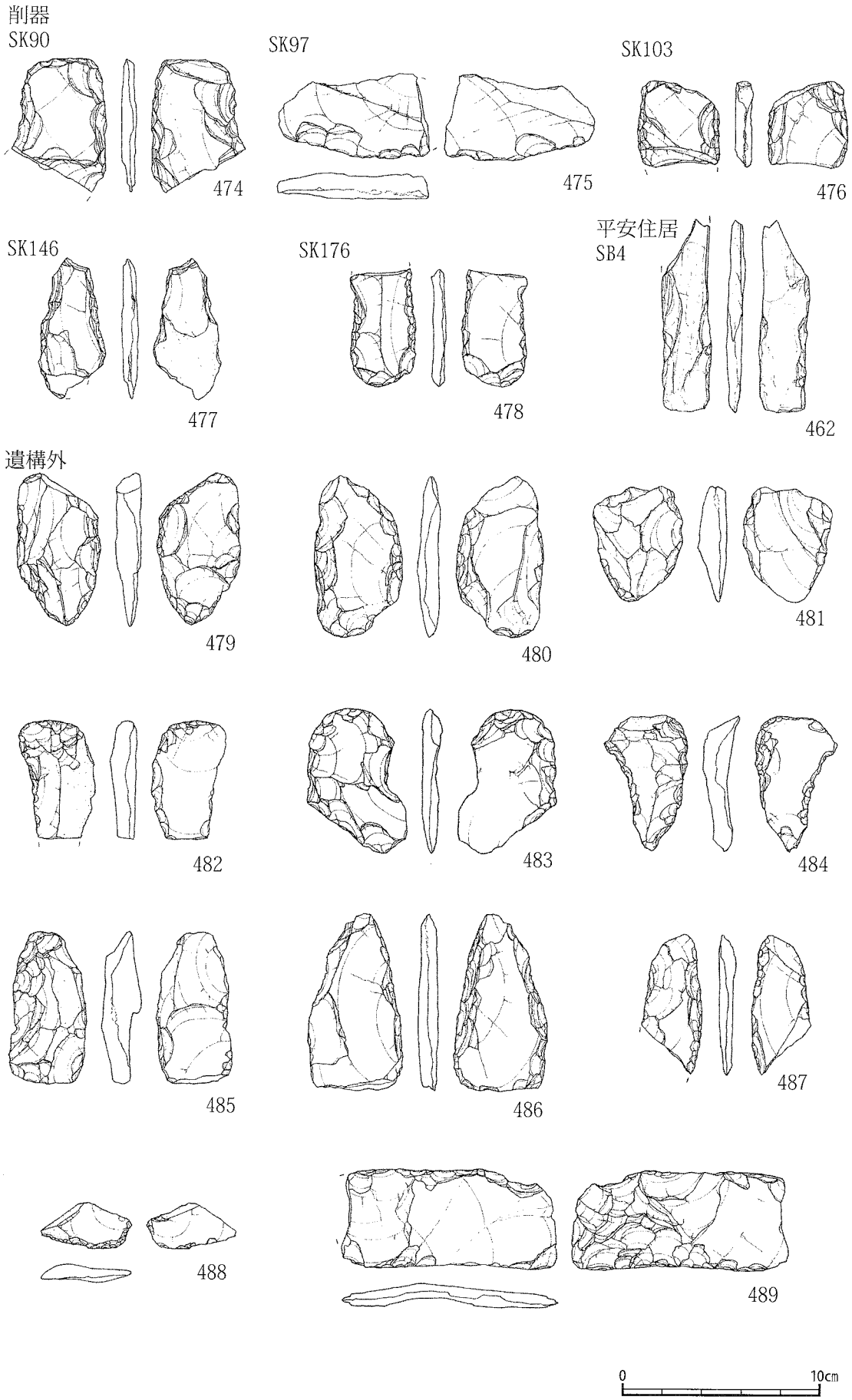
第54図　T(寺所)地区の石器10　(イ)中形剥片石器4



第55図　T(寺所)地区の石器11　(イ)中形剥片石器5

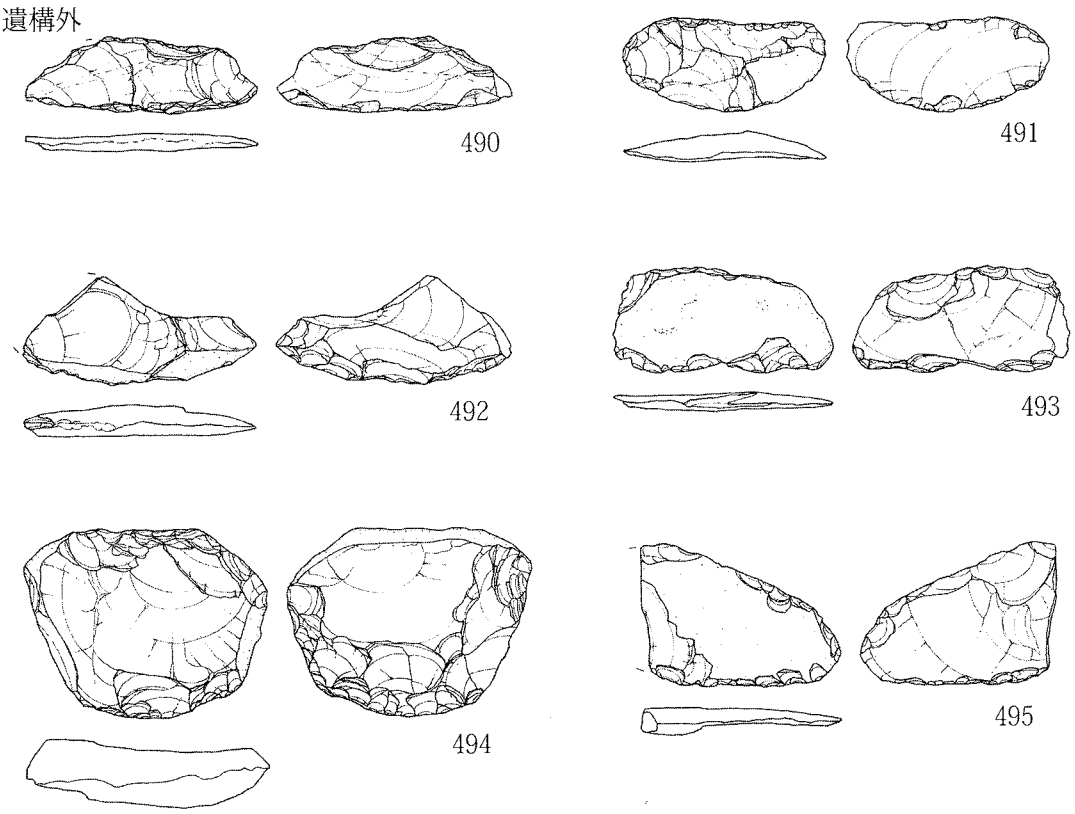


第56図　T(寺所)地区の石器12　(イ)中形剥片石器6



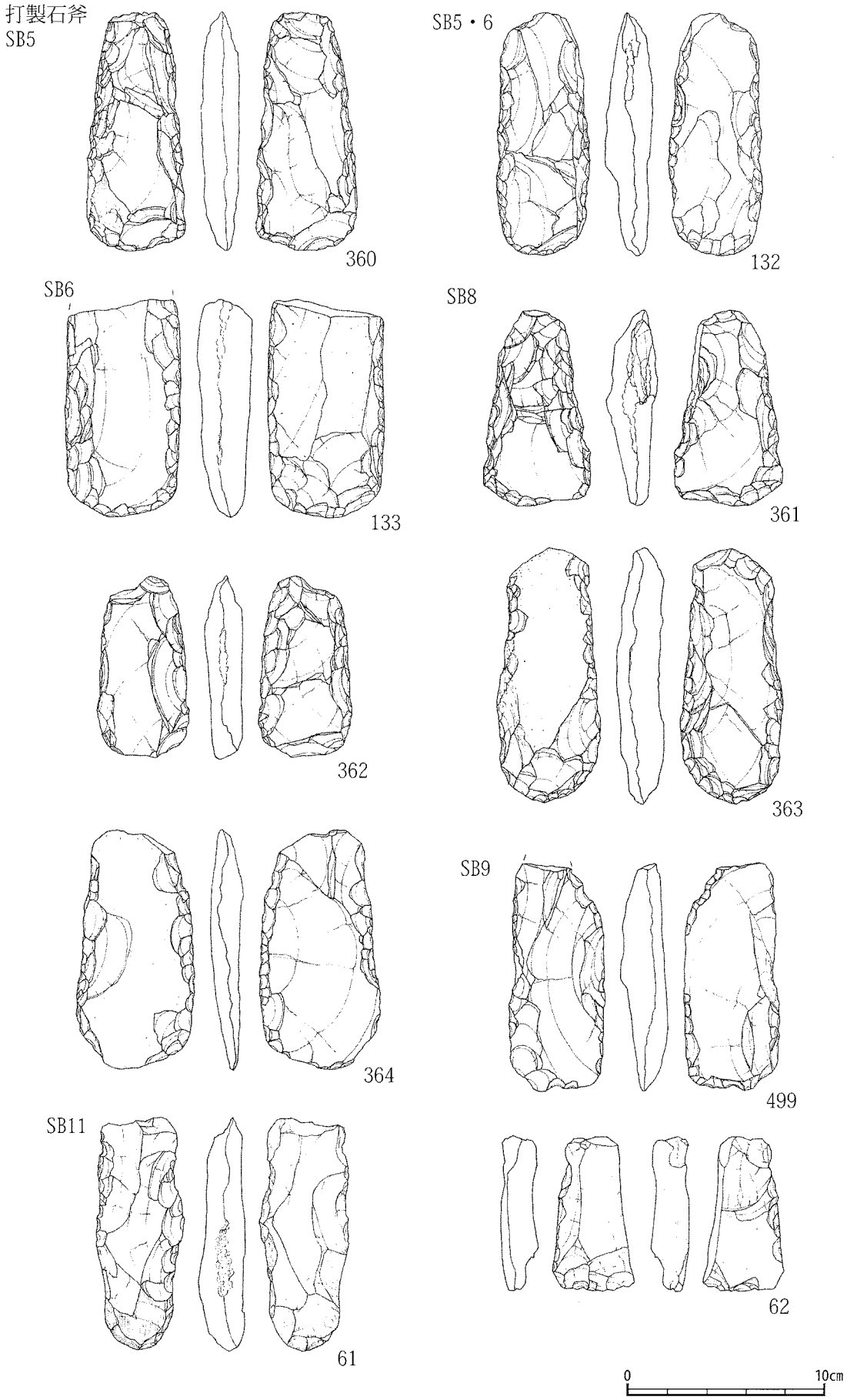
第57図　T(寺所)地区の石器13　(イ)中形剥片石器7

削器
遺構外

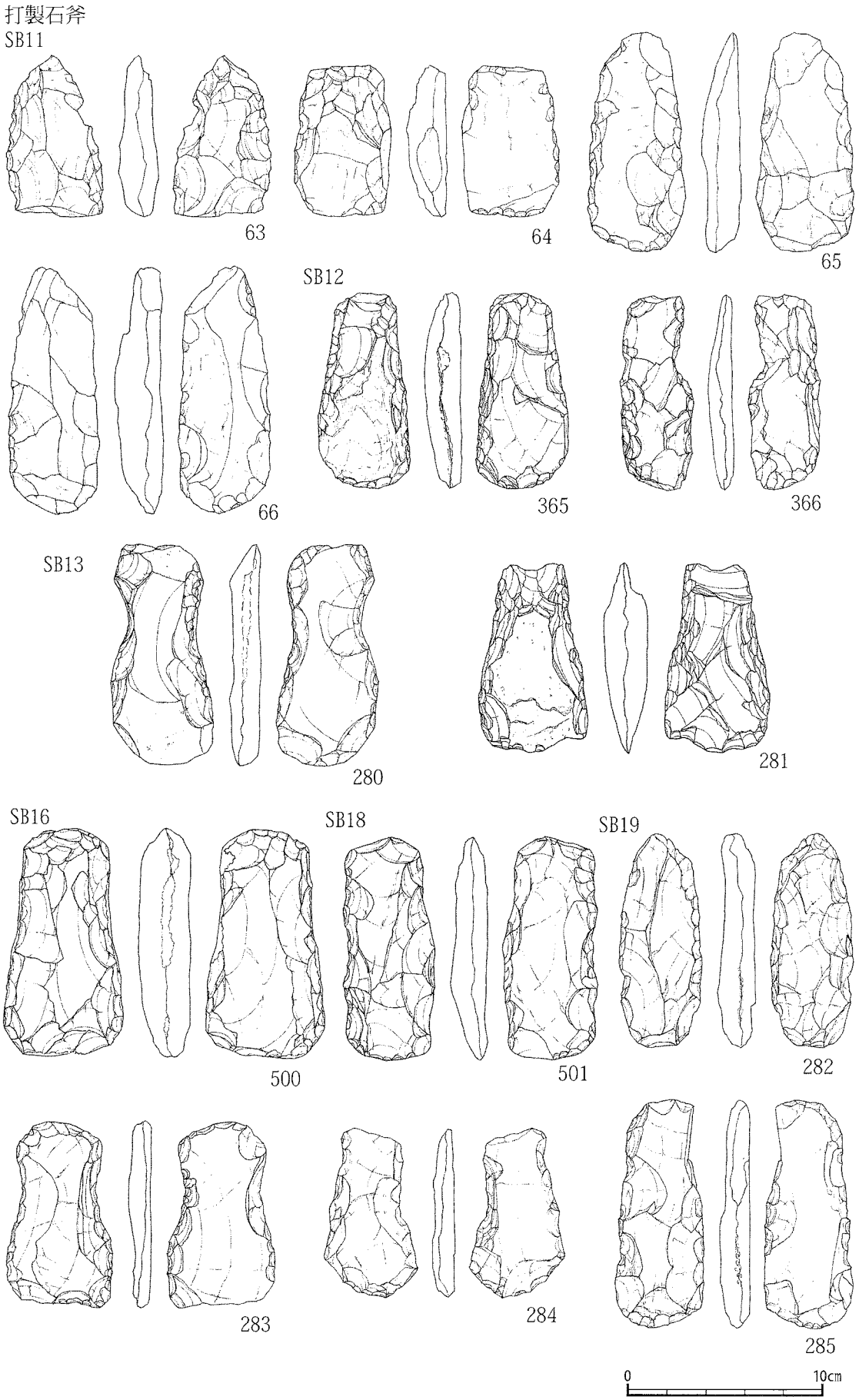


0　10cm

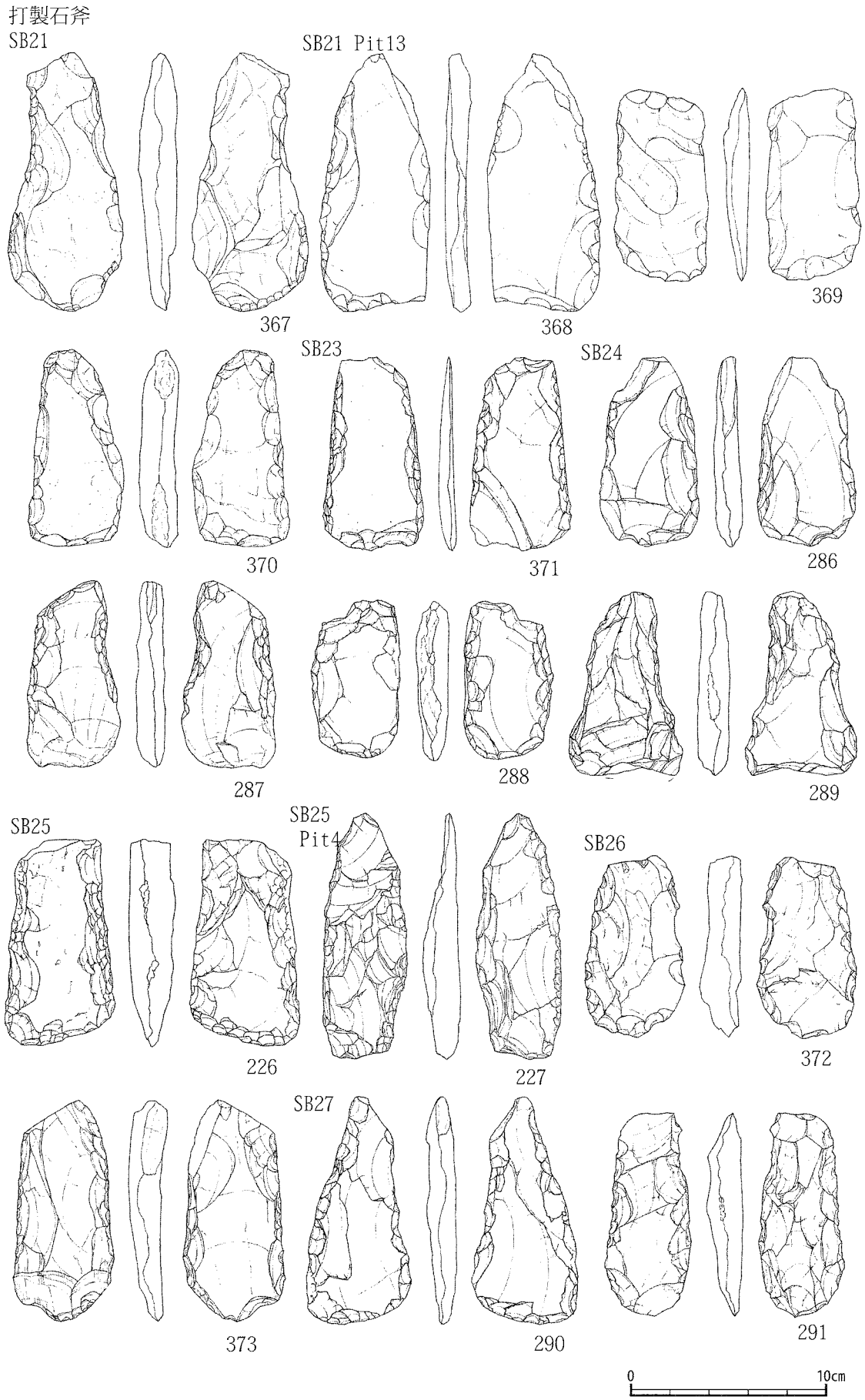
第58図　T(寺所)地区の石器14　(イ)中形剥片石器8



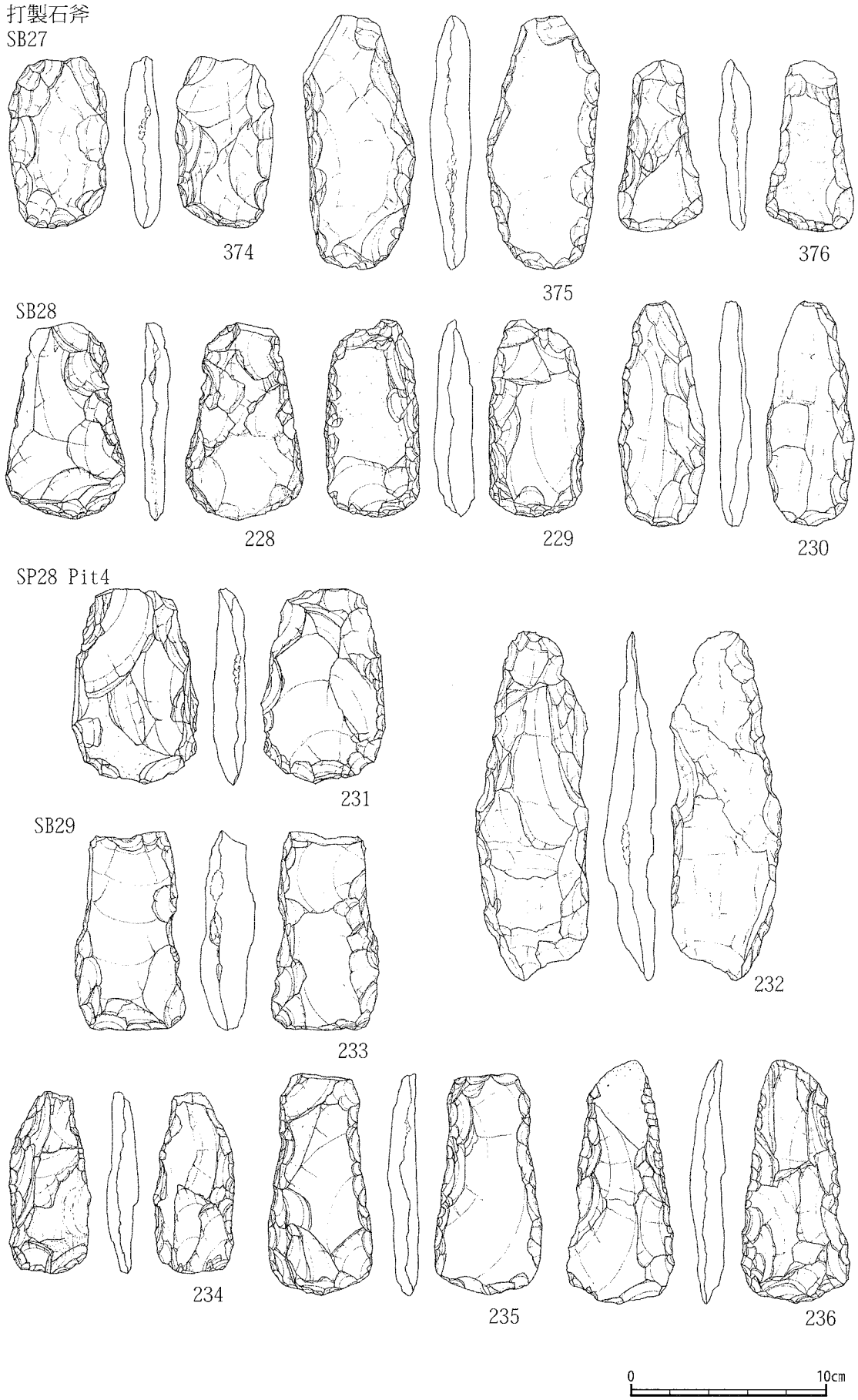
第59図　T(寺所)地区の石器15　(イ)中形剥片石器9



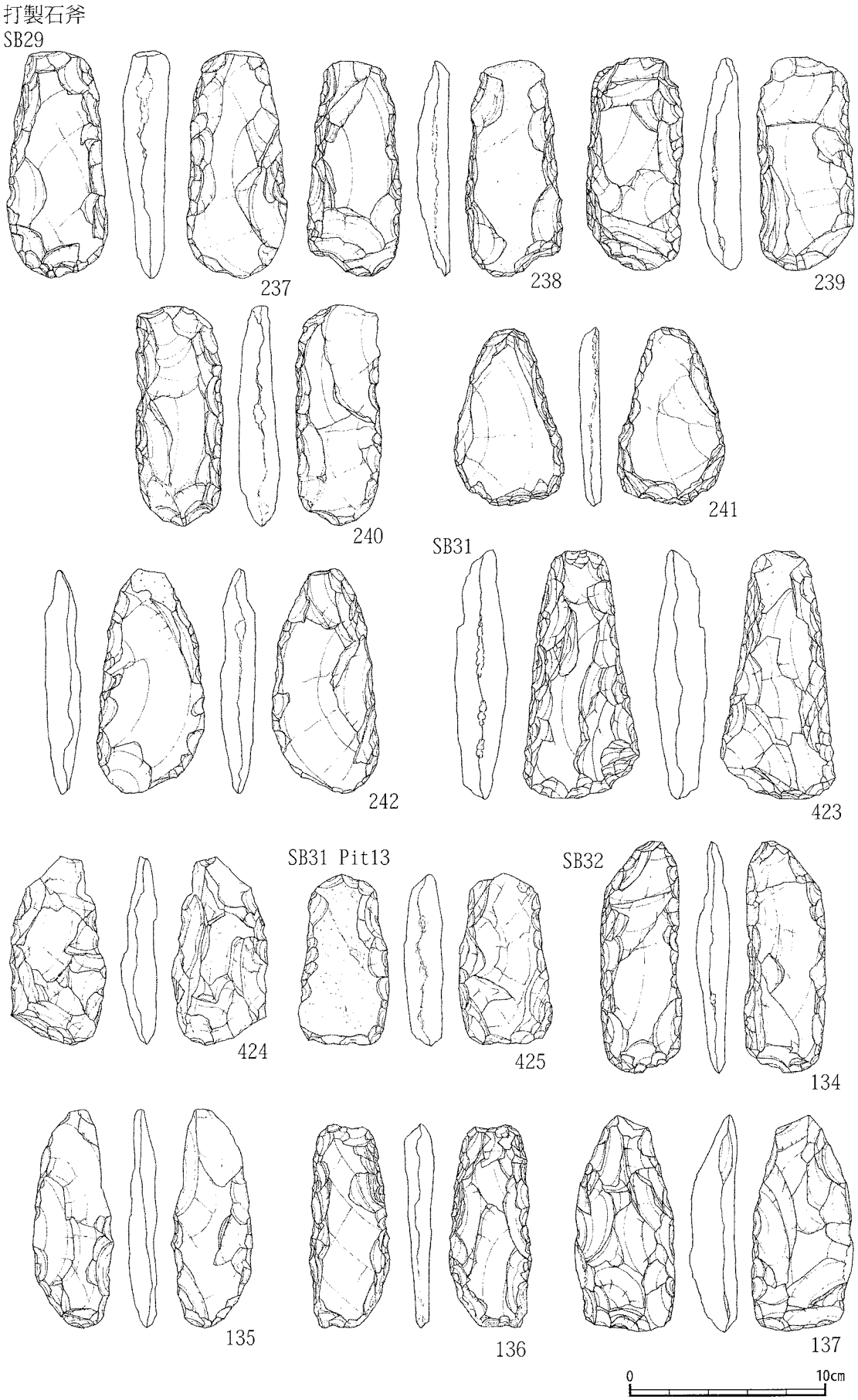
第60図　T(寺所)地区の石器16　(イ)中形剥片石器10



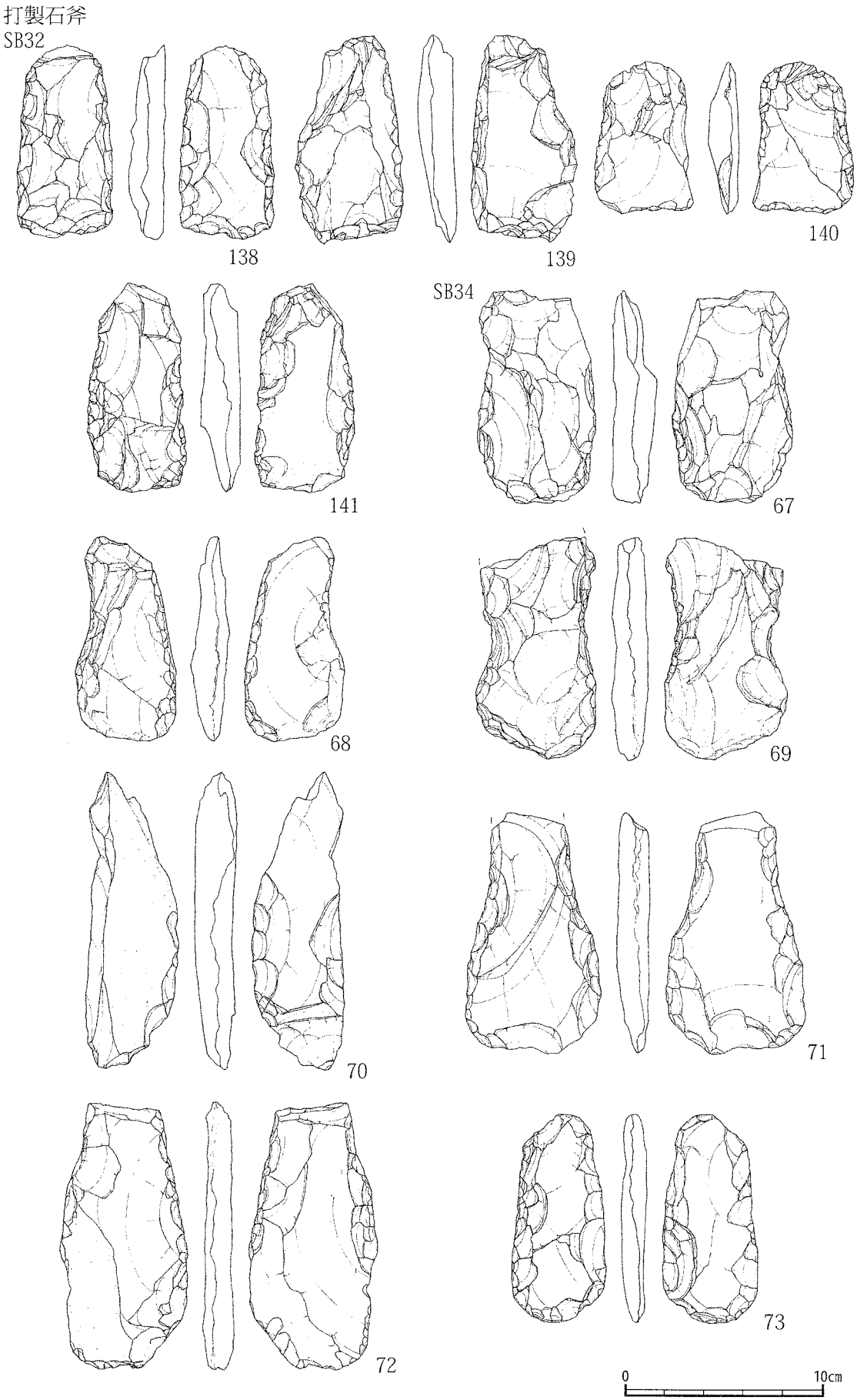
第61図　T(寺所)地区の石器17　(イ)中形剥片石器11



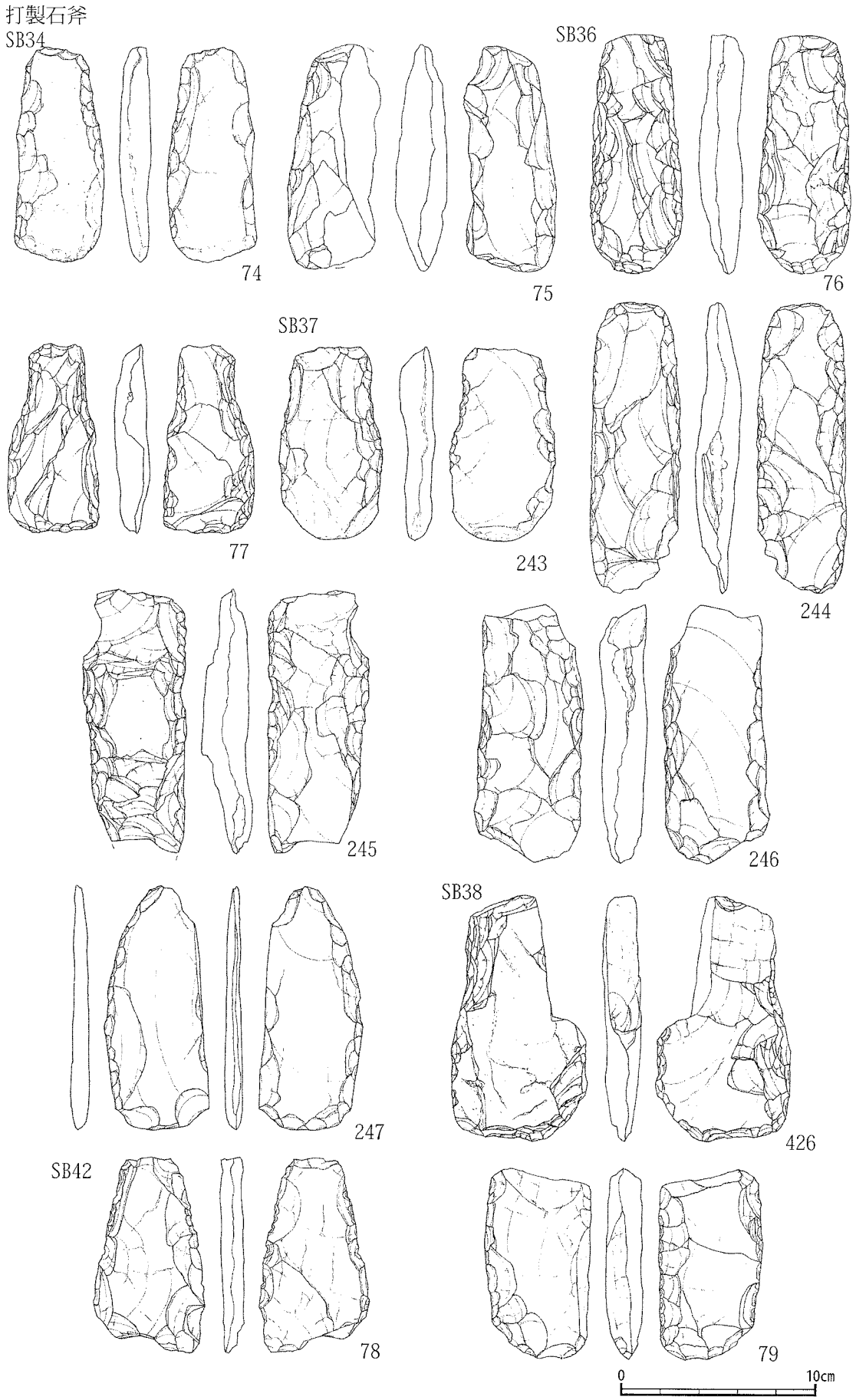
第62図　T(寺所)地区の石器18　(イ)中形剥片石器12



第63図　T(寺所)地区の石器19　(イ)中形剥片石器13

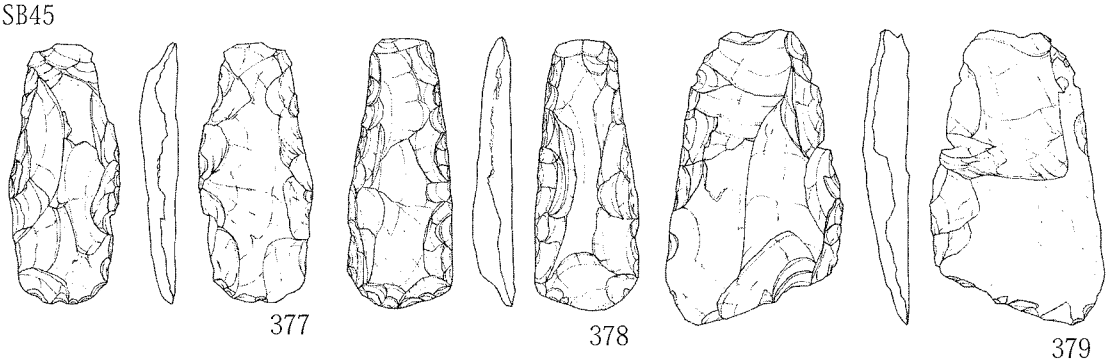


第64図　T(寺所)地区の石器20　(イ)中形剥片石器14

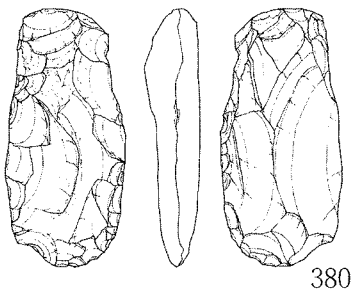


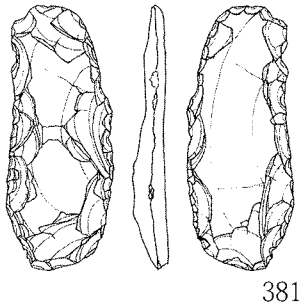
第65図　T(寺所)地区の石器21　(イ)中形剥片石器15

打製石斧
SB45

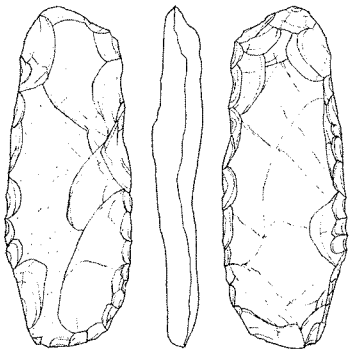


SB47

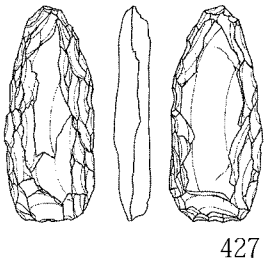




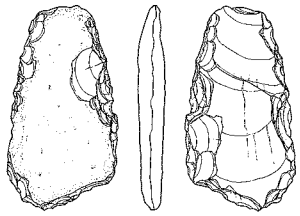
SB51

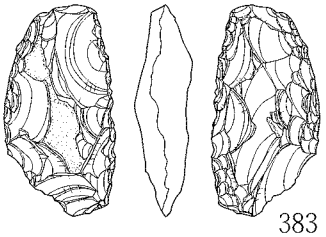


SB52 Pit5

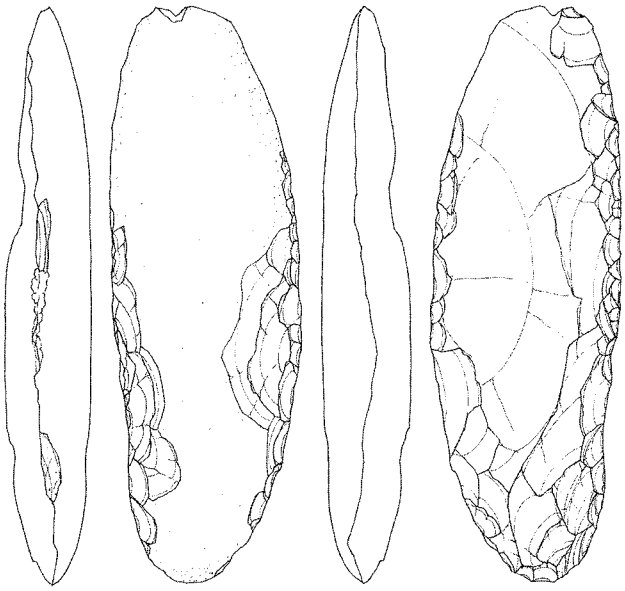


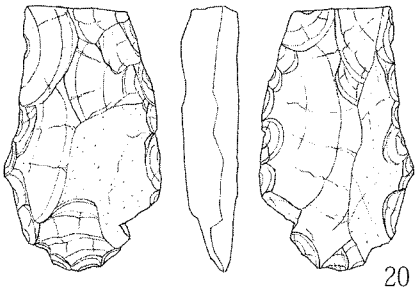
SB53

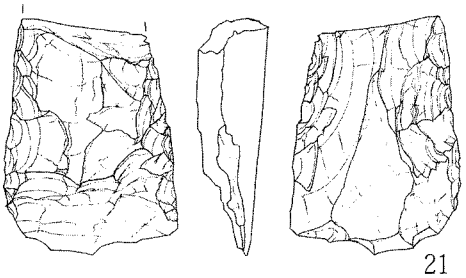




SB55





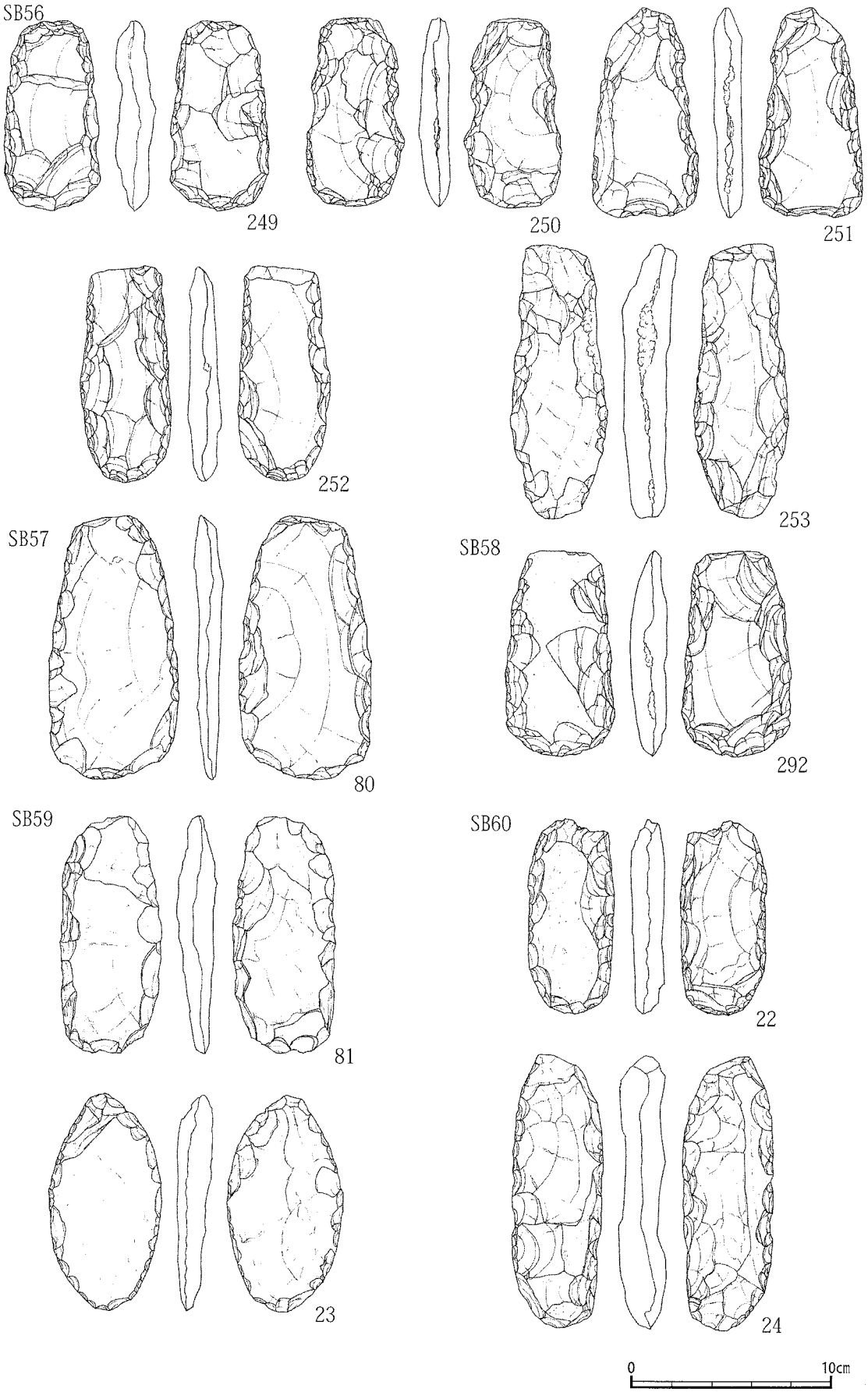


0 10cm

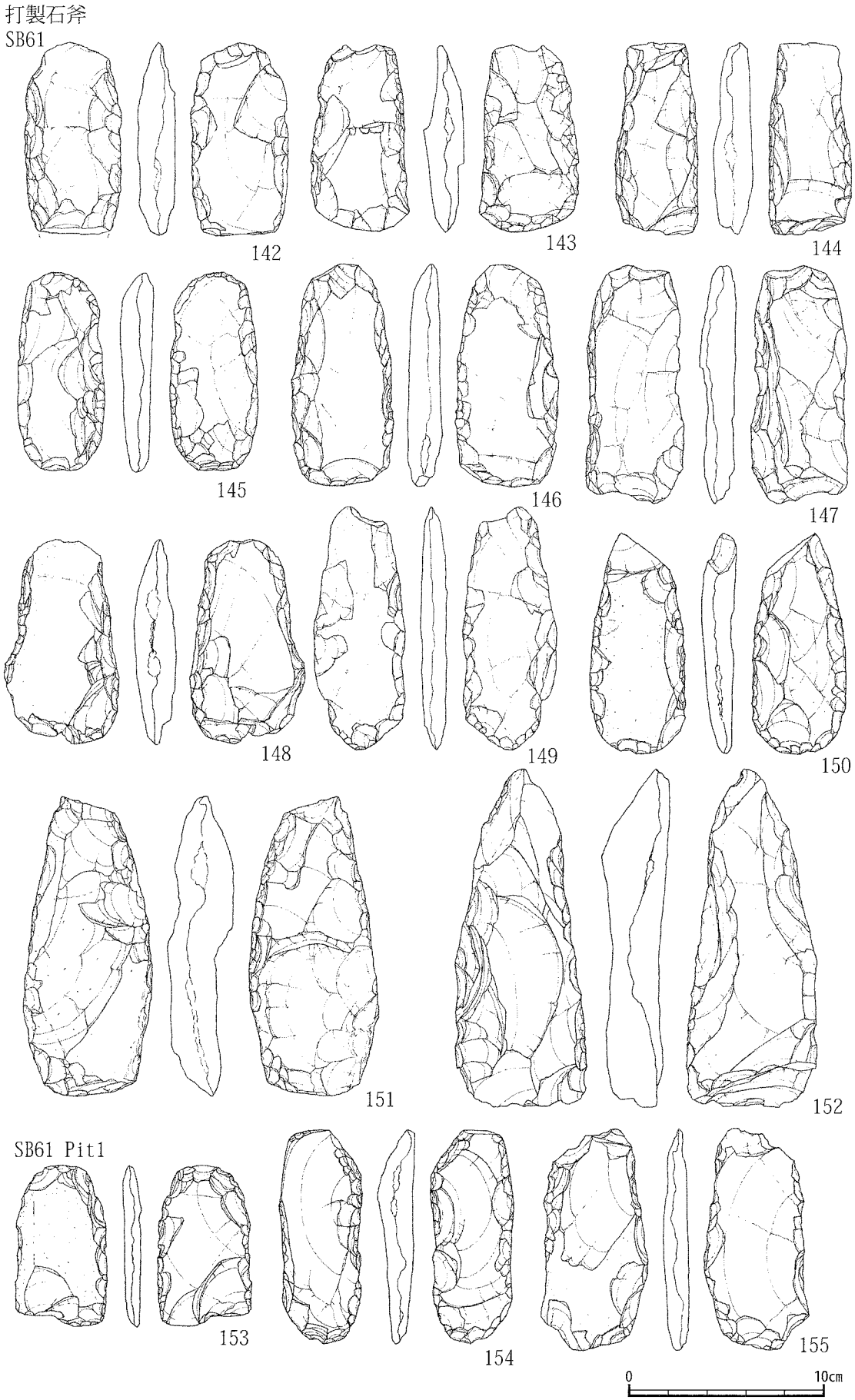
第66図　T(寺所)地区の石器22　(イ)中形剥片石器16

打製石斧

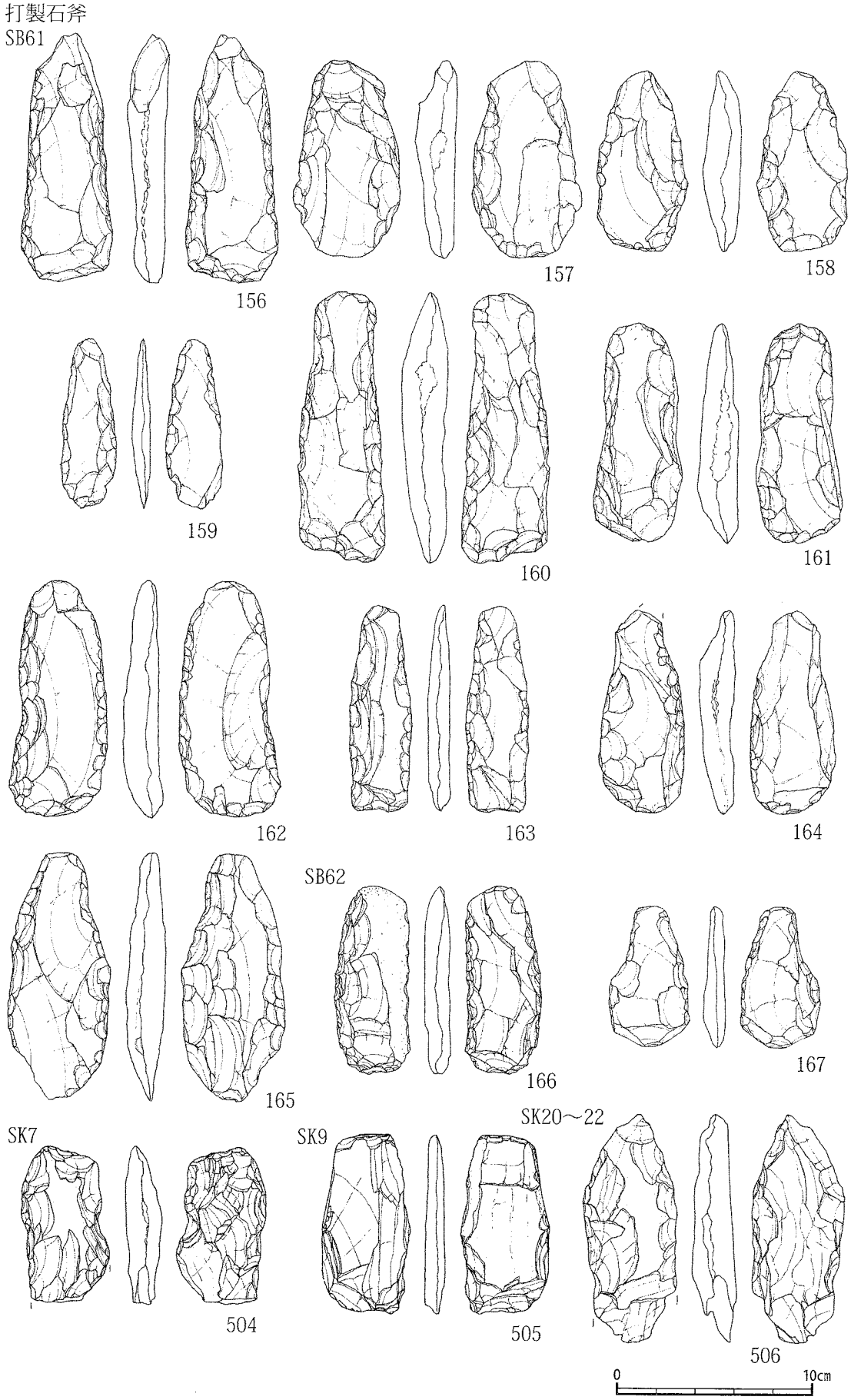
SB56



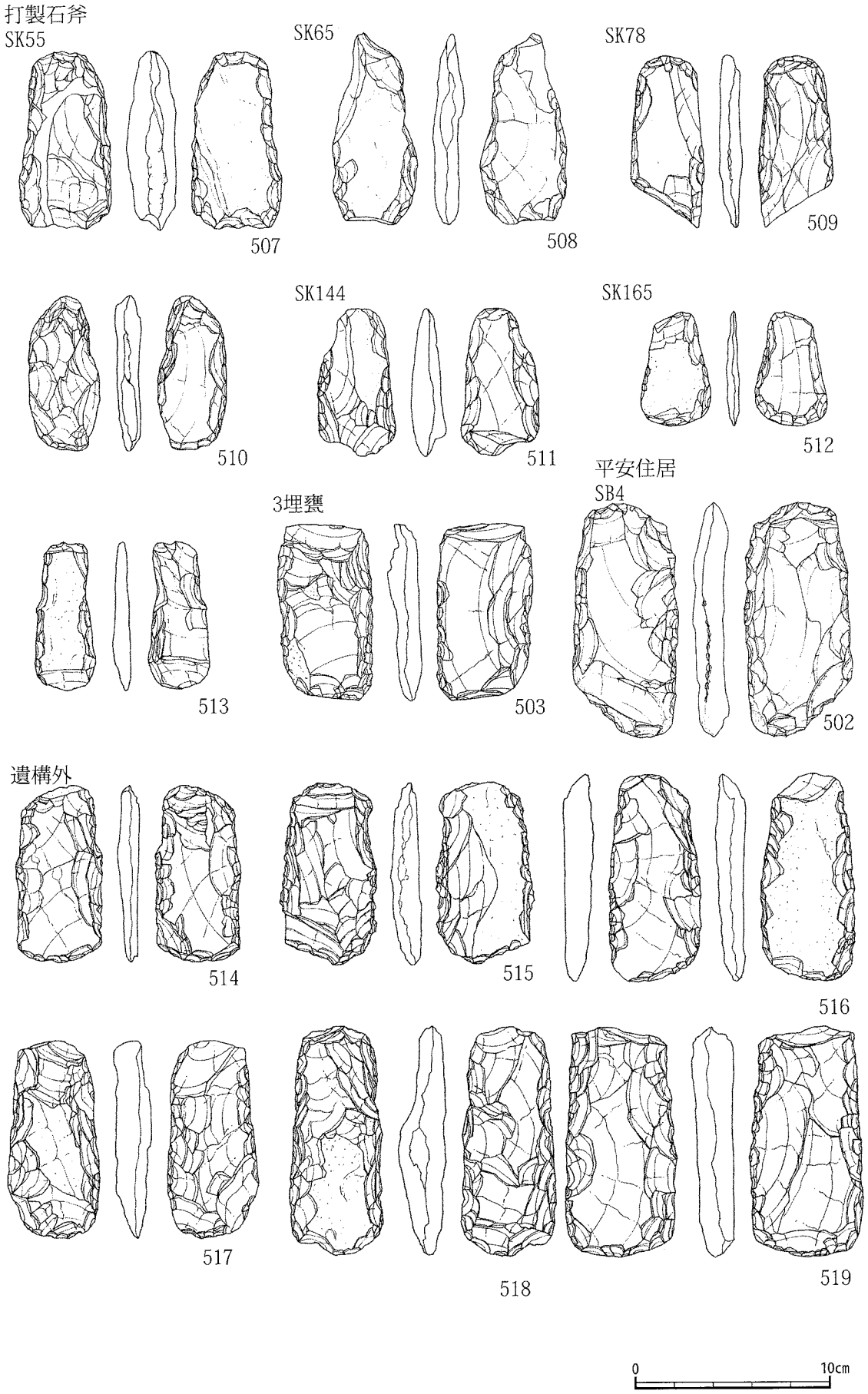
第67図　T(寺所)地区の石器23　(イ)中形剥片石器17



第68図　T(寺所)地区の石器24　(イ)中形剥片石器18

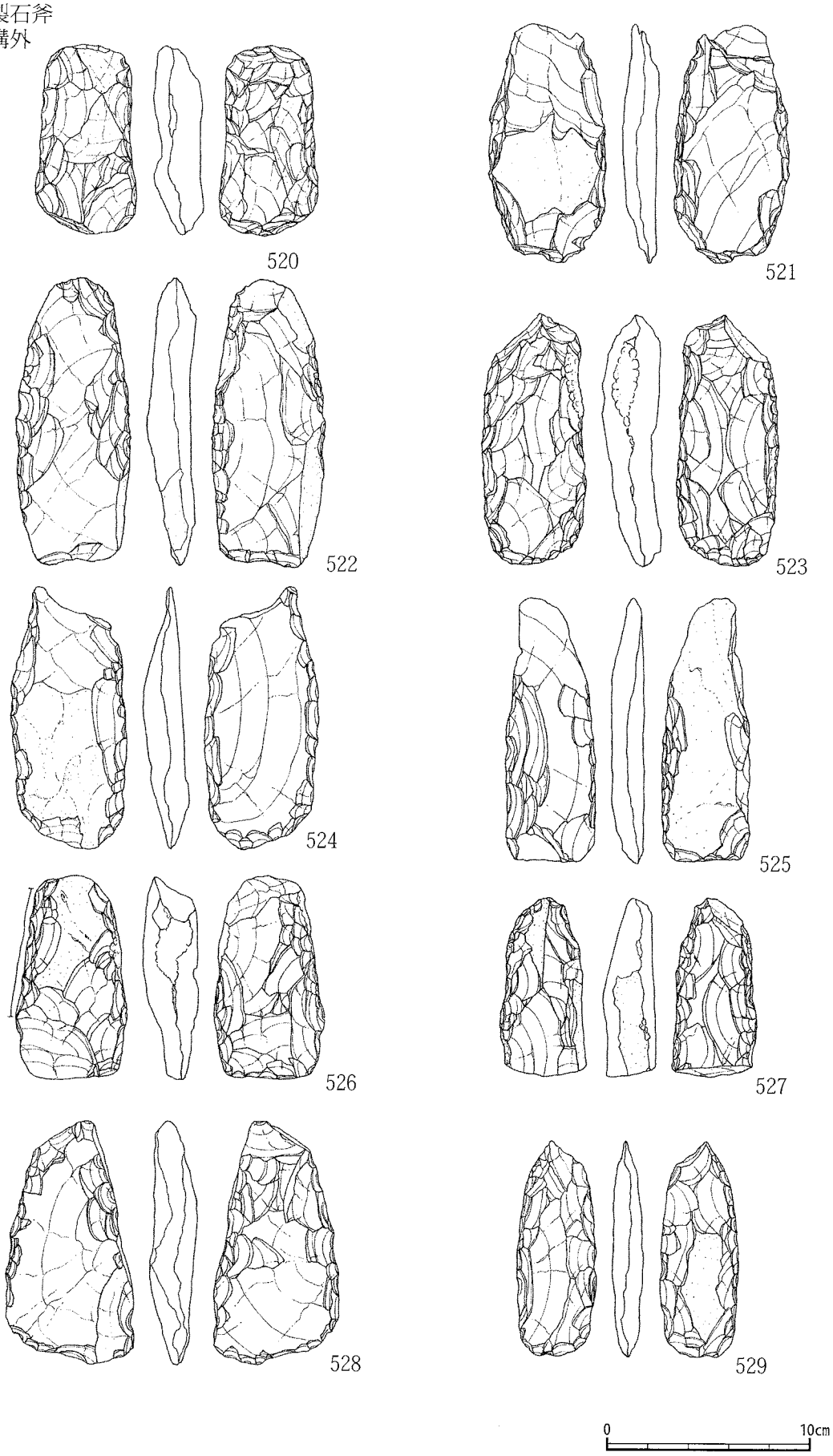


第69図　T(寺所)地区の石器25　(イ)中形剥片石器19

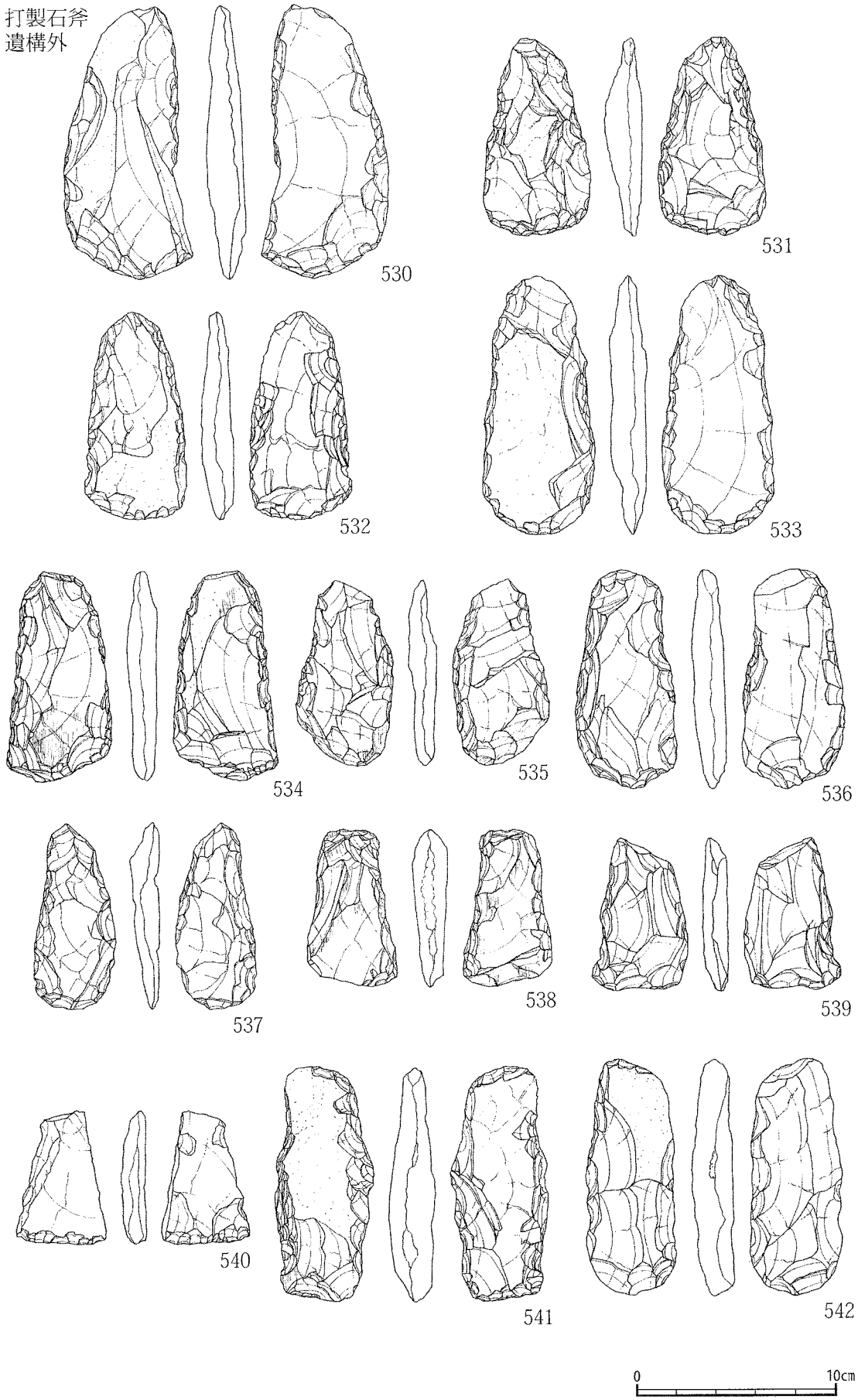


第70図　T(寺所)地区の石器26　(イ)中形剥片石器20

打製石斧
遺構外

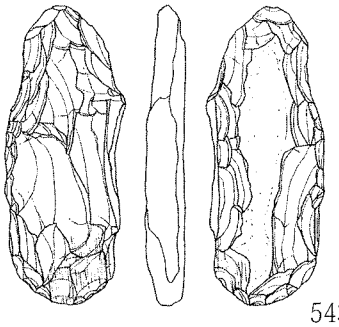


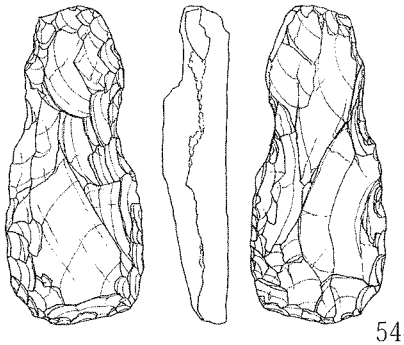
第71図　T(寺所)地区の石器27　(イ)中形剥片石器21

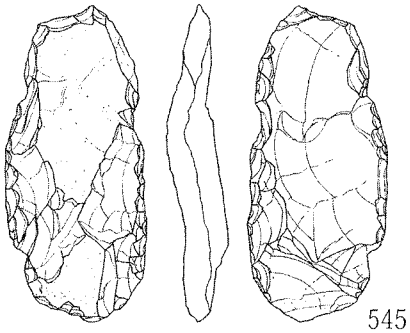


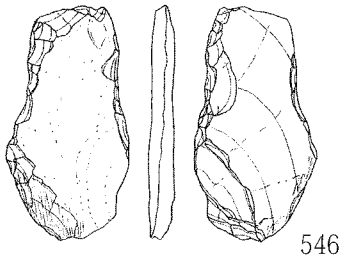
第72図　T(寺所)地区の石器28　(イ)中形剥片石器22

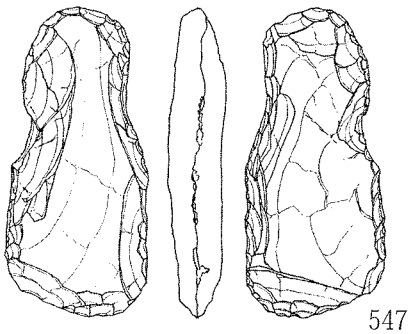
打製石斧
遺構外

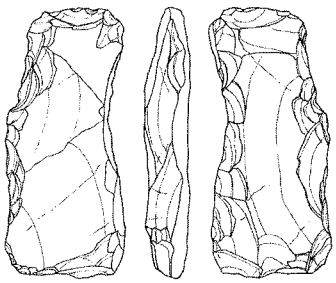


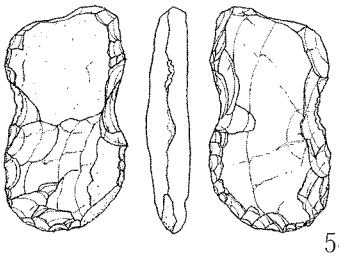


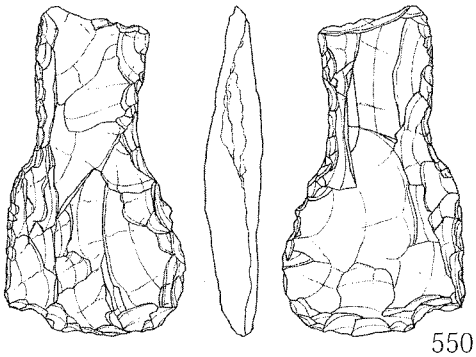


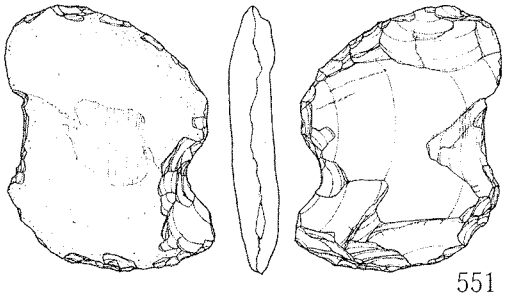


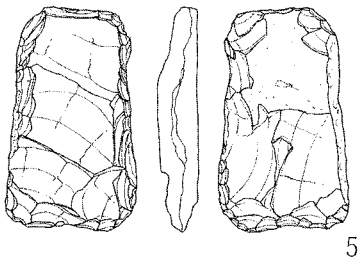






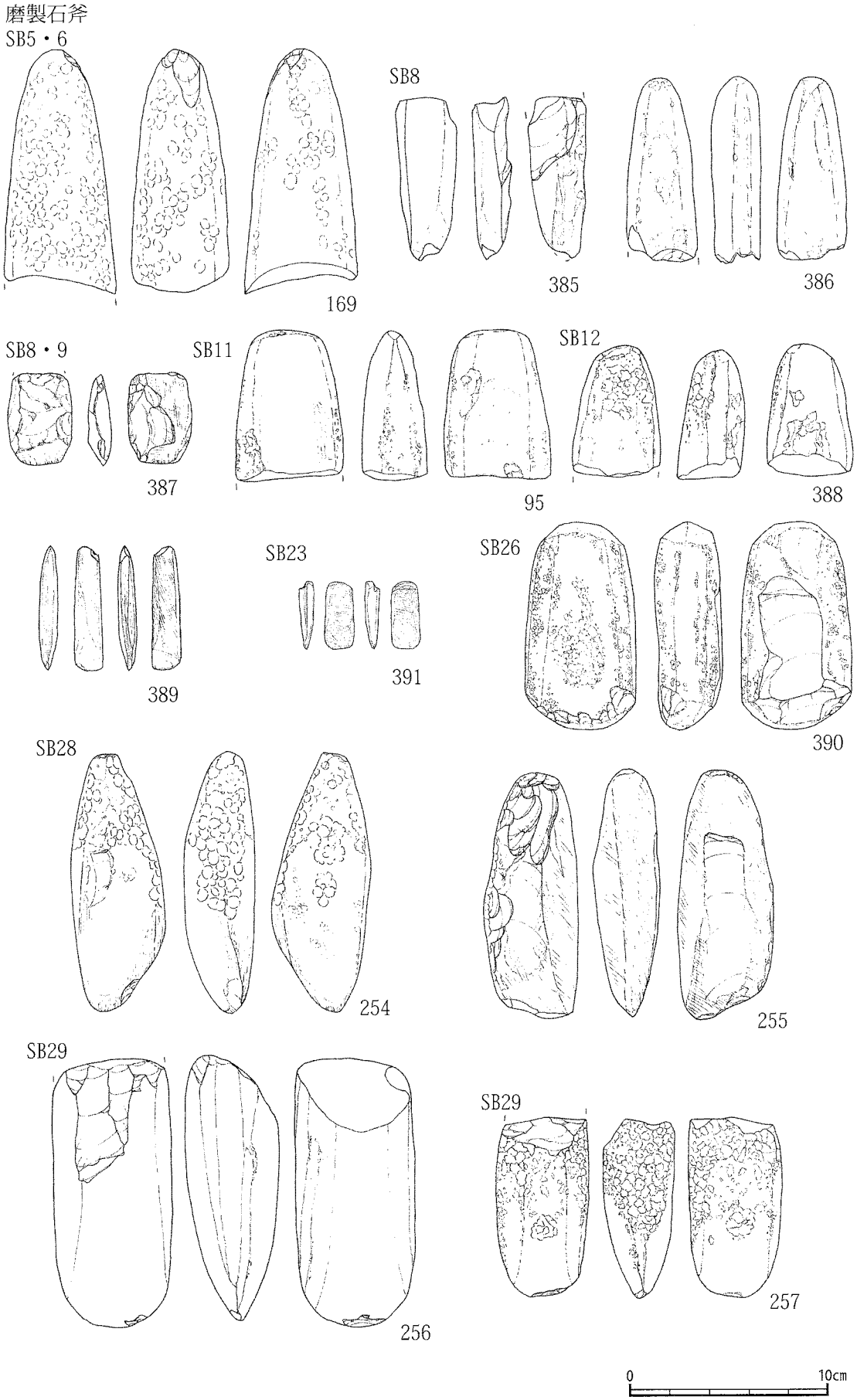




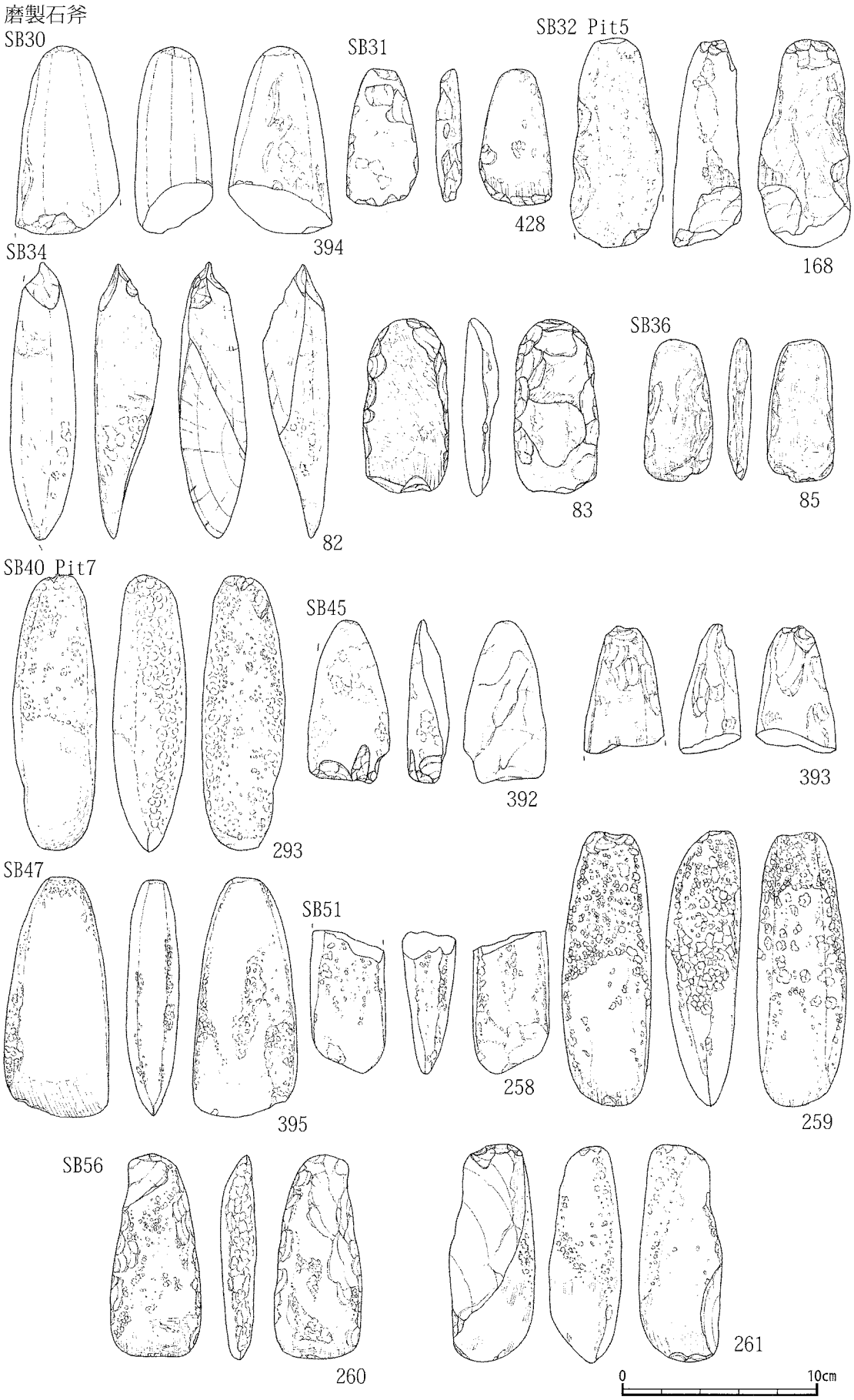


0 10cm

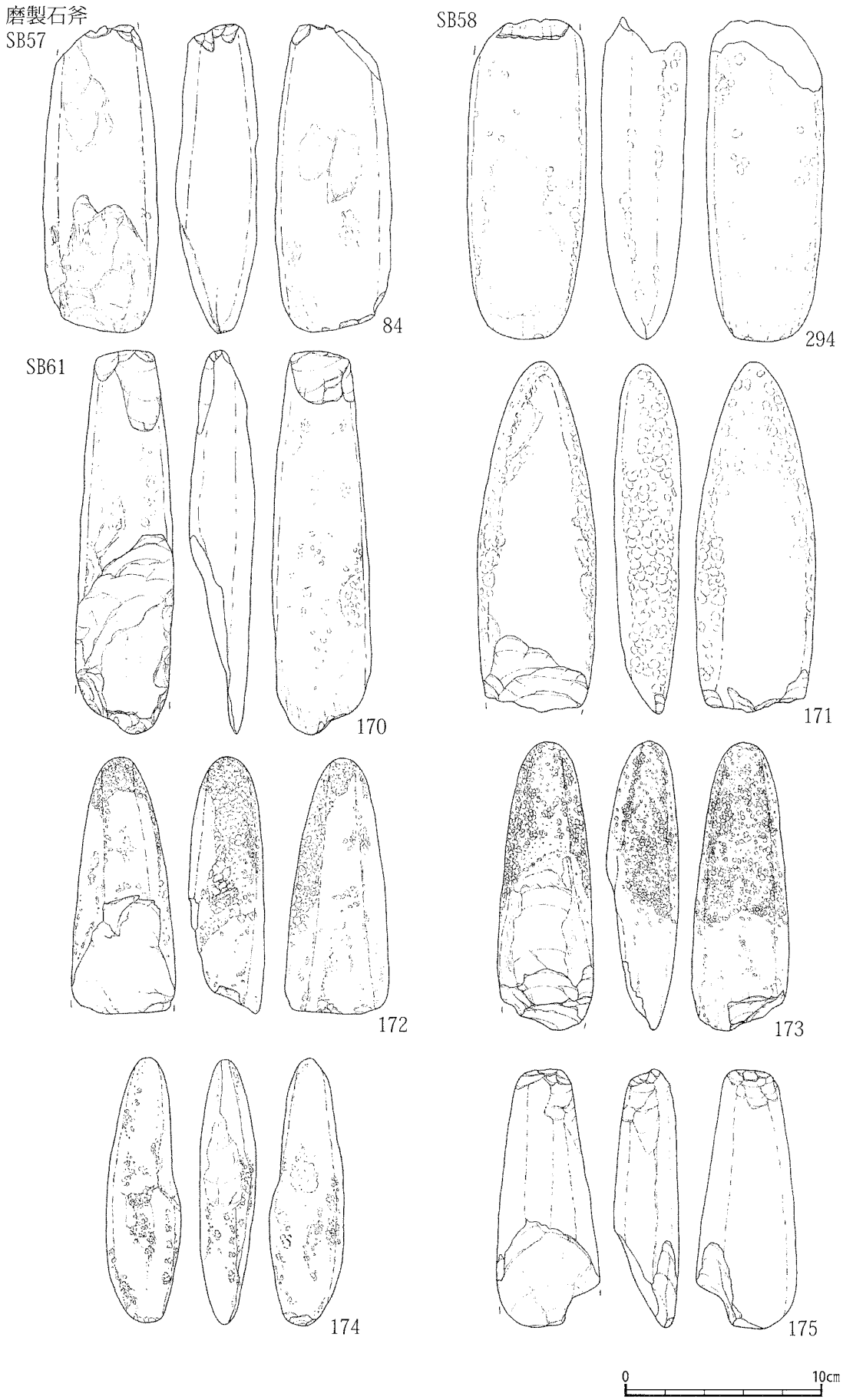
第73図　T(寺所)地区の石器29　(イ)中形剥片石器23



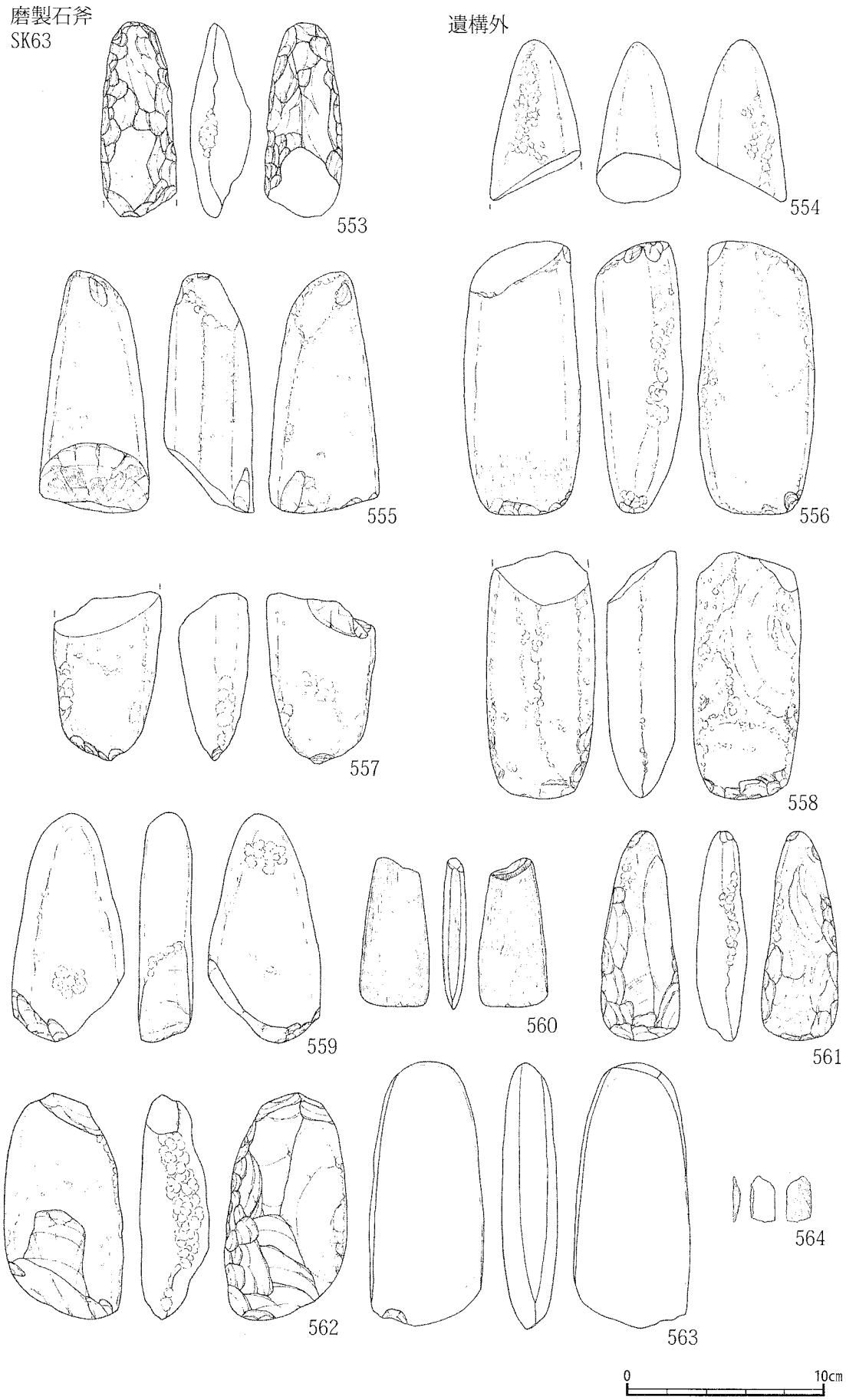
第74図　T(寺所)地区の石器30　(イ)中形剥片石器24



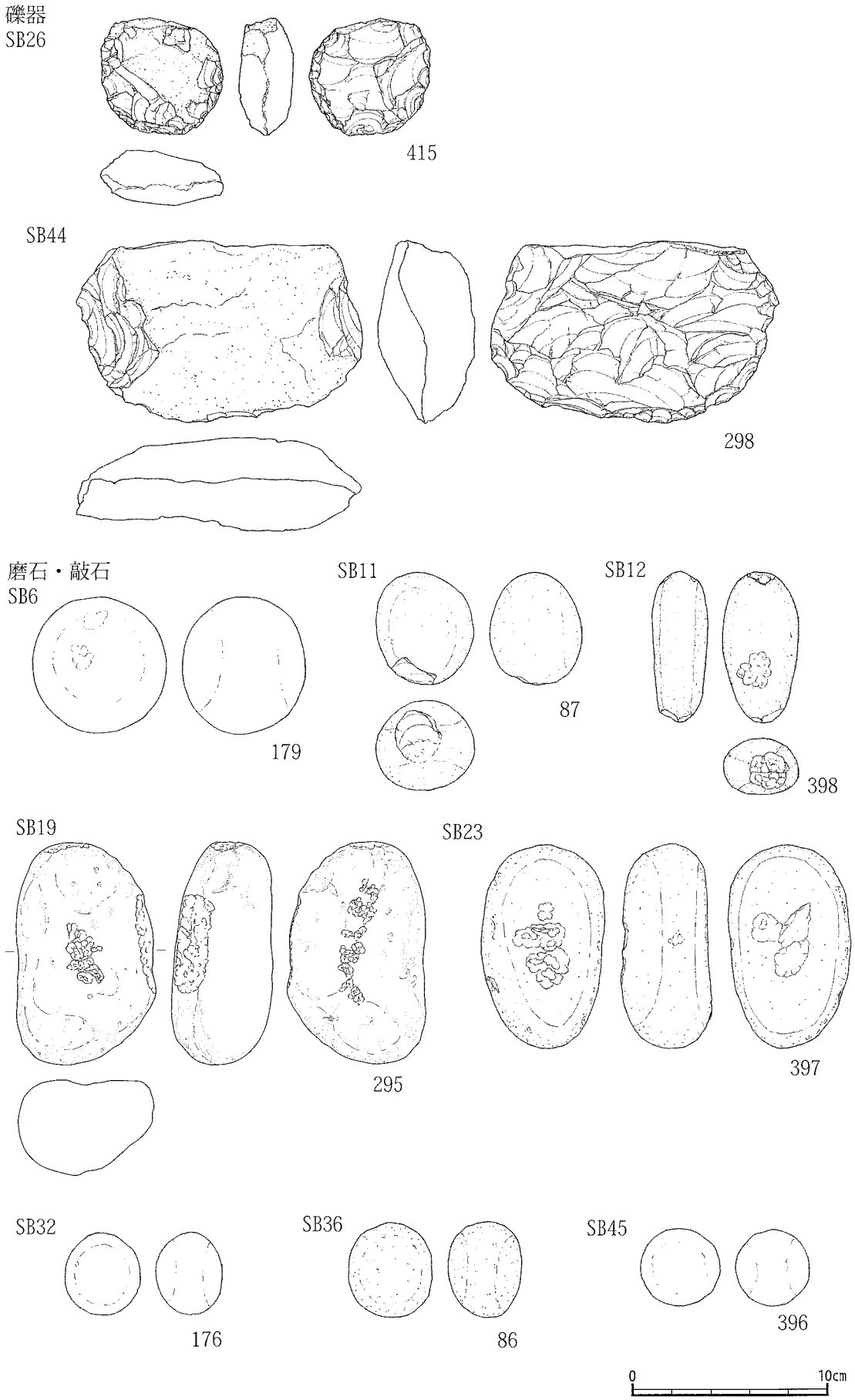
第75図　T(寺所)地区の石器31　(イ)中形剥片石器25



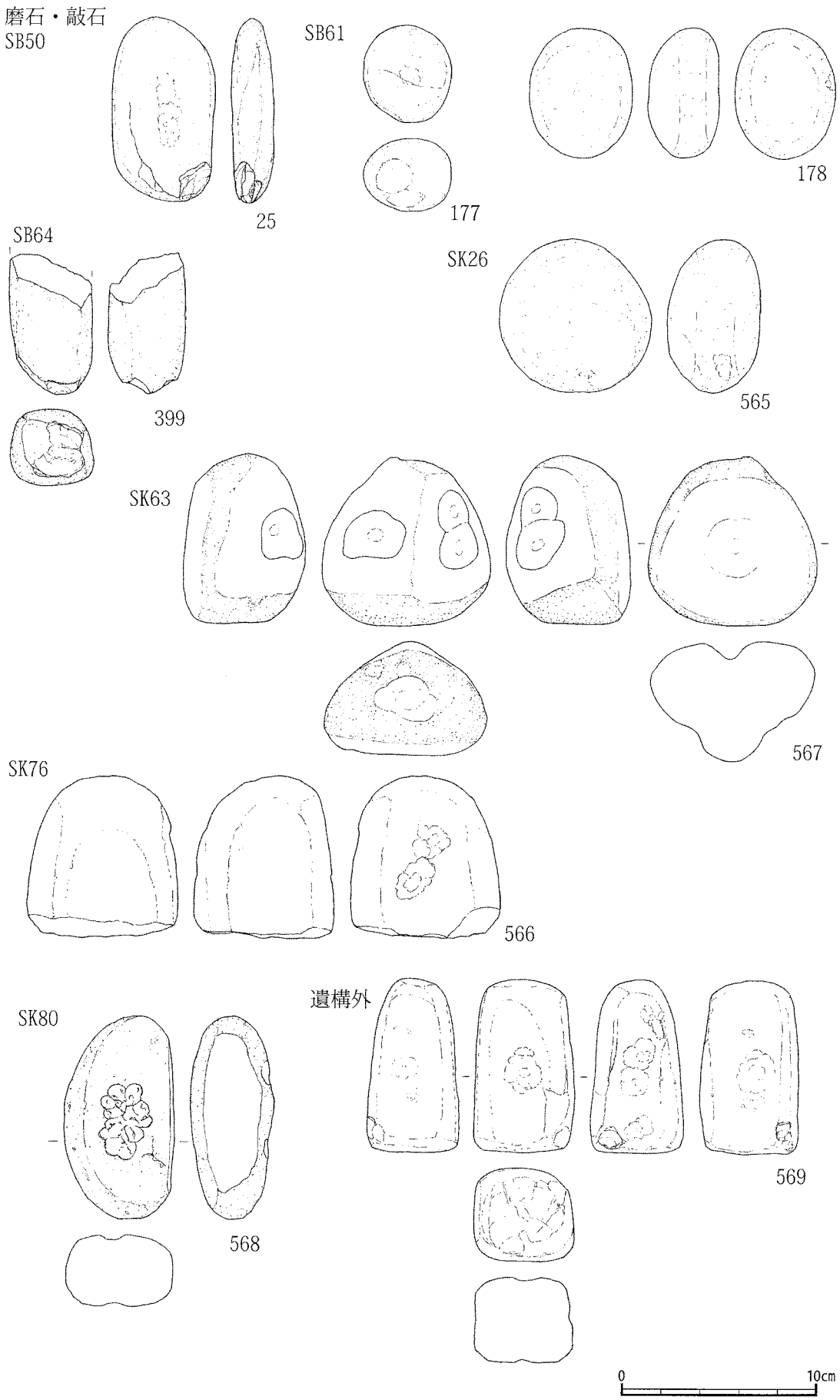
第76図　T(寺所)地区の石器32　(イ)中形剥片石器26



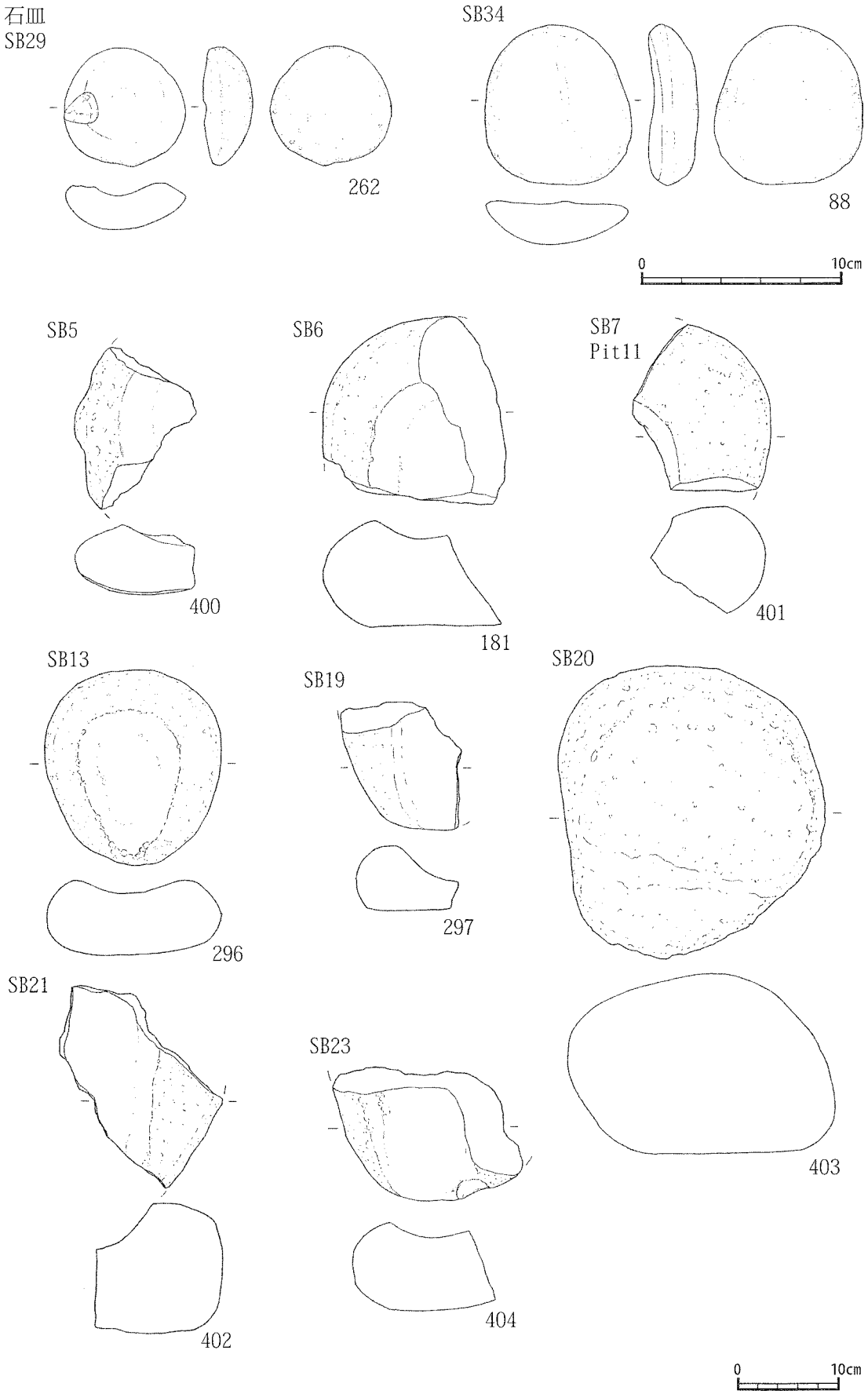
第77図　T(寺所)地区の石器33　(イ)中形剥片石器27



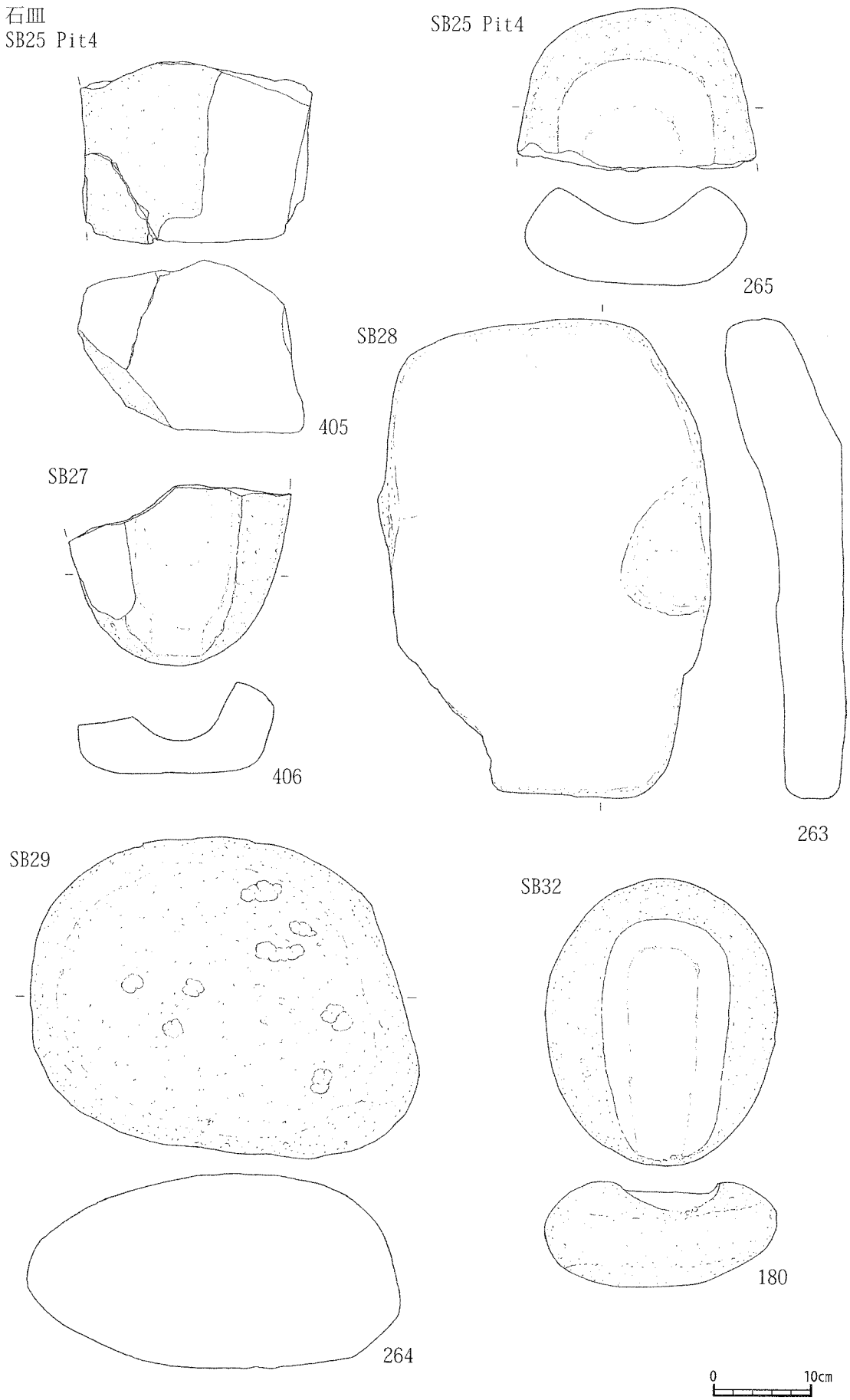
第78図　T(寺所)地区の石器34　(ウ)礫石器1



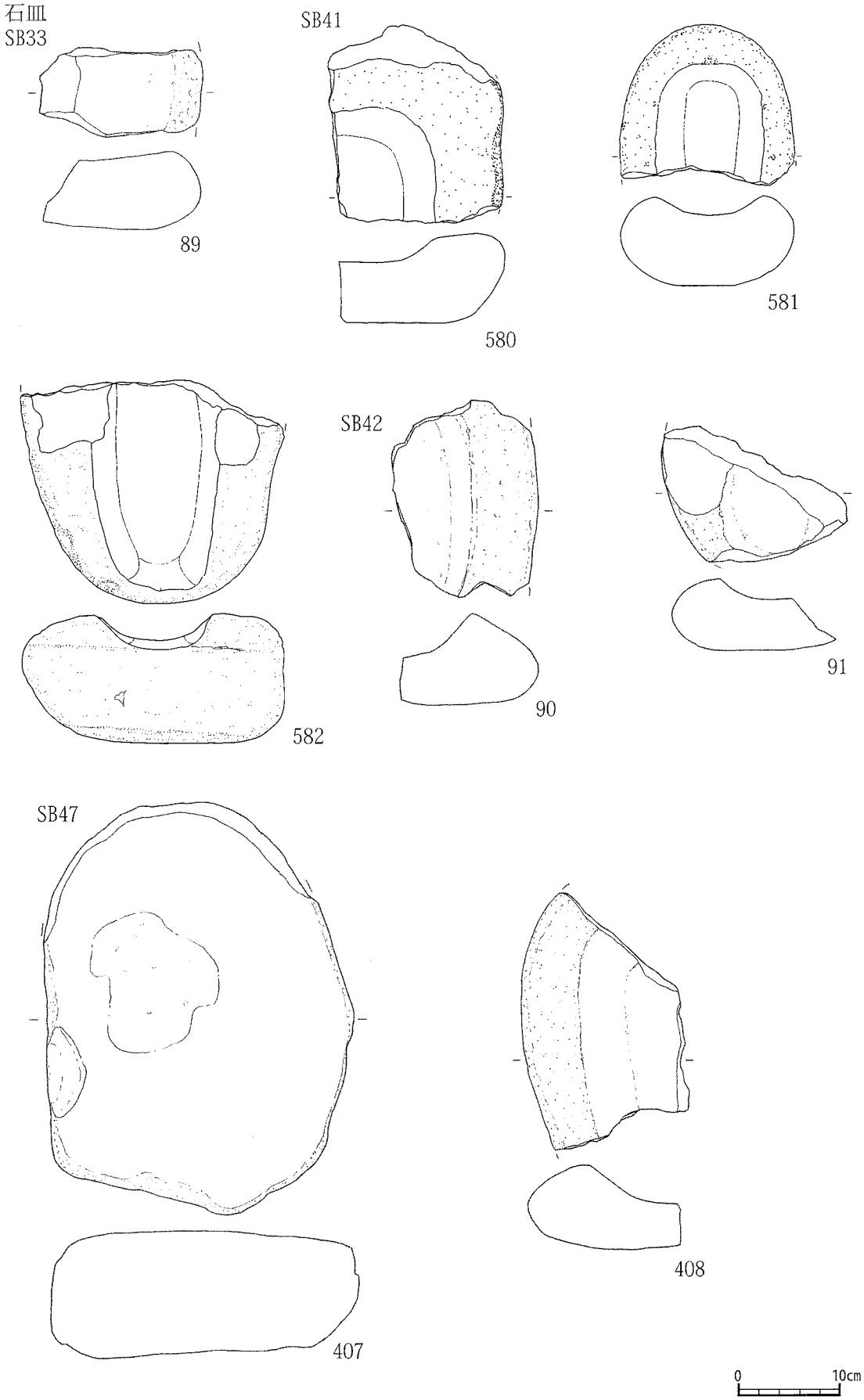
第79図　T(寺所)地区の石器35　(ウ)礫石器2



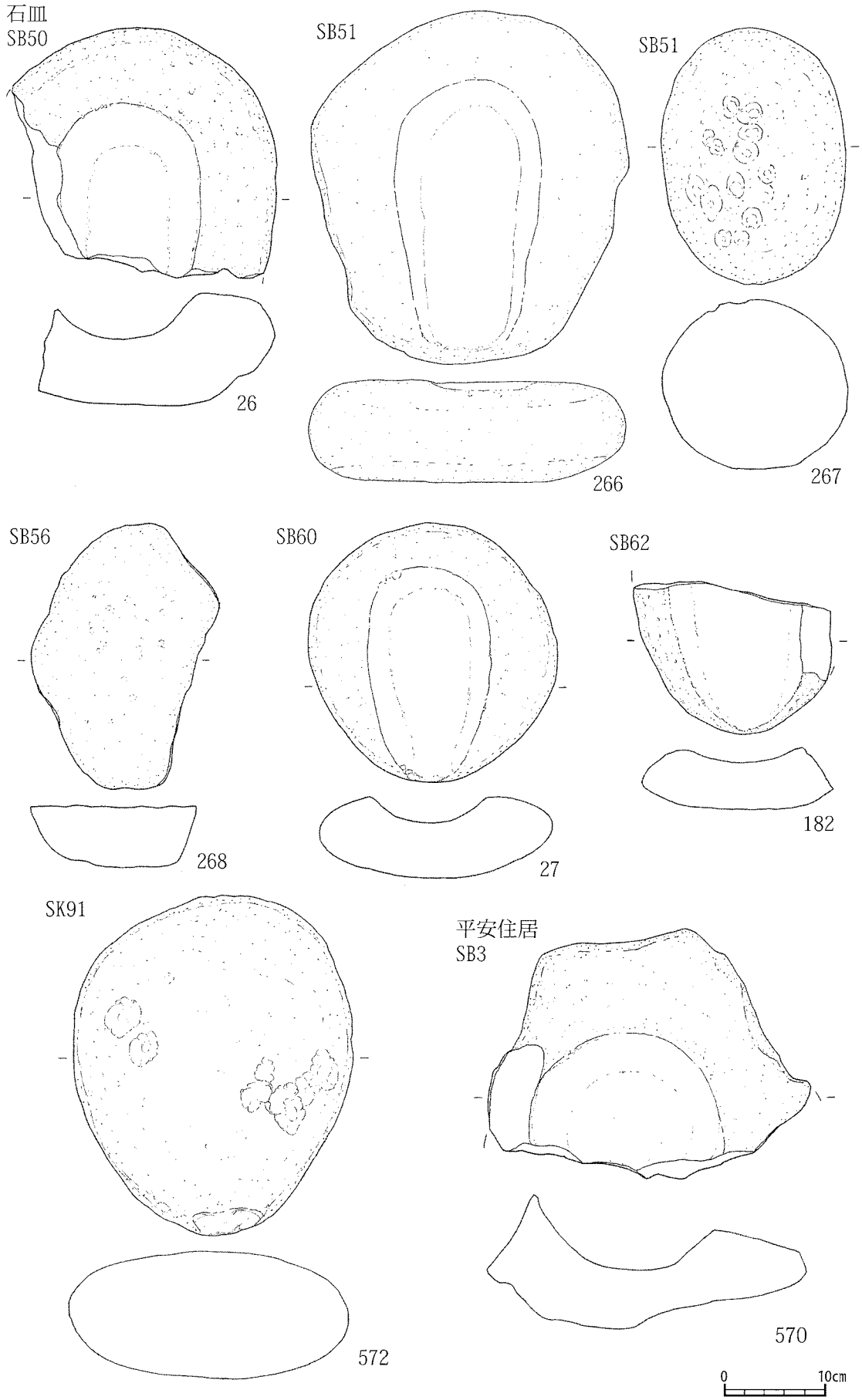
第80図　T(寺所)地区の石器36　(ウ)礫石器3



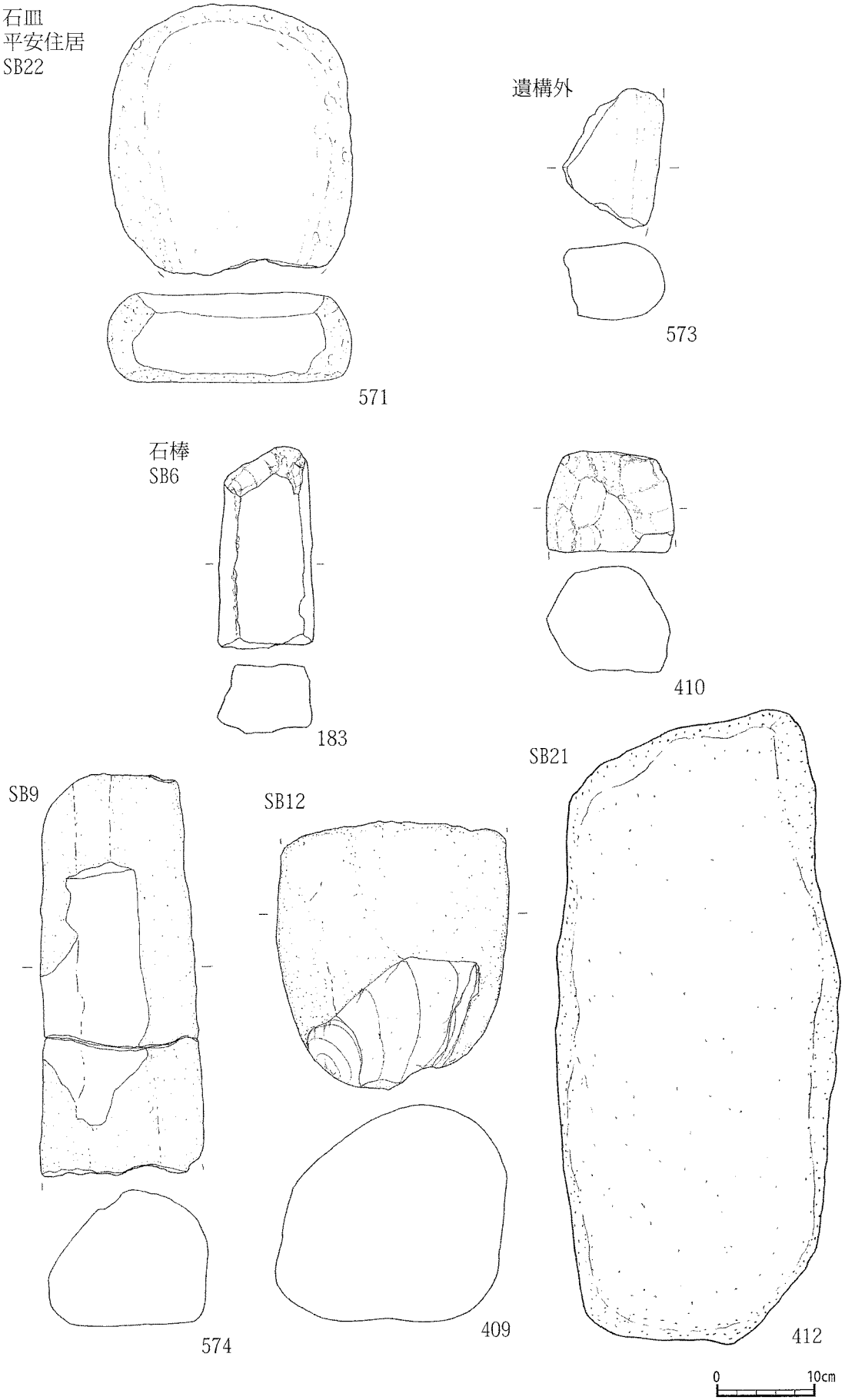
第81図　T(寺所)地区の石器37　(ウ)礫石器4



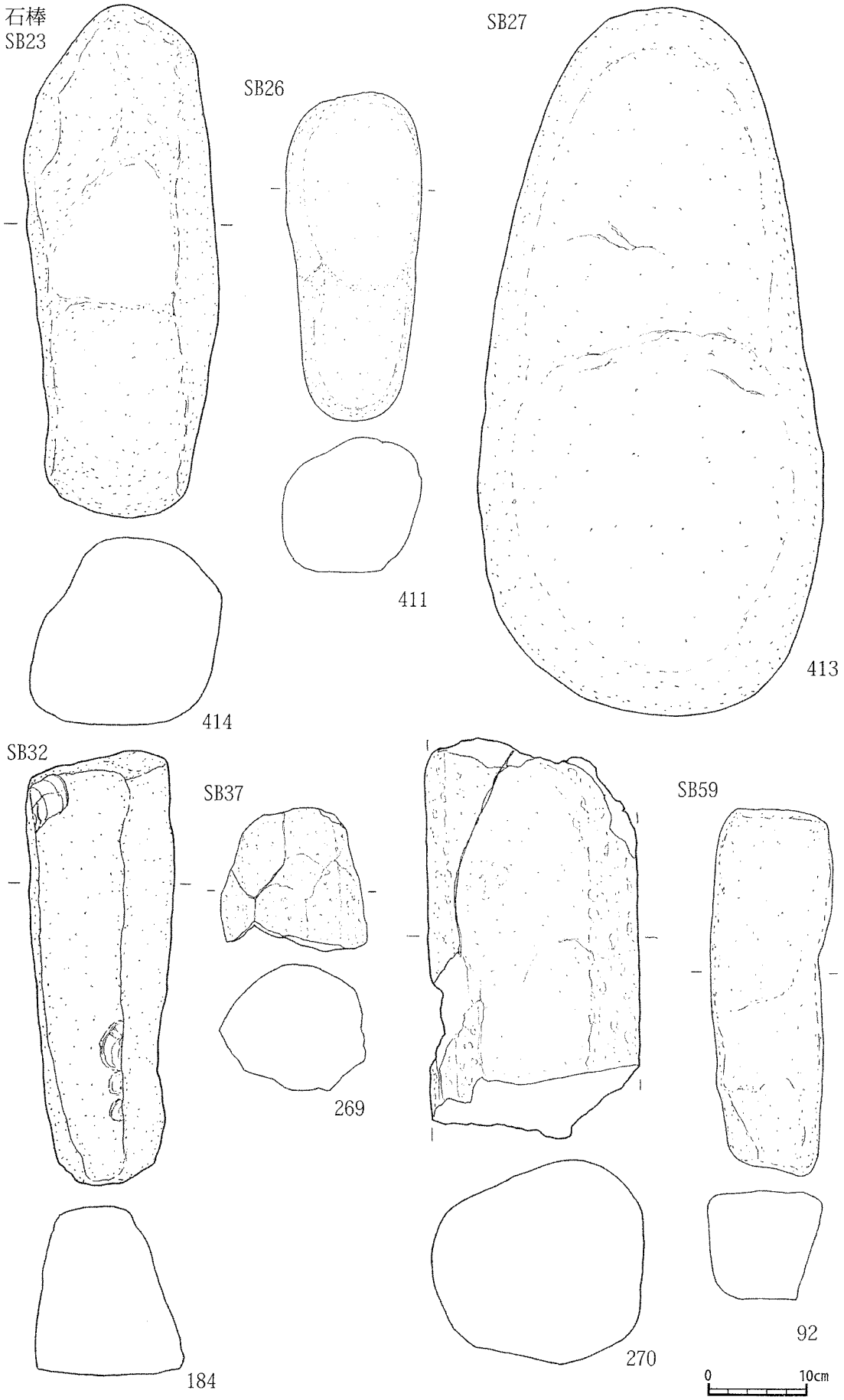
第82図　T(寺所)地区の石器38　(ウ)礫石器5



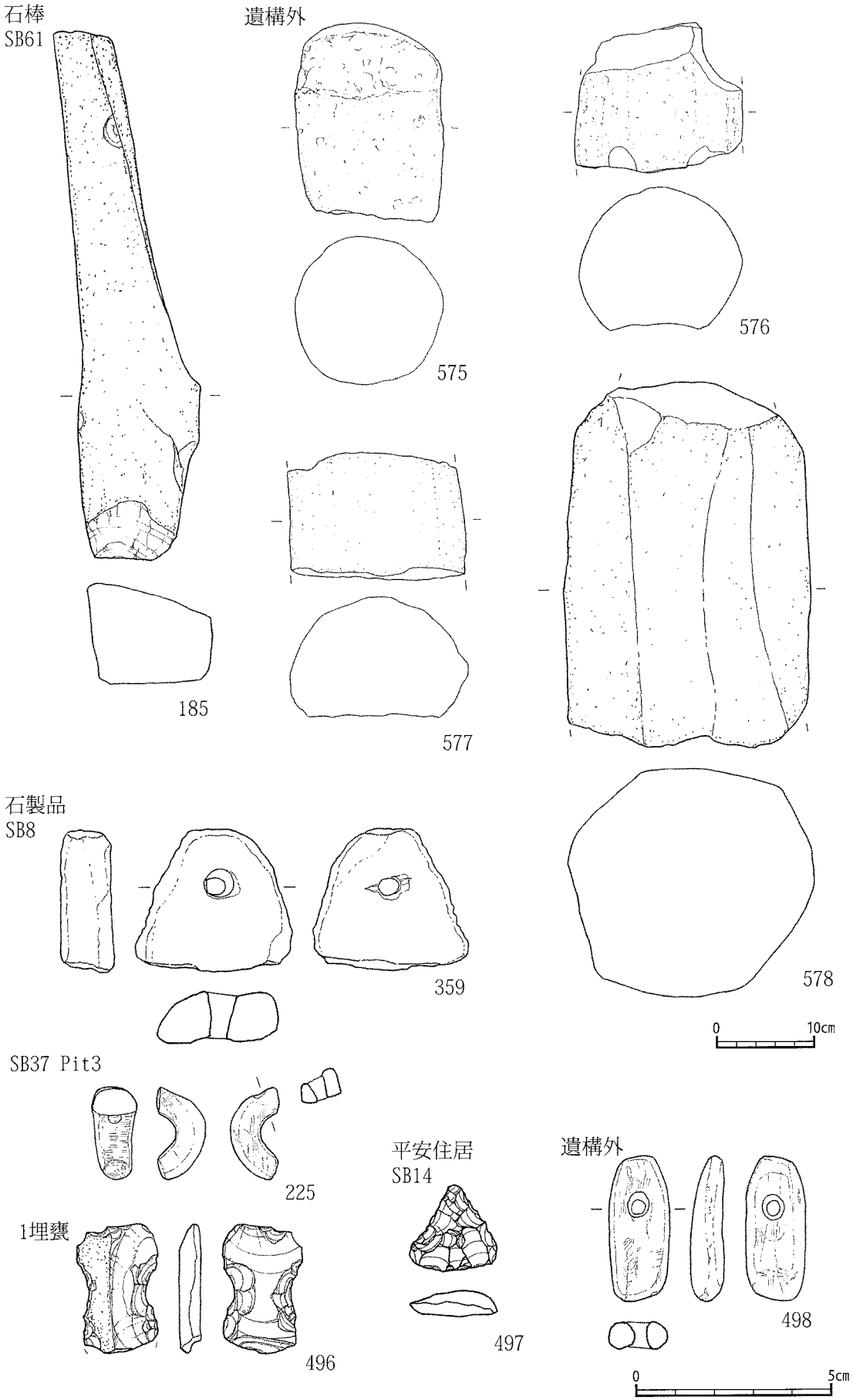
第83図　T(寺所)地区の石器39　(ウ)礫石器6



第84図　T(寺所)地区の石器40　(ウ)礫石器7



第85図　T(寺所)地区の石器41　(ウ)礫石器8



第86図　T(寺所)地区の石器42　(ウ)礫石器9・(エ)その他の石製品(装身具)

表3　T（寺所）地区　石器属性表

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	自然面・節理面	刃部属性	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		1	96	SB005,6						新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD			16.2	11.9	3.5	1.6	100%	67%
		2	97	SB006		P-67				新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		15.4	10.9	2.8	0.9	100%	67%
		3	28	SB011						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P/　急角度	S'P/　急角度	なし	不明	不明	不明		15.4	9.2	2.6	0.9	100%	67%
		4	29	SB011						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD			14.3	11.8	4.1	1.9	100%	67%
		5	299	SB012						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.6	9	2.9	0.7	100%	67%
		6	300	SB012						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	両極剥片	不明	不明		16.7	9.4	2.8	1.0	100%	67%
		7	301	SB012						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		12.5	9.9	2.1	0.5	100%	67%
		8	302	SB012						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.9	11.7	2.7	0.8	100%	67%
		9	198	SB013		S-3				藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		15.1	10.8	1.9	0.6	100%	67%
		10	429	SB016						藤内～井戸尻	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.5	12.2	2.8	1.3	100%	67%
		11	186	SB020						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.2	9.2	2.7	0.8	100%	67%
		12	303	SB021	Pit13					曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		17.2	7.5	2.2	0.6	100%	67%
		13	304	SB023						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		19.8	11.7	2.5	1.4	100%	67%
		14	305	SB023						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	不明	不明		9.8	11.6	2.8	0.9	100%	67%
		15	187	SB025						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		14.1	12	3.9	1.3	100%	67%
		16	306	SB026		P-81				曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	不明	不明	不明	不明		11.6	11.5	2	0.8	100%	67%
		17	307	SB026		P-81				曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	有り	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	両極剥片	HvD	線状		13.9	11.8	1.9	0.6	100%	67%
		18	308	SB026		P-77				曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		11.3	8.7	1.8	0.6	100%	67%
		19	309	SB027						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	縦長剥片	不明	不明		14.1	8.3	3.2	0.9	100%	67%
		20	188	SB028						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		12.5	8.6	2.3	0.6	100%	67%
		21	189	SB028						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		8.6	8.5	1.8	0.3	100%	67%
		22	191	SB029						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		15.4	9	1.9	0.7	100%	67%
		23	192	SB029						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	縦長剥片	HvD	加工欠		14	9.2	2.8	1.0	100%	67%
		24	193	SB029		S-25				藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		16.1	13.2	3.2	1.8	100%	67%
		25	194	SB029		P-47				藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD	不明		17.2	11	3.6	1.8	100%	67%
		26	195	SB029		P-47				藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		12.7	9.5	2	0.6	100%	67%
		27	196	SB029		P-47				藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		12.6	9.6	3.5	0.9	100%	67%
		28	197	SB029						藤内	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		13.2	12.8	4.8	1.8	100%	67%
		29	310	SB030						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.2	10.9	2.7	0.8	100%	67%
		30	311	SB030						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.2	8.6	2.3	0.7	100%	67%
		31	312	SB030						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	縦長剥片	不明	不明		10.8	11	2.4	0.5	100%	67%
		32	313	SB030		P-46				曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		10.3	10	2.2	0.6	100%	67%
		33	314	SB030						曽利Ⅱ	石鏃	黒曜石	なし	S'P/　急角度	S'P/　急角度	S'P/　急角度	両極石器	HvD	加工欠		17.4	11.4	5	2.2	100%	67%
		34	416	SB031						曽利Ⅴ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		11.8	11.5	4.6	1.7	100%	67%
		35	417	SB031						曽利Ⅴ	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD	不明		12.6	8.8	1.7	0.6	100%	67%
		36	98	SB032						新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD	不明		10.9	9.5	1.7	0.6	100%	67%
		37	99	SB032						新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD	不明		11.1	9.4	1.9	0.6	100%	67%
		38	100	SB032						新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		11.9	9.1	2.9	0.7	100%	67%
		39	30	SB034						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		13.4	10.9	3.7	1.2	100%	67%
		40	31	SB034						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		13.3	8.7	2.5	0.5	100%	67%
		41	32	SB034						猪沢	石鏃	炉	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片	HvD	不明		13.7	10.3	2.7	1.2	100%	67%
		42	33	SB036						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	S'P	横長剥片	不明	不明		18.9	14.4	3.8	2.9	100%	67%
		43	34	SB036						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	S'P	両極剥片	不明	不明		14.7	12.5	4.5	2.0	100%	67%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構 1	遺構 2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		44	35	SB036						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	S'P	不明	不明	不明		13.2	10.8	2.2	0.7	100%	67%
		45	271	SB041						井戸尻	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 急角度	S'P/ 急角度	なし	不明	不明	不明		13.2	10.9	3.4	0.9	100%	67%
		46	272	SB041						井戸尻	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	S'P	不明	不明	不明		17.9	9	2.3	0.7	100%	67%
		47	273	SB041						井戸尻	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	縦長剥片	不明	不明		15.8	9.6	3.5	1.1	100%	67%
		48	36	SB042		S-10				猪沢	石鏃	頁岩	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		18.1	9.2	4	1.5	100%	67%
		49	315	SB048						曽利 II	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		13.5	9.5	3.3	1.2	100%	67%
		50	316	SB048						曽利 II	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		15.4	7.9	1.9	0.6	100%	67%
		51	317	SB048						曽利 II	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		12.8	9.1	2	0.6	100%	67%
		52	190	SB051						藤内	石鏃	珪質頁岩	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.7	10.1	1.7	0.9	100%	67%
		53	418	SB052						曽利 V	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	S'P	不明	不明	不明		21.2	11.8	2.4	1.2	100%	67%
		54	1	SB055						五領ヶ台	石鏃	珪質頁岩	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		13.8	10.4	2.4	0.7	100%	67%
		55	2	SB055						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.6	8.1	2	0.4	100%	67%
		56	3	SB055						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		16	9.2	2.9	0.7	100%	67%
		57	4	SB055						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		11.6	10.9	2.5	0.6	100%	67%
		58	5	SB055						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		10.3	10.8	1.8	0.4	100%	67%
		59	6	SB055						五領ヶ台	石鏃	黒曜石		S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		11.2	8	1.9	0.2	100%	67%
		60	7	SB055						五領ヶ台	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		13.4	9.8	3.9	1.0	100%	67%
		61	37	SB059						猪沢	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	横長剥片	HvD ?	不明		15.7	13.2	3.7	1.6	100%	67%
		62	101	SB061		P-61				新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		9.2	10.8	1.3	0.3	100%	67%
		63	102	SB061		S-42				新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		14.1	12.5	1.5	0.6	100%	67%
		64	103	SB061		S-54				新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 急角度	S'P/ 急角度	なし	不明	不明	不明		21.5	12.3	3.8	2.0	100%	67%
		65	104	SB061		S-66				新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 急角度	S'P/ 急角度	なし	不明	不明	不明		17.9	11.1	3.8	2.2	100%	67%
		66	105	SB062						新道	石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		16.9	9.6	2.6	1.3	100%	67%
		67	432	SK017							石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	両極剥片？	不明	不明		13.4	10.3	2.6	1.0	100%	67%
		68	433	SK020							石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		13.3	11.7	2.6	0.9	100%	67%
		69	434	SK021							石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		11.3	9.4	1.9	0.6	100%	67%
		70	435	SK031							石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		12.7	15.3	2.8	1.7	100%	67%
		71	436	SK050							石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		16.5	9.1	2	0.6	100%	67%
		72	437	SK122							石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		13	10.8	2.3	0.7	100%	67%
		73	438								石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		13	9.7	3.9	1.2	100%	67%
		74	439				F-6G				石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		12.1	9.3	2.1	0.5	100%	67%
		75	440				D-5G				石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		16	10.3	1.5	0.6	100%	67%
		76	441								石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	不明	不明	不明		16.1	12.9	3.9	2.2	100%	67%
		77	442			P-10	F-1G				石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		13	9.4	2	0.6	100%	67%
		78	443				F-6G				石鏃	黒曜石	なし	S'P/ 鋸歯	S'P/ 鋸歯	なし	不明	不明	不明		12.8	9.5	1.8	0.5	100%	67%
		79	106	SB005,6						新道	石錐	黒曜石	あり	S'P/ 急角度	S'P/ 急角度	なし	横長剥片	不明	不明		20	12.2	7.9	3.4	100%	67%
		80	107	SB006						新道	石錐	黒曜石	あり	S'P/ 急角度	なし	なし	両極石器	HvD	Z		23.9	13.8	7.1	5.9	100%	67%
3		81	318	SB008						曽利 II	石錐	黒曜石	なし	S'P	なし	なし	両極石器	HvD	Z		18.8	10.9	4.8	1.8	100%	67%
		82	319	SB008						曽利 II	石錐	黒曜石	なし	S'P	なし	なし	両極石器	HvD	Z		16.2	9.6	4.7	1.5	100%	67%
		83	320	SB008						曽利 II	石錐	黒曜石	あり	S'P	なし	なし	両極剥片	HvD			26.9	10.8	6.8	3.5	100%	67%
		84	321	SB008						曽利 II	石錐	黒曜石	なし	MF・S'P	なし	なし	両極石器断片	Z	Z		16.8	14.2	9.3	3.9	100%	67%
		85	38	SB011						猪沢	石錐	黒曜石	なし	MF・S'P	なし	なし	剥片断片	Z	Z		19.8	8.2	5	2.0	100%	67%
		86	39	SB011						猪沢	石錐	珪岩	なし	HP	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		26.3	28.4	10.8	20.5	100%	67%
		87	444	SB018	Pit2						石錐	黒曜石	なし	稜上反 HP	なし	なし	両極剥片	HvD ?	線状		20.7	7.2	6.9	2.3	100%	67%
		88	322	SB023						曽利 II	石錐	黒曜石	あり	HP/ 急角度	なし	なし	剥片断片	不明	加工欠		20.6	6.1	6.1	1.6	100%	67%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		89	323	SB026						曽利Ⅱ	石錐	黒曜石	なし	HP・摩耗	なし	なし	両極石器	HvD	Z		19.6	9.9	5	2.5	100%	67%
		90	324	SB026						曽利Ⅱ	石錐	炉	なし	HP	なし	なし	横長剥片	HD	点状		18.4	11.8	4.9	2.4	100%	67%
		91	325	SB027						曽利Ⅱ	石錐	黒曜石	なし	HP/ 急角度	なし	なし	不明	不明	不明		13.5	8	4.6	1.2	100%	67%
		92	326	SB027						曽利Ⅱ	石錐	黒曜石	なし	HP/ 急角度	なし	なし	横長剥片	不明	不明		18.7	6.4	4.1	1.3	100%	67%
		93	327	SB027						曽利Ⅱ	石錐	黒曜石	あり	HP/ 急角度	HP	不明	横長剥片	不明	不明		21.9	10.6	5.7	2.7	100%	67%
		94	199	SB028						藤内	石錐	黒曜石	あり	HP/ 急角度	HP	なし	縦長剥片	不明	不明		16.9	6.9	2.4	0.7	100%	67%
		95	200	SB028						藤内	石錐	黒曜石	なし	HP・摩耗	なし	なし	両極石器	HvD	不明		17.3	10.5	5.1	2.2	100%	67%
		96	201	SB029						藤内	石錐	黒曜石	なし	HP・摩耗	HP	なし	縦長剥片	不明	不明		17.1	8.5	7.8	1.6	100%	67%
		97	202	SB029						藤内	石錐	黒曜石	なし	HP/ 急角度	HP	なし	縦長剥片	不明	不明		19.4	90	4.1	1.7	100%	67%
		98	203	SB029						藤内	石錐	安山岩	なし	HD・潰れ	HD	HD	打製石斧製作剥片	HD	線状		35.2	20.5	3.6	30.8	67%	67%
		99	419	SB031						曽利Ⅴ	石錐	黒曜石	あり	欠損	HP	不明	両極石器	HvD	不明		21.6	10.8	7.9	3.8	100%	67%
		100	108	SB032						新道	石錐	黒曜石	あり	HP	なし	なし	横長剥片	HvD	不明		24.9	8.4	6.3	4.0	100%	67%
		101	109	SB032						新道	石錐	黒曜石	なし	S'P	S'P	S'P	不明	不明	不明		13.9	9.8	3.8	1.0	100%	67%
		102	110	SB032						新道	石錐	黒曜石	なし	HP・摩耗	HP	なし	横長剥片	不明	不明		14.6	9.7	4.6	1.7	100%	67%
		103	111	SB032						新道	石錐	黒曜石	あり	HP	なし	なし	縦長剥片	HD	自然面		18.6	11.5	6.5	2.6	100%	67%
		104	112	SB032						新道	石錐	黒曜石	なし	HP	HP	不明	横長剥片	不明	不明		20.5	7.3	6.5	2.3	100%	67%
		105	40	SB034		S-17				猪沢	石錐	黒曜石	あり	HP	HP	不明	縦長剥片	不明	不明		25.7	9.7	4.5	1.5	100%	67%
		106	41	SB034						猪沢	石錐	黒曜石	あり	S'P	S'P	なし	縦長剥片	HD	自然面	石鏃未製品の可能性あり	14.9	11	3.1	1.0	100%	67%
		107	42	SB034						猪沢	石錐	黒曜石	あり	HP	なし	なし	両極剥片	HvD	不明		15	7.3	6	1.4	100%	67%
		108	43	SB034		P-15				猪沢	石錐	黒曜石	あり	S'P	S'P	なし	矩形剥片	HD	自然面	石鏃未製品の可能性あり	16.8	16.4	4.1	2.1	100%	67%
		109	44	SB034						猪沢	石錐	黒曜石	なし	HP・摩耗	なし	なし	両極石器	HvD	不明		19.8	11.7	4.7	3.3	100%	67%
		110	204	SB037						藤内	石錐	黒曜石	不明	S'P	S'P	S'P	不明	不明	不明		24.8	7.6	4.9	1.7	100%	67%
		111	205	SB037						藤内	石錐	黒曜石	あり	HP	なし	なし	両極石器	HvD	自然面		19	13.7	9.4	4.5	100%	67%
		112	45	SB042						猪沢	石錐	黒曜石	なし	HP	なし	なし	剥片断片	不明	不明		19.3	8.6	4.3	1.9	100%	67%
		113	328	SB045						曽利Ⅱ	石錐	黒曜石	あり	HP	HP	なし	小角礫	Z	Z		24.6	11.3	6.4	4.0	100%	67%
		114	329	SB045						曽利Ⅱ	石錐	珪岩	なし	S'P	S'P	不明	不明	不明	不明		11.4	7.4	3.4	0.7	100%	67%
		115	274	SB049						井戸尻	石錐	黒曜石	あり	HP	なし	なし	横長剥片	HD	自然面		15.4	14	4.4	1.4	100%	67%
		116	8	SB050						五領ヶ台	石錐	黒曜石	反 S'P	反 S'P	なし	なし	縦長剥片	HD	自然面	あり	25.2	7.8	4.6	2.4	100%	67%
		117	420	SB052						曽利Ⅴ	石錐	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	縦長剥片	不明	不明		16.8	9.5	3.1	0.9	100%	67%
		118	421	SB052						曽利Ⅴ	石錐	黒曜石	なし	HP/ 急角度	HP/ 急角度	なし	縦長剥片	HI?	平坦		14.8	7.4	3	0.9	100%	67%
		119	9	SB055						五領ヶ台	石錐	黒曜石	あり	HP/ 急角度	HP/ 平坦	HD	横長剥片	HD	加工欠		23.4	12.6	6.9	4.9	100%	67%
		120	206	SB056						藤内	石錐	黒曜石	なし	HP	HP	なし	横長剥片	HD	加工欠		19.1	7.8	6.6	1.5	100%	67%
		121	207	SB056						藤内	石錐	黒曜石	なし	HP・摩耗	HP	nHD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		19.5	8.6	5.6	2.2	100%	67%
		122	113	SB061						新道	石錐	黒曜石	なし	HP/ 急角度	HP/ 急角度	なし	横長剥片	HvD ?	加工欠		13.4	7.5	3.5	0.7	100%	67%
		123	114	SB061						新道	石錐	黒曜石	なし	HP/ 急角度	なし	叩折	横長剥片	HD	加工欠		19.2	11.3	4.5	2.4	100%	67%
		124	115	SB061						新道	石錐	黒曜石	あり	S'P/ 鋸歯	なし	なし	矩形剥片	HD	平坦	石鏃未製品の可能性あり	18.6	15.5	4.3	2.2	100%	67%
		125	116	SB061						新道	石錐	黒曜石	なし	S'P	S'P	なし	縦長剥片	HI?	平坦	石鏃未製品の可能性あり	21	11.6	4.5	3.1	100%	67%
		126	117	SB062						新道	石錐	黒曜石	あり	HP/ 急角度	なし	なし	横長剥片	HvD ?	折れ		17.1	8.9	5.2	1.7	100%	67%
		127	445	SK087							石錐	硬砂岩	なし	摩耗	なし	なし	横長剥片	HvD	線状	打製石斧の製作剥片素材。	41.2	19.1	3.9	9.3	67%	67%
		128	446	SK172							石錐	黒曜石	なし	欠損	HP	不明	不明	不明	不明	全面加工	17	6.2	6.1	1.8	100%	67%
		129	447	遺構外							石錐	黒曜石	なし	S'P	なし	なし	両極剥片？	HvD	不整切子	垂直打撃の剥片素材	17.1	13.1	7.8	3.0	100%	67%
		130	448	遺構外			D-3G				石錐	黒曜石	なし	S'P	なし	なし	両極剥片	HvD ?	Z		20.7	9.7	4.3	2.2	100%	67%
		131	449	遺構外			F-1G				石錐	水晶	あり	S'P/　急角度	S'P/　急角度	なし	両極石器	HvD	欠損		23.5	10.6	9	6.2	100%	67%
		132	118	SB006		P-9				新道	横形石匙	安山岩	なし	HP/ 鋸歯	nHD	nHD	横長剥片	HD	加工欠		17.4	27.9	3.3	29.3	67%	34%
		133	119	SB006						新道	横形石匙	珪岩	なし	反 nHD/ 平坦	nHD	叩折	横長剥片	HD	加工欠		17.2	16.1	4.1	22.7	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	自然面・節理面	刃部属性	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	トレース図縮尺	図版縮尺
		134	450	SB009	Pit5						縦形石匙	黒色安山岩	なし	HP/鋸歯	反nHD	なし	縦長剥片	HD	加工欠		35.3	10.5	4	27.3	67%	34%
		135	93	SB011		S-21				猪沢～新道	横形石匙	安山岩	なし	素刃・MF	nHD/刃潰し	nHD	横長剥片	HD	加工欠		15	32.8	5	50.2	67%	34%
		136	94	SB011		S-20				猪沢～新道	横形石匙	ホルンフェルス	なし	素刃・MF	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		22.3	32	3.4	54.9	67%	34%
		137	330	SB012						曽利II	石匙断片	安山岩	なし	欠損	nHD	HD	不明	不明	加工欠		18.1	20.4	3.4	25.2	67%	34%
		138	331	SB012						曽利II	縦形石匙	ホルンフェルス	あり	不明	HD/刃潰し	HD/刃潰し	横長剥片	HD	加工欠		22.1	16.2	5.3	33.1	67%	34%
		139	332	SB021		S-6				曽利II	縦形石匙	硬砂岩	なし	素刃・MF	nHD	HD/刃潰し	縦長剥片	HvD？	加工欠		30.4	19.6	4.2	50.6	67%	34%
		140	333	SB021						曽利II	横形石匙	安山岩	あり	S'P	nHD	HD	横長剥片	HD	自然面		17.4	19.9	5	27.0	67%	34%
		141	334	SB026						曽利II	横形石匙	安山岩	あり	正反HP	HP/平坦	nHD/平坦	横長剥片	HD	自然面		18.2	19.2	3.3	29.0	67%	34%
		142	335	SB026						曽利II	横形石匙	ホルンフェルス	あり	正反HD	正反HD	正反HD	横長剥片	HD	自然面		19.6	27.3	3.4	46.0	67%	34%
		143	208	SB029						藤内	横形石匙	ホルンフェルス	不明	素刃・MF	nHD	HD/刃潰し	横長剥片	HD	不明	風化激しい	15	18.3	3.3	19.1	67%	34%
		144	46	SB034		S-7				猪沢	横形石匙	安山岩	なし	反HP/鋸歯	HP	nHD	横長剥片	HD	平坦		19.7	24.5	3.1	31.0	67%	34%
		145	209	SB037		S-10				藤内	横形石匙	硬砂岩	なし	素刃・MF	nHD	nHD	横長剥片	HD	加工欠		17.9	24.9	4.1	39.7	67%	34%
		146	275	SB039	Pit8					井戸尻	横形石匙	安山岩	なし	nHP/鋸歯	nHD	nHD	横長剥片	HD	加工欠		14.3	17	3.4	20.5	67%	34%
		147	47	SB042						猪沢	磨製縦形石匙	凝灰岩	あり	研磨	nHD	nHD	不明	HD	不明		29.2	8.9	2.6	15.5	67%	34%
		148	210	SB051		S-4				藤内	縦形石匙	砂岩	なし	HD・潰れ	HD	HD/刃潰し	横長剥片	HD	加工欠		32.4	21.6	5	101.2	67%	34%
		149	211	SB028		S-12				藤内	横形石匙	ホルンフェルス	なし	素刃	HD	HD	横長剥片	HD	平坦	風化激しい	23.3	42	2.7	69.5	67%	34%
		150	120	SB061		S-43				新道	横形石匙	安山岩	なし	HP/鋸歯	nHD/刃潰し	HD/平坦	横長剥片	HD	加工欠		12.5	24.7	2.9	23.3	67%	34%
		151	336	SB064		S-3				曽利II	横形石匙	安山岩	あり	HP/鋸歯	nHD	nHD	横長剥片	HD	自然面	側辺折れ	15.7	20.1	3.2	26.7	67%	34%
		152	451				D-5G				縦形石匙	珪質頁岩	あり	S'P/急角度	S'P/急角度	HI/急角度	縦長剥片	HD	自然面		20.3	14.5	4	28.1	67%	34%
		153	452				D-5G				横形石匙	砂岩	なし	nHD	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	横長剥片を縦向きに用いている	22.4	17.1	3.2	30.4	67%	34%
		154	453				E-5,6G				形態不明	多孔質安山岩	あり	刃部不明	なし	nHD・急角度	裂片	不明	不明		17.3	12.8	3.3	20.8	67%	34%
		155	454				F-4G				縦形石匙	珪質頁岩	なし	折れ	正反n HD	なし	縦長剥片	HD	節理面	良質石材	22.3	15.9	6.1	47.9	67%	34%
		156	455				H-4G				縦形石匙	凝灰岩	あり	折れ	反nHD	なし	縦長剥片	HD	欠損	被熱資料	22.9	13.4	4.5	29.1	67%	34%
		157	456			P-4	F-1G				縦形石匙	砂岩	あり	nHD/鋸歯	nHD	なし	縦長剥片	HD	加工欠		36.8	10.3	3.6	42.7	67%	34%
		158	457				D-5G				横形石匙	硬砂岩	なし	nHD/鋸歯	nHD/刃潰し	HD	矩形剥片	HD	加工欠		26	24.9	5.7	82.1	67%	34%
		159	458				F-4G				横形石匙	砂岩	なし	nHD/鋸歯	nHD/刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		19.6	25.4	3.5	45.4	67%	34%
		160	459			P-6	F-2G				横形石匙	頁岩	なし	nHD/鋸歯	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		16.9	21	3.7	27.4	67%	34%
		161	460								横形石匙	頁岩	なし	反nHD	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		14.5	27.2	4.4	33.8	67%	34%
		162	461				F-2G				横形石匙	頁岩	なし	S'P	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		11.1	19.8	3.3	12.6	67%	34%
		163	130	SB006						新道	削器	頁岩	なし	nHD/鋸歯	nHD/刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	37.9	16.6	5.2	77.6	67%	34%
		164	337	SB008						曽利II	削器	硬砂岩	あり	素刃	nHD/刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	31.4	15.8	5.5	85.2	67%	34%
		165	338	SB008						曽利II	削器	ホルンフェルス	なし	素刃	HD/刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	28.3	14.5	5.2	61.4	67%	34%
		166	339	SB008		S-19				曽利II	削器	ホルンフェルス	不明	素刃	nHD	不明	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	31.3	12.8	3.4	43.0	67%	34%
		167	340	SB008						曽利II	削器	硬砂岩	なし	欠損	nHD/刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	34.5	12.9	4.2	59.4	67%	34%
		168	341	SB008						曽利II	削器	ホルンフェルス	なし	素刃	nHD	不明	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	27.7	9.4	2.2	18.3	67%	34%
		169	342	SB008						曽利II	削器	片岩	なし	nHP/鋸歯	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠		19.3	11.3	2.1	15.4	67%	34%
		170	343	SB008	Pit3					曽利II	削器	安山岩	なし	反nHD	なし	反HD	横長剥片	HD	加工欠		15.4	33.1	3.9	38.6	67%	34%
		171	344	SB008		S-20				曽利II	削器	硬砂岩	あり	nHI/鋸歯	HD/刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		15.5	29.3	3.5	49.8	67%	34%
		172	345	SB008,9	Pit171					曽利II	削器	黒曜石（赤）	あり	nHP/鋸歯	nHD/刃潰し	なし	縦長剥片	HvD	線状		14.8	16.2	3.9	19.8	100%	34%
		173	463	SB009		P-172					削器	頁岩	あり	未加工	nHD/刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	刃部は素材の末端部の厚い蝶番剥離を加工途上。	14.2	25	4.5	36.9	67%	34%
		174	57	SB011		P-101				猪沢	削器	硬砂岩	なし	正反nHD/鋸歯	nHD/刃潰し	なし	矩形剥片	HD	加工欠		17.5	22.2	4.6	45.7	67%	34%
		175	58	SB011		一括				猪沢	削器	頁岩	あり	素刃・MF	なし	nHD/急角度	矩形剥片	HD	平坦		17.5	20.9	8.6	66.8	67%	34%
		176	59	SB011						猪沢	削器	頁岩	なし	nHD	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠	類石匙	25.1	27.1	3.2	70.0	67%	34%
		177	60	SB011						猪沢	削器	黒曜石（透明）	あり	正反S'P	なし	なし	縦長剥片	HD	加工欠		13.1	21.3	3.8	27.1	100%	34%
		178	346	SB012		S-15				曽利II	削器	頁岩	なし	nHD	なし	なし	縦長剥片	HD	平坦		16.9	11.2	4.3	28.0	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		179	347	SB012						曽利Ⅱ	削器	頁岩	あり	nHD	なし	なし	矩形剥片	HvD	不整切子		25.4	23.1	9.5	110.7	67%	34%
		180	348	SB012						曽利Ⅱ	削器	珪岩	あり	nHD	反 nHI/ 平坦	HD	矩形剥片	HD	加工欠		17.5	15.2	6.1	31.9	100%	34%
		181	212	SB013						藤内	削器	安山岩	なし	素刃・MF	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	26.9	15.1	3.5	41.5	67%	34%
		182	213	SB013						藤内	削器	安山岩	なし	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	類石匙	28.2	17	3.2	43.9	67%	34%
		183	349	SB021						曽利Ⅱ	楔形石器	硬砂岩	あり	素刃	Z	Z	削器（ヘラ状石器）	HD	加工欠	ヘラ状石器素材の楔形石器。	28	16.7	4.8	53.9	67%	34%
		184	276	SB024						井戸尻	楔形石器	安山岩	なし	素刃	Z	Z	矩形剥片	HD	加工欠		22	18.2	3.9	45.5	67%	34%
		185	214	SB025						藤内	削器	安山岩	なし	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	縦長剥片	HD	加工欠	類縦形石匙	31.9	7.6	3.4	16.6	67%	34%
		186	215	SB025						藤内	削器	安山岩	なし	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	36.9	11.1	3	33.6	67%	34%
		187	350	SB026						曽利Ⅱ	削器	ホルンフェルス	なし	nHD/ 鋸歯	なし	なし	横長剥片	HD	切子	図の白抜きは折れ面	16.6	28	4.6	37.5	67%	34%
		188	216	SB028		S-6				藤内	削器	硬砂岩	あり	nHI/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		21.2	29.5	4.4	65.9	67%	34%
		189	217	SB028						藤内	削器	硬砂岩	あり	nHD	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	背部に抉りあり。	15.4	27.6	4.2	54.5	67%	34%
		190	218	SB028	Pit16					藤内	削器	ホルンフェルス	なし	nHD	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	28.8	15.8	5.2	65.9	67%	34%
		191	220	SB029						藤内	削器	硬砂岩	あり	素刃	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	刃部は素材の側辺。	23.2	31.4	4.5	106.1	67%	34%
		192	221	SB029						藤内	削器	ホルンフェルス	あり	nHD	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	類石匙	14.4	24.2	3	23.4	67%	34%
		193	351	SB030						曽利Ⅱ	削器	珪質頁岩	あり	nHI/ 鋸歯	nHD	なし	縦長剥片	HD	平坦	刃部に使用痕光沢あり。	22	17	6.2	53.3	67%	34%
		194	422	SB031						曽利Ⅴ	削器	安山岩	あり	素刃・MF	nHD	なし	横長剥片	HvD	加工欠		30.6	36.4	4.4	118.2	67%	34%
		195	48	SB034		S-3				猪沢	削器	安山岩	あり	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	縦長剥片	HvD	加工欠		45.4	22.3	6.4	155.7	67%	34%
		196	49	SB034						猪沢	削器	片岩	なし	nHD	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		33.7	11.8	2.8	29.5	67%	34%
		197	50	SB034		S-15				猪沢	削器	硬砂岩	あり	HP・素刃	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	刃部に部分的に押圧剥離。	16.8	24.6	4.9	46.6	67%	34%
		198	51	SB034		S-10				猪沢	削器	安山岩	あり	nHD/ 鋸歯	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		17.3	31	3.5	43.3	67%	34%
		199	52	SB036						猪沢	削器	安山岩	なし	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	背部に抉りあり。	11.9	23.9	4.4	33.9	67%	34%
		200	53	SB036	Pit1					猪沢	削器	安山岩	あり	nHI/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	刃部裏面に線状痕あり。	14.4	40.9	6.7	77.6	67%	34%
		201	54	SB036						猪沢	削器	ホルンフェルス	なし	nHD	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	19.6	27.2	6.6	101.6	67%	34%
		202	55	SB036						猪沢	削器	硬砂岩	なし	nHI/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		14.6	23.4	2.9	26.6	67%	34%
		203	56	SB036						猪沢	削器	片岩	なし	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	29.4	11.6	3.5	36.0	67%	34%
		204	219	SB037		S-18				藤内	削器	黒色安山岩	なし	刃部未加工	nHD/ 急角度	なし	打製石斧	HD	加工欠		38.8	15.3	4.8	47.1	67%	34%
		205	278	SB039						井戸尻	削器	片岩	なし	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	24.2	12.3	2.1	24.5	67%	34%
		206	279	SB041	Pit23					井戸尻	削器	頁岩	なし	nHD	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	22.8	9.3	2.2	14.2	67%	34%
		207	352	SB045						曽利Ⅱ	削器	珪岩	なし	nHD	nHD	HD/ 平坦	矩形剥片	HD	加工欠	類石匙	11.5	13.9	3.6	16.7	100%	34%
		208	353	SB045						曽利Ⅱ	削器	頁岩	あり	HP/ 鋸歯	HD/ 刃潰し	なし	矩形剥片	HD	加工欠		17.5	24.1	4.5	37.8	67%	34%
		209	354	SB045						曽利Ⅱ	削器	安山岩	なし	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	11.5	31.3	4.2	31.3	67%	34%
		210	355	SB045						曽利Ⅱ	削器	砂岩	あり	nHI/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	不整切子	SB36 PIT1　と同じ石器	16.9	25	6.6	58.5	67%	34%
		211	356	SB047						曽利Ⅱ	削器	砂岩	なし	折れ	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	19.3	28.2	5.4	78.9	67%	34%
		212	10	SB050						五領ヶ台	削器	片岩	なし	素刃	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	12.5	35.7	1.8	29.5	67%	34%
		213	11	SB050						五領ヶ台	削器断片	緑色凝灰岩	あり	刃部不明	HD	なし	縦長剥片	HD	折れ		20.6	9.4	2.3	15.7	67%	34%
		214	12	SB050						五領ヶ台	削器	片岩	あり	MF/ 潰れ	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	34	14	2.9	48.2	67%	34%
		215	13	SB050						五領ヶ台	削器	硬砂岩	あり	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	矩形剥片	HD	加工欠		24.8	24.2	26.8	91.4	67%	34%
		216	14	SB055						五領ヶ台	削器	砂岩	あり	素刃	HD	HD	縦長剥片	HD	加工欠	類石匙	19.8	26.8	4.7	77.5	67%	34%
		217	15	SB055						五領ヶ台	削器	硬砂岩	なし	素刃	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	14.7	33.9	4.5	56.0	67%	34%
		218	16	SB055		S-2?				五領ヶ台	削器	片岩	なし	素刃	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	形態は打製石斧と近似。	39.6	11	3.6	40.6	67%	34%
		219	17	SB055		S-1				五領ヶ台	削器	ホルンフェルス	なし	nHD	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	類石匙	15.5	37.7	4.3	57.1	67%	34%
		220	18	SB055		S-2				五領ヶ台	削器	片岩	なし	nHI/ 鋸歯	不明	なし	横長剥片	HD	加工欠	節理割れ	30.6	15.3	1.8	21.9	67%	34%
		221	222	SB056						藤内	削器	硬砂岩	あり	nHD	HD/ 刃潰し	敲打	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	20	33.5	6	102.9	67%	34%
		222	223	SB056		S-8				藤内	削器	ホルンフェルス	なし	反 nHD	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠	刃部加工は不規則	22.9	29.1	5.9	85.3	67%	34%
		223	277	SB058						前期初頭	削器	安山岩	あり	nHI/ 鋸歯	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		16.9	31.6	4	57.2	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	自然面・節理面	刃部属性	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		224	19	SB060						中越	削器	硬砂岩	あり	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		16.4	31.7	4.4	57.6	67%	34%
		225	121	SB061		S-3				新道	削器	ホルンフェルス	あり	HP/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	右側辺は折れ面	13.4	31.2	5.3	52.4	67%	34%
		226	122	SB061		s-44?				新道	削器	硬砂岩	なし	nHD/ 潰れ	なし	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		18.4	27.1	3	43.1	67%	34%
		227	123	SB061		一括				新道	削器	頁岩	なし	HP/ 鋸歯・MF	不明	不明	横長剥片	HD	折れ	素材打面部は折れている。	10.5	22.9	2.2	14.4	67%	34%
		228	124	SB061		一括				新道	削器	安山岩	なし	nHD	なし	なし	縦長剥片	HD	平坦	尖頭削器	24.3	18.6	3	38.5	67%	34%
		229	125	SB061		一括				新道	削器	安山岩	なし	nHD/ 平坦	HD/ 刃潰し	敲打	縦長剥片	HD	加工欠	石質粗悪	13.7	22.3	3.4	37.6	67%	34%
		230	126	SB061		一括				新道	削器	頁岩	なし	刃部不明	nHD	なし	打製石斧	HD	加工欠	打製石斧転用の削器未製品	25.4	14.8	4.3	43.8	67%	34%
		231	127	SB061						新道	削器	片岩	なし	nHI/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	HD/ 平坦	縦長剥片	HD	加工欠		48.3	11.7	1.8	43.9	67%	34%
		232	128	SB061		一括				新道	削器	緑色凝灰岩	なし	HP/ 鋸歯・MF	nHD/ 刃潰し	なし	縦長剥片	HD	加工欠		35.8	11.3	1.4	20.6	67%	34%
		233	129	SB061		S-2				新道	削器	安山岩	あり	刃部不明	nHD/ 急角度	なし	縦長剥片	HD	平坦	未製品	26.9	13.3	3.8	32.3	67%	34%
		234	131	SB062						新道	削器	安山岩	なし	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		13.1	29.5	3.6	36.1	67%	34%
		235	357	SB064						曽利Ⅱ	削器	安山岩	なし	nHD/ 鋸歯	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		25.5	16.5	5.3	51.9	67%	34%
		236	358	SB064						曽利Ⅱ	削器	片岩	なし	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		24.6	21.1	2.9	31.5	67%	34%
		237	464	SK009							削器	硬砂岩	なし	素刃	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	18.7	12.1	3.9	22.2	67%	34%
		238	465	SK020							削器	安山岩	なし	nHD/ 鋸歯	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	21	20.5	5.1	45.9	67%	34%
		239	466	SK021							削器	珪岩	なし	HP/ 鋸歯・MF	なし	叩折	横長剥片	HD	加工欠		9.7	17.5	3	12.9	67%	34%
		240	467	SK024							削器	硬砂岩	あり	nHD/ 鋸歯	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		20.2	26	5.1	87.4	67%	34%
		241	468	SK030							削器	安山岩	あり	素刃・MF	nHD/ 平坦	なし	縦長剥片	HD	加工欠		13.5	15.9	5.2	28.8	67%	34%
		242	469	SK033							削器	ホルンフェルス	なし	nHD	nHD	なし	縦長剥片	HD	加工欠		25.8	19.7	5	71.7	67%	34%
		243	470	SK072							削器	安山岩	あり	nHD/ 鋸歯	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		14.5	36.4	4.8	67.6	67%	34%
		244	471	SK072							削器	ホルンフェルス	なし	折れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	49	17.5	6.6	151.3	67%	34%
		245	472	SK087							石錐	硬砂岩	なし	摩耗	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		24.4	11.7	2.9	8.4	67%	34%
		246	473	SK088							削器	ホルンフェルス	あり	nHD	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		16.8	31.9	6.7	96.5	67%	34%
		247	474	SK090							削器	片岩	なし	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		23.2	16.1	2.3	28.8	67%	34%
		248	475	SK097		P-1					削器	硬砂岩	あり	折れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	14.7	25.5	4.4	45.5	67%	34%
		249	476	SK103							削器	片岩	なし	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	14.8	13.5	2.9	22.4	67%	34%
		250	477	SK146							削器	片岩	あり	折れ	nHD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠	打製石斧の可能性もある。	24.5	11.3	2.6	22.3	67%	34%
		251	478	SK176							削器	砂岩	なし	HP/ 鋸歯	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠	複式削器	20.4	10.9	2.5	15.5	67%	34%
		252	479								尖頭器	頁岩	なし	HD	HD/ 平坦	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		26.3	14.2	4.5	48.7	67%	34%
		253	480								削器	頁岩	なし	nHD	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	打製石斧	HD	加工欠	打製石斧転用の削器	27.9	15.2	3.9	46.1	67%	34%
		254	481								削器	頁岩	なし	HP・素刃	nHD	なし	矩形剥片	HD	加工欠	尖頭削器	19.7	15.3	4.7	38.3	67%	34%
		255	482								削器	頁岩	あり	HP/ 鋸歯	nHD/ 平坦	なし	縦長剥片	HD	加工欠		20.4	12.9	4.6	29.9	67%	34%
		256	483								打製石斧断片	硬砂岩	なし	折れ	HD/ 平坦	HD/ 平坦	横長剥片	HD	欠損		24.7	16.9	3.3	32.6	67%	34%
		257	484				F-6G				削器	珪質頁岩	あり	nHD	nHD	なし	縦長剥片	HD	加工欠		23.4	14.2	5.2	34.3	67%	34%
		258	485								打製石斧	頁岩	あり	折れ	HD/ 平坦	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		26.3	13	6.4	53.6	67%	34%
		259	486								打製石斧	安山岩	なし	折れ	nHD/ 急角度	なし	横長剥片	HD	加工欠		30.3	16.2	3.4	56.9	67%	34%
		260	487								打製石斧断片	頁岩	なし	折れ	nHD/ 平坦	なし	不明	HD	加工欠		23.7	10.3	2.9	18.0	67%	34%
		261	488								削器	珪岩	あり	S'P	なし	なし	横長剥片	HD	節理面		8.1	15.3	3	7.5	67%	34%
		262	489								打製石斧	片岩	なし	折れ	HD/ 平坦	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		17.1	37	4.3	64.6	67%	34%
		263	490			P-2					削器	片岩	なし	nHD	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		10.5	30.5	2.2	21.3	67%	34%
		264	491								削器	頁岩	なし	nHD/ 鋸歯・S'P	なし	なし	横長剥片	HD	加工欠		12.8	26.2	3.8	30.9	67%	34%
		265	492								削器	安山岩	なし	折れ	HD/ 刃潰し	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		14.3	30.7	4.1	45.6	67%	34%
		266	493								打製石斧	片岩	なし	折れ	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		14.1	28.8	2	31.6	67%	34%
		267	494								削器	頁岩	あり	HD	HD	HD	矩形剥片	HD	自然面		25.4	32.1	9.3	207.8	67%	34%
		268	495								削器	安山岩	あり	nHD/ 鋸歯	HD/ 刃潰し	なし	横長剥片	HD	加工欠		19.1	25.9	3.5	42.3	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	ｸﾞﾘｯﾄﾞ番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		269	224	SB056		炉				藤内	両極石器	黒曜石	あり	Z	Z	ＨｖＤ	剥片	不明	加工欠		15.3	7.4	5.7	1.7	100%	67%
		270	415	SB026		S-1				曽利Ⅱ	礫器	珪岩	あり	なし	HD	HD	分割礫	HD	自然面	ハンマーの可能性あり	19.8	20.6	9.6	132.6	67%	34%
		271	298	SB044						井戸尻	礫器	安山岩	あり	nHD	HD	HD	分割礫	HD	自然面	大形削器	31.4	48.6	15.6	723.2	67%	34%
		272	360	SB005		S-1				曽利Ⅱ	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		41.1	16.8	6.8	136.3	67%	34%
		273	132	SB005,6						新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		41.8	15.9	8	147.2	67%	34%
		274	133	SB006						新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		37	20.1	9.2	250.7	67%	34%
		275	361	SB008		S-10				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.8	17.9	8.5	130.5	67%	34%
		276	362	SB008						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	欠損	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		31.2	16	6.7	97.6	67%	34%
		277	363	SB008		S-17				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		43.7	17.7	8.1	175.0	67%	34%
		278	364	SB008						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	あり	素刃・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		41.4	20.3	5.2	105.1	67%	34%
		279	499	SB009							打製石斧	硬砂岩	なし	素刃・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		39	16.3	7.6	128.9	67%	34%
		280	61	SB011						猪沢	打製石斧	硬砂岩	なし	摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は土づれ痕	39.6	15.3	7.5	132.1	67%	34%
		281	62	SB011						猪沢	ヘラ状石器	珪質頁岩	あり	nHD	HD	叩折	横長剥片	HD	加工欠		26.3	13.6	6.3	73.2	67%	34%
		282	63	SB011		S-14				猪沢	尖頭器	頁岩	なし	nHD	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		27.8	16.7	6.6	74.6	67%	34%
		283	64	SB011						猪沢	打製石斧	頁岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		26	16.3	7.1	106.0	67%	34%
		284	65	SB011						猪沢	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		37.5	16.2	6.8	118.2	67%	34%
		285	66	SB011		S-9				猪沢	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		42.7	15.2	7.9	144.7	67%	34%
		286	365	SB012		S-6				曽利Ⅱ	打製石斧	緑色凝灰岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.9	15.9	6.5	105.1	67%	34%
		287	366	SB012						曽利Ⅱ	打製石斧	安山岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.7	12.8	4.2	61.0	67%	34%
		288	280	SB013						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	37.7	17.2	5.1	122.4	67%	34%
		289	281	SB013	S-6					井戸尻	打製石斧	硬砂岩	あり	素刃・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		32.3	18.6	7.4	116.4	67%	34%
		290	500	SB016							打製石斧	硬砂岩	あり	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		39.1	20.5	8.8	224.6	67%	34%
		291	501	SB018		S-2					打製石斧	硬砂岩	なし	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		38.2	16	6.3	123.5	67%	34%
		292	282	SB019						井戸尻	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		36.9	14.3	6.6	99.8	67%	34%
		293	283	SB019	S-5					井戸尻	打製石斧	安山岩	なし	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	32	18.2	3.8	73.2	67%	34%
		294	284	SB019						井戸尻	打製石斧	頁岩	なし	HD・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		28.6	16.1	3.6	57.9	67%	34%
		295	285	SB019						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		39.3	14.9	5.4	106.8	67%	34%
		296	367	SB021		S-3				曽利Ⅱ	打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		49.2	20	6.7	146.2	67%	34%
		297	368	SB021	Pit13					曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		44.4	19	4.5	126.5	67%	34%
		298	369	SB021						曽利Ⅱ	打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.1	15.8	4.5	77.0	67%	34%
		299	370	SB021						曽利Ⅱ	打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.8	16.3	6.6	119.7	67%	34%
		300	371	SB023		S-1				曽利Ⅱ	打製石斧	片岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.1	17.3	3.2	55.5	67%	34%
		301	286	SB024						井戸尻	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		32.8	16.8	5	75.0	67%	34%
		302	287	SB024	S-2					井戸尻	打製石斧	頁岩	なし	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部側辺の摩耗は土づれ痕	32.2	15.8	4.8	85.2	67%	34%
		303	288	SB024						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		27	15	5.6	81.8	67%	34%
		304	289	SB024						井戸尻	打製石斧	珪質頁岩	なし	欠損	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料	31.9	19.4	5.4	90.6	67%	34%
		305	226	SB025						藤内	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		35	19.1	7.8	159.9	67%	34%
		306	227	SB025	Pit4					藤内	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		42.2	14.4	6.6	91.2	67%	34%
		307	372	SB026		S-3				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		31.4	16.9	7.2	95.0	67%	34%
		308	373	SB026		S-9				曽利Ⅱ	打製石斧	安山岩	あり	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	刃部側辺の摩耗は土づれ痕	37.8	17.3	6.7	115.0	67%	34%
		309	290	SB027						井戸尻	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		38.7	17.8	4.8	94.3	67%	34%
		310	291	SB027						井戸尻	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.9	14.1	6	81.9	67%	34%
		311	374	SB027						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		29.6	17.2	6	100.8	67%	34%
		312	375	SB027		S-2				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		43.7	19.5	7	182.4	67%	34%
		313	376	SB027						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		29.5	14.9	5.4	56.1	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	自然面・節理面	刃部属性	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		314	228	SB028						藤内	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・潰れ・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗はわずかに見られる	33.9	19.9	4.7	94.2	67%	34%
		315	229	SB028						藤内	打製石斧	片岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.9	16	7	104.7	67%	34%
		316	230	SB028						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	38.7	14.8	5.4	88.5	67%	34%
		317	231	SB028	Pit4					藤内	打製石斧	安山岩	あり	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.5	21.7	5.7	113.3	67%	34%
		318	232	SB028		S-10				藤内	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		59.9	19.4	8.9	228.1	67%	34%
		319	233	SB029						藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.9	18.6	9	174.9	67%	34%
		320	234	SB029						藤内	打製石斧	緑色凝灰岩	なし	HD・MF	HD	HD	磨製石斧	HD	加工欠		31.4	18.5	5.4	58.4	67%	34%
		321	235	SB029		S-9				藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		38	18.1	5.1	122.2	67%	34%
		322	236	SB029						藤内	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		42	18.3	6.3	109.1	67%	34%
		323	237	SB029		S-26				藤内	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	39.1	17.3	8.2	162.3	67%	34%
		324	238	SB029		S-21				藤内	打製石斧	片岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		37.2	16.2	5.5	110.7	67%	34%
		325	239	SB029						藤内	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		36.7	16	7.3	150.5	67%	34%
		326	240	SB029						藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		37.5	14.1	7	124.9	67%	34%
		327	241	SB029		S-23				藤内	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		30.5	18.2	3.9	62.1	67%	34%
		328	242	SB029						藤内	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		38.4	18.2	5.6	116.6	67%	34%
		329	423	SB031						曽利Ⅴ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料。縦斧で斜刃	42.5	19.6	8.8	179.4	67%	34%
		330	424	SB031						曽利Ⅴ	打製石斧	頁岩	なし	HD・MF	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		32.6	16.4	6.1	75.6	67%	34%
		331	425	SB031	Pit13					曽利Ⅴ	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		29.4	15.8	6.4	95.6	67%	34%
		332	134	SB032		S-7				新道	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		39.6	13.7	5.5	88.9	67%	34%
		333	135	SB032						新道	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	37.5	13.6	4.6	68.1	67%	34%
		334	136	SB032		S-13				新道	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.9	13.8	4.7	69.8	67%	34%
		335	137	SB032						新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		36.9	17.1	8	150.5	67%	34%
		336	138	SB032		S-2				新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.3	15.9	5.4	116.3	67%	34%
		337	139	SB032		S-11				新道	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.8	18.1	6	118.0	67%	34%
		338	140	SB032						新道	ヘラ状石器	頁岩	なし	素刃・MF	nHD	HD/ 平坦	縦長剥片	HD	加工欠		26	16.9	5	65.9	67%	34%
		339	141	SB032		S-27				新道	ヘラ状石器	硬砂岩	あり	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		35.9	17	6.9	125.2	67%	34%
		340	67	SB034		S-11				猪沢	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		36.6	20	7.4	159.6	67%	34%
		341	68	SB034		S-2				猪沢	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.6	16.9	6.6	98.0	67%	34%
		342	69	SB034		S-14				猪沢	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・潰れ・摩耗	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は上づれ痕	38.1	20.2	5.9	145.5	67%	34%
		343	70	SB034						猪沢	打製石斧未製品	安山岩	あり	刃部未加工	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		50.6	14.9	7	159.2	67%	34%
		344	71	SB034		S-9				猪沢	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		41.5	23.2	6	166.7	67%	34%
		345	72	SB034		S-15				猪沢	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗はわずかに見られる	45.8	22.1	4.5	136.0	67%	34%
		346	73	SB034		S-1				猪沢	打製石斧	砂岩	なし	HD・MF	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		36	16.3	4.2	83.2	67%	34%
		347	74	SB034		S-21				猪沢	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・摩耗	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗はわずかに見られる	36.8	14.9	5.1	94.9	67%	34%
		348	75	SB034		S-19				猪沢	打製石斧	硬砂岩	なし	不明	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		38.6	15.8	9	130.2	67%	34%
		349	76	SB036						猪沢	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の可能性もある	41.3	15.8	7.5	153.5	67%	34%
		350	77	SB036						猪沢	打製石斧	頁岩	なし	HD	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	32.9	15.5	5.9	88.1	67%	34%
		351	243	SB037		S-7				藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗はわずかに見られる	33.2	17.5	6.3	102.1	67%	34%
		352	244	SB037		S-21				藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		49.7	15.5	7.5	188.6	67%	34%
		353	245	SB037		S-9				藤内	打製石斧	凝灰岩	あり	欠損	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		45.5	17.5	8.8	164.2	67%	34%
		354	246	SB037		S-11				藤内	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		44.7	18.4	8.4	195.1	67%	34%
		355	247	SB037		S-12				藤内	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	42.2	17.9	3.3	77.5	67%	34%
		356	426	SB038		S-1				曽利Ⅴ	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	42.6	23	6.5	215.4	67%	34%
		357	78	SB042						猪沢	打製石斧	安山岩	なし	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の可能性もある	33.4	19	3.8	83.5	67%	34%
		358	79	SB042		S-6				猪沢	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33	17.4	5.7	143.9	67%	34%

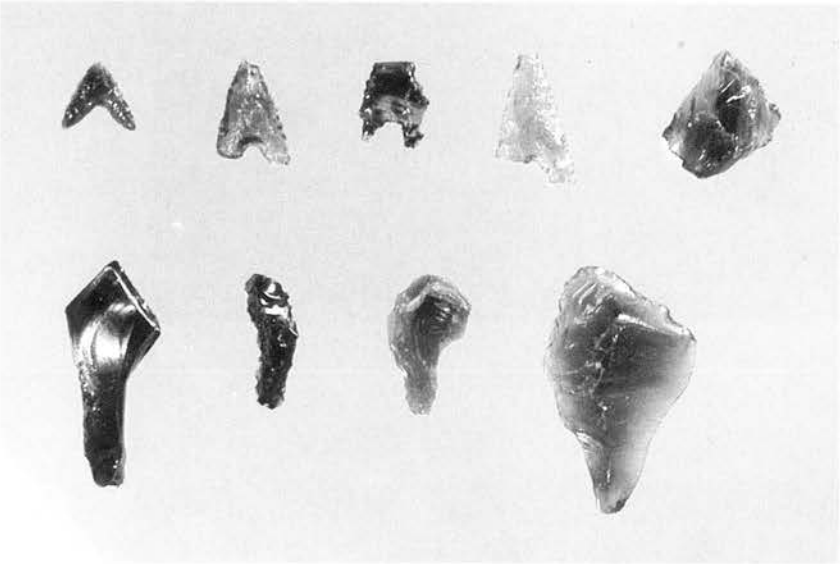
頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	ｸﾞﾘｯﾄﾞ番号	炉	層	時　期	器　　種	石　　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		359	377	SB045						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.5	14.8	5	75.1	67%	34%
		360	378	SB045						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.7	13.8	5.9	102.8	67%	34%
		361	379	SB045		S-11				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD/ 平坦	縦長剥片	HD	加工欠		38.8	22.5	6	130.4	67%	34%
		362	380	SB045		S-12				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	34.3	15.9	7.2	121.2	67%	34%
		363	381	SB047		S-3				曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		35.1	14.1	4.6	73.0	67%	34%
		364	248	SB051		S-6				藤内	打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		44.9	16.4	6.9	141.9	67%	34%
		365	427	SB052	Pit5					曽利Ⅴ	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		28.7	11.9	4.9	45.3	67%	34%
		366	382	SB053		P-7				曽利Ⅱ	ヘラ状石器	硬砂岩	あり	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		27.1	14.5	3.5	44.9	67%	34%
		367	383	SB053		P-7				曽利Ⅱ	打製石斧	頁岩	あり	欠損	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		28.1	14.4	7.4	67.0	67%	34%
		368	384	SB053						曽利Ⅱ	打製石斧	硬砂岩	あり	素刃	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	大形石斧	76.3	25.3	11.7	663.2	67%	34%
		369	20	SB055						五領ヶ台	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	被熱資料	34.5	20.1	7.3	161.2	67%	34%
		370	21	SB055		S-1				五領ヶ台	ヘラ状石器	頁岩	あり	HD	nHD	HD/ 平坦	縦長剥片	HD	加工欠		31.4	22.4	9.1	169.2	67%	34%
		371	249	SB056						藤内	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		32.6	16.2	6.9	92.4	67%	34%
		372	250	SB056						藤内	打製石斧	緑色凝灰岩	なし	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	刃部にわずかに摩耗痕あり	32.1	16.9	5.1	81.6	67%	34%
		373	251	SB056		S-15				藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.5	17.8	5.2	101.2	67%	34%
		374	252	SB056						藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		37.2	15.5	5.5	91.6	67%	34%
		375	253	SB056		S-4				藤内	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		46.5	16.6	9.2	162.4	67%	34%
		376	80	SB057		S-1				猪沢	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		44.9	22.3	4.4	129.8	67%	34%
		377	292	SB058						前期初頭	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.2	18.7	6.3	132.0	67%	34%
		378	81	SB059		S-6				猪沢	打製石斧	緑色凝灰岩	なし	HD・MF	HD	HD	磨製石斧	研磨等	加工欠		39.9	17.3	6.7	151.2	67%	34%
		379	22	SB060						中越	打製石斧	緑色凝灰岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33	13.9	5.6	87.8	67%	34%
		380	23	SB060						中越	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		37	18.8	5.3	109.0	67%	34%
		381	24	SB060						中越	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		46.3	14.7	7.4	172.0	67%	34%
		382	142	SB061		S-6				新道	打製石斧	砂岩	なし	欠損	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		32.8	16.4	6.4	124.6	67%	34%
		383	143	SB061		一括				新道	打製石斧	頁岩	なし	HD	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		32.1	16.7	6.7	97.9	67%	34%
		384	144	SB061		一括				新道	打製石斧	砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.1	13.9	6.5	119.5	67%	34%
		385	145	SB061		一括				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.3	14.5	5.3	96.4	67%	34%
		386	146	SB061		一括				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		38.1	17.5	6	149.1	67%	34%
		387	147	SB061		S-18				新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	欠損	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		41	16.6	6.4	143.0	67%	34%
		388	148	SB061		一括				新道	打製石斧	片岩	なし	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		34.9	19.6	7	137.8	67%	34%
		389	149	SB061		一括				新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		42.1	15.6	4.2	97.9	67%	34%
		390	150	SB061		S-25				新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		37.8	16.1	5.6	111.3	67%	34%
		391	151	SB061		S-33				新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		52	22	10.7	336.4	67%	34%
		392	152	SB061		S-32				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	欠損	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		58	22.2	10.9	415.5	67%	34%
		393	153	SB061	Pit1					新道	ヘラ状石器	安山岩	あり	HD・MF	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		27.7	15.7	3.2	49.8	67%	34%
		394	154	SB061		P-10				新道	打製石斧	頁岩	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		36.8	13.7	5.9	106.2	67%	34%
		395	155	SB061		一括				新道	打製石斧	安山岩	あり	HD・MF	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		37.8	18	4.2	98.1	67%	34%
		396	156	SB061		一括				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		42.5	15.3	6.6	141.1	67%	34%
		397	157	SB061		S-24				新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.7	18.1	6.9	132.2	67%	34%
		398	158	SB061		S-69				新道	ヘラ状石器	砂岩	なし	素刃・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		31.1	15.4	6.6	83.6	67%	34%
		399	159	SB061		S-65				新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	欠損	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		29	9.6	3	23.1	67%	34%
		400	160	SB061		S-1				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗はわずかに見られる	46.5	14.9	8.1	173.8	67%	34%
		401	161	SB061		S-38				新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		37.5	15	6.7	131.7	67%	34%
		402	162	SB061		S-11				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		40.7	17	6.8	127.0	67%	34%
		403	163	SB061		S-67				新道	打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.4	10.6	3.6	48.5	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　　種	石　　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		404	164	SB061		S-36				新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		35	14	6.2	91.1	67%	34%
		405	165	SB061		一括				新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		42.6	17.2	6.4	131.6	67%	34%
		406	166	SB062		S-1				新道	打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		32.4	12.7	4.1	65.1	67%	34%
		407	167	SB062						新道	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	風化激しい	24.4	13.7	3.5	38.3	67%	34%
		408	504	SK007							打製石斧	硬砂岩	あり	欠損	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		27.1	15.2	6.6	69.4	67%	34%
		409	505	SK009							打製石斧	片岩	あり	欠損	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		31.1	15.3	3.2	58.3	67%	34%
		410	506								打製石斧	ホルンフェルス	あり	欠損	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		39.3	16	7.4	117.1	67%	34%
		411	507	SK055							打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		30.7	15.9	8.2	120.5	67%	34%
		412	508	SK065							打製石斧	ホルンフェルス	なし	欠損	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		33.1	14.5	5.1	63.1	67%	34%
		413	509	SK078		P-1					打製石斧	緑色凝灰岩	あり	欠損	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		29.6	12.7	3.9	52.3	67%	34%
		414	510	SK078		P-5					打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		26.7	11.6	4.2	44.9	67%	34%
		415	511	SK144							打製石斧	ホルンフェルス	あり	欠損	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		25.5	13.2	6.1	53.3	67%	34%
		416	512	SK165		S-1					打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		19.6	11.8	2.2	13.1	67%	34%
		417	513	SK165		S-11					打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	なし	縦長剥片	HD	加工欠		25.6	10.3	2.8	21.5	67%	34%
		418	503	３埋甕		S-1					打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の加工	30.2	16.2	5.5	76.2	67%	34%
		419	514				E-5,6G				打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		30.2	14.9	3.8	58.1	67%	34%
		420	515								打製石斧	頁岩	あり	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		31.4	16.6	5.2	77.7	67%	34%
		421	516								打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.7	16.2	5.4	104.1	67%	34%
		422	517								打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.9	15.5	6	101.1	67%	34%
		423	518								打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		39.2	16.2	8.3	141.7	67%	34%
		424	519								打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		39.5	19.4	7.6	176.1	67%	34%
		425	520								打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		31.1	16.3	8.2	128.2	67%	34%
		426	521								打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		39.3	18.9	5.8	133.2	67%	34%
		427	522								打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		47.5	18.5	8	190.0	67%	34%
		428	523								打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		41.8	17.1	10	197.3	67%	34%
		429	524								打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		43.4	18.8	7.6	149.1	67%	34%
		430	525								打製石斧	頁岩	あり	欠損	なし	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		43.5	14.5	5.3	114.8	67%	34%
		431	526								打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		33.6	18.3	8.8	160.6	67%	34%
		432	527								打製石斧	頁岩	あり	欠損	nHD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠		29.7	14.1	8.9	126.1	67%	34%
		433	528								打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		40.3	21.1	7.8	178.3	67%	34%
		434	529								打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.6	13.1	4.9	75.9	67%	34%
		435	530								打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	nHD	なし	横長剥片	HD	加工欠		46.9	21.9	6.5	172.1	67%	34%
		436	531								打製石斧	頁岩	あり	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は土づれ痕	33.9	18.2	6.5	94.5	67%	34%
		437	532								打製石斧	砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		35.2	17.3	5.8	98.6	67%	34%
		438	533								打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		43.9	19.2	6.4	163.6	67%	34%
		439	534				EF-4G				打製石斧	安山岩	なし	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は土づれ痕	35.9	17.9	5	97.4	67%	34%
		440	535			S-6	H-2G				打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は土づれ痕	31.3	16.6	4.9	60.6	67%	34%
		441	536			P-1	E-2G				打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF・潰れ	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		37.3	17.4	5.2	113.0	67%	34%
		442	537			P-4	D-1G				打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		31.7	13.8	5.1	54.9	67%	34%
		443	538								ヘラ状石器	安山岩	なし	HD・MF・摩耗	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗	26.8	15.3	5.7	68.8	67%	34%
		444	539				G-2G				ヘラ状石器	頁岩	なし	HD・MF・摩耗	HD	HD/ 平坦	横長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗	26.3	16.2	4.4	51.5	67%	34%
		445	540			P-6	E-1G				打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF	HD	なし	縦長剥片	HD	加工欠	ヘラ状石器の可能性もある	22.5	14.8	4.3	40.3	67%	34%
		446	541				E-5,6G				打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		39.7	16.7	7.8	150.3	67%	34%
		447	542								打製石斧	ホルンフェルス	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		40.3	15.7	6.9	140.0	67%	34%
		448	543								打製石斧	片岩	あり	HD・MF・摩耗	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	摩耗痕は土づれ痕	39.7	15.9	5.2	134.8	67%	34%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構1	遺構2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時期	器種	石材	自然面・節理面	刃部属性	整形	成形	素材形態	素材技術	素材打面	所見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		449	544								打製石斧	頁岩	なし	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	42.1	17.9	9.1	169.0	67%	34%
		450	545								打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠		42	18.8	8	130.0	67%	34%
		451	546			P-6	E-1G				ヘラ状石器	頁岩	あり	HD・MF・摩耗	nHD	なし	縦長剥片	HD	加工欠	器体全体に摩耗	30.7	16.3	3.3	53.7	67%	34%
		452	547				F-5G				打製石斧	硬砂岩	なし	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	40.5	18.5	7.7	190.5	67%	34%
		453	548			P-6	F-2G				打製石斧	頁岩	なし	欠損	HD	なし	横長剥片	HD	加工欠		35.4	16	6.4	122.3	67%	34%
		454	549				G-5,6G				打製石斧	硬砂岩	あり	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	29.6	16.3	5.5	98.2	67%	34%
		455	550			P-22	F-2G				打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD・MF・潰れ	nHD	HD	横長剥片	HD	加工欠	抉り・摘みあり。	43.7	23.5	7.6	197.5	67%	34%
		456	551				D-5G				打製石斧	頁岩	あり	HD・MF・潰れ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠	分銅形	35.1	27.6	6.8	181.1	67%	34%
		457	552								打製石斧	片岩	あり	HD・MF・潰れ	HD/ 刃潰し	HD	横長剥片	HD	加工欠		29.9	17.3	5.8	91.3	67%	34%
		458	169	SB005,6						新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		41.8	19	16.5	432.8	67%	34%
		459	385	SB008		S-16				曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	被熱資料	27.9	10.4	6.2	66.2	67%	34%
		460	386	SB008						曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	剥離で再加工されている。	31.5	11.7	8.4	125.9	67%	34%
		461	387	SB008,9		P-171				曽利Ⅱ	定角式磨製石斧	蛇紋岩	不明	研磨・光沢	研磨	HD	不明	不明	不明		15.5	11	4	23.3	67%	34%
		462	95	SB011						猪沢～新道	磨製石斧	砂岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		25.7	18.1	10.9	198.4	67%	34%
		463	388	SB012						曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		22.8	14.9	11.4	133.4	67%	34%
		464	389	SB012		S-2				曽利Ⅱ	定角式磨製石斧	緑色岩	不明	研磨	研磨	不明	不明	不明	不明		21.1	4.6	3.3	4.4	67%	34%
		465	391	SB023						曽利Ⅱ	定角式磨製石斧	蛇紋岩	不明	研磨	研磨	不明	不明	不明	不明	基部欠損	11.5	5.1	2.6	5.7	100%	34%
		466	390	SB026		S-1				曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	敲打	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	再加工	35.1	18.7	11.6	322.2	67%	34%
		467	254	SB028		S-9				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	刃部再加工	44.3	16.4	11.8	278.7	67%	34%
		468	255	SB028		S-27				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	刃部再加工	42.3	16.5	11.4	265.1	67%	34%
		469	256	SB029		S-17				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	基部再加工	46	20.8	15.7	561.1	67%	34%
		470	257	SB029						藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		30.9	15.7	12.3	203.3	67%	34%
		471	394	SB030		S-6				曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		32.6	17.6	12.9	231.4	67%	34%
		472	428	SB031						曽利Ⅴ	定角式磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		23.7	12.1	4	49.6	67%	34%
		473	168	SB032	Pit5					新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		36.2	15.6	11.5	204.9	67%	34%
		474	82	SB034		S-5				猪沢	定角式磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		47.6	11.2	11.3	155.8	67%	34%
		475	83	SB034		S-13				猪沢	定角式磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		30.3	14.3	5.5	93.2	67%	34%
		476	85	SB036						猪沢	定角式磨製石斧	砂岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		24.3	11.2	3.7	47.0	67%	34%
		477	293	SB040	Pit7					井戸尻	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		47.2	14.3	12	283.2	67%	34%
		478	392	SB045						曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	再生失敗品	28.1	13.9	7.1	75.3	67%	34%
		479	393	SB045		S-4				曽利Ⅱ	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		22	14.1	10.7	68.1	67%	34%
		480	395	SB047		S-1				曽利Ⅱ	定角式磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	研磨	不明	不明	不明	不明		41.2	17.5	9	264.7	67%	34%
		481	258	SB051		S-9				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		24.5	12.8	9	97.0	67%	34%
		482	259	SB051		S-2				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		47	15.1	13.3	321.0	67%	34%
		483	260	SB056		S-13				藤内	定角式磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		34.8	15.2	6	104.6	67%	34%
		484	261	SB056		S-6				藤内	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		37.5	13.9	12.1	191.9	67%	34%
		485	84	SB057		S-2				猪沢	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨・MF	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	被熱資料	53.4	19.5	13.8	519.9	67%	34%
		486	294	SB058		S-1				井戸尻	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	研磨・MF	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	基部欠損	54.9	20.1	14.2	585.2	67%	34%
		487	170	SB061		S-58				新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	被熱資料	66.1	16.7	10.9	376.2	67%	34%
		488	171	SB061		S-55				新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		60.1	20.4	11.4	571.3	67%	34%
		489	172	SB061		S-48				新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		44.2	17.9	12.6	347.7	67%	34%
		490	173	SB061		S-22				新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		49.9	16.2	12.3	316.5	67%	34%
		491	174	SB061		S-70				新道	磨製石斧ブランク	緑色凝灰岩	不明	未加工	敲打・研磨	HD	礫	Z	Z		45.7	12.8	9.5	191.3	67%	34%
		492	175	SB061		S-30				新道	磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		44.5	17.5	11.1	260.6	67%	34%
		493	553	SK063							磨製石斧ブランク	硬砂岩	あり	未加工	敲打	HD	不明	不明	不明		33.9	13	10.1	110.8	67%	34%

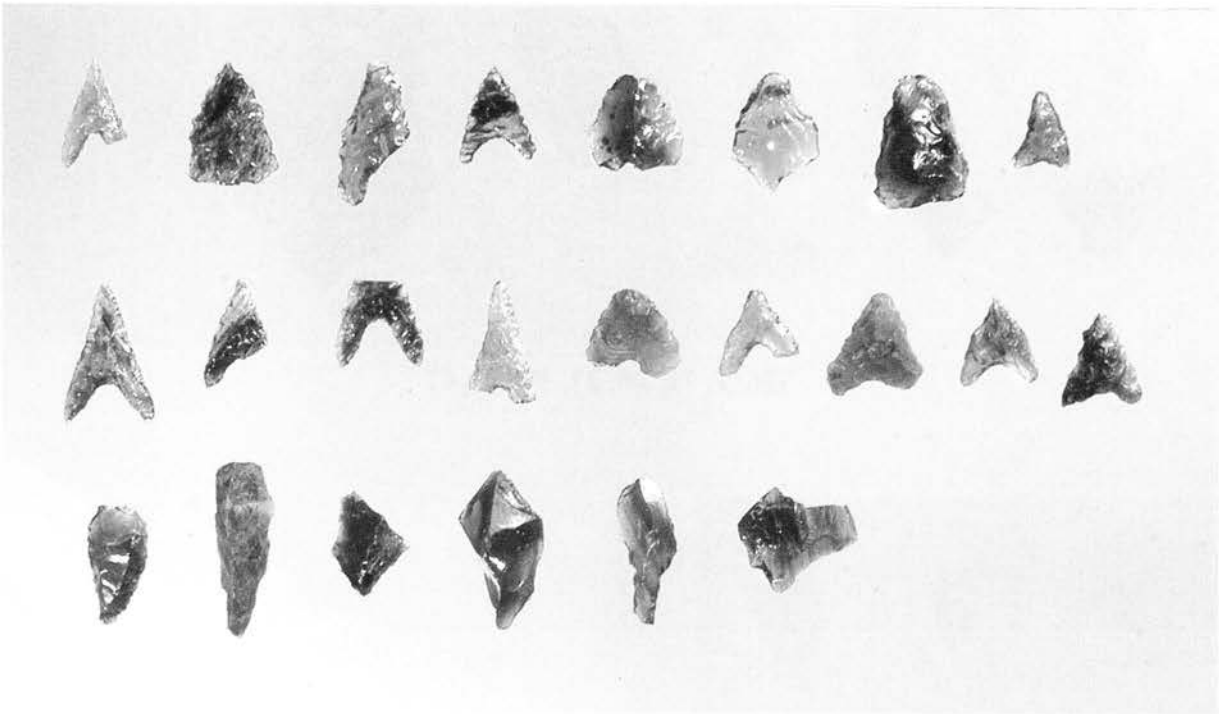
頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構 1	遺構 2	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		494	554				B 04.5G?				磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		27.4	15.4	13.9	152.9	67%	34%
		495	555				D-5G				磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		41.8	19	15.2	386.3	67%	34%
		496	556				E-5,6G				磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	刃部再加工	47.3	20.1	14.7	552.0	67%	34%
		497	557			P-6					磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	刃部再加工	29.5	18.6	12	186.4	67%	34%
		498	558								磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	基部欠損	42.6	18.4	11.6	312.4	67%	34%
		499	559			P-3					定角式磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	被熱資料	39.2	19.4	9.1	264.4	67%	34%
		500	560				E-5,6G				定角式磨製石斧	蛇紋岩	不明	欠損	研磨	HD	不明	不明	不明	基部部分欠損	25.6	11.8	3.9	50.6	67%	34%
		501	561								磨製石斧未製品	緑泥片岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明		35.7	13.2	8.8	126.6	67%	34%
		502	562				F-6G				磨製石斧	緑色凝灰岩	不明	欠損	敲打・研磨	HD	不明	不明	不明	刃部再加工	38.7	20.6	12	302.2	67%	34%
		503	563			P-2	E-1G				定角式磨製石斧	砂岩	不明	欠損	研磨	不明	不明	不明	不明		45.4	19.8	9.9	198.7	67%	34%
		504	564								定角式磨製石斧剥片	蛇紋岩	不明	欠損	不明	HD	不明	不明	不明	小断片	7.8	4.2	0.9	1.2	100%	34%
		505	179	SB006		S-4				新道	ハンマー	閃緑岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		23.1	22.5	20.7	401.0	67%	34%
		506	87	SB011						猪沢	ハンマー	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		19.1	16.1	15.1	158.0	67%	34%
		507	398	SB012						曽利Ⅱ	ハンマー	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		26.2	13.2	9.7	108.0	67%	34%
		508	295	SB019		S-4				井戸尻	敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		38.3	23.8	16.8	546.8	67%	34%
		509	397	SB023		S-11				曽利Ⅱ	ハンマー	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	土器磨き石か	35	21.1	15.5	376.5	67%	34%
		510	176	SB032		S-23				新道	円礫	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	土器磨き石か	14.1	12.6	10.8	54.5	67%	34%
		511	86	SB036						猪沢	円礫	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	土器磨き石か	16.3	13.7	11.6	80.4	67%	34%
		512	396	SB045						曽利Ⅱ	円礫	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	土器磨き石か	13.3	13.8	12.9	52.8	67%	34%
		513	25	SB050						五領ヶ台	ハンマー	硬砂岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		31.5	17.2	7.5	165.4	67%	34%
		514	177	SB061		S-41				新道	敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	栃敲石の使用痕に近似	16.8	15.3	12.5	99.3	67%	34%
		515	178	SB061		一括				新道	磨石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		22.5	17.3	12	158.1	67%	34%
		516	399	SB064						曽利Ⅱ	ハンマー	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		23.9	14.7	12.8	173.1	67%	34%
		517	565	SK026							軽石	軽石	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	混和剤か	26.5	25.3	15.6	231.0	67%	34%
		518	567	SK063		S-1					敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		29.1	28.7	20.8	313.3	67%	34%
		519	566	SK076		S-1					石棒	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		27.4	25.7	23.8	654.3	67%	34%
		520	568	SK080							敲石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		34.7	28.9	20.4	300.5	67%	34%
		521	569			P-5	G-2G				敲石	硬砂岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		29.6	17	15.6	393.7	67%	34%
		522	262	SB029						藤内	小形石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		20.4	20.1	8.1	79.0	67%	34%
		523	88	SB034		P-21				猪沢	小形石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		26.6	24.3	7.9	141.9	67%	34%
		524	400	SB005						曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		27.5	20.3	11.6	1800	34%	17%
		525	181	SB006		S-12				新道	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		31.1	30.8	17.8	4200	34%	17%
		526	401	SB007	Pit11					曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		28.2	23.6	18.3	2000	34%	17%
		527	296	SB013		S-1				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		32.7	29.5	12.2	2830.2	34%	17%
		528	297	SB019		S-3				井戸尻	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		21.6	20.2	11.1	800	34%	17%
		529	403	SB020						曽利Ⅱ	石皿未製品	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		49	44.8	30.2	23800	34%	17%
		530	402	SB021		S-5				曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		34.1	26.9	21.6	2600	34%	17%
		531	404	SB023						曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		22.7	31.6	14.7	2000	34%	17%
		532	405	SB023						曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		31.5	39.8	29.4	16200	34%	17%
		533	265	SB025	Pit4					藤内	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		28.5	41.2	17.2	4417.1	34%	17%
		534	406	SB027						曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		31	38.3	15.7	3061.5	34%	17%
		535	263	SB028						藤内	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		83.1	57.3	19.9	19800	34%	17%
		536	264	SB029						藤内	石皿未製品	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		55.5	66.9	33.5	28400	34%	17%
		537	180	SB032						新道	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		49.5	40.1	18.1	11000	34%	17%
		538	89	SB033						猪沢	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		15.1	27.4	12.4	1400	34%	17%

頁	頁通番	連番通番	図版番号	遺構１	遺構２	取上番号	グリッド番号	炉	層	時　期	器　種	石　材	自然面・節理面	刃部属性	整　形	成　形	素材形態	素材技術	素材打面	所　見	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重　量(g)	トレース縮尺	図版縮尺
		539	90	SB042		S-2				猪沢	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		32.5	24.4	15.3	3044.8	34%	17%
		540	91	SB042		S-4				猪沢	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z					1306.5	34%	17%
		541	407	SB047						曽利Ⅱ	石皿未製品	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		69.7	52.5	21.5	26000	34%	17%
		542	408	SB047		S-2				曽利Ⅱ	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		43.4	28.4	14.2	3600	34%	17%
		543	26	SB050		S-1				五領ヶ台	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		42.6	44.8	18.9	8000	34%	17%
		544	266	SB051						藤内	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		60.9	54.1	17.3	20600	34%	17%
		545	267	SB051						藤内	多凹石	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		43.9	31.2	28.9	14000	34%	17%
		546	268	SB056		S-1				藤内	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		45.4	31.9	10.7	3600	34%	17%
		547	27	SB060		S-1				中越	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		44.8	41.8	13.7	5510.4	34%	17%
		548	182	SB062		S-2				新道	石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		26.4	33.4	10.2	2000	34%	17%
		549	572	SK091							石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		57.9	48.1	21.4	18600	34%	17%
		550	573								石皿	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		23.7	17	12.9	1200	34%	17%
		551	183	SB006		S-6				新道	石棒	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		34.9	15.9	11.8	1800	34%	17%
		552	574	SB009							石棒	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		69.1	28.1	23.1	15000	34%	17%
		553	409	SB012						曽利Ⅱ	石棒	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		46.8	39.7	37.2	14600	34%	17%
		554	410	SB012		S-3				曽利Ⅱ	石棒	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		17.6	21.6	18.2	1800	34%	17%
		555	412	SB021						曽利Ⅱ	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		108.8	48.9		51200	25%	17%
		556	414	SB023						曽利Ⅱ	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		89	32.8	32.5	38200	25%	17%
		557	411	SB026						曽利Ⅱ	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		57.2	23	23.1	9800	34%	17%
		558	413	SB027						曽利Ⅱ	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		122.5	59.5		68000	25%	17%
		559	184	SB032						新道	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		75.4	25.5	29.5	6400	25%	17%
		560	269	SB037		S-4				藤内	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		24.9	25.2	21.5	2600	34%	17%
		561	270	SB037						藤内	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		68.5	36.4	34.7	7400	25%	17%
		562	92	SB059						猪沢	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		63.4	20	18.6	9000	34%	17%
		563	185	SB061						新道	石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		92.1	23.4	17.2	8800	25%	17%
		564	575								石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		34.1	25.8	25	6200	34%	17%
		565	576				D-3G				石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		26.2	28.2	24.5	3800	34%	17%
		566	577								石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		21.9	30.2	20.2	4600	34%	17%
		567	578								石柱	安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		62.9	42.3	38.9	44000	25%	17%
		568	359	SB008						曽利Ⅱ	垂飾品	軽石	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	研磨と穿孔	14.8	26.5	9.2	8.3	100%	67%
		569	225	SB037	Pit3					藤内	ケツ状耳飾	蛇石	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	研磨と穿孔	15.9	7.7	8	3.2	100%	67%
		570	496	１埋甕							異形石器	安山岩	なし	刃部なし	S'P	ｎ HD	横長剥片	HD	加工欠	分銅形打製石斧のミニチュア	22.2	13.4	3.6	4.4	100%	67%
		571	498								垂飾品	滑石	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	研磨と穿孔	25.1	10.4	5.5	7.6	100%	67%
		572	570	SB003		S-1				平安		安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		42.8	55	22.7	9800	34%	17%
		573	571	SB022						平安		安山岩	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z		46.5	41.6	15.6	11600	34%	17%
		575	462	SB004		S-2				平安	打製石斧断片	緑色凝灰岩	なし	MF・土連れ痕	HD	HD	縦長剥片	HD	加工欠		33.1	8.4	2.7	29.3	67%	34%
		576	502	SB004						平安	打製石斧	安山岩	なし	ＭＦ	HD	HD	横長剥片	HD	加工欠		40	18.3	6.2	144.1	67%	34%
		577	497	SB014						平安	石鏃未製品	安山岩	なし	S'P/ 急角度	S'P/ 急角度	S'P/ 急角度	両極石器	不明	加工欠		14.9	14.8	4.5	2.3	100%	67%
		578	430	SB002						平安	石鏃	黒曜石	なし	HP・鋸歯	S'P	S'P	両極石器	不明	加工欠		15.5	10.1	2.3	1.1	100%	67%
		579	431	SB002						平安	石鏃	黒曜石	なし	S'P	S'P	S'P	不明	不明	加工欠		13.5	8.7	2.3	0.5	100%	67%



SB11, 34, 40, 45

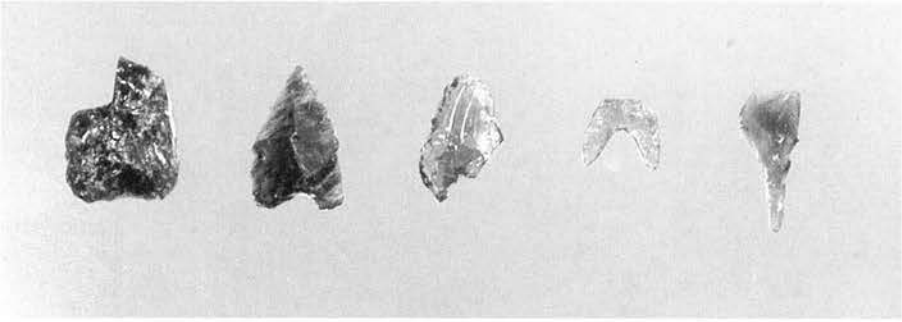
SB30



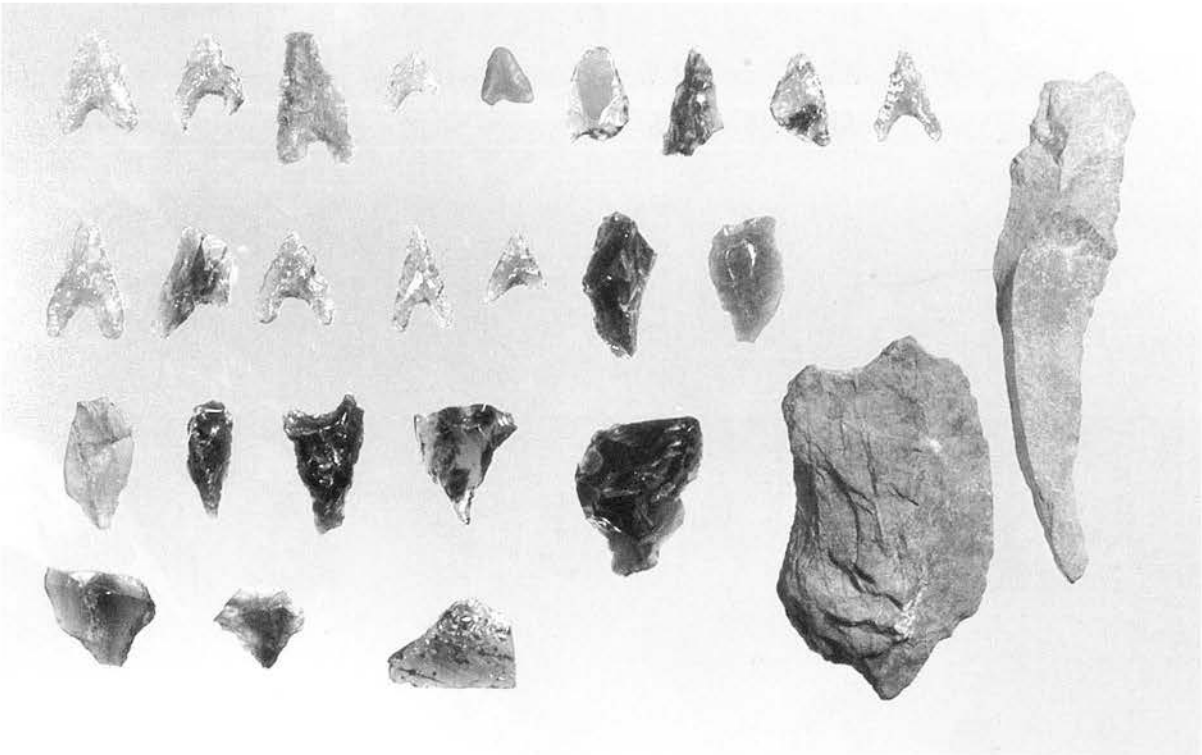
SB1, 2, 27, 30, 38

S(清水)地区　小形石器　S=4:5

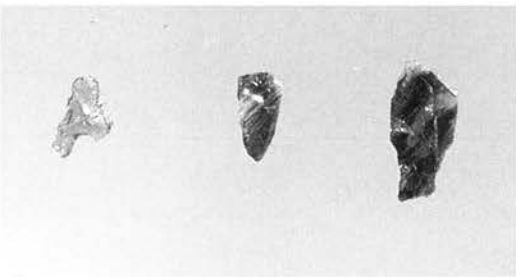
図版 2



SB36

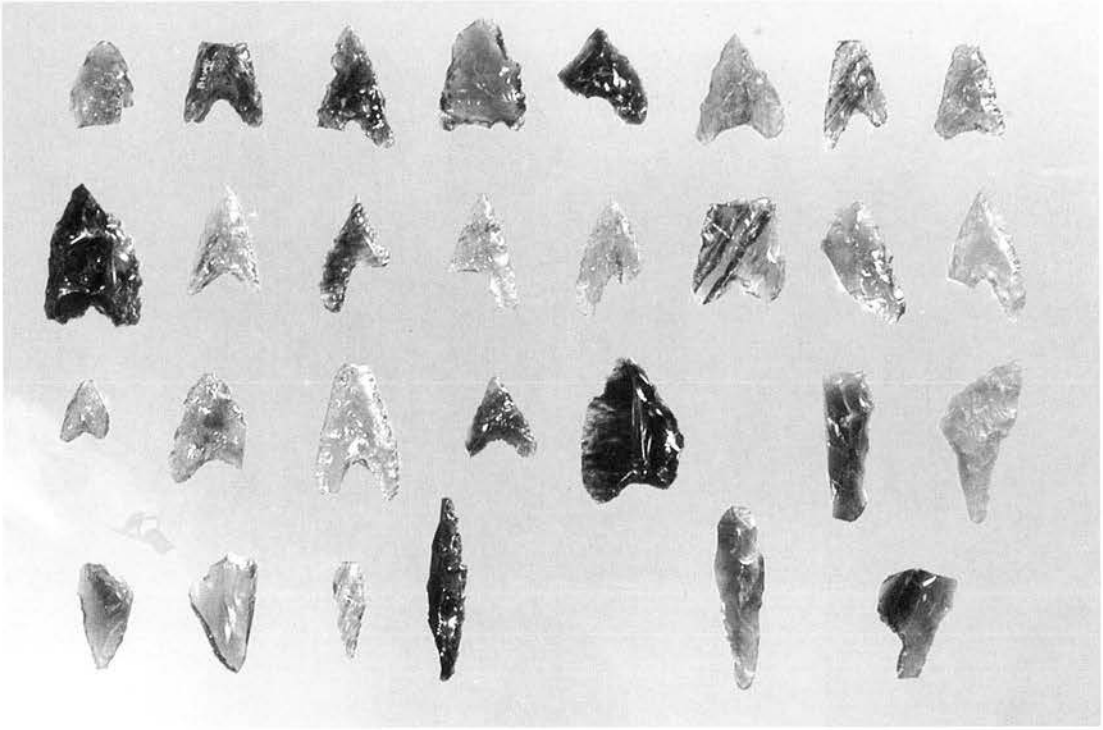


SB6, 7, 14, 28, 31, 35, 39, 41

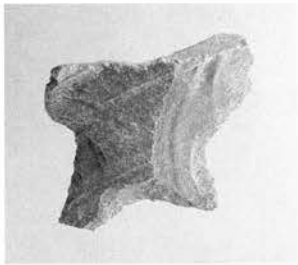


SB20, 24

S(清水)地区　小形石器　S=4:5



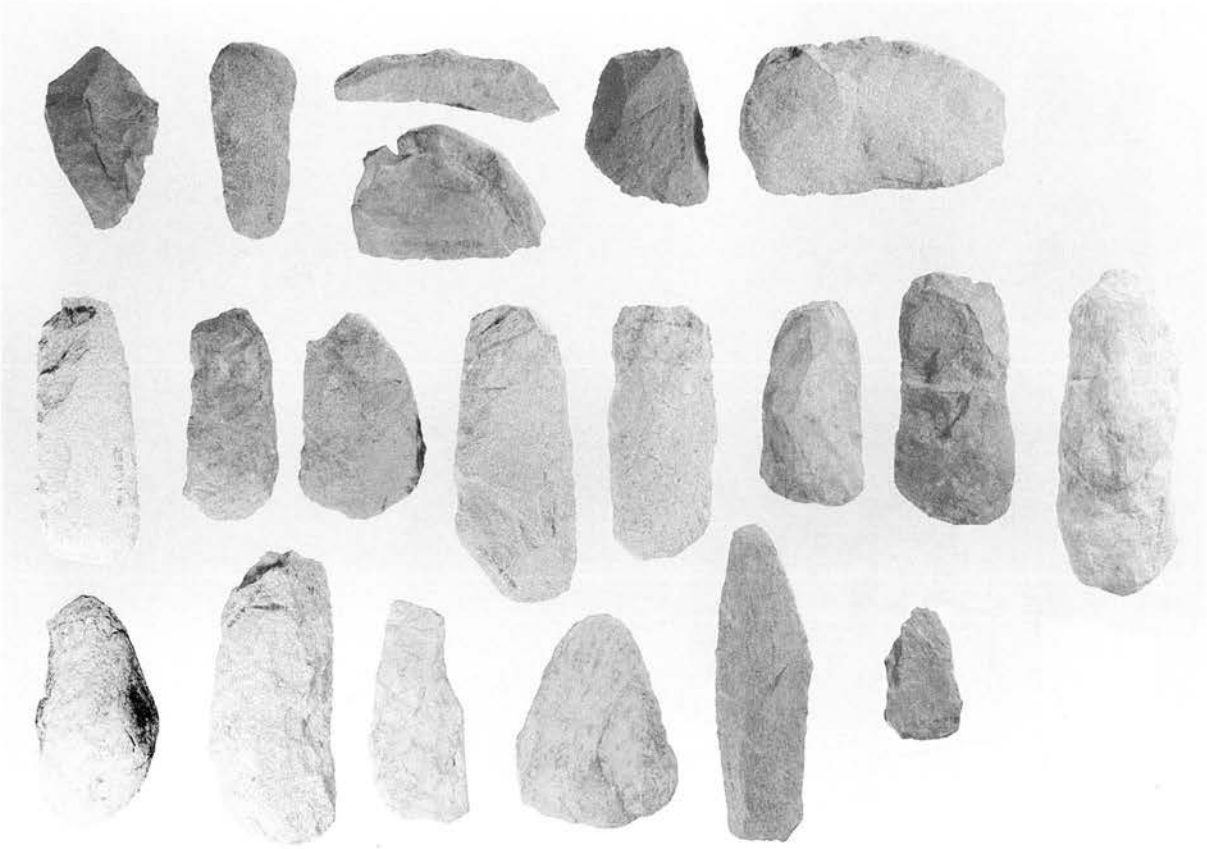
SB4, 9, 12, 25, 32
SK12
遺構外



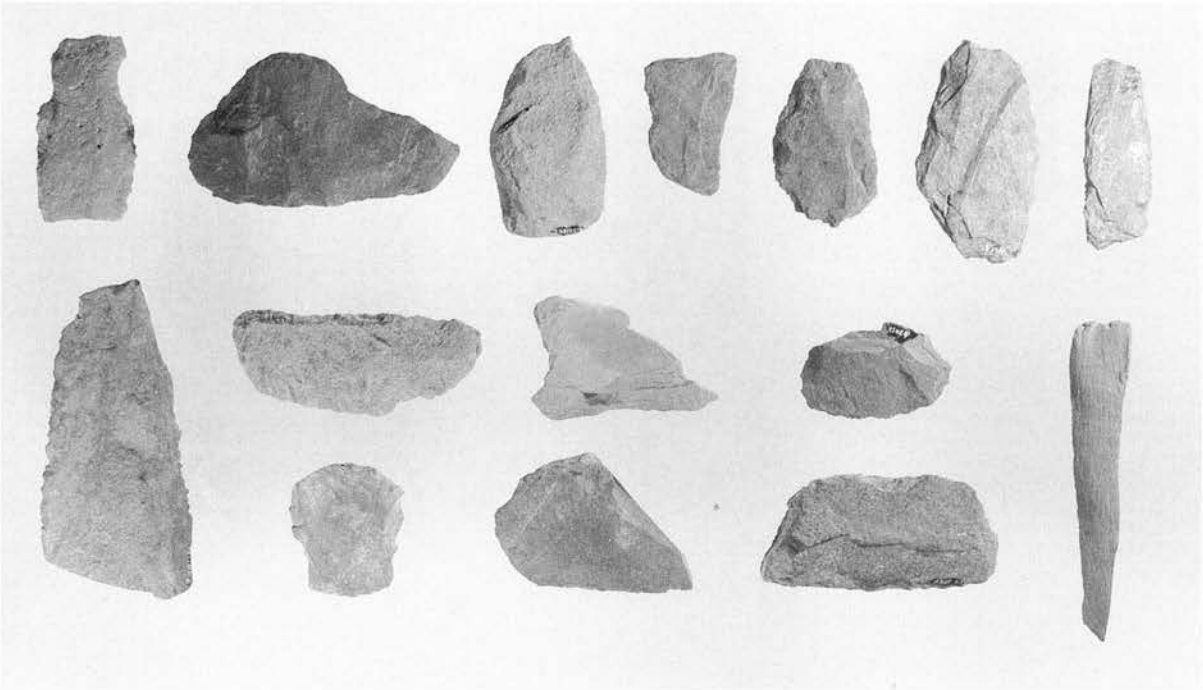
SB5

S(清水)地区　小形石器　S=4:5

図版４

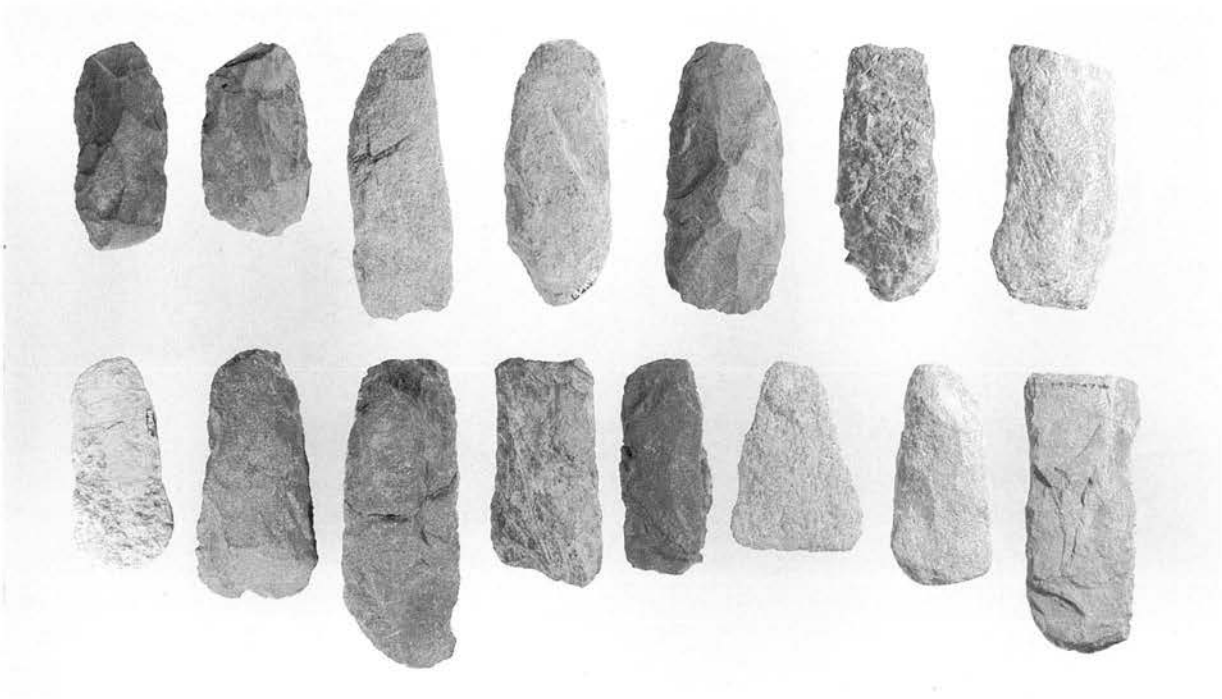


SB11, 40, 45

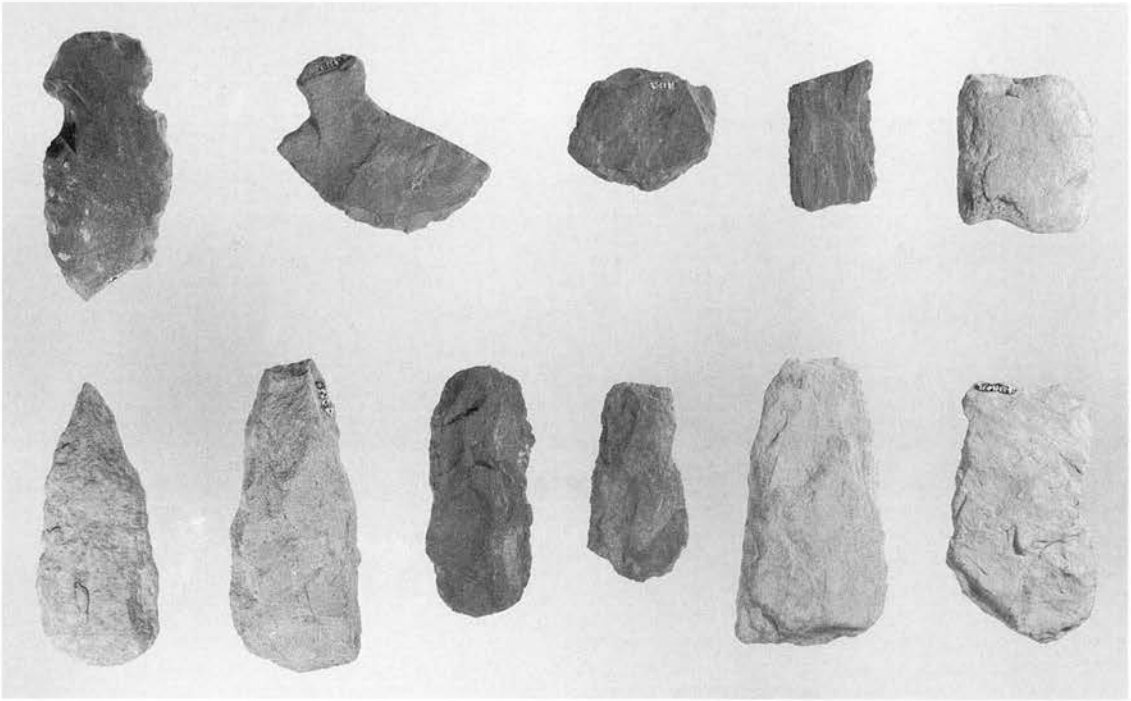


SB2, 43, 27, 30

S(清水)地区　中形石器　S=1:3



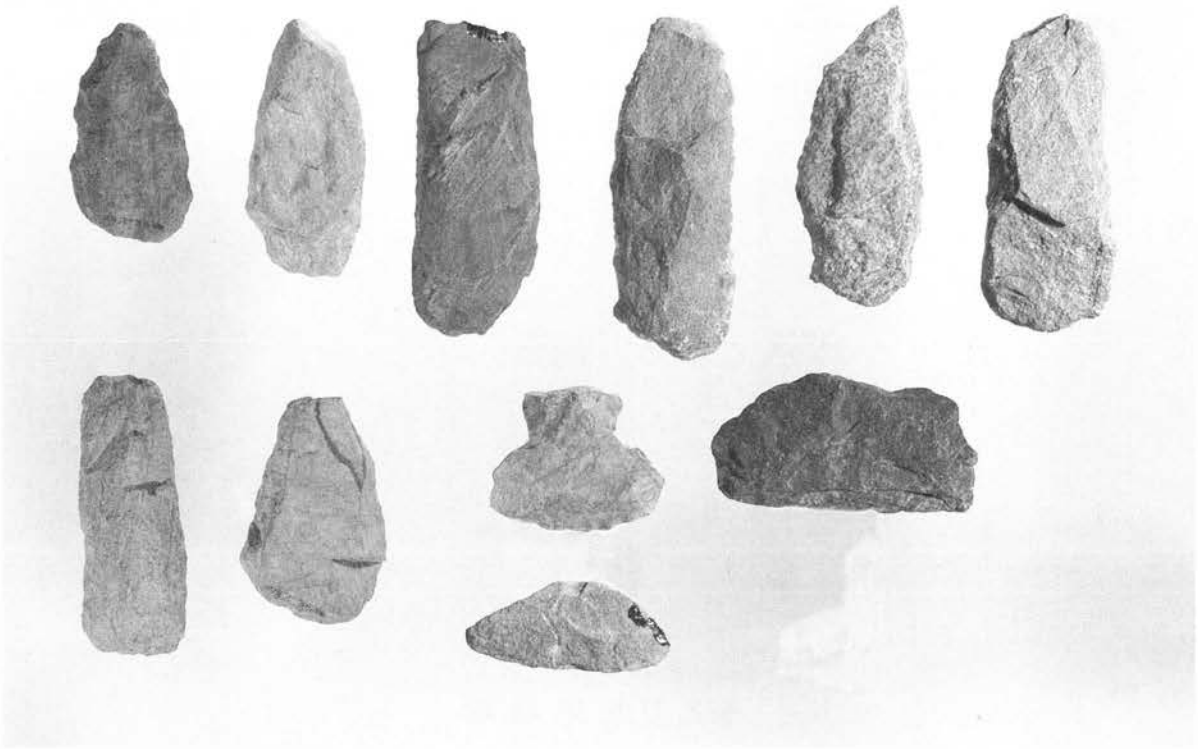
SB2, 2730, 38, 43, 47



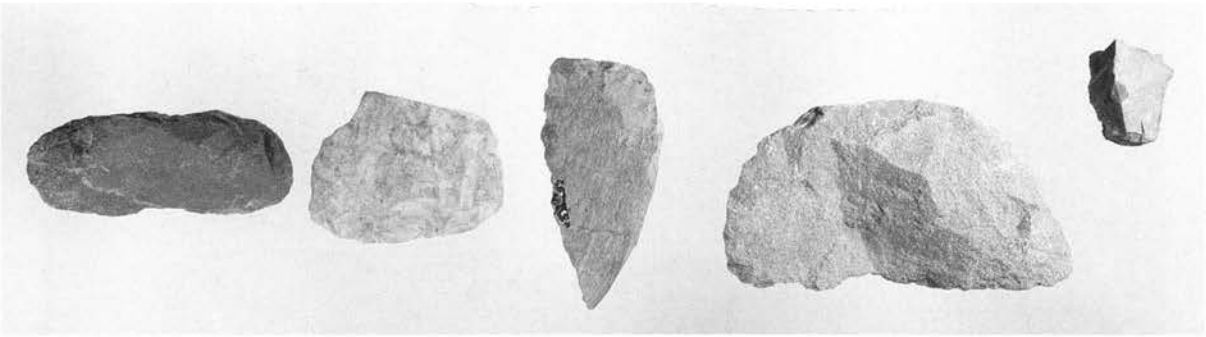
SB33

S(清水)地区　中形石器　S=1:3

図版 6

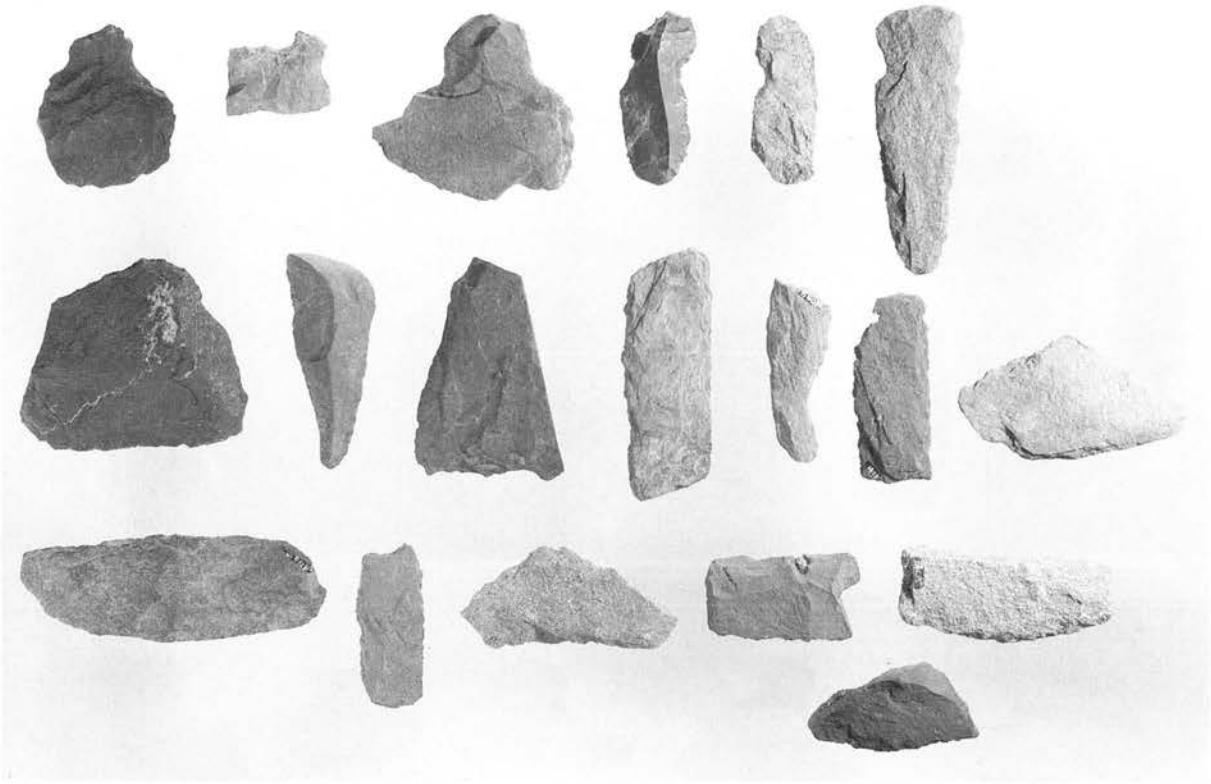


SB36

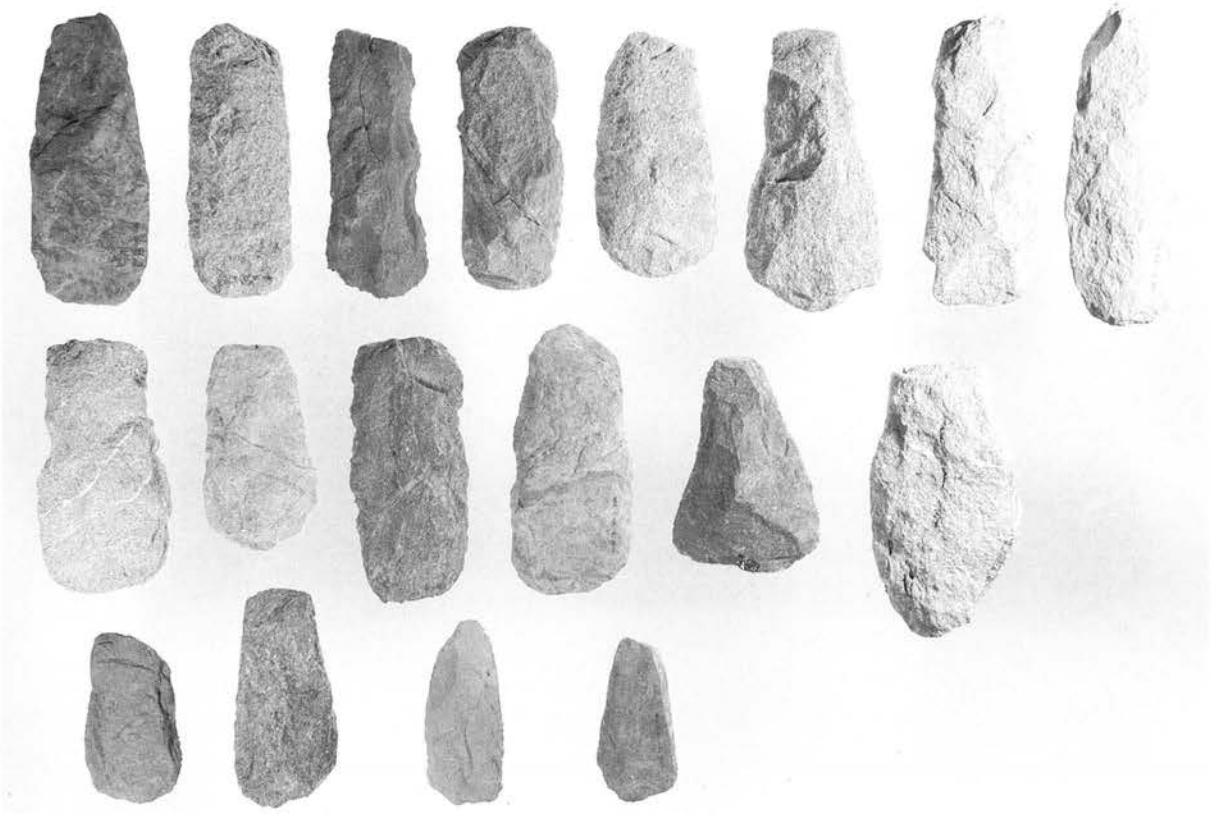


SB36

S(清水)地区　中形石器　S=1:3



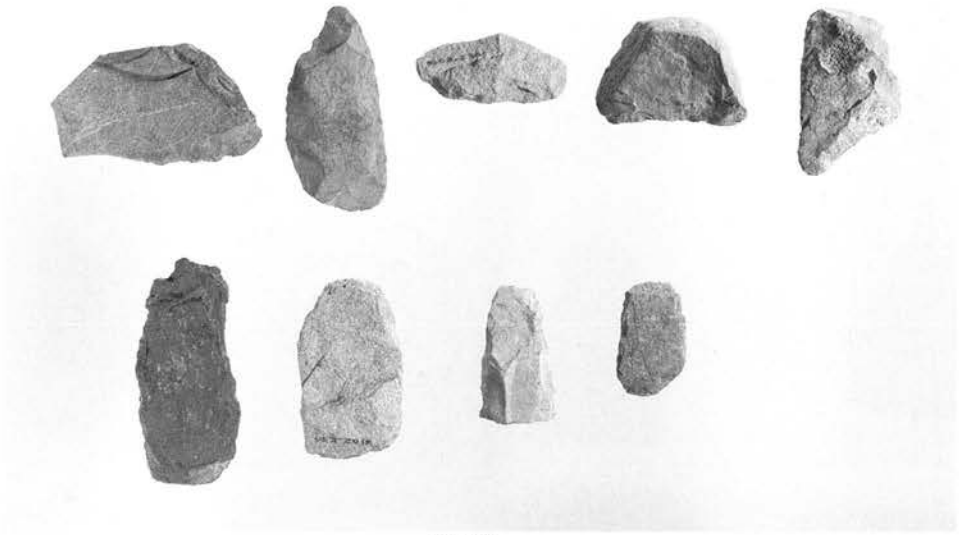
SB14, 22, 28, 35, 39, 41



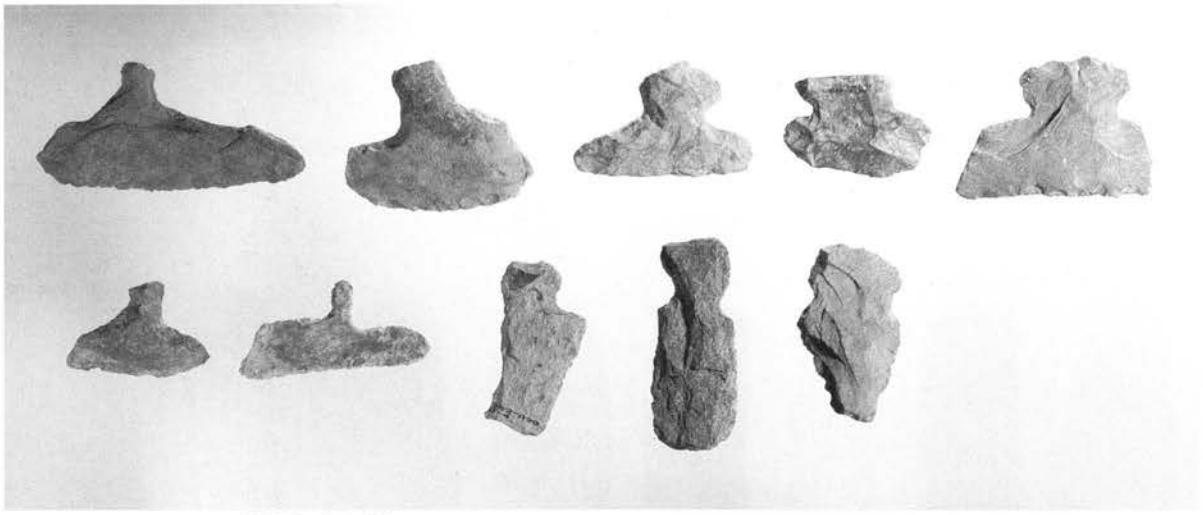
SB6, 8, 14, 22, 28, 35, 39

S(清水)地区　中形石器　S=1:3

図版 8

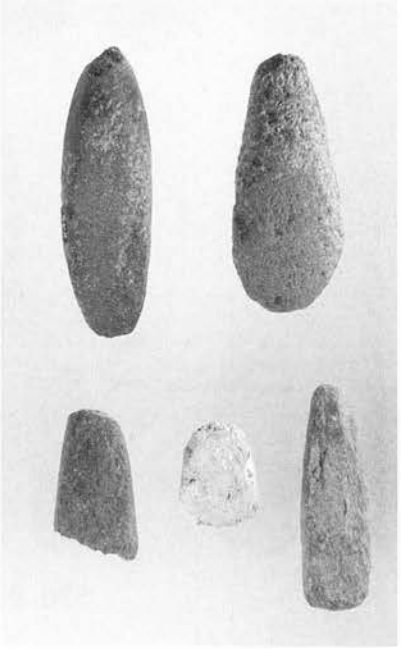


SB20



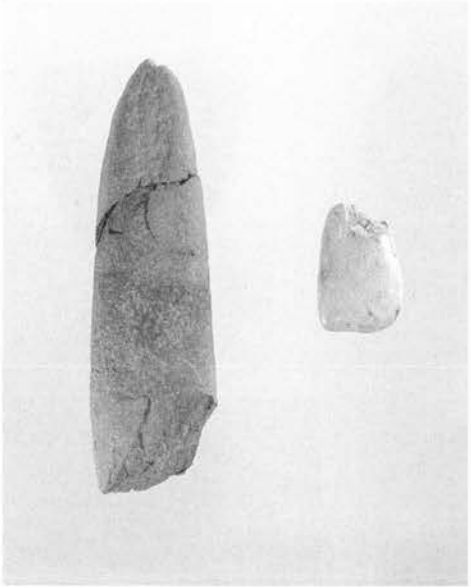
SB19, 21, 23
SK13
遺構外

SB40, 45



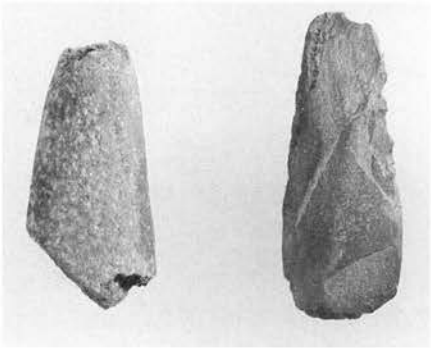
SB30, 38

S(清水)地区　中形石器　S=1:3



SB33

SB39, 41



SB36

SB5
遺構外

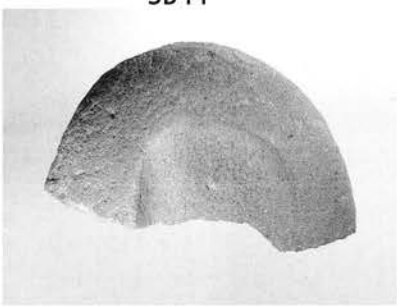
S(清水)地区　中形石器　S=1:3

図版10

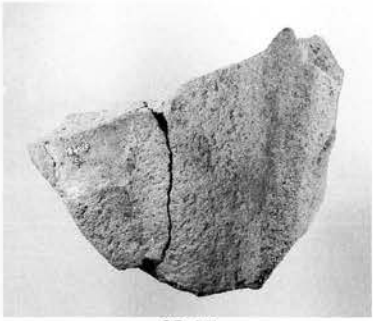
SB44

SB41

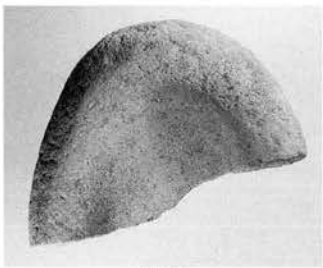
SB36



SB38

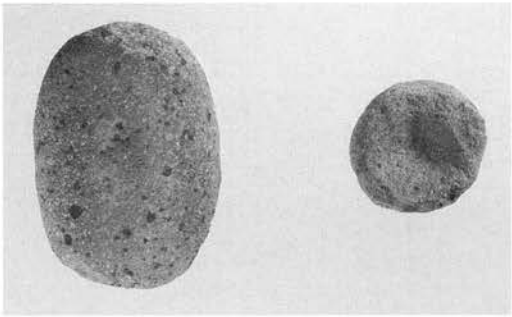


SB45

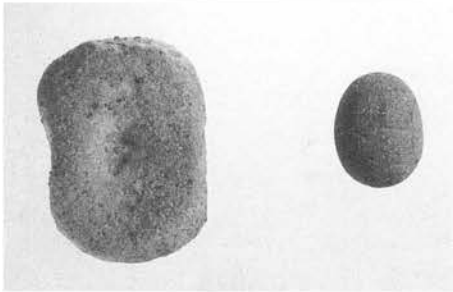


SK9

S(清水)地区　大形石器　石皿　S=1:6



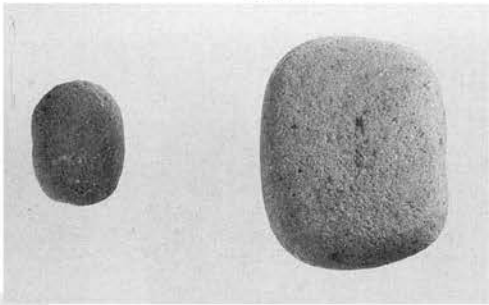
SB31, 41



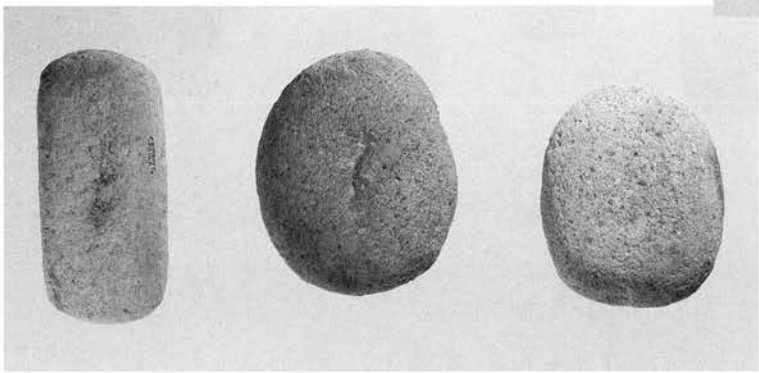
SB38

SB33

SB11



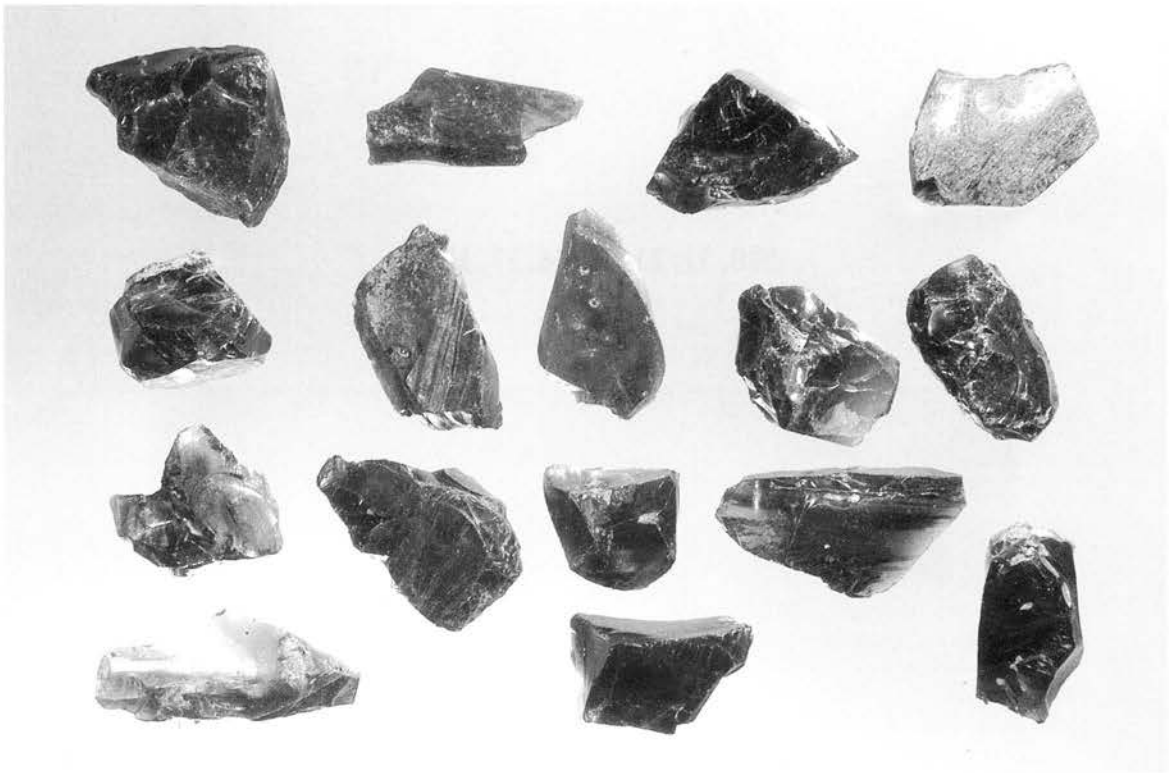
SB36, 28



SB21
SK6, 13

S(清水)地区　大形石器　S=1:3

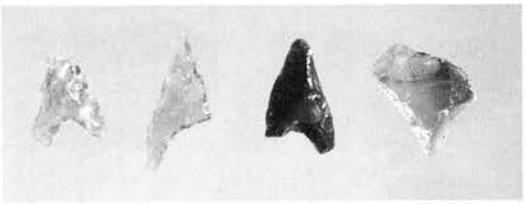
S=1:2



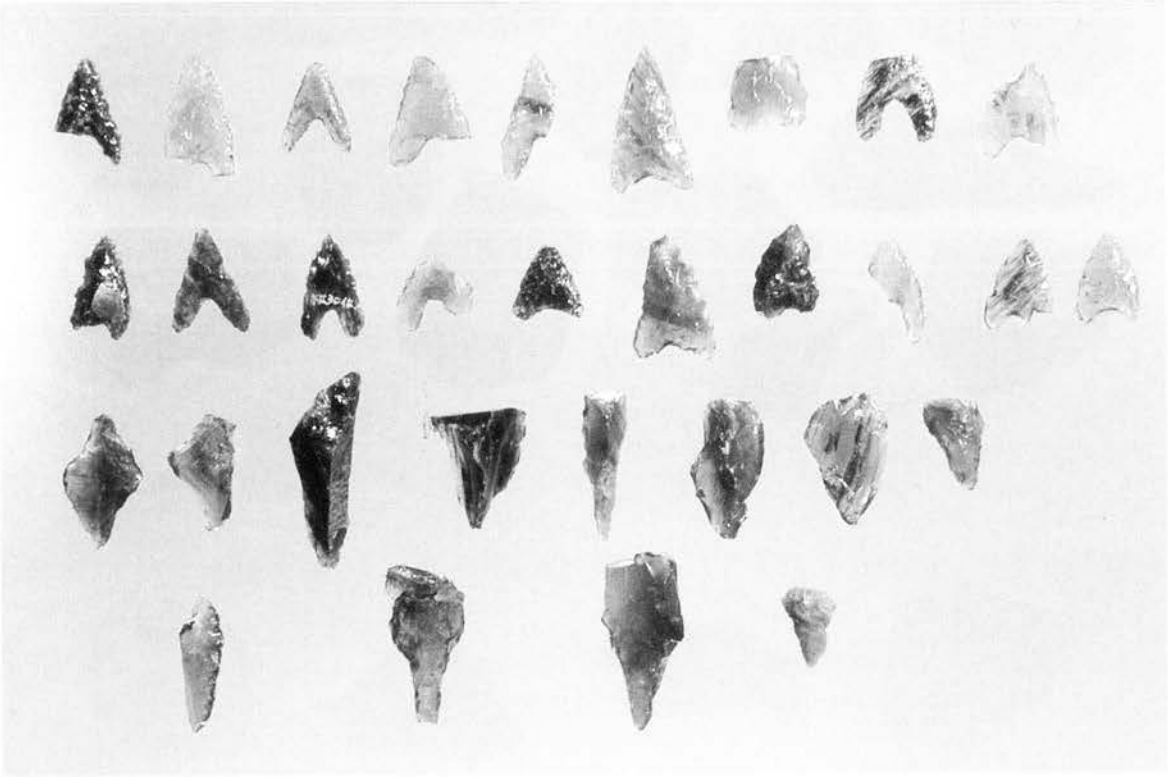
S=1:2

T(寺所)地区　黒曜石原石資料(SB34一括出土)

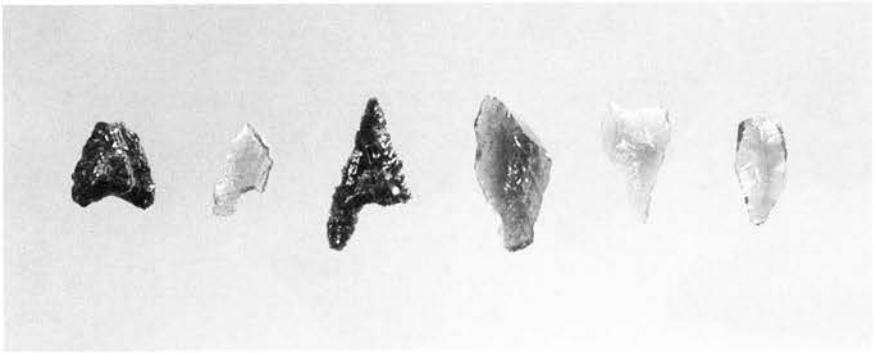
図版12



SB41, 49

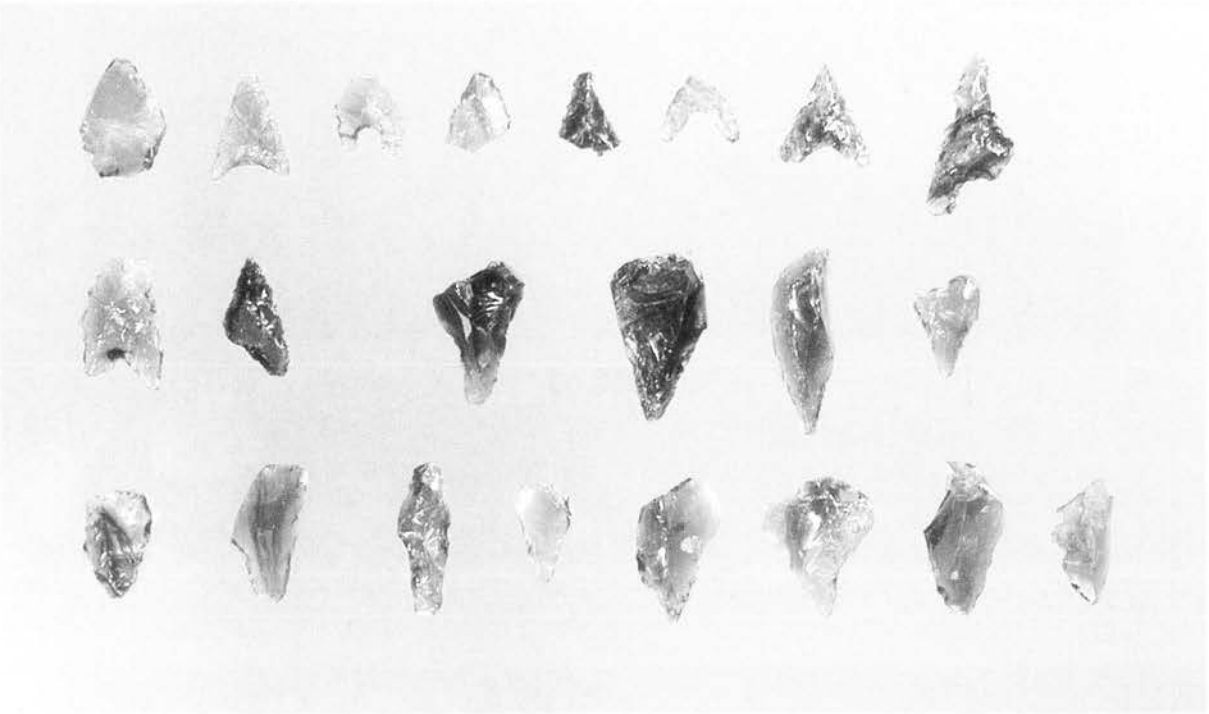


SB8, 12, 21, 23, 26, 27, 30, 48

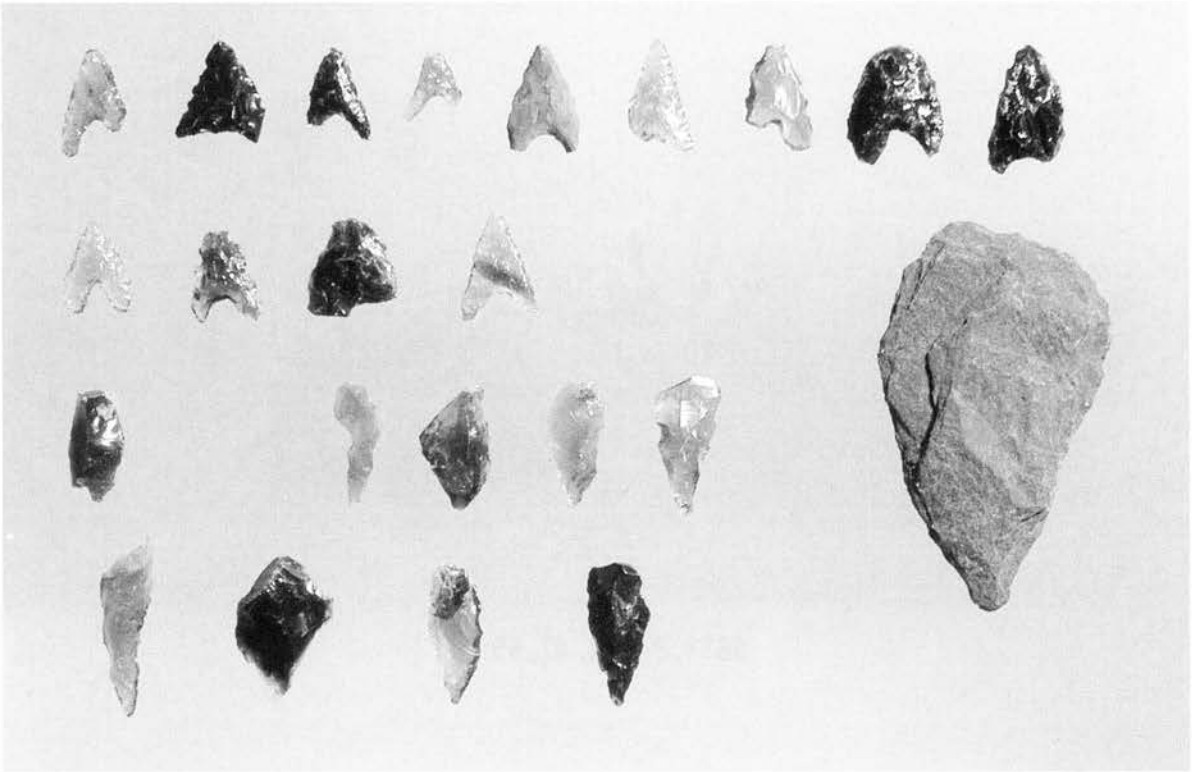


SB31, 52

T(寺所)地区　小形石器　S=4:5



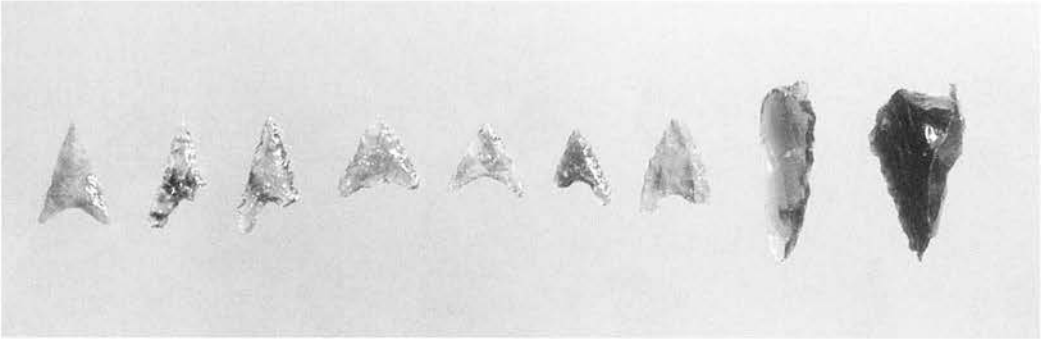
SB5, 6, 32, 61, 62



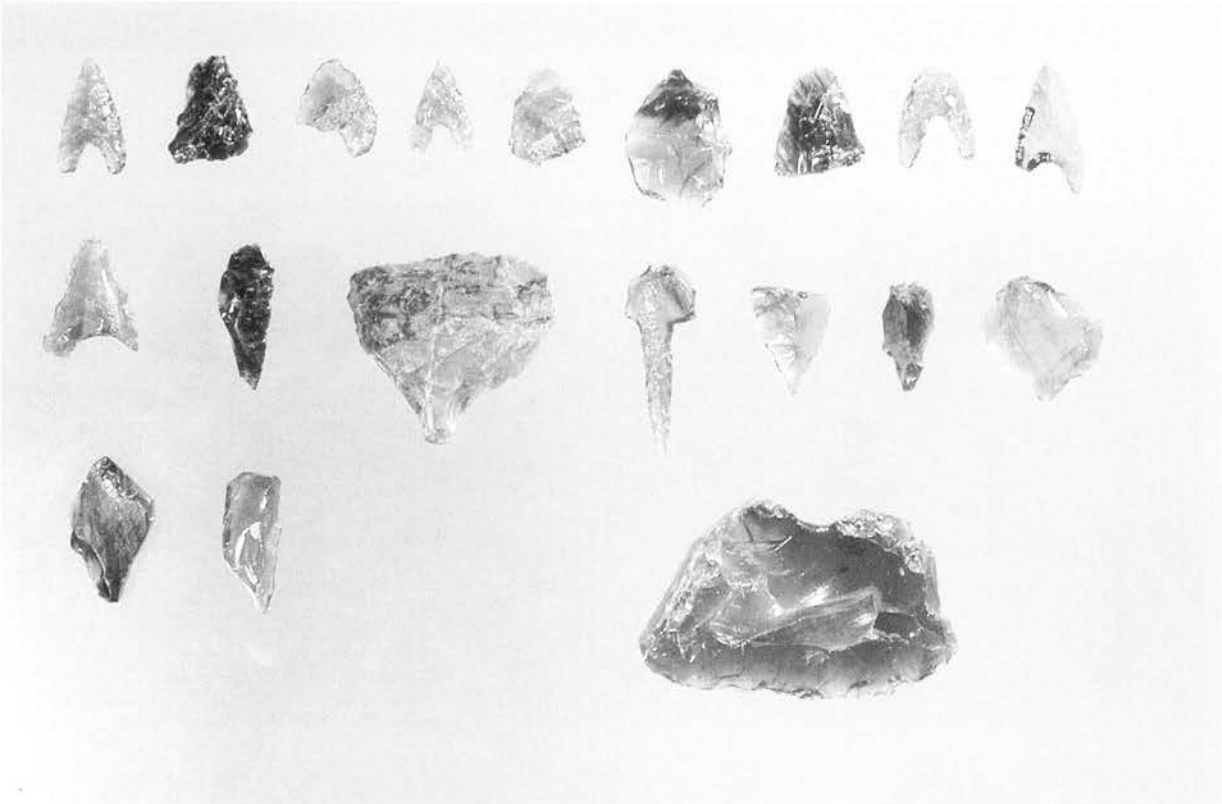
SB20, 25, 28, 29, 37, 51, 56

T(寺所)地区　小形石器　S=4:5

図版14

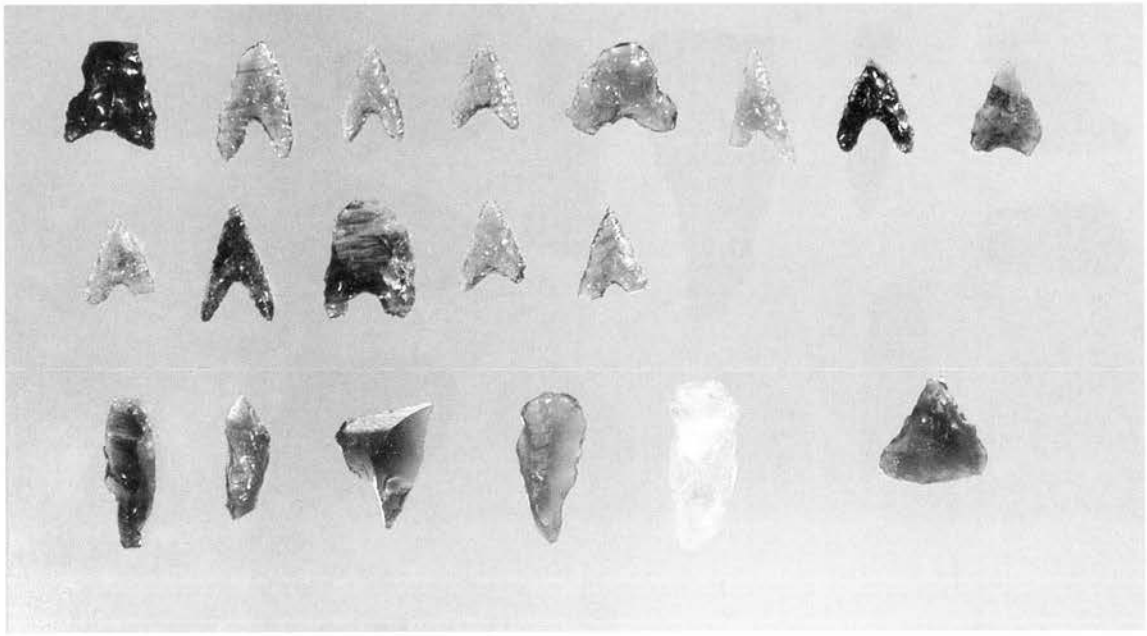


SB50, 55



SB11, 34, 36, 42, 59, 55

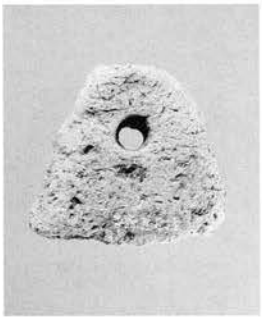
T(寺所)地区　小形石器　S=4:5



SB2, 16, 18
SK17, 20, 21, 31, 50, 87, 122, 172
グリッド出土

1埋甕

遺構外

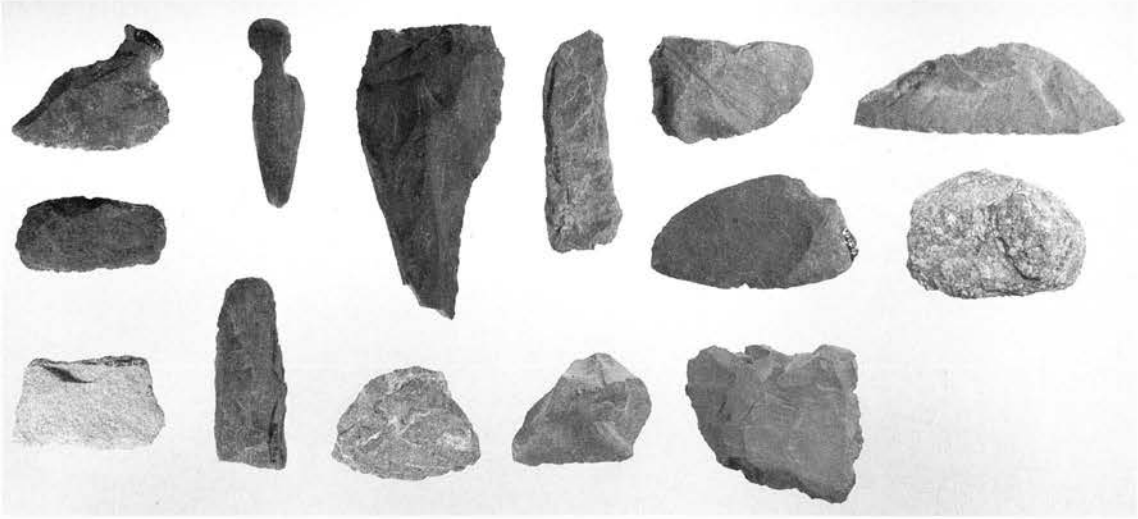


SB8

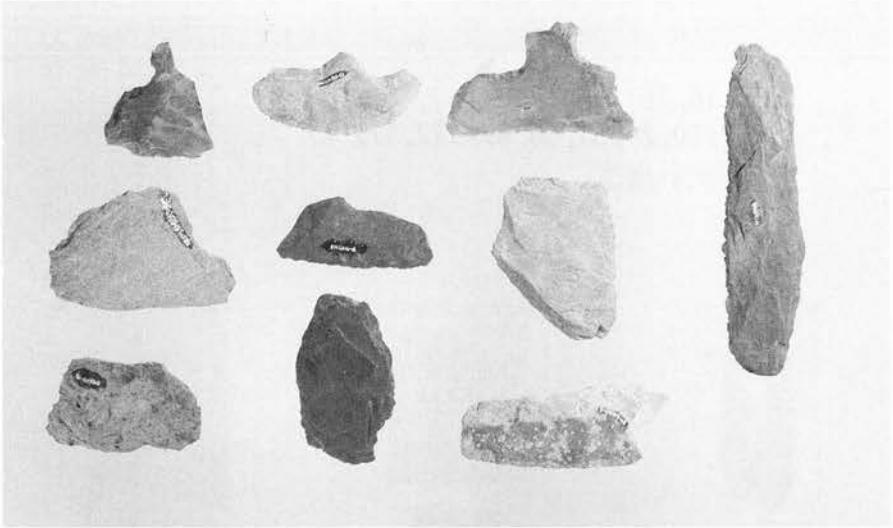
SB37　pit3

T(寺所)地区　小形石器　S=4:5

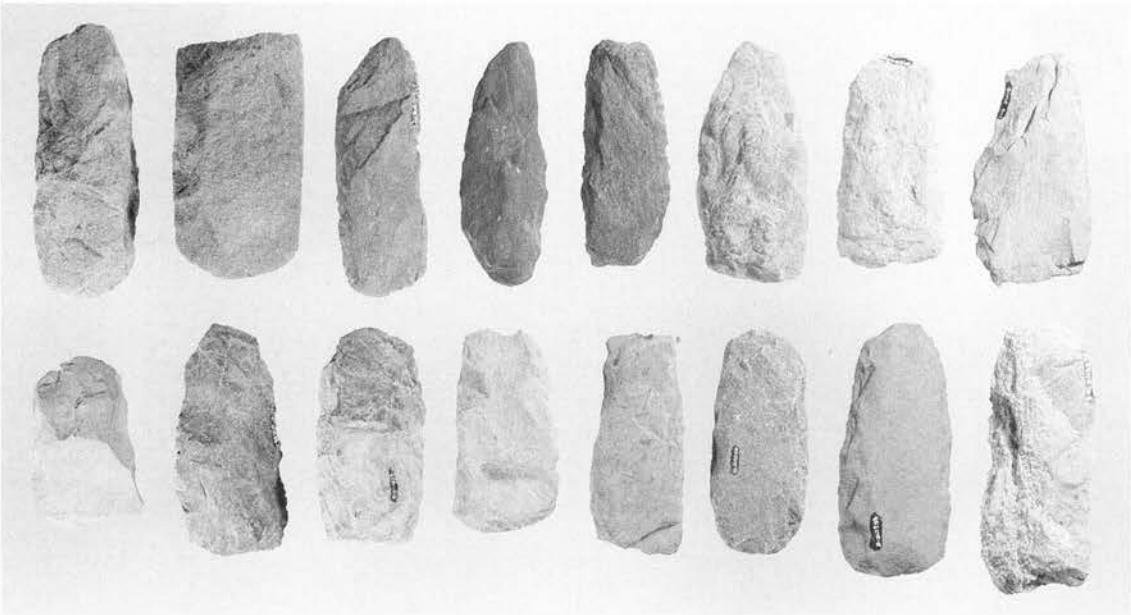
図版16



SB11, 34, 36

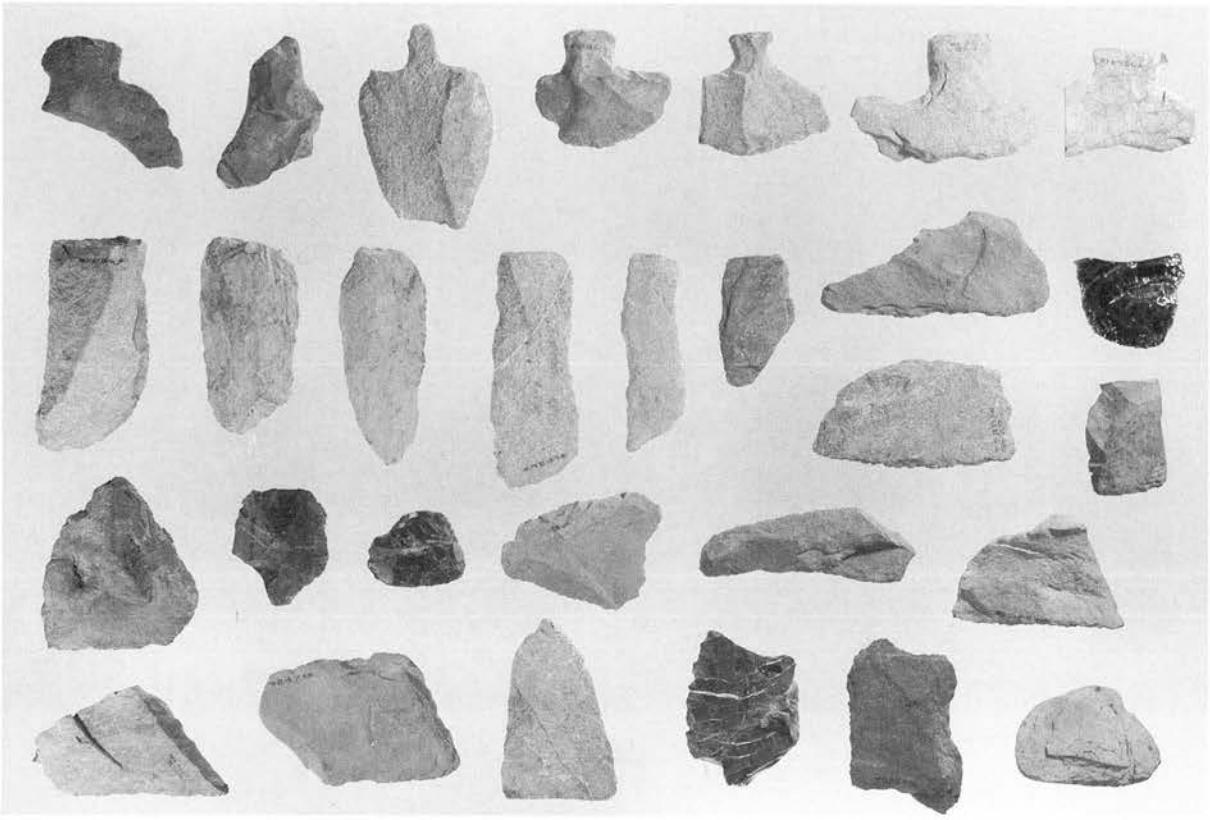


SB6, 61

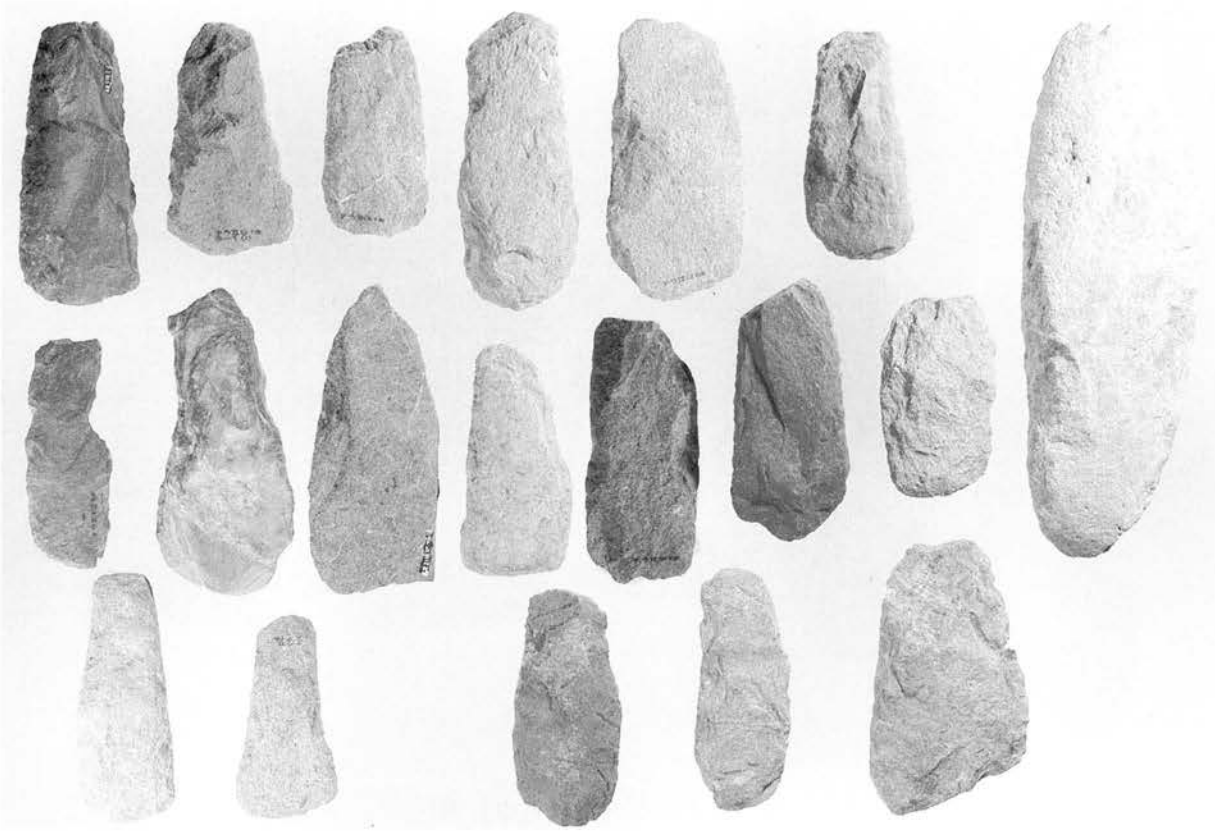


SB5・6, 6, 32, 61

T(寺所)地区　中形石器　S=1:3



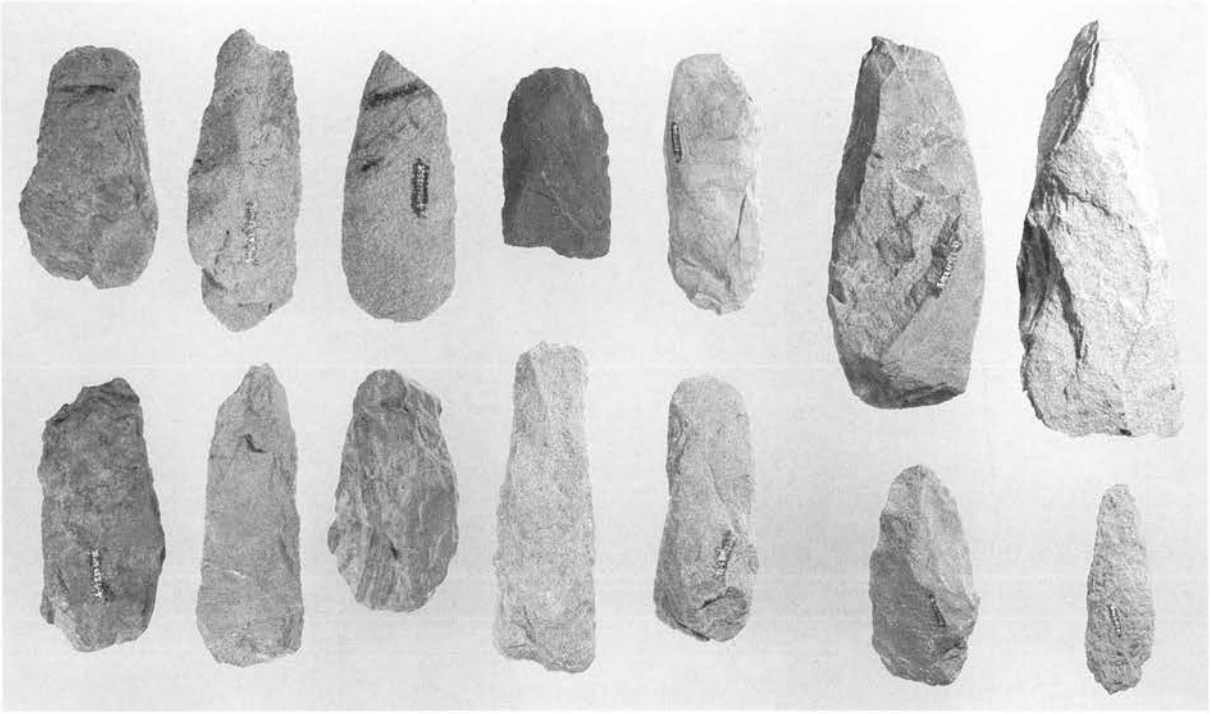
SB8, 9, 12, 21, 26, 30, 45, 47, 64



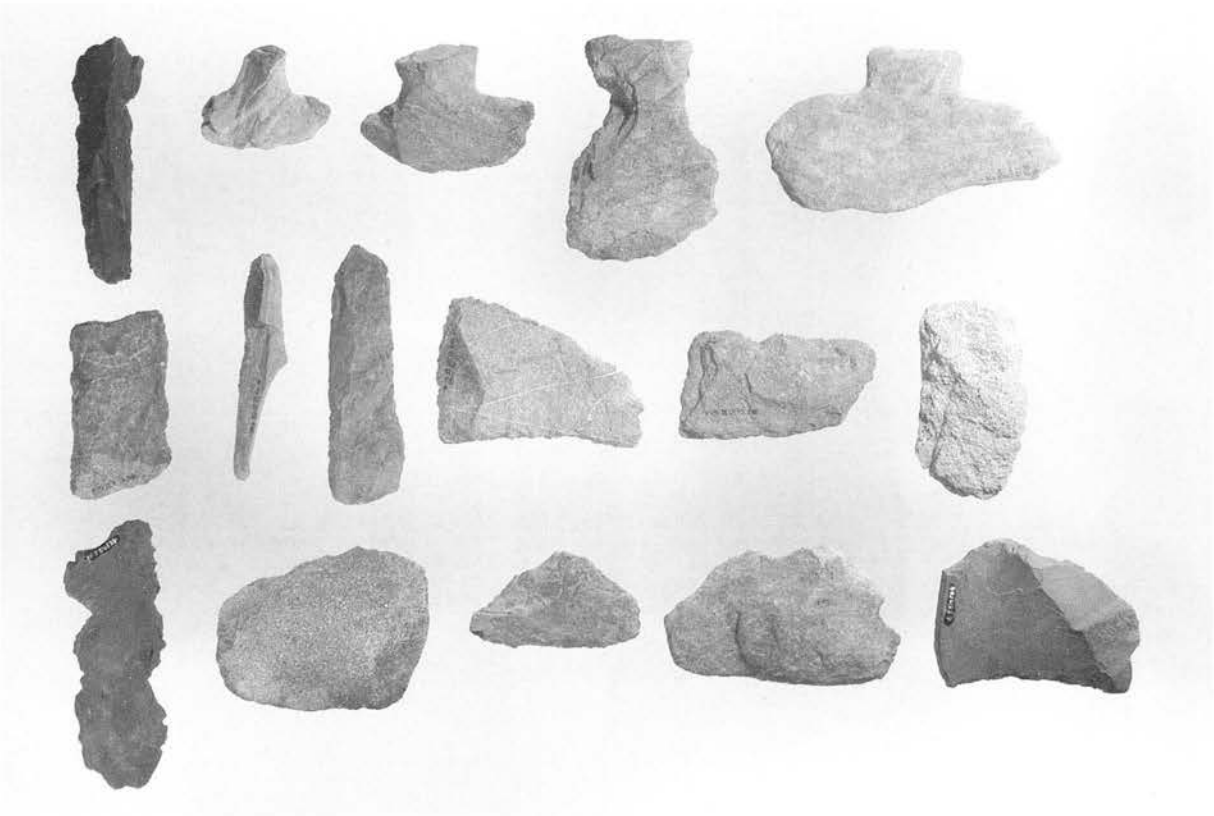
SB5, 8, 12, 21, 23, 26, 27, 45, 47, 53

T(寺所)地区　中形石器　S=1:3

図版18

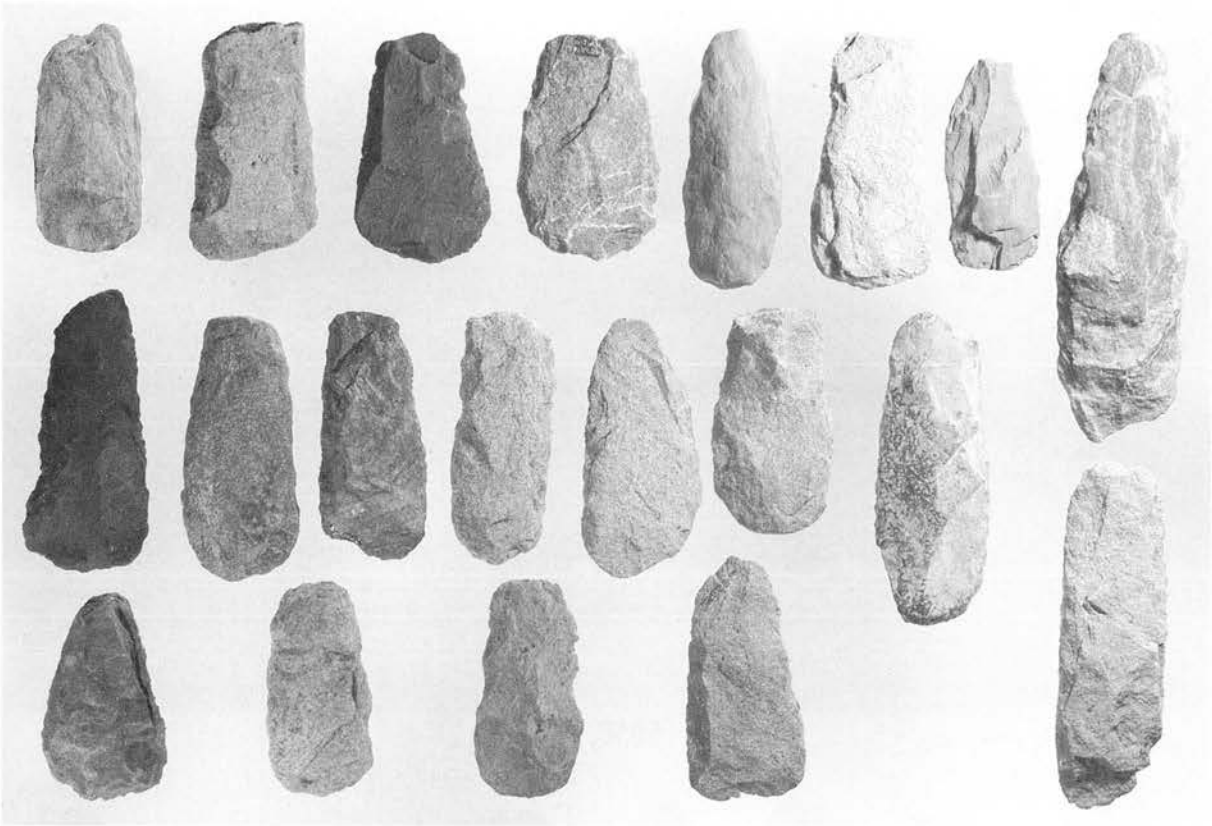


SB61

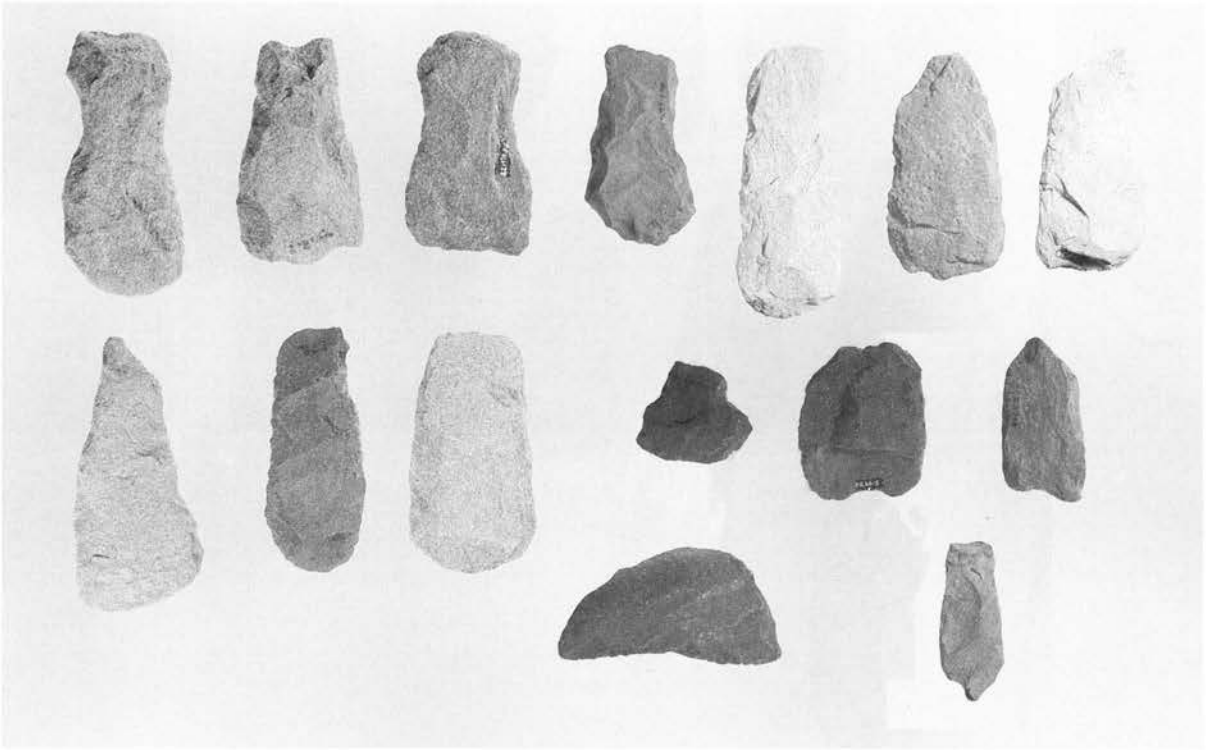


SB13, 25, 28, 29, 37, 51, 56

T(寺所)地区　中形石器　S=1:3



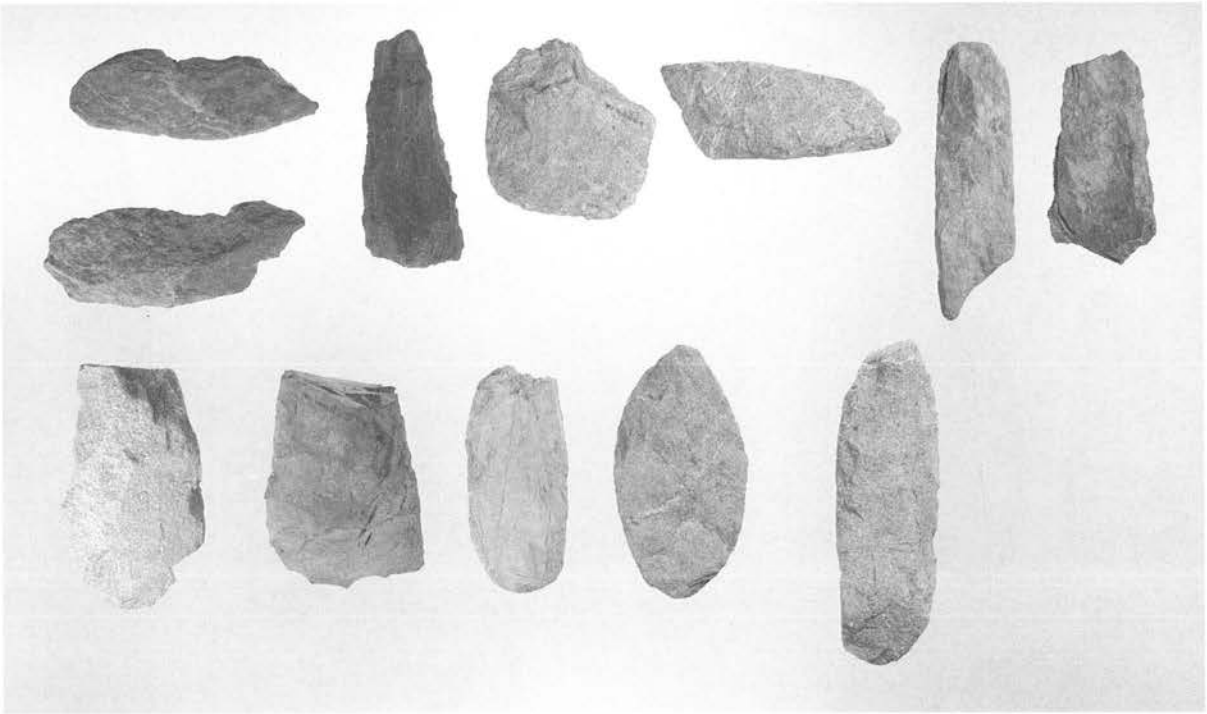
SB25, 28, 29



SB13, 19, 24, 27, 39, 41

T(寺所)地区　中形石器　S=1:3

図版20

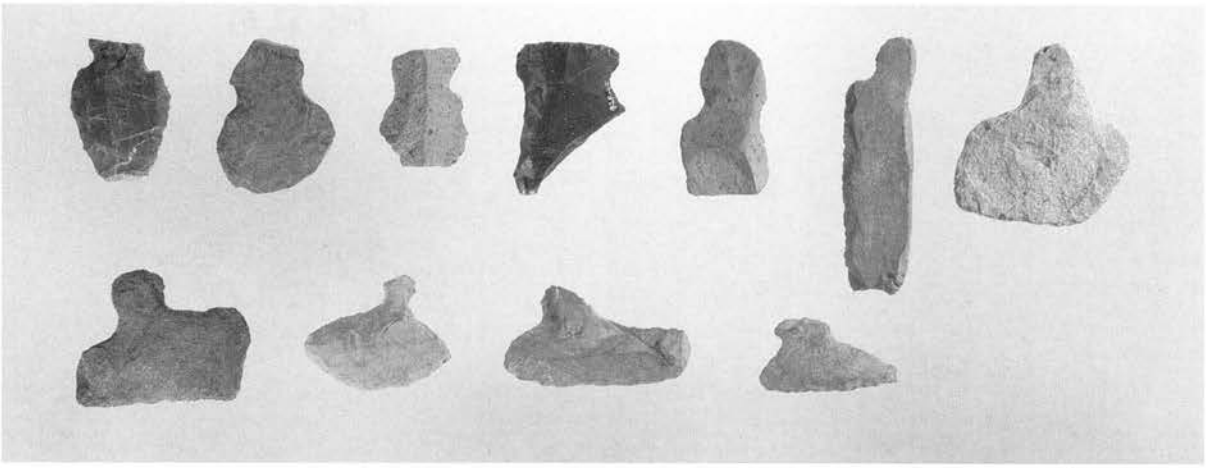


SB50, 55

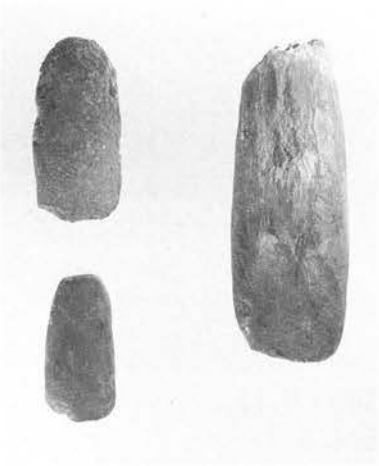
SB11, 34, 36, 42, 57, 59

T(寺所)地区　中形石器　S=1:3

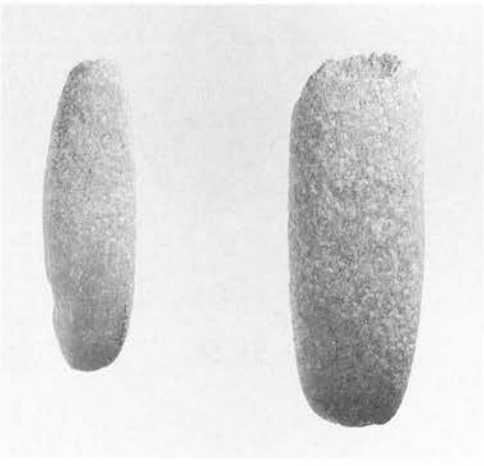
SB31, 28, 52



遺構外出土



SB34, 36, 57

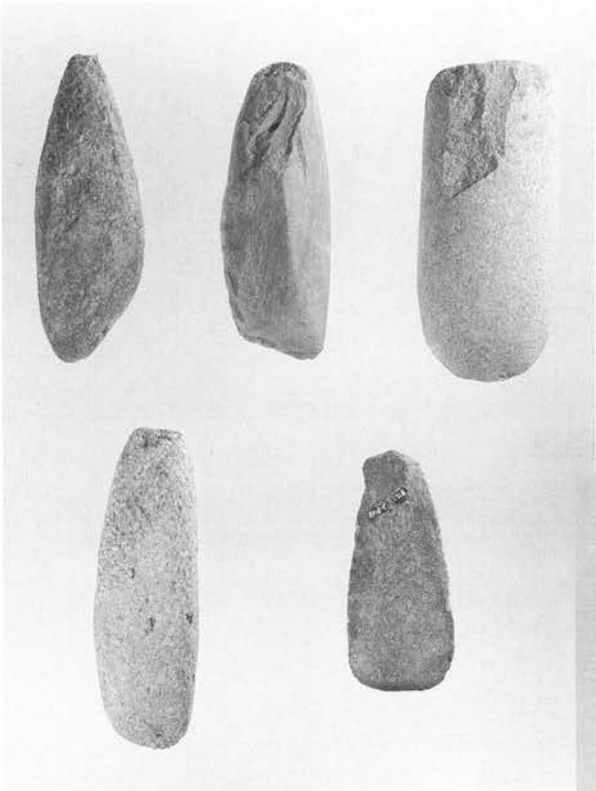


SB40, 58

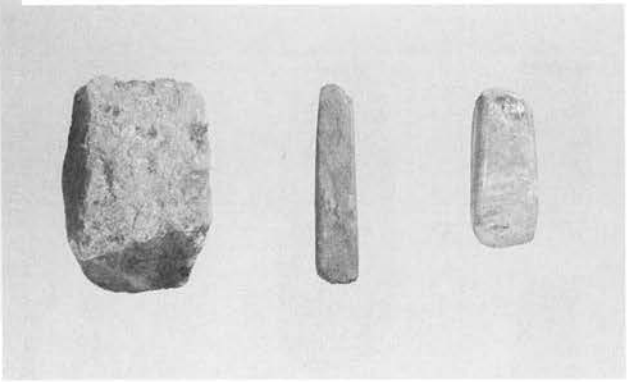
T(寺所)地区　中形石器　S=1:3

図版22

SB5, 32, 61

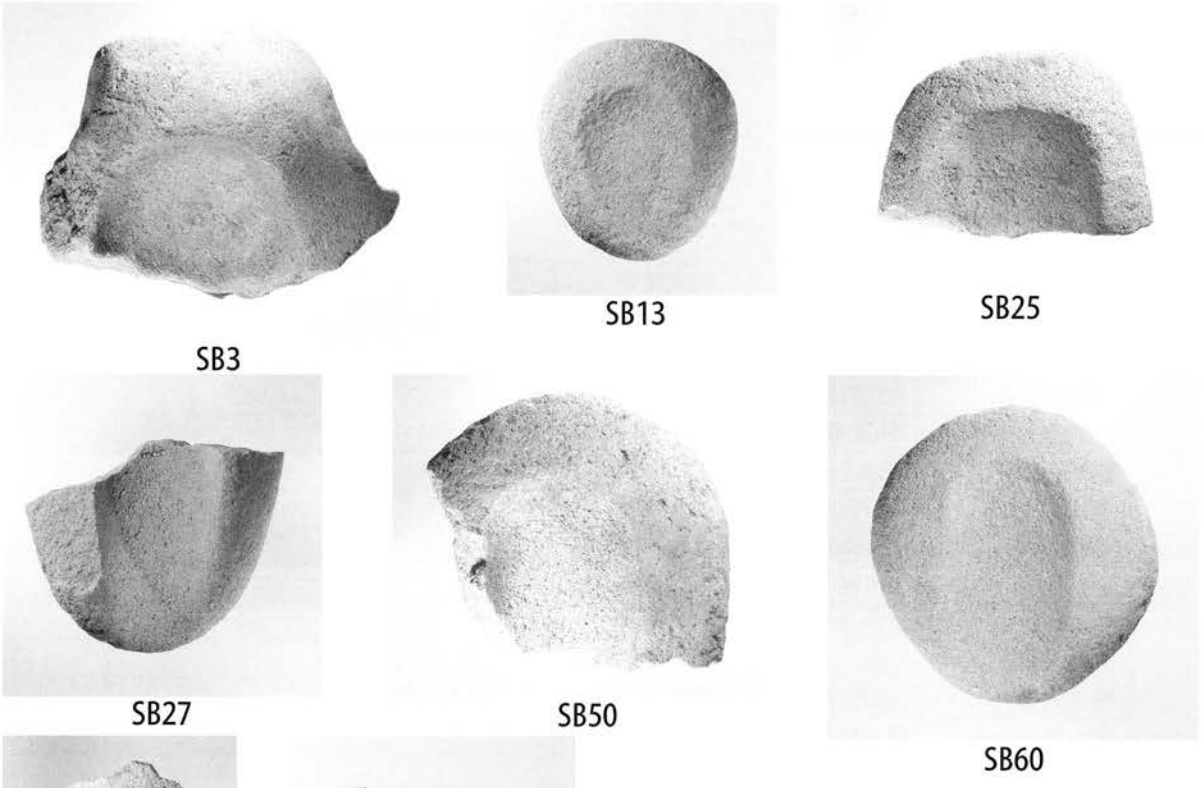


SB28, 29, 51, 56

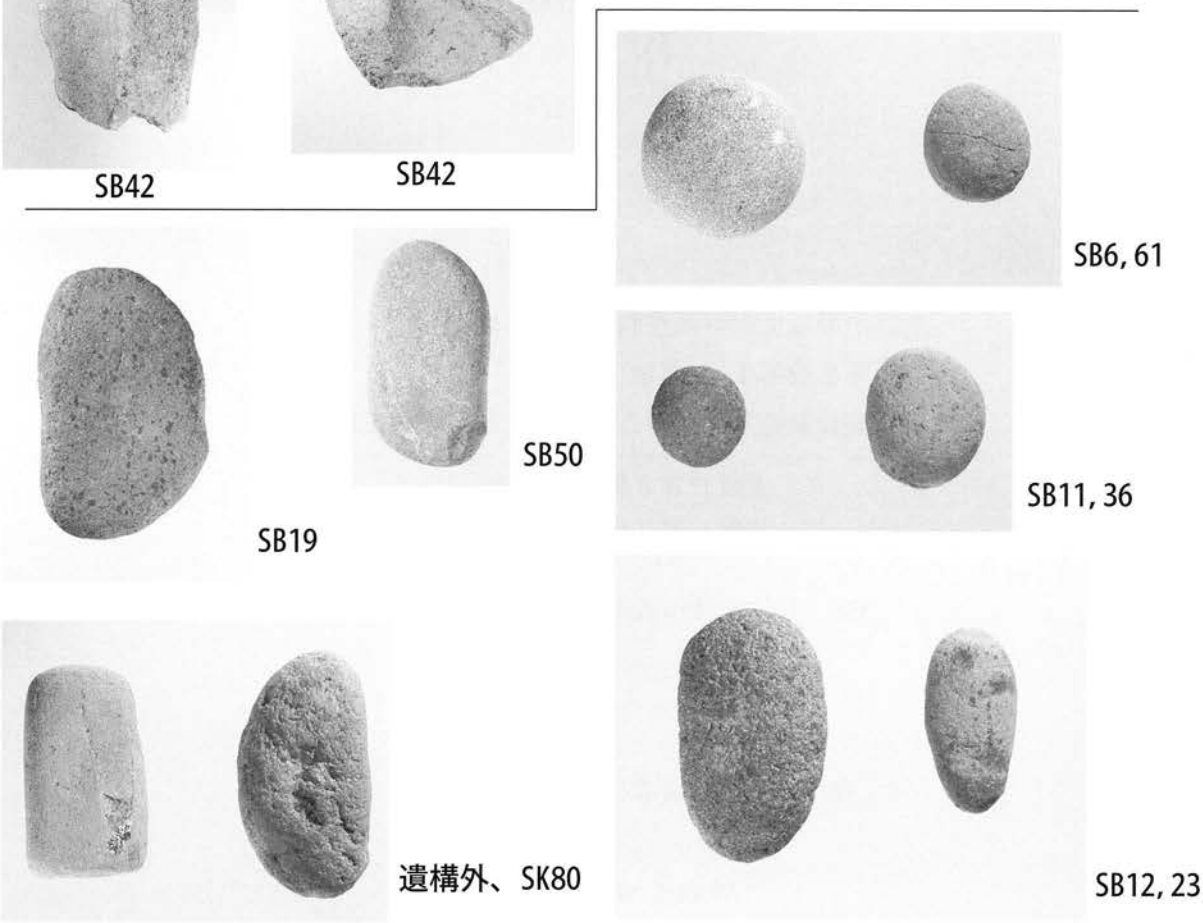


SB8・9, 12,
S=4:5

T(寺所)地区　中形石器　S=1:3



T(寺所)地区　大形石器　石皿　S=1:6



T(寺所)地区　大形石器　S=1:3

報告書抄録

ふりがな		てらどこだい２いせきⅠ（せっきへん）			
書名		寺所第２遺跡Ⅰ（石器編）			
副書題					
巻次					
シリーズ名		北杜市埋蔵文化財調査報告			
シリーズ番号		８			
編集者名		伊藤公明			
編集機関		北杜市教育委員会			
所在地		〒408-0115 山梨県北杜市須玉町大豆生田 961-1			
発行年月日		2005 年３月 31 日			
所収遺跡名		寺所第２遺跡			
概要	所在地	山梨県北杜市大泉町西井出 215 他			
	コード	市町村	19091	遺跡番号	5042
	位置	北緯 35° 51′ 10″ 東経 138° 23′ 23″（世界測地系による）			
	調査面積・期間	8,652 ㎡ 平成７年４月 25 日～平成８年３月５日			
	調査原因	山梨県営圃場整備事業 大泉地区西井出下第８工区施工			
	主な時代	縄文時代中期・平安時代			
	主な遺構	住居跡・土抗			
	主な遺物	縄文土器・石器 平安時代土師器・須恵器・灰釉陶器			
	特記事項	縄文時代中期環状集落 平安時代集落			

北杜市埋蔵文化財調査報告 第８集
寺所第２遺跡Ⅰ（石器編）
県営圃場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成 17 年３月 25 日 印刷
平成 17 年３月 31 日 発行

発 行 北杜市教育委員会

山梨県北杜市須玉町大豆生田 961-1
TEL(0551)42-1373

印 刷 鬼灯書籍株式会社

長野県長野市柳原 2133-5
TEL(026)244-0235

寺所第２遺跡遺構配置図　（S=1/500）

寺所第２遺跡遺構配置図　（S=1/500）